IS03

取扱説明書　詳細版



au by KDDI

ごあいさつ

このたびは、IS03をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、IS03に付属する『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。



IS03に付属する『取扱説明書』では、主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本書をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』と『取扱説明書詳細版』(本書)のPDFファイルをauホームページに掲載しています。

http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

オンラインマニュアル

auホームページでは、本書を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

http://www.au.kddi.com/manual/index.html

■For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual 英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.

簡易英語版/簡易中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

IS03をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にauに送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- IS03は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。

目次

電話帳 69

メール 77

インターネット 111

マルチメディア 119

ワンセグ 147

ファイル管理 159

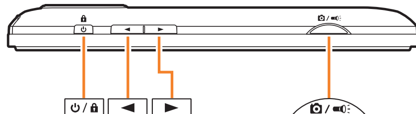
アプリケーション 173

安全上のご注意

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。



■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどをタップ(▶P.38)する操作を、[(項目などの名称)]と省略して表記しています。

また、本書では縦画面表示からの操作を基準に説明しています。横画面表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。

本書でのその他の操作と表記については、「機能利用中の操作」(▶P.39)をご参照ください。

例：電話帳を新規作成する場合

1 メインメニューで[電話帳]→[≡]→[新規作成]



memo

◎各機能のお買い上げ時の設定については、「設定項目一覧」(▶P.279)をご参照ください。

◎本書では、ロック解除の方法をロックNo.を入力する方法で表記しています。

◎本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

◎本書では「microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル(同梱)」およびオプションの「シャープmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル01」の名称を、「microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル」と省略しています。

◎本書では「microUSB-USB変換ケーブル(試供品)」およびオプションの「シャープmicroUSB-USB変換ケーブル01」の名称を、「microUSB-USB変換ケーブル」と省略しています。

■ 掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

実際の画面



本書の表記例



免責事項について

◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
◎本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■Androidマーケットについて

◎アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
◎万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

パケット通信料についてのご注意

◎IS03は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。
◎IS03でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。(「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。)
また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール(XXX@ezweb.ne.jp)の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。(「Eメール(XXX@ezweb.ne.jp)」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。)
※Wi-Fi接続の場合はパケット通信料はかかりません。(Eメール(XXX@ezweb.ne.jp)はWi-Fi接続でのご利用はできません。)

安全上のご注意

■ **安全にお使いいただくために必ずお読みください。**

●この「安全上のご注意」には、IS03を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

●図記号の意味は以下のとおりです。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■IS03本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブル、周辺機器共通



必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



指示

必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

IS03専用および共通周辺機器

- 電池パック（SHI03UAA）
- microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル（SHI01HVA）
- microUSB-USB変換ケーブル（試供品）
- microUSB-USB変換ケーブル（SHI01HUA）（別売）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
- AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
- AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
- AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
- AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
- AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
- AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
- AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
- AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
- AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
- AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

海外で充電するときは必ず共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。AC Adapter MIDORI／AO／SHIRO／MOMO／CHA／REST／RANGERS／CHARGY／WORLD OF ALICE／KiiRollは共通ACアダプタ02と共通の仕様です。



禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。


指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にIS03の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（おサイフケータイ®の機能をロックされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。）


禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。


禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。


禁止

外部接続端子やイヤホン端子、およびmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子やイヤホン端子、およびmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。


禁止

指定のACアダプタ（別売）をコンセントに差し込む場合やmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルまたはmicroUSB-USB変換ケーブルを接続する場合、電源プラグや接続端子に金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。


禁止

カメラのレンズに直射日光などをあてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。



警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。


禁止

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。


禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。


分解禁止

IS03はソフトウェアも含め、お客様による分解・改造・変更・修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりIS03またはソフトウェアなどに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。


指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。


禁止

IS03が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。


水濡れ禁止


濡れ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブル、電池パックを抜いてください。また、身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。


指示

外部接続端子やイヤホン端子、およびmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品や電池パック・au ICカード・microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル・microUSB-USB変換ケーブル・microSDメモリカード・イヤホン端子カバーの誤飲で窒息するなど、事故や傷害などの原因となる場合があります。また、テレビアンテナの取り扱いにもご注意ください。



金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に電池パック、microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブルの接続端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。



使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用を中止してください。異常が起きた場合、充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してください。またmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルまたはmicroUSB-USB変換ケーブルをご使用の場合はIS03や充電用機器（別売）、パソコンなどから抜き、熱くないことを確認してください。その後IS03の電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。



外部から電源が供給されている状態のIS03本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）・microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル・microUSB-USB変換ケーブルに、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



電池パックカバーを外したまま使用しないでください。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。



Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。IS03のBluetooth®機能は日本国内での無線規格およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。



Wi-Fi（無線LAN機能）は日本国内でご使用ください。IS03のWi-Fi（無線LAN機能）は日本国内での無線規格およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。



IS03本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）やmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、またはmicroUSB-USB変換ケーブルをつながないでください。発火・感電の原因となります。

■IS03本体について



警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。



航空機内での携帯電話の使用（電波OFFモード含む）は法律で禁止されています。電源をお切りください。IS03とパソコンをmicroUSB-USB変換ケーブルで接続すると、IS03の電源が自動的に入りますので、航空機内では接続しないでください。


指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。IS03とパソコンをmicroUSB-USB変換ケーブルで接続すると、IS03の電源が自動的に入りますので、病棟内では接続しないでください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。


指示

高精度な電子機器の近くではIS03の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）


禁止

ピクチャーライトをご使用になる場合、ピクチャーライトを人の目の前で発光させないでください。また、ピクチャーライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にピクチャーライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。


禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてピクチャーライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。


指示

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。


指示

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビ（ワンセグ）を見たり、音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。


禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信をしないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作などの影響を与えることがあります。


注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。


禁止

ステレオイヤホン（市販品）やハンドストラップ、テレビアンテナなどを持ってIS03本体を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだハンドストラップは使用しないでください。


禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。


禁止

夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。IS03が熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、IS03本体が変形し故障の原因となる場合があります。


指示

長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。


指示

FMトランスミッターは日本国内でご使用ください。FMトランスミッター機能は、日本国内では無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（ディスプレイ枠部）	PC／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池パックカバー	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
外部接続端子カバー	エラストマー樹脂	アクリル系塗装処理
イヤホン端子カバー	エラストマー樹脂	なし
イヤホン端子飾り（イヤホン端子カバー装着時）	PA樹脂	なし
ハンドストラップ取付口飾り	PA樹脂	なし
	SUS	なし
テレビアンテナ	PA樹脂	なし
	黄銅	クロムメッキ
	エラストマー樹脂	なし
	SUS	クロムメッキ
	SUS	ニッケルメッキ
	亜鉛ダイカスト	ニッケルメッキ
電源キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
音量UP／DOWNキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
シャッターキー	アルミ	アルマイト処理
ディスプレイ	強化ガラス	アクリル系ハードコート処理
ディスプレイ飾り	PC／ABS樹脂	なし
受話口	SUS	なし
ピクチャーライトレンズ	アクリル樹脂	なし
カメラレンズ	アクリル樹脂	ハードコート処理
カメラレンズ位置決め	ABS樹脂	なし
カメラ飾りリング	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
スピーカー	SUS	ニッケルメッキ（本体色ホワイトのみクロムメッキ）



人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。



キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。



外部接続端子やイヤホン端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、通常は外部接続端子カバーやイヤホン端子カバーを開けたままにしないでください。ほこり・水などが入り、故障の原因となります。



砂浜などの上に直に置かないでください。受話口・スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、IS03本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。



心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。



受話口部やスピーカー部の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部などに異物がないかを必ず確かめてください。



テレビアンテナを伸ばした状態でIS03を振り回さないでください。傷害やテレビアンテナの変形・破損の原因となります。



テレビ（ワンセグ）視聴時、FMトランスミッター送信時以外ではテレビアンテナを格納してください。テレビアンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり、思わぬけがの原因となります。



テレビ（ワンセグ）視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。IS03本体一部が温かくなり、火災・やけど・故障の原因となります。



ボールペンや鉛筆など先の尖ったものでタッチパネル操作を行わないでください。ディスプレイの破損の原因となります。



爪先でタッチパネル操作を行わないでください。爪が割れるなど、けがの原因となります。

■電池パックについて



IS03の電池パックはリチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。



誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などのおそれがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。



電池パックのプラス(+)とマイナス(−)をショートさせないでください。



電池パックをIS03本体に接続するときは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を十分にご確認してから接続してください。



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。



お客様による分解・改造・修理やハンダ付けはしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。



落としたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。



持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピン)などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。



内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。



電池パックをIS03本体から取り外すときは、PULLタブまたは突起部を持ち、上方へ持ち上げて外してください。ペンなどの先の細いものを差し込んで外そうとした場合、発火や破損の原因となります。



誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちにIS03本体の電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。



ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。



漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。



電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について



誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）／AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）／AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）／AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。



指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合は、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器（別売）が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。ヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。



指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。



お手入れをするときには、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。



車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。



充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。



誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。



充電は安定した場所で行ってください。傾いた場所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。



濡れた電池パックを充電しないでください。



風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。


指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。


禁止

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。


禁止

IS03本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルについて


警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。**


プラグをコンセントから抜く

長時間使用しない場合は、microUSBコネクタをIS03本体から抜いてください。また、指定の充電用機器（別売）のコネクタをmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。


注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。**


禁止

microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルの接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどが内部に入ったり、触れたりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。


指示

ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。また、傷ついたケーブルは使用しないでください。


指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルには、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	熱可塑性ウレタン樹脂	なし
microUSB側コネクタカバー	熱可塑性ウレタン樹脂	なし
microUSB側先端	ステンレス	ニッケルメッキ
18芯側コネクタカバー	ABS	なし
18芯側先端	銅合金	ニッケルメッキ

■microUSB-USB変換ケーブルについて


危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などのおそれがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。**


指示

ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告・注意表示を厳守し、各取扱説明書の記載内容に従って正しくお使いください。


注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。**


禁止

microUSB-USB変換ケーブルの接続端子に液体・金属片・燃えやすいものなどが内部に入ったり、触れたりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。


指示

ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。故障・感電・火災の原因となります。また、傷ついたケーブルは使用しないでください。


指示

ケーブルを抜き差しするときは、必ずUSBコネクタを持ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルの破損や故障の原因となります。


指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

microUSB-USB変換ケーブルには、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	熱可塑性ウレタン樹脂	なし
microUSB側コネクタカバー	エラストマー樹脂	なし
microUSB側先端	銅合金	ニッケルメッキ
USB側コネクタカバー	エラストマー樹脂	なし
USB側先端	銅合金	ニッケルメッキ

■au ICカードについて

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。


指示

au ICカードをIS03に取り付け・取り外しをするときは、手や指を傷つけないようご注意ください。


指示

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。


分解禁止

au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。


禁止

au ICカードを電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。




禁止

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。


禁止

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。


禁止

au ICカードのIC（金属）部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。内部データの消失・故障の原因となります。


禁止

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。


禁止

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。


水濡れ禁止

au ICカードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。


禁止

au ICカードのIC（金属）部分を傷つけないでください。故障の原因となります。


禁止

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。


禁止

au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。


指示

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤飲で窒息したり、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ IS03本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル、microUSB-USB変換ケーブル、周辺機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。周囲温度5℃～35℃、周囲湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。
  調査の結果、極端な温度・湿度条件下での使用による故障と判明した場合は、保証の対象外となり、修理ができません。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子やイヤホン端子、およびmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルの接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は強い力を加えて端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中や通話中、カメラ機能動作中、テレビ(ワンセグ)視聴中など、ご使用状況によってはIS03本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 使用中、IS03が高温となった場合、IS03本体の保護のため一時的に一部機能を停止することがあります。
- 電池パックはIS03の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ IS03本体について

- 充電中や通話中、カメラ機能動作中、テレビ(ワンセグ)視聴中は、ご使用状況によってはIS03本体の一部が温かくなりますので、手や顔などが触れる場合はご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- キーの表面に爪や硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や故障の原因となります。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- IS03本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のIS03が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 電池パックカバー裏に貼ってあるシールは、はがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- IS03に登録された電話帳・メール・ブックマーク・お客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。
  万一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- IS03に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- IS03はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- IS03で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、IS03本体が損傷するおそれがあります。
- テレビ(ワンセグ)視聴中など、テレビアンテナを伸ばしたり、立てた状態で電話に出る場合は、特にテレビアンテナの先端部分が周囲の方々へ危害など及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、カメラ機能・テレビ(ワンセグ)視聴を繰り返し長時間連続作動させた場合、IS03本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- IS03に磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- IS03を永久磁石(磁気ネックレス・バッグの留め金など)/家庭電化製品(テレビ、スピーカーなど)の強い磁気を帯びたものに近付けないでください。IS03そのものが磁気を帯びたとき(着磁または帯磁と呼びます)は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、温度が急激に変化するような場所で使用された場合、IS03内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、「明るさを自動調整」または「明るさ自動調整」をONにしても、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーを指でふさいだり、近接センサーの上にシールなどを貼ると、通話時にバックライトがすぐに消灯して、タッチパネルや電源キーが操作できなくなります。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- IS03は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 外部接続端子やイヤホン端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホン端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- IS03は、防水仕様になっておりません。水をかけないでください。
- 撮影などしたフォト/ムービーデータや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- IS03は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットなどを使用した通話以外の機能(メール、カメラなど)の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- ポケットやかばんなどに入れる際は、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材を使用しているストラップは、ディスプレイに触れると傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- ポケットやかばんなどに入れる際は、必ずテレビアンテナを格納してください。また、テレビアンテナを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は1本の指(ピンチ操作の場合のみ2本の指)で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いものや爪や金属などの硬いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイの損傷や、破損の原因になる場合があります。

- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護シートや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、ほこりなどが付着していると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合がありますので、ご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、IS03本体から外し、ビニール袋などに入れて高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使用できる時間が、次第に短くなります。目安として、十分充電しても使用できる時間が購入時の半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 不要な電池パックは普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要になった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。)
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを電源プラグに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ microUSB-18芯(充電器)変換ケーブルについて

- 高温、低温下での充電は十分な容量が得られません。正しく充電できるまで充電待機状態となります。充電可能な範囲内となる場所(周囲温度5℃～35℃)へ移動してください。
- 充電中、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。指定のACアダプタ(別売)本体に電源プラグを収納してください。けがなど事故の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを電源プラグに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- ケーブルを持ってIS03をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- IS03の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間が長くなります。
- 長時間ご使用にならなかった電池パックを充電したときは、初回の充電時間が長くなることがあります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

■ microUSB-USB変換ケーブルについて

- microUSB-USB変換ケーブルをIS03に巻きつけて使用しないでください。
- ケーブルを持ってIS03をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- microUSB-USB変換ケーブルのUSBコネクタをIS03やパソコンなどに接続するときは、奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。また、接続端子に対して平行になるように抜き差ししてください。故障や動作不具合の原因となります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

- 通信中や充電中などご使用状況によっては温かくなることがありますが異常ではありません。
- 一般電話･テレビ･ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン･シンナー･アルコール･洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- IS03の故障･修理･その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影･公表することは、その人の肖像権の侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- 撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。
- 撮影時にレンズやピクチャーライトに指がかからないようにご注意ください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色･焼付けを起こすことがあります。

■ 著作権／肖像権について

- お客様がIS03で撮影･録音したものを複製･改変･編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用･改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影･録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の対象となっている画像を転送することはできません。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 音楽機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽やテレビ（ワンセグ）などを視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
- 雨の中や水に濡れるような場所では使用しないでください。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失･破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難･紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにシール･ラベルなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC（金属）部分に触れないようにご注意ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

IS03をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② auお客様センター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	画面ロックや遠隔ロック、電話帳制限などの設定／解除をする場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、IS03には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「おサイフケータイ ロック設定」	設定方法は、「おサイフケータイ®の機能をロックする」(▶P.190)をご参照ください。
「電話帳制限」	設定方法は、「各機能の利用を制限する」(▶P.220)をご参照ください。
「遠隔ロック」	設定方法は、「遠隔ロックを設定する」(▶P.218)をご参照ください。
「フォルダシークレット」	設定方法は、「メールボックス画面でできること」(▶P.85)をご参照ください。
「シークレット設定」	設定方法は「送受信履歴のメニューを利用する」(▶P.90)をご参照ください。

PINコードについて

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。(▶P.221「UIMカードロックを設定する」)

- お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、メインメニューで[設定]→[現在地情報とセキュリティ]→[UIMカードロック設定]→[UIMカードをロック]のチェックボックスにチェックを入れて有効に設定すると、入力が必要な設定に変更できます。
  なお、「UIMカードをロック」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。
- お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「UIM PINの変更」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、「UIM PINの変更」で新しくPINコードを設定してください。(▶P.221「UIMカードロックを設定する」)
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。


memo

◎PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のためIS03が再起動することがあります。
◎「PINコード」は「オールリセット」(▶P.223)を行ってもリセットされません。

〈IS03の記憶内容の控え作成のお願い〉

● ご自分でIS03に登録された内容や、外部からIS03に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
IS03のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消失したり変化することがあります。
※控え作成の手段
電話帳などの文字情報やダウンロードした辞書は、microSDメモリカードにバックアップすることをおすすめします。メール添付を利用してデータを個別にパソコンに転送することもできます。
ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

■ **お知らせ**
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどでお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用する場合のお願い

周波数帯について

IS03のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1

- **Bluetooth®機能:2.4FH1**
IS03本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

2.4DS4/OF4

- **無線LAN機能:2.4DS4/OF4**
IS03本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

Bluetooth®についてのお願い

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

●Bluetooth®ご使用上の注意

IS03のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業･科学･医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. IS03を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS03と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS03の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い

- 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN機能は日本国内での無線規格およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品･AV･OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 近所に複数のアクセスポイントがあったり、電気雑音の影響を受けると、通信などが阻害されることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 航空機内での使用はできません。Wi-Fi対応の航空機内であっても、必ず電源を切ってください。

●無線LANご使用上の注意

IS03の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業･科学･医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

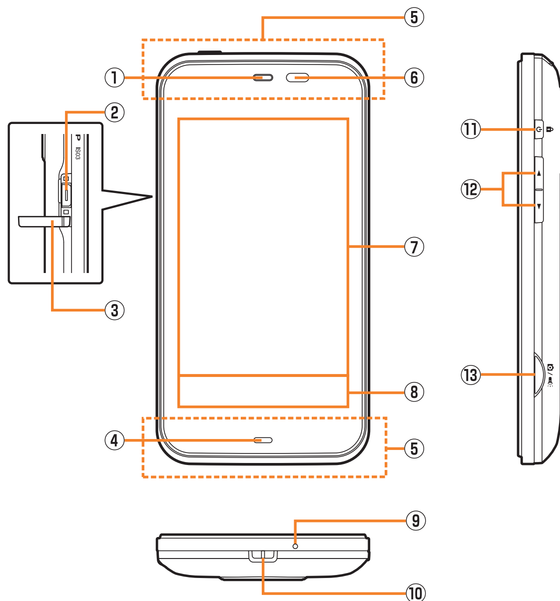
1. IS03を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS03と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS03の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。


memo

◎ IS03はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

ご利用の準備

各部の名称と機能



① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。

② **外部接続端子**
microUSB-18芯(充電器)変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブル接続時に使用します。

③ **外部接続端子カバー**

④ **充電/着信ランプ**
充電中に赤色で点灯します。
着信時、メール受信時には設定内容に従って点滅します。

⑤ **内蔵アンテナ部**
通話時、インターネット利用時、Wi-Fi利用時、Bluetooth®機能利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください(Bluetooth®機能、無線LAN機能は、GPS測位機能は本体上部のみ)。また、内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通話/通信品質が悪くなります。

⑥ **近接センサー/光センサー**
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。光センサーは周囲の明るさを検知して、ディスプレイ(メインエリア)の明るさを調整します。

⑦ **ディスプレイ(メインエリア)**

⑧ **ディスプレイ(サブエリア)**
ディスプレイ(メインエリア)点灯時にはタッチキーが表示されます。ディスプレイ(メインエリア)消灯時には、電池残量や日時などが表示されます。(▶P.46「ディスプレイ(サブエリア)の見かた」)

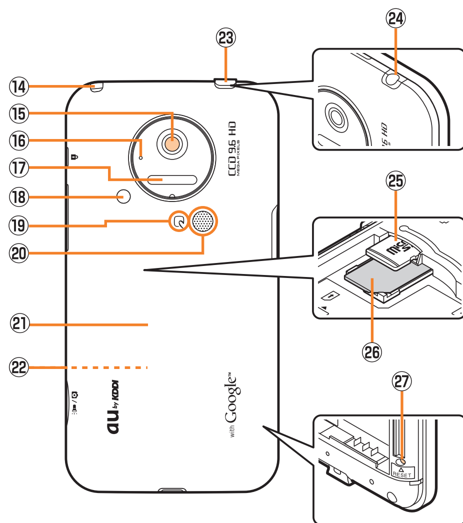
⑨ **送話口(マイク)**
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。

⑩ **ハンドストラップ取付口**

⑪ **電源キー**
電源ON/OFFやスリープモードの起動/解除に使用します。

⑫ **◄ ► 音量UP/DOWNキー**
音量を調節します。
マナーモードの変更にも使用します。

⑬ **シャッターキー**
フォト・ムービーの撮影時に使用します。
デスクトップで長押しするとカメラを起動します。
ロック解除画面で長押しすると、ピクチャーライトが点灯します。



⑭ **テレビアンテナ**

テレビ（ワンセグ）を視聴するときに伸ばして使用します。また、FMトランスミッターの送信に使用します。

通話時やブラウザご利用時などに伸ばしても、通話やデータ通信に影響はありません。

⑮ **カメラ（レンズ部）**

⑯ **撮影ランプ**

カメラ･ビデオカメラ起動時に点滅します。

⑰ **赤外線ポート**

赤外線通信で、データの送受信を行います。

⑱ **ピクチャーライト**

セルフタイマー撮影時に点灯、点滅します。

⑲ **FeliCaマーク**

おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。

⑳ **スピーカー**

着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉑ **電池パックカバー**

㉒ **電池パック**

電池パックの取り外し／取り付けについては、「電池パックを交換する」（▶P.269）をご参照ください。

㉓ **イヤホン端子カバー**

㉔ **イヤホン端子**

ステレオイヤホン、イヤホンマイク接続時に使用します。

㉕ **microSDメモリカードスロット**

㉖ **au ICカード**

au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」（▶P.35）をご参照ください。

㉗ **リセットボタン**

リセットボタンについては、「リセットボタンで再起動する」（▶P.228）をご参照ください。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。赤色に点灯していた充電／着信ランプが消灯したら充電完了です。

■ ご利用可能時間

連続待受時間※1	約200時間※2
	約90時間※3
連続通話時間※1	約230分

※1 日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」（▶P.286）をご参照ください。
※2 Wi-Fi（無線LAN機能）を利用していないとき
※3 Wi-Fi（無線LAN機能）利用時

memo

◎ 充電中、IS03と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ 電池パックは、「安全上のご注意」（▶P.10）をよくお読みになってお取り扱いください。
◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
◎ 指定のACアダプタ（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。
◎ IS03の充電／着信ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
◎ 共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
共通ACアダプタ02（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。
◎ 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
◎ 外部接続端子カバーは、しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi機能、メール機能、カメラ機能、LISMO機能、ワンセグ機能、位置情報などの使用
- アプリケーションなどでスリープモードにならないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

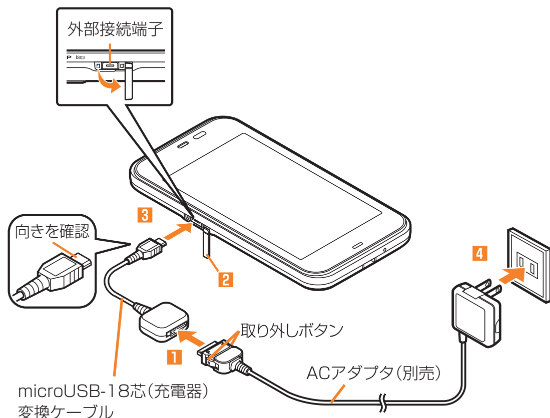
◎ 充電中、充電／着信ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、（十分）が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、使用時間も充電完了時より短くなります。
◎ アプリケーションや機能などのご利用状況により、電池パックの使用時間が短くなることがあります。

■ 指定のACアダプタ（別売）で電池パックを充電する

microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルと指定のACアダプタ（別売）が必要です。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。）

充電時間は約150分です

1 microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルに指定のACアダプタ（別売）を接続する



microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルに指定のACアダプタ（別売）の先端の形状を確認して接続します。

2 IS03の外部接続端子カバーを開ける

3 IS03にmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルを接続する

4 指定のACアダプタ（別売）をAC100Vコンセントに差し込む

根元まで確実に差し込んでください。
IS03の充電／着信ランプが赤色に点灯し、▯が表示されます。充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

5 充電が終わったら、IS03からmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルをまっすぐ引き抜く

6 IS03の外部接続端子カバーを閉じる

7 指定のACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

memo

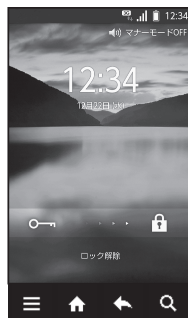
◎ microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルから指定のACアダプタ（別売）を取り外すには、指定のACアダプタ（別売）のコネクタ両側面にある取り外しボタンを押しながらまっすぐ引き抜いてください。
◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電／着信ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。
◎ IS03とパソコンをmicroUSB-USB変換ケーブルで接続しても充電ができます。IS03の「USB充電」（▶P.207）の設定を有効にしてください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 **⏻/🔒（2秒以上長押し）**

ロック解除画面が表示されます。
○━ を🔒にドラッグすると、ロックが解除されます。画面ロック（▶P.218）を設定している場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。



《ロック解除画面》


memo

◎ 電源を入れてから「Android™ au with Google™」のロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面には触れないようにしてください。「Android™ au with Google™」のロゴが表示されている間に画面を触った場合は、正常にタッチパネルが動作しない場合があります。
◎ ロック解除画面表示中は、ディスプレイ（サブエリア）をタッチしても操作できません。

電源を切る

1 **⏻/🔒（2秒以上長押し）**

携帯電話オプション画面が表示されます。
ロック解除画面で⏻/🔒を長押しすると、携帯電話オプション画面が表示されずに、電源が切れます。



《携帯電話オプション画面》

2 **［電源を切る］→［OK］**

スリープモードについて

⏻/🔒を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

■スリープモードを解除する

1 **スリープモード中に⏻/🔒**

ロック解除画面が表示されます。


memo

◎ 充電中に、スリープモードに移行することを防ぐことができます。詳しくは「スリープモードの設定をする」（▶P.184）をご参照ください。

初期設定を行う

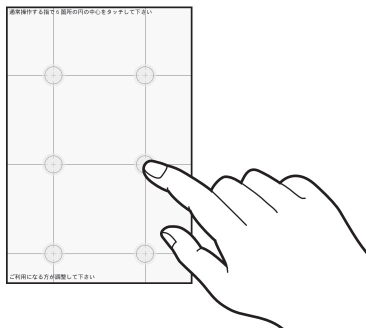
タッチパネルを調整する

IS03を快適にお使いいただくために、タッチパネルが正しく反応するように調整することをおすすめします。通常操作する指で触れてください。

1 メインメニューで［設定］→［端末情報］→［タッチパネル補正］

タッチパネル補正画面が表示されます。

2 6箇所の円の中心をタップする



Googleアカウントをセットアップする

IS03にGoogleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。

Googleアカウントのセットアップ画面は、Googleアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときや、「アカウントと同期」（▶P.222）を初めて設定するときなどに表示されます。

1 Googleアカウントのセットアップ画面→［次へ］

IS03のセットアップ画面が表示されます。

2 ［新規登録］／［ログイン］

Googleアカウントをすでにお持ちの場合は「ログイン」を選択し、ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」を選択します。

Googleアカウントをお持ちではない場合は「新規登録」を選択し、画面の指示に従って登録を行ってください。

■ Googleパスワードを再取得する場合

1 デスクトップ下部の「 」を選択→URL表示欄を選択→「http://www.google.co.jp」を入力→［移動］

2 ［ログイン］

Googleアカウント画面が表示されます。

3 ［アカウントにアクセスできない場合］

パスワードアシスタンス画面が表示されます。

4 パスワードアシスタンス画面の指示に従って操作する

画面にこんな表示が出たら

■ [icon] が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。[icon] が消える所まで移動してください。



■「充電してください」が表示された場合

電池残量が約10%未満になったときに表示されます。通話中の場合は、通話が終了すると表示されます。

「OK」をタップして充電するか、充電された電池パックと交換してください。

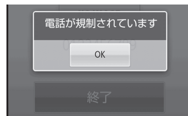
「電池使用量」をタップすると、電池の使用状況を確認できます。



■「電話が規制されています」が表示された場合

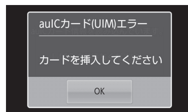
回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。

しばらくたってからおかけ直しください。



■「au ICカード(UIM)エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません(0051)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。



■ [icon] が表示された場合

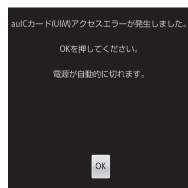
おサイフケータイ®の機能がロックされているため、おサイフケータイ®が利用できません。

おサイフケータイ®のロックを解除してください。



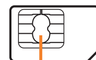
■「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」が表示された場合

- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- 繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました。」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
  au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」(▶P.36)をご参照ください。
- アクセスエラーが発生した場合、セキュリティ確保のためIS03が再起動することがあります。



au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。





◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - au ICカードのIC(金属)部分や、IS03本体のICカード用端子には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ au ICカード着脱時は、必ずmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルやmicroUSB-USB変換ケーブルなどのプラグをIS03本体から抜いてください。

◎ au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■ au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入された場合

au ICカードを挿入しない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードを挿入し電源を入れた場合は、次の操作を行うことができません。また、3G／1xが表示されません。

- 電話をかける／受ける※
- メールの送受信
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定

※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

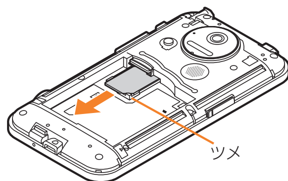
■PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やPINコードの入力要否設定により他人の使用を制限できます。（▶P.221「UIMカードロックを設定する」）

au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。電池パックの取り外しかたについては「電池パックを交換する」（▶P.269）をご参照ください。

1 ツメを引っ張ってトレイをまっすぐ引き出し、au ICカードを取り外す

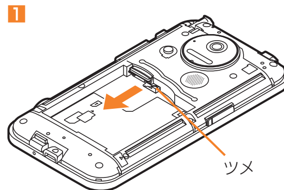


au ICカードを取り付ける

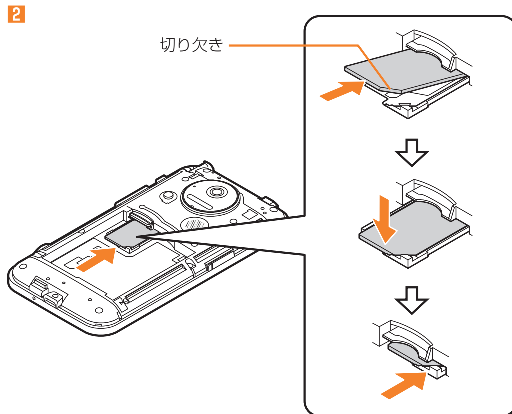
1 ツメを引っ張ってトレイをまっすぐ引き出す

2 トレイにau ICカードのIC（金属）部分を下にして載せ、奥に差し込む

1



2



基本操作

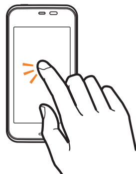
タッチパネル

タッチパネルの使いかた

IS03のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

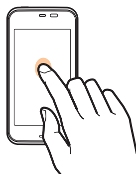
■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



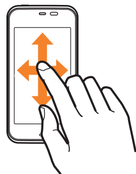
■ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。



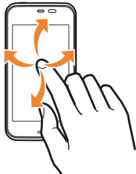
■スライド

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



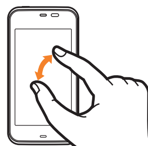
■フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



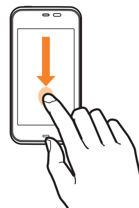
■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



■ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



memo

◎フリック操作は、最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。

タッチキーの使いかた

IS03のディスプレイ（メインエリア）表示中は、ディスプレイ（サブエリア）に以下の4つのアイコンが常時表示され、タッチキーとして使用します。タップまたはロングタッチすることで、オプションメニューやデスクトップなどを表示できます。

アイコン	操作	概要	ページ
≡	タップ	オプションメニューを表示します。	P.39
⌂	タップ	デスクトップ／メインメニューを表示します。	P.40 P.47
	ロングタッチ	起動中アプリ一覧画面を表示します。	P.51
↩	タップ	1つ前の画面に戻ります。	−

アイコン	操作	概要	ページ
🔍	タップ	クイック検索ボックスを表示します。	P.49
	ロングタッチ	音声検索画面が表示されます。	P.50

機能利用中の操作

項目を選択するには

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップして選択します。

メニューを表示するには

画面のメニューを表示する方法は、オプションメニューとコンテキストメニューの2種類があります。

■オプションメニューについて

オプションメニューは、メニューを表示できる画面でディスプレイ(サブエリア)の「≡」をタップすると表示されるメニューです。

- オプションメニュー表示中に、もう一度「≡」をタップするとオプションメニューを閉じます。

例:電話帳一覧画面の場合



《電話帳一覧画面》　　オプションメニュー

■コンテキストメニューについて

コンテキストメニューは、メニューを表示できる画面や項目をロングタッチすると表示されるメニューです。

- コンテキストメニュー表示中に、「↩」をタップするとコンテキストメニューを閉じます。

例:電話帳一覧画面の場合



《電話帳一覧画面》　　コンテキストメニュー

設定を切り替えるには

設定項目の横にチェックボックスが表示されているときは、チェックボックスをタップすることで設定の有効/無効を切り替えることができます。

アイコン	説明
☑	設定が有効の状態です。
☐	設定が無効の状態です。

デスクトップとメインメニュー

デスクトップの見かた

デスクトップでは、IS03の状態や現在の設定を確認できます。



《デスクトップ》

※ 画面は各機能の説明のためのものでお買い上げ時の状態とは異なります。

① **ステータスバー**
▶右記「ステータスバーを利用する」

② **フォルダ**
▶P.46「フォルダを利用する」

③ **ウィジェット**
▶P.44「ウィジェットを利用する」

④ **クイック検索ボックス**
▶P.49「クイック検索ボックスを利用する」

⑤ **メインメニューキー**
▶P.47「メインメニューを利用する」

⑥ **ショートカット**
▶P.44「ショートカットを利用する」

⑦ **クイックメニュー**
▶P.49「クイックメニューを利用する」

⑧ **起動中アプリキー**
▶P.51「操作するアプリケーションを切り替える」



◎デスクトップを左右にスライド／フリック（▶P.38）して、デスクトップを切り替えられます。（▶P.43「デスクトップを切り替える」）

ステータスバーを利用する

ステータスバーは、IS03の画面上部にあります。ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせするお知らせアイコン、右側にはIS03の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■お知らせアイコンの例

アイコン	概要
	不在着信あり
	新着メールあり（メール）
	新着メールあり（PCメール）
	新着メールあり（Gmail）
	アラーム終了
	カレンダーの予定通知あり
	ワンセグ情報あり ワンセグ視聴情報あり ワンセグ録画情報あり
	音楽再生中
	USBデバッグ接続中
	発信中／通話中
	保留中
	伝言メモあり
	microSDメモリカードが未挿入

アイコン	概要
	本体の空き容量が少ないとき
	Bluetooth®ペア設定リクエストあり
	USB接続中 カードリーダーモード 高速転送モード／USB接続(カードリーダーモード接続時) MTPモード
	データのアップロード データのアップロード中 データのアップロード完了
	データのダウンロード中／ダウンロード完了 • ダウンロード中のアイコンはアニメーション表示されます。
	インストール完了
	VPN接続 VPNに接続中 VPNに未接続
	利用可能なアップデートあり
	メジャーアップデート更新あり
	まとめられたアイコンあり

memo

◎同じ種類のお知らせが複数ある場合は、アイコンの右下に件数が表示されます。

■ステータスアイコンの例

アイコン	概要	ページ
	時刻	P.225
	アラーム設定あり	P.196
	電池レベル状態(充電中) ( )十分／ ( )残量約80%／ ( )残量約60%／ ( )残量約40%／ ( )残量約20%／ ( )残量約10%／ 残量なし • 充電中のアイコンはアニメーション表示されます。	ー
	電波OFFモード設定中	P.212
	電波の強さ(受信電界) レベル4／ レベル3／ レベル2／ レベル1／ レベル0／ 圏外	ー
	3Gデータ通信状態 待機中／ 受信中／ 送信中／ 送受信中／ データ通信オフ設定中	ー
	CDMA 1Xデータ通信状態 待機中／ 受信中／ 送信中／ 送受信中／ データ通信オフ設定中	ー
	ローミング中	P.258
	au ICカードが未挿入	P.35
あ カ カナ A AB 1 12 区	文字種	P.55
	マナーモード状態 通常マナー ドライブマナー サイレントマナー	P.186
	ハンズフリーで通話中	P.62
	通話中のマイクをOFFに設定中	P.62
	Wi-Fiの電波の強さ レベル4／ レベル3／ レベル2／ レベル1／ レベル0	P.230
	Bluetooth®利用中 待機中 接続中	P.236

アイコン	概要	ページ
	FMトランスミッター利用中	P.146
	GPS利用中 • GPS測位中のアイコンはアニメーション表示されます。	–
	データ同期中	P.222
	伝言メモ設定中 伝言メモなし 伝言メモあり（1～9件） 伝言メモが10件	P.186
	おサイフケータイ® ロック設定利用中	P.190

お知らせ／ステータスパネルを利用する

お知らせ／ステータスパネルでは、お知らせアイコンやステータスアイコンの詳細を確認したり、アイコンに対応するアプリケーションを起動できます。
また、マナーモードやベールビューを設定できます。

1 ステータスバーをタップ

お知らせ／ステータスパネルが表示されます。



《お知らせ／ステータスパネル》

① **お知らせエリア**
IS03の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリケーションを起動できます。

② **マナーモード設定**
タップするとマナーモード設定メニューが表示されます。
▶P.186「マナーモードを設定する」

③ **ベールビュー設定**
ベールビューの有効／無効を切り替えます。

④ **時刻**
現在時刻が表示されます。タップすると日付や時刻を設定できます。
▶P.225「日付と時刻を設定する」

⑤ **通知消去**
タップすると通知がすべて消去されます。

⑥ **起動中アプリ**
起動中アプリ一覧画面が表示されます。
▶P.51「操作するアプリケーションを切り替える」

⑦ **閉じるタブ**
タップするとお知らせ／ステータスパネルを閉じます。

デスクトップでできること

1 デスクトップで[≡]

2

追加	ショートカット	▶P.44「ショートカットを追加する」
	ウィジェット	▶P.44「ウィジェットを追加する」
	フォルダ	▶P.46「フォルダを追加する」

デスクトップ	設定	デスクトップを切り替えられるようにするかどうかを設定します。「追加･削除可能」「1画面固定」
	追加	デスクトップを追加します。「左隣に追加」「右隣に追加」
	削除	表示しているデスクトップを削除します。
壁紙変更	ギャラリー	Documents To Goやギャラリーからデータを選択して設定します。
	ライブ壁紙	IS03にあらかじめ登録されている画像から選択して設定します。
	壁紙ギャラリー	
お知らせ	お知らせ／ステータスパネルを表示します。▶P.42「お知らせ／ステータスパネルを利用する」	
ウィジェット情報削除	IS03に保存されているウィジェットのCookieを削除します。	

memo

◎ 選択できる項目は画面により異なります。
◎ デスクトップは、お買い上げ時に設定されている3枚と合わせて、合計10枚まで追加できます。
◎ デスクトップを「1画面固定」に設定しても、デスクトップ上のアイコンは削除されません。
◎ デスクトップ上にアイコンがある場合は、デスクトップを削除できません。

デスクトップを切り替える

デスクトップを左右にスライド／フリック(▶P.38)することで、デスクトップを切り替えることができます。
各デスクトップには、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加して利用できます。



《デスクトップの切り替えイメージ》

• デスクトップを左右にスライド／フリックすると、画面上部に現在の表示位置を示すインジケータが表示されます。





memo

◎ お買い上げ時には左右に1枚ずつ、合計3枚のデスクトップがあらかじめ設定されています。

デスクトップのアイコンを移動する

デスクトップに登録されているショートカットやウィジェット、フォルダのアイコンをロングタッチ(▶P.38)することで、アイコンの移動や並び替えができます。

1 **デスクトップで移動するアイコンをロングタッチ**

デスクトップが縮小表示されます。

2 **移動する位置へドラッグして、指を離す**





◎デスクトップの左端または右端にドラッグすると、デスクトップを切り替えることができます。また、デスクトップの左端または右端の ⊕ にドラッグすると、新しいデスクトップが追加されます。

ショートカットを利用する

デスクトップにアプリケーション、Gmailのラベル、Latitude、ブックマークなどのショートカットを追加できます。

■ショートカットを追加する

■オプションメニューからショートカットを追加する場合

1 **デスクトップで[≡]→[追加]→[ショートカット]**

2 **項目を選択**

データ選択画面や設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■メインメニューからショートカットを追加する場合

1 **デスクトップで[ ]**

メインメニューが表示されます。

2 **メインメニューのアイコンをロングタッチ**

画面上部に「ショートカット作成」が表示されます。

3 **「ショートカット作成」にドラッグして、指を離す**



◎表示しているデスクトップに空きスペースがない場合などは、ショートカットが追加できない場合があります。

■ショートカットを削除する

1 **デスクトップで削除するショートカットをロングタッチ**

デスクトップが縮小表示され、画面下部に「ショートカット削除」が表示されます。

2 **「ショートカット削除」にドラッグして、指を離す**

ウィジェットを利用する

ウィジェットとは、デスクトップに登録できるアプリケーションです。

■ウィジェットを追加する

1 **デスクトップで[≡]→[追加]→[ウィジェット]**

ウィジェット一覧画面が表示されます。

2 **ウィジェットを選択**

IS03では以下のウィジェットがご利用可能です。

ウィジェット	概要	ページ
au one ナビウォーク(時刻表)	設定した路線の直近3件の時刻表を確認できます。	－
au one ナビウォーク(乗換)	au one ナビウォークを利用して電車の乗換結果を確認できます。	－
au one ニュース	au one ホームページに掲載されている、最新のニュースを確認できます。	－
au one 占い	au one 占いの当日の運勢を確認できます。	－
au one 天気	au one 天気の当日／翌日の天気情報を確認できます。	－
jibe	Twitterやmixiなど複数のソーシャル･ネットワーキング･サービスのメッセージをまとめて参照したり、コメントや画像を投稿できます。	P.180
Latitude	Latitudeに参加して現在地情報を共有できます。	P.174
mixi for SH	mixiを利用してボイスの投稿などができます。	P.179
SH Widget Gallery	シャープのサイトからウィジェットを検索し、ダウンロードできます。	－
Twitter(小) Twitter(大)	Twitterのつぶやきを確認できます。	P.180
Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュースのヘッドラインを確認できます。	－
Yahoo!知恵袋	Yahoo!知恵袋を利用して用語を検索できます。	－
YouTube	YouTubeの動画を簡単に再生できます。	P.179
アラーム	現在時刻の確認やアラームの設定ができます。	P.195

ウィジェット	概要	ページ
カレンダー	カレンダーに登録している予定を確認できます。	P.193
フィードリーダー	ブックマークに登録されているサイトのフィードを確認できます。	－
ホットペッパーグルメ by SHARP	飲食店の検索をしたり、クーポンを表示できます。	－
メモ帳	デスクトップ上でメモを入力できます。	－
音楽	保存しているミュージックを再生できます。	P.144
価格.com powered by SHARP	気になる商品の最安値を検索します。	－
検索	クイック検索ボックスを表示します。	P.49
写真フレーム	保存しているフォトをトリミングして表示します。	－
着信履歴	着信履歴を確認できます。	－
電源管理	Wi-Fi、Bluetooth®、GPS、自動同期設定、画面の明るさ設定の各機能を設定できます。使用していない機能をこまめに設定することで、電池の消費を抑えることができます。	－
付箋	デスクトップ上に付箋を貼り付けます。	－
歩数計	歩数計を表示します。	P.197
方位計	方位計を表示します。	P.200


memo

◎ IS03はAndroid標準のウィジェットのほか、Droidgetにも対応しています。
※Droidgetとは、ウィジェットを動作させるためのプログラムです。

◎ウィジェット一覧画面で（デスクトップに追加している場合は）が表示されているウィジェットが、Droidget対応のウィジェットになります。ウィジェット一覧画面でDroidgetを選択した場合は確認画面が表示されます。「設置する」を選択するとデスクトップにウィジェットが追加されます。「削除する」を選択すると、IS03から削除します。
◎表示しているデスクトップに空きスペースがない場合などは、ウィジェットが追加できない場合があります。

■ウィジェットを削除する

1 デスクトップで削除するウィジェットをロングタッチ

デスクトップが縮小表示され、画面下部に「ウィジェット削除」が表示されます。

2 「ウィジェット削除」にドラッグして、指を離す

フォルダを利用する

■フォルダを追加する

1 デスクトップで[≡]→[追加]→[フォルダ]

2

新しいフォルダ	アイコンを移動できるフォルダを追加します。
すべての連絡先	電話帳に登録されている連絡先をすべて表示するフォルダを追加します。
最近使ったドキュメント	最近使用したドキュメントを表示するフォルダを追加します。
電話番号のある連絡先	電話番号が登録されている連絡先のみ表示するフォルダを追加します。



memo

◎表示しているデスクトップに空きスペースがない場合などは、フォルダが追加できない場合があります。

■フォルダにアイコンを移動する

1 デスクトップで[≡]→[追加]→[フォルダ]→[新しいフォルダ]

フォルダが追加されます。

2 デスクトップのアイコンをロングタッチ

3 移動先のフォルダにドラッグして、指を離す

■フォルダ名を変更する

1 デスクトップでフォルダを選択

2 フォルダ上部のフォルダ名をロングタッチ

3 フォルダ名を入力→[OK]

■フォルダを削除する

1 デスクトップで削除するフォルダをロングタッチ

デスクトップが縮小表示され、画面下部に「フォルダ削除」が表示されます。

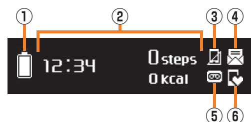
2 「フォルダ削除」にドラッグして、指を離す

ディスプレイ（サブエリア）の見かた

スリープモード中は、ディスプレイ（サブエリア）で日時や歩数計を確認することができます。
「歩数計ON」（▶P.199）が有効に設定されている場合は、を押すたびに、ディスプレイ（サブエリア）の表示が切り替わります。
• IS03のディスプレイ（メインエリア）表示中はタッチキー（▶P.38）として利用します。



《日時表示》



《歩数計表示》

番号	アイコン	概要
①		電池レベル状態(充電中) ( )十分 ( )残量約80% ( )残量約60% ( )残量約40% ( )残量約20% ( )残量約10% 残量なし • 充電中はアニメーション表示されます。
②	−	日時/時計/歩数計表示
③		不在着信
④		新着メール
⑤		伝言メモ設定中 未確認の伝言メモなし 未確認の伝言メモあり 未確認の伝言メモが10件
⑥		マナーモード状態 通常マナー ドライブマナー サイレントマナー



◎ 歩数計表示から一定時間経過すると、自動的に日時表示に切り替わります。

メインメニューを利用する

インストールされているアプリケーションがアイコンで表示されます。アイコンを選択して、アプリケーションを起動できます。

メインメニューを表示する

1 デスクトップで[ ]

メインメニューが表示されます。

メインメニューはカードごとに表示されます。「◀」/「▶」をタップするか、メインメニューを左右にスライド/フリック(▶P.38)すると、カードが移動してメインメニューを切り替えられます。



《メインメニュー》

アイコン	アプリケーション	ページ
	電話帳	P.70
	カメラ	P.126
	ビデオカメラ	P.128
	ワンセグ	P.149
	おサイフケータイ®	P.188
	赤外線受信	P.172
	au one Market	P.182

アイコン	アプリケーション	ページ
※1	マーケット	P.180
	ギャラリー	P.134
	コンテンツマネージャー	P.165
	設定	P.210
	アラーム・タイマー	P.195
※1	カレンダー	P.193
	電卓	P.202
	メモ帳	P.192
	辞書	P.202
	方位計	P.201
	歩数計	P.197
	ボイスレコーダー	P.191
	テキストリーダー	P.130
	バーコードリーダー	P.132
	情報リーダー	P.130
	名刺リーダー	P.129
※2	jibe	P.180
※2	mixi for SH	P.179
※2	Twitter	P.180
	ナビウォーク	P.199
	YouTube	P.179
	マップ	P.174
※1	トーク	P.175
※1	Gmail	P.107
	PCメール	P.99
	Voice Search	P.50
	ナビ	P.178
	プレイス	P.177
	Skype	P.183
	LISMO	P.138
	セカイカメラ	P.183
	Run&Walk	P.183
	助手席ナビ	P.183

アイコン	アプリケーション	ページ
	au one	P.113
	au one ニュースEX	P.183
	au one GREE	P.183
	Documents To Go	P.169
※1	Latitude	P.174
	Q&A • Q&Aが確認できます。	―
※3	電話	P.62
※3	メール	P.78
※3	ブラウザ	P.113

※1 ご利用にはGoogleアカウントのセットアップが必要です。
※2 それぞれのアカウントのセットアップが必要です。
※3 お買い上げ時は、クイックメニューに登録されています。



◎アプリケーションによってはダウンロードが必要な場合があります。
◎各メニューからそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
また、IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額945円）と別途通信料がかかります。
◎アイコンなどのデザインは、予告なく変更する場合があります。

メインメニューのアイコンを移動する

アプリケーションのアイコンを、同カード内の別の位置へ移動したり、別のカードへ移動したりできます。

1 メインメニューで移動するアイコンをロングタッチ

画面上部に「ショートカット作成」が表示されます。

■ 同カード内で移動する場合

2 移動する位置までアイコンをドラッグして、指を離す

アイコンが移動します。

■ 別のカードへ移動する場合

2 アイコンを別のカードがある方向へドラッグ

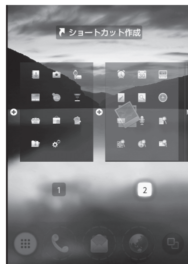
カード縮小画面が表示されます。

3 移動先のカードまでアイコンをドラッグ

カード縮小画面が閉じ、メインメニューが表示されます。

4 移動する位置で指を離す

アイコンが移動します。



《カード縮小画面》



memo

◎ すべてのアイコンを別のカードに移動すると、カードは自動的に削除されます。

カードを追加する

1 アイコンを別のカードがある方向へドラッグ

カード縮小画面が表示されます。

2 カードを追加する位置の⊕にドラッグして、指を離す

選択した位置にカードが追加され、アプリケーションのアイコンが移動します。

クイックメニューを利用する

よく使うアプリケーションを登録し、簡単に起動させることができます。
クイックメニューには最大3件までアプリケーションを登録できます。
お買い上げ時には、電話、メール、ブラウザが登録されています。

1 メインメニューで追加するアイコンをロングタッチ

画面上部に「ショートカット作成」が表示されます。

2 アイコンをクイックメニューまでドラッグして、指を離す

アイコンがメインメニューからクイックメニューに移動します。



memo

◎ すでに登録されているクイックメニューのアイコンの上で指を離すと、位置を入れ替えることができます。
◎ クイックメニューに登録されているアプリケーションはメインメニューに表示されません。

クイック検索ボックスを利用する

IS03内やウェブサイトの情報を検索できます。

1 デスクトップで[ ]

クイック検索ボックス画面が表示されます。

2 入力欄にキーワードを入力

入力した文字から始まるアプリケーションや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。



《クイック検索ボックス画面》

基本操作

3 一覧表示から項目を選択／クイック検索ボックスの[🔍]

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。
一覧からアプリケーションを選択した場合は、アプリケーションが起動します。



◎「現在地情報を使用」確認画面が表示された場合は、[同意する]／[同意しない]→[戻る]と操作します。
◎クイック検索ボックスの検索ショートカットや検索対象は、「検索」(▶P.224)で設定･変更できます。
◎アプリケーションを使用中に「🔍」をタップした場合、アプリケーション独自の検索が表示される場合があります。

Google音声検索を利用する

検索するキーワードを音声で入力できます。

1 メインメニューで[Voice Search]

Google音声検索画面が表示されます。

2 送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。



◎クイック検索ボックス画面で「🎤」をタップしても、Google音声検索ができます。

共通の操作を覚える

縦横表示を切り替える

IS03の向きに合わせて、縦／横画面表示を切り替えます。



《横画面表示》　《縦画面表示》



◎IS03を垂直に立てた状態で操作してください。IS03を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
◎「画面の向き」(▶P.216)を無効にすると、縦画面表示で固定されます。
◎カメラなどアプリケーションによっては、IS03の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

操作するアプリケーションを切り替える

1 [ ]→[ ]

起動中アプリ一覧画面が表示されます。
起動中アプリ一覧画面には、起動中のアプリケーションがサムネイル表示されます。
起動中のアプリケーションが7件以上ある場合は画面を左右にスライド／フリック(▶P.38)すると、画面を切り替えられます。



《起動中アプリ一覧画面》

2 利用するアプリケーションを選択

選択したアプリケーションに切り替わります。
「 」／「 」をタップすると、起動中アプリ一覧画面を閉じることができます。


memo

◎「 」をロングタッチするか、ステータスバーをタップ→[起動中アプリ]と操作しても、起動中アプリ一覧画面を表示できます。
◎複数のアプリケーションを起動している場合、実行用メモリを効率的に使用するため、バックグラウンドのアプリケーションを自動的に終了する場合があります。
◎複数のアプリケーションを起動しているときなど、本体の実行用メモリが不足すると、サムネイルが表示されない場合があります。

起動中のアプリケーションを終了する

アプリケーションを終了させるには「 」→[ ]と操作して起動中アプリ一覧画面を表示し、「 」をタップします。

- 2つ以上のアプリケーションを起動中に起動中アプリ一覧画面などからアプリケーションを切り替えると、バックグラウンドで処理を継続、または一時停止状態となります。
- バックグラウンドのアプリケーションによっては、連続待受時間が短くなったり、動作が遅くなる場合があります。
- バックグラウンドのアプリケーションはシステムによって自動的に終了される場合があります。

ロックを解除する

「各機能の利用を制限する」(▶P.220)で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。(▶P.23「ご利用いただく各種暗証番号について」)
ロック解除方法を「指リスト」(▶P.220)に設定することで、ロックNo.の代わりに指リストパターンを使用するように変更することができます。

■ロックNo.を入力する

1 ロックNo.の入力が必要な操作を行う

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力→[OK]

間違ったロックNo.を入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を再入力してください。

■指リストパターンを入力する

1 指リストパターンの入力が必要な操作を行う

指リストパターン入力画面が表示されます。

2 指リストパターンを入力

間違った指リストパターンを入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しい指リストパターンを再入力してください。



◎ロックNo.／指リストパターンの入力に5回失敗すると、メッセージが表示され30秒間入力できない状態になります。

データを複数選択する

データを移動／保存／削除などする際に、「選択移動」や「選択保存」、「選択削除」などを選択すると、複数のデータを選択できます。
選択するデータをタップすると、チェックボックスにチェックが入り、データが選択された状態になります。
チェックボックスにチェックが入った項目をタップすると、チェックボックスのチェックが外れて選択が解除されます。



◎項目をタップしても、タップするごとに選択／解除ができます。

データを削除する

■1件削除の場合

1 各機能の画面で削除するデータをロングタッチ→[削除]／[1件削除]→[はい]

■選択削除の場合

1 各機能の画面で[≡]→[削除]→[選択削除]

2 削除するデータのチェックボックスにチェックを入れる→[実行]→[はい]

■全件削除の場合

1 各機能の画面で[≡]→[削除]→[全件削除]

2 [はい]→ロックNo.を入力→[OK]



◎表示される項目名は、操作する機能によって異なる場合があります。
◎選択削除ができない場合や、全件削除でロックNo.の入力が必要ない場合など、機能によって操作が異なることがあります。
◎データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。

文字入力

文字入力の方法

IS03では、文字入力欄をタップすると、画面上にキーボード(ソフトウェアキーボード)が表示され、画面のキーをタップして文字を入力できます。

IS03では「iWnn IME - SH edition」と「Androidキーボード」から入力方法を選択できます。ここでは「iWnn IME - SH edition」の操作方法を説明しています。入力方法の切替については「入力ソフトを切り替える」(▶P.58)をご参照ください。



《文字入力画面(12Key)》



《文字入力画面(QWERTY)》

① **文字種アイコン**

あ:ひらがな漢字入力
カ:全角カタカナ入力
ｶﾅ:半角カタカナ入力
A:全角英字入力
AB:半角英字入力
1:全角数字入力
12:半角数字入力
区:区点コード入力

② **文字入力エリア**

③ **通常変換候補リスト/予測変換候補リスト/つながり予測候補リスト**

文字を入力して「変換」をタップすると、通常変換候補リストが表示されます。予測変換を有効に設定している場合は、文字を入力すると予測変換候補リストが表示され、入力が確定するとつながり予測候補リストが表示されます。

- 「▼」をタップすると候補リストの表示エリアを拡大できます。元の表示に戻すには、「▲」をタップします。

④ **バックキー**

同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。

⑤ **ソフトウェアキーボード**

各キーに割り当てられた文字を入力できます。

⑥ **カーソルキー**

カーソルを左/右に移動したり、変換時の文字の区切りを変更したりします。

⑦ **絵文字・記号・顔文字キー/英数・カナキー**

絵 記・顔:絵文字/D絵文字/記号/顔文字一覧を表示します。
英数 カナ:入力した文字の変換候補を英数、カナに切り替えます。

⑧ **文字種切替キー**

入力する文字種を切り替えます。文字種を切り替えると、表示が次のように変更されます。

あA1:ひらがな漢字入力
カ:全角カタカナ入力
ｶﾅ:半角カタカナ入力
A:全角英字入力
あA1:半角英字入力
1:全角数字入力
あA1:半角数字入力
区:区点コード入力

⑨ **DELキー**

選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。カーソルが文頭にある場合は、カーソルの右の文字を削除します。

⑩ **設定キー／変換キー／スペースキー**
[icon]：iWnn IMEメニューを表示します。
[変換]：通常変換候補リストを表示します。
・ひらがな入力中に表示されます。
[␣]：スペースを入力します。
・カタカナ／英字入力中に表示されます。

⑪ **確定キー／Enterキー**
入力中の文字を確定したり、カーソルの右の文字を改行したりします。
• アプリケーションや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

⑫ **大文字／小文字切替キー**
ひらがな／カタカナ入力時に「大⇔小」をタップすると、入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点をつけます。
英字入力時に「A⇔a」をタップすると、入力した英字を大文字／小文字に切り替えます。

⑬ **英字入力キー／シフトキー**
[英字]：入力される文字が英字に切り替わります。
・ひらがな漢字入力時に表示されます。
シフトキーをタップすると、大文字／小文字入力を切り替えます。タップするたびに、表示が次のように変更されます。
[⇧]：小文字入力
[⇧]：大文字入力
[⇧]：シフトロック

入力する文字種を切り替える

1 文字入力画面で文字種切替キーをロングタッチ
文字種切替画面が表示されます。

2 文字種を選択



memo

◎ 文字入力画面→[ ]→[文字種切替]と操作しても切り替えられます。
◎ 文字種切替キーをタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順で入力する文字種が変更されます。

ソフトウェアキーボードを切り替える

ソフトウェアキーボードには、「12Key」と「QWERTY」があり、切り替えることが可能です。

1 文字入力画面→[ ]→[キーボード切替（縦画面）]

文字サイズを切り替える

文字入力時に表示する文字サイズを設定します。

1 文字入力画面→[≡]→[文字サイズ]／[文字サイズ設定]

2 文字サイズを選択

ひらがな／漢字／カタカナ／英数字を入力する

■ひらがな／漢字／カタカナについて

文字種をひらがな漢字入力に切り替え、ソフトウェアキーボードが「12Key」のときは、割り当てられたキーをタップして入力します。また、「QWERTY」のときは、ローマ字入力で入力します。

■英字について

文字種を全角英字入力または半角英字入力に切り替え、割り当てられたキーをタップして入力します。
ソフトウェアキーボードが「QWERTY」のときに大文字を入力する場合は、シフトキーを「 」に設定してください。また、続けて大文字入力するときは、「 」に設定してください。

■数字について

文字種を全角数字入力または半角数字入力に切り替え、割り当てられたキーをタップして入力します。
ソフトウェアキーボードが「QWERTY」のときにシフトキーをタップすると、入力できる記号を切り替えられます。

■フリック入力について

ソフトウェアキーボードが「12Key」のとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。
キーをロングタッチすると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が入力候補欄に表示されている方向にフリックすると、文字入力エリアに文字が入力されます。例えば「あ」を入力する場合は「あ」をタップするだけで入力でき、「お」を入力する場合は「あ」を下にフリックすると入力されます。



文字を修正する

■バック機能について

ソフトウェアキーボードが「12Key」の場合、「⊃」をタップすると前の文字に戻すことができます。

例：「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、「⊃」をタップすると、「き」に戻ります。



◎ フリック入力では、バック機能を利用できません。

■Undo機能について

ソフトウェアキーボードが「12Key」の場合、文字入力確定後に「Undo」をタップすると未確定の状態に戻すことができます。

変換機能を利用する

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換･確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。

例：「か」と入力するだけで「彼」などの予測変換の候補が予測変換候補リストに表示され、変換する候補をタップすると入力･確定できます。

また、入力を確定すると、確定した文字に続くことが予想されるつながり入力候補も表示されます。

例：「私」と入力すると、つながり予測候補リストに「は」「の」「が」などが表示されます。予測変換候補リストと同様に操作すると選択できます。

また、ひらがな漢字を入力中に「変換」をタップすると通常変換候補リストに切り替えられます。
「DEL」をタップすると、再度予測変換候補リストに切り替えられます。



◎ 予測変換候補リストで「補正」をタップすると、入力を間違ったことを予想し、入力した文字に表現の似た言葉を予測変換候補リストに表示します。
◎ 予測変換候補リストで学習した変換候補をロングタッチ→［学習削除］と操作すると、学習した変換候補を削除できます。

◎「外部変換エンジン」(▶P.60)を設定しているとき、通常変換候補リスト表示中に「▼」をタップして表示エリアを拡大し、候補リスト内の「外部変換」を選択すると、外部変換エンジンから取得した変換候補が青色で表示されます。

ワイルドカード予測を利用する

ワイルドカード予測とは、読みの文字数から変換候補を表示する機能です。

例：「パソコン」と入力したい場合、「ぱ」を入力して「➡」を3回タップすると「ぱ＊＊＊」と表示され、予測変換候補リストに「パソコン」が表示されます。

- 予測変換を有効に設定している場合に操作できます。

区点コードで入力する

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。
文字種一覧画面で「区点」を選択して、4桁の数字の入力により文字入力します。


memo

◎区点コード表については、本書の巻末をご参照ください。
auホームページから：http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

絵文字／D絵文字／記号／顔文字を入力する

絵文字／D絵文字／記号／顔文字一覧を表示して文字入力画面に入力します。
一覧の表示方法は文字入力画面に変換対象がない場合に「絵記・顔」をタップします。
「絵文字」「D絵文字」「記号」「顔文字」をタップすると、一覧画面を絵文字／D絵文字／記号／顔文字の一覧に切り替えられます。

全角／半角：全角記号／半角記号一覧を表示

共通絵：他社の携帯電話に送信したときに自動変換される絵文字の一覧を表示

・「全絵」をタップすると通常の絵文字一覧に戻ります。

▲／▼：前／次のカテゴリやページを表示

閉じる：文字入力画面に戻る


memo

◎操作する画面によっては、表示できない一覧や、入力できない絵文字／D絵文字／顔文字／記号があります。

■顔文字を編集するには

顔文字を編集して登録することができます。

1 文字入力画面→[絵記・顔]→[顔文字]

2 編集する顔文字をロングタッチ

3 顔文字を編集→[保存]


memo

◎「履歴」欄の顔文字は編集できません。

文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

■文字を選択して切り取り／コピーする場合

1 文字入力画面で開始位置にカーソルを移動→文字入力エリアをロングタッチ→[テキストを選択]

2 終点位置をタップ→文字入力エリアをロングタッチ→[切り取り]／[コピー]

3 貼り付ける位置へカーソルを移動→文字入力エリアをロングタッチ→[貼り付け]

■入力した文字をすべて切り取り／コピーする場合

1 文字入力画面で文字入力エリアをロングタッチ →[すべて切り取り]／[すべてコピー]

文字入力画面で文字入力エリアをロングタッチ→[すべて選択]→文字入力エリアをロングタッチ→[切り取り]／[コピー]と操作しても切り取り／コピーできます。

2 貼り付ける位置へカーソルを移動 →文字入力エリアをロングタッチ→[貼り付け]

入力ソフトを切り替える

1 文字入力エリアをロングタッチ→[入力方法]

2

Android キーボード	主に英数字を入力する場合に選択するキーボードです。 • 日本語入力はできません。 • キーボードの設定方法については、「Android キーボードの設定を行う」(▶P.60)をご参照ください。
iWnn IME - SH edition	主にひらがな／漢字／カタカナを入力する場合に選択するキーボードです。 • キーボードの設定方法については、「iWnn IME - SH editionの設定を行う」(▶P.59)をご参照ください。



◎お買い上げ時には、「iWnn IME - SH edition」に設定されています。
◎文字入力画面→[🔧]→[文字入力ソフト変更]と操作しても切り替えられます。

ユーザー辞書に単語登録する

ユーザー辞書に登録する

1 メインメニューで[設定]→[言語とキーボード] →[ユーザー辞書]

ユーザー辞書画面が表示されます。

2 [≡]→[追加]

「辞書に追加」画面が表示されます。

3 単語などを入力→[OK]



◎登録した単語などを編集／削除する場合は、ユーザー辞書画面で登録した単語などを選択し、「編集」／「削除」を選択します。
◎「microSDバックアップ」(▶P.162)を利用して、登録内容の保存･読み込み･管理を行うことができます。

日本語ユーザー辞書／英語ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの表記と読みを、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

1 メインメニューで[設定]→[言語とキーボード] →[iWnn IME - SH edition] →[日本語ユーザー辞書]／[英語ユーザー辞書]

日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

2 [≡]→[登録]

単語編集画面が表示されます。

3 読み／表記を入力→[保存]



memo

◎ 登録した単語を編集する場合は、日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面で編集する単語を選択→[≡]→[編集]と操作します。
◎ 日本語／英語ユーザー辞書単語一覧画面→[≡]→[削除]／[ユーザー辞書全消去]と操作すると、選択した単語／すべての単語を削除できます。

ダウンロード辞書を設定する

サイトからダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できるように設定します。

1 メインメニューで[設定]→[言語とキーボード]→[iWnn IME - SH edition]→[ダウンロード辞書]

ダウンロード辞書画面が表示されます。

2 利用するダウンロード辞書のチェックボックスにチェックを入れる



memo

◎ ダウンロード辞書画面のオプションメニューからダウンロード辞書を削除できます。(▶P.52「データを削除する」)

文字入力の設定を行う

iWnn IME - SH editionの設定を行う

iWnn IME - SH editionでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。

1 メインメニューで[設定]→[言語とキーボード]→[iWnn IME - SH edition]

iWnn IME設定画面が表示されます。

2

キー操作音	キーをタップしたときにキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたときにIS03を振動させるかどうかを設定します。
キー拡大ポップアップ	ソフトウェアキーボードのキーをタップしたときに、タップしたキーを拡大表示させるかどうかを設定します。
キーボードスキン	キーボードのデザインを変更します。 「Normal」「Chic」「Kyoto」「Metal」「Vivid」
ローマ字キーボード補助	ソフトウェアキーボードが「QWERTY」の場合、日本語を入力するときに不要なキーをタップできなくし、誤入力を防止します。
フリック入力	文字入力時のフリック入力機能を利用するかどうかを設定します。 ▶P.56「フリック入力について」
フリック感度	フリック入力時のフリックの感度を設定します。
トグル入力	フリック入力が有効のとき、キーを繰り返してタップすることによる文字入力の有効／無効を設定します。
自動カーソル移動	文字入力時に、一定時間キー操作を行わないときにカーソルが1つ右に移動する速さを設定します。 「はやい」「ふつう」「おそい」「OFF」 • カーソル移動後でも、゛（濁点）／゜（半濁点）の付加や、大文字／小文字の変換を行うことができます。
予測変換	文字入力時の予測変換機能を利用するかどうかを設定します。 ▶P.56「変換機能を利用する」
ワイルドカード予測	文字入力時のワイルドカード予測機能を利用するかどうかを設定します。 ▶P.57「ワイルドカード予測を利用する」
つながり予測	確定した文字の次に入力すると思われる候補を予測表示するかどうかを設定します。

候補表示行数	縦画面	縦画面表示で文字入力する際に、予測変換などの変換候補リストを表示する行数を変更します。 「1」「2」「3」
	横画面	横画面表示で文字入力する際に、予測変換などの変換候補リストを表示する行数を変更します。 「1」「2」
外部変換エンジン	文字入力時に使用する外部変換エンジンを設定します。 「なし」「SocialIME」	
自動大文字変換	英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。	
日本語ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。 ▶P.58「ユーザー辞書に単語登録する」	
英語ユーザー辞書		
学習辞書	候補学習	変換で確定した文字を、学習辞書に登録するかどうかを設定します。
	学習辞書リセット	学習辞書の登録内容をすべて削除します。 • 絵文字／D絵文字／記号／顔文字の入力履歴も削除されます。
ダウンロード辞書	ダウンロード辞書を登録／解除／削除します。 ▶P.59「ダウンロード辞書を設定する」	
電話帳名前データと連携	最新データ取り込み	電話帳に登録されている名前を、学習辞書に登録します。
	初期化	登録した電話帳の名前を、学習辞書から削除します。
メール返信時学習	メール返信時に、受信メールに含まれていた内容の予測候補を表示します。	
設定リセット	iWnn IME - SH editionの設定をリセットします。	
顔文字リセット	顔文字リストの内容をリセットします。	

マッシュルーム	文字入力時に、マッシュルームアプリを起動し、アプリから返却された文字を入力することができます。 「使用する」「使用しない」


memo

◎文字入力画面→[🔧]→[各種設定]と操作しても、iWnn IME設定画面が表示されます。

マッシュルームについて

◎マッシュルームを使用する場合、あらかじめアプリケーションをインストールする必要があります。アプリケーションのインストール方法については、「Androidマーケットを利用する」(▶P.180)をご参照ください。

◎マッシュルームアプリを起動するには、文字入力画面→[🔧]→[マッシュルーム]と操作し、アプリケーションを選択します。また、通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リストで候補をロングタッチ→[Mashup]と操作し、アプリケーションを選択しても起動できます。

Androidキーボードの設定を行う

IS03のキーボードでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。

1 メインメニューで[設定]→[言語とキーボード]→[Androidキーボード]

2

キー操作バイブ	キーをタップしたときにIS03を振動させるかどうかを設定します。
キー操作音	キーをタップしたときにキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。
自動大文字変換	英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。
入力候補を表示	文字入力時に、ユーザー辞書に登録した単語を入力候補として表示するかどうか設定します。
オートコンプリート	入力候補の文字をスペースキーや句読点キーをタップして挿入するかどうかを設定できます。

電話

電話をかける

1 クイックメニューで[📞(電話)]

電話番号入力画面が表示されます。



《電話番号入力画面》

① **「電話」タブ**
電話番号を入力して電話をかけます。

② **電話番号入力欄**

③ **ダイヤルキー**

④ **電話帳キー**
電話帳から相手を選んで電話をかけることができます。

⑤ **発信キー**

⑥ **「着信履歴」タブ**
着信履歴の一覧から電話をかけることができます。

⑦ **「発信履歴」タブ**
発信履歴の一覧から電話をかけることができます。

⑧ **訂正キー**
入力した数字を1桁削除します。ロングタッチすると、すべての数字を削除できます。

2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 [発信]→通話→[通話終了]

通話中に[◄]／[►]を押すと、受話音量(相手の声の大きさ)を調節できます。
通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

memo

◎発信履歴／着信履歴からも電話をかけることができます。(▶P.67)
◎通話中に画面をおおうと、画面は消灯します。
◎「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
◎「電波OFFモード」を「ON」に設定中でも、緊急通報番号(110、119、118)、auお客様センター(157)へは電話をかけることができます。
◎通話中に「 」をタップするとダイヤルキー画面が表示されます。タップした番号のプッシュ信号を送信できます。
※送信するプッシュ信号の音は、IS03側では鳴りません。

マイクをOFFにするには

◎通話中に[≡]→[マイクOFF]と操作すると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。[≡]→[マイクON]と操作すると元に戻ります。

ハンズフリーで通話するには

◎通話中に[≡]→[スピーカーON]と操作すると、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度[≡]→[スピーカーOFF]と操作すると元に戻ります。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001（001国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 157（auお客さまセンター）
- 船舶電話

※★は緊急通報番号です。IS03は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、基地局の信号により、お客様の現在地が緊急通報先に通知されます。

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

■電話番号入力画面のメニューを利用する

1 **電話番号入力画面→[≡]**

2

発信	**音声発信**：音声電話をかけます。 **Cメール作成**：Cメールを作成します。 ▶P.79「Cメールを送る」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」
特番付加	電話番号に特番を付加します。 **184付加**：「184（発信者番号非通知）」を付加 **186付加**：「186（発信者番号通知）」を付加 **P付加**：P（ポーズ）を付加 **+付加**：「+」を付加 **国際電話**：「+」と国番号を付加 ▶P.66「国際電話を利用する」
音声発信制限設定	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、電話帳からの発信などの全ての発信を制限します。 「ON」「OFF」 **ロックNo.を入力→[OK]→[ON]／[OFF]→[OK]** • 音声発信制限中でも、緊急通報番号や157（auお客様センター）への発信は可能ですが、ローミングモード中は発信することができません。


memo

特番付加について

◎「184」と「186」は同時に付加できません。

電話

■通話中にメニューを利用する

1 通話中に[≡]

2

マイクON／マイクOFF	相手の方にこちらの声が聞こえないようにするかどうか設定します。	
スピーカーON／スピーカーOFF	ハンズフリーで電話するかどうか設定します。	
Bluetooth ON／Bluetooth OFF	別売のBluetooth®ヘッドセットと接続／解除します。 • ヘッドセットと接続状態のときに表示されます。	
音声メモ	通話中の音声を録音します。 • 録音した音声メモの再生については、「音声メモを再生する」(▶P.188)をご参照ください。	
ダイヤルキー	電話番号入力画面を表示します。	
その他	履歴参照	履歴一覧画面を表示します。 **発信履歴**：発信履歴一覧画面を表示します。 **着信履歴**：着信履歴一覧画面を表示します。
	電話帳参照	電話帳一覧画面を表示します。
	プロフィール参照	プロフィール画面を表示します。

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

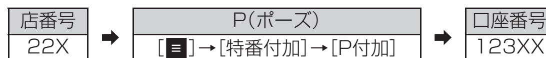
送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に「はい」を選択すると、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例：「03-0001-XXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号入力画面で電話番号を入力→[≡]→[特番付加]→[P付加]

P(ポーズ)を入力できます。P(ポーズ)を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力



※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3 [発信]

電話番号「030001XXXX」に電話がかかり、最初のプッシュ信号(22X)を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

4 [はい]

最初のプッシュ信号(22X)が送信され、2番目のプッシュ信号(123XX)を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

5 [はい]

2番目のプッシュ信号(123XX)が送信されます。
プッシュ信号の送信が終わると通常の通話中画面に戻ります。



◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

電話を受ける

1 着信中に[📞]を右方向にスライド

2 通話→[通話終了]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。
- 電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。画像を設定しているときは、設定した画像がディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。
  「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
  ※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。



◎「電話帳制限」を「ON」に設定している場合は、着信したときに電話帳の名前などの情報は表示されません。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ステータスバーに が表示されます。また、伝言メモがある場合は が表示されます。ステータスバーをタップすると、着信のあった時間や電話番号または電話帳に登録されている名前などが表示されます。

着信時に着信音を消音にするには

◎着信中に[◄]／[►]を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎電話帳やメールなどをご利用中に着信した場合は、着信が優先され、通話終了後に再度使用していた機能のご利用が可能となります。

◎ボイスレコーダーなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に[ ]を左方向にスライド

保留状態になり、相手の方に保留中であることを音声ガイダンスでお知らせします。

2 保留中に[応答]

保留が解除され、電話がつながります。



◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中に「通話終了」を選択すると、保留されていた電話を終了します。
◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「日本」に設定している場合のみ、応答を保留にできます。

伝言メモのメッセージで応答する

「音声･伝言メモ」、「マナーモード」の設定にかかわらず、音声着信時に伝言メモのメッセージで応答し、相手の伝言を録音できます。

1 着信中に[≡]→[伝言メモ]



◎伝言メモ録音中に[≡]→[受話ON]と操作すると、相手の音声を聞くことができます。[≡]→[受話OFF]と操作すると、相手の音声は聞こえなくなります。

着信を拒否する

1 着信中に[≡]→[着信拒否]

呼出音が止まって電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。



◎「お留守番サービスを開始する」(▶P.245)、「応答できない電話を転送する(無応答転送)」(▶P.250)を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する(選択転送)」(▶P.251)で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に[≡]→[着信転送]



◎「エリア設定」(▶P.258)を「日本」に設定している場合のみ、選択転送できます。
◎お留守番サービス(▶P.244)を設定している場合、転送先が登録されていないときはお留守番サービスに転送されます。

国際電話を利用する



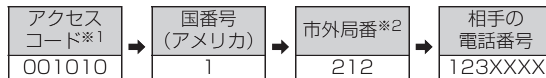
◎国際アクセス番号は国によって異なります。

IS03から海外へかける(001国際電話サービス)

IS03からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:IS03からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号入力画面でアクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→[発信]



※1「0」をロングタッチすると、「+」が入力されアクセスコード(001010)が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。



◎001国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、001国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより001国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
001国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)**157**番(通話料無料)
一般電話から**0077-7-111**(通話料無料)
受付時間 9:00～20:00(年中無休)
◎海外へ電話を転送できます。(▶P.251「海外の電話へ転送する」)

発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける

発信履歴／着信履歴を呼び出して利用できます。

1 電話番号入力画面→［発信履歴］／［着信履歴］

発信履歴／着信履歴一覧画面が表示されます。



《発信履歴一覧画面》



《着信履歴一覧画面》

① **電話番号**
電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、名前が表示されます。
発信番号が通知されなかった場合は、その理由が表示されます。
ネットワークサービスを利用した場合は、そのサービス内容が表示されます。

② **発着信状態**
- ：発信
- ：通常着信（緑色）
- ：着信拒否
- ：不在着信
- ：不在着信（ワン切り※）（赤色）

③ **発着信時刻**

④ **発信アイコン**
タップすると発信します。

⑤ **電話帳に登録している画像**

⑥ **着信時間**

※IS03では、約3秒以内に切れた不在着信をワン切りとみなします。お客様に折り返し電話させ、悪質な有料番組につなげる行為の可能性がありますのでご注意ください。

2 電話をかける履歴を選択

発信履歴／着信履歴詳細画面が表示されます。

3 ［発信］



memo

◎発信履歴／着信履歴はそれぞれ最大20件まで保存され、20件を超えると最も古い履歴から自動的に削除されます。空き容量によっては、保存件数が少なくなる場合があります。

■お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」（▶P.244）で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」（▶P.246）と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」（▶P.247）があります。



memo

◎伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。
ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内（▶P.245）で伝言お知らせ（伝言蓄積通知）を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。

◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.245)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。

発信履歴／着信履歴のメニューを利用する

■ 発信履歴／着信履歴一覧画面の場合

■ コンテキストメニューの場合

1 発信履歴／着信履歴一覧画面で履歴をロングタッチ

2

音声発信	音声電話をかけます。
メール作成	電話帳にメールアドレスを登録している場合、メールを作成します。 **PCメール**:PCメールを作成します。 **メール**:Eメールを作成します。 **作成**:Gmailを作成します。 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」
Cメール作成	Cメールを作成します。 ▶P.79「Cメールを送る」
編集して発信	電話番号を編集して発信します。
特番付加	電話番号に特番を付加します。 「184付加」「186付加」「国際電話」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」
着信拒否登録※	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.215「着信を拒否する」
削除	選択した履歴を削除します。 ▶P.52「データを削除する」

※着信履歴一覧画面でのみ表示されます。

■ オプションメニューの場合

1 発信履歴／着信履歴一覧画面→[≡]

2

全件削除	履歴をすべて削除します。 ▶P.52「データを削除する」

■ 発信履歴／着信履歴詳細画面の場合

1 発信履歴／着信履歴詳細画面→[≡]

2

発信	音声発信	音声電話をかけます。
	メール作成	電話帳にメールアドレスを登録している場合、メールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」
	Cメール作成	Cメールを作成します。 ▶P.79「Cメールを送る」
	編集して発信	電話番号を編集して発信します。
	特番付加	電話番号に特番を付加します。 「184付加」「186付加」「国際電話」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」	
着信拒否登録※	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.215「着信を拒否する」	
削除	1件削除します。 ▶P.52「データを削除する」	

※着信履歴詳細画面でのみ表示されます。

電話帳

電話帳に登録する



◎電話帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で電話帳が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎「アカウントと同期」(▶P.222)を利用して、サーバに保存されたGoogleの連絡先などとIS03の電話帳を同期できます。(Googleアカウント以外と同期する場合でも、最初にGoogleアカウントを登録してください。)

1 メインメニューで[電話帳]

電話帳一覧画面が表示されます。



《電話帳一覧画面》

① **アカウント切り替えアイコン**
複数のアカウントを設定している場合に表示され、電話帳を表示するアカウントに切り替えます。

② **アカウント**
現在のアカウントが表示されます。

③ **タブ**
五十音順／グループ順のタブが表示されます。

④ **画像**
連絡先に登録されている画像が表示されます。タップすると、登録内容によってアプリケーションのアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、対応したアプリケーションが起動します。

⑤ **表示切り替えアイコン**
タブの表示方法(五十音順／グループ順)を切り替えます。

⑥ **検索アイコン**
文字列を入力して連絡先を検索します。

⑦ **リスト**
選択したタブに登録されている連絡先が表示されます。

2 [≡]→[新規作成]

電話帳編集画面が表示されます。
複数のアカウントを設定している場合、アカウントを選択する画面が表示されます。連絡先を登録するアカウントを選択してください。

3 項目を選択して編集

(画像)	カメラ	カメラを起動して撮影した画像を登録します。
	保存済みの写真	コンテンツマネージャーから画像を選択して登録します。
	OFF	画像をOFFに設定します。
姓		名前を登録します。 • 姓／名を入力すると「よみ」が自動的に入力されます。
名		
姓(よみ)		
名(よみ)		
電話番号		電話番号を登録します。
メール		メールアドレスを登録します。
チャット		チャットアドレスを登録します。
グループ設定		グループを設定します。 **グループを選択→[実行]**

その他	ニックネーム	ニックネームを登録します。
	住所	住所を登録します。
	GPS情報	GPS情報を登録します。 「現在位置を取得」「位置履歴から」
	所属	会社／部署／役職を登録します。
	ウェブサイト	URLを登録します。
	メモ	メモを登録します。
	日付	日付を登録します。 **日付を入力→[設定]** • 1900年1月1日～2100年12月31日まで入力できます。
	誕生日	誕生日を登録します。 **日付を入力→[設定]** • 1900年1月1日～2100年12月31日まで入力できます。

4 [保存]→[はい]


memo

◎「 」をタップすると表示されていない入力項目が表示されます。
◎電話帳編集画面で「 」／「 」をタップすると、項目を追加／削除できます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎複数の電話番号／メールアドレスを登録している場合、電話帳編集画面で「 」をタップして「 」にすると通常使用する電話番号／メールアドレスに設定できます。
◎項目によっては種別を変更できる場合があります。項目の左側に表示されているアイコンをタップして種別を選択してください。
◎種別変更時に「カスタム」を選択すると、入力した文字列を種別として登録できます。
◎登録できる画像は、拡張子が「.jpg」「.jpeg」「.png」「.gif」のファイルです。GIFアニメを設定した場合、最初の1コマ目が登録されます。
◎GPS情報を登録するには、あらかじめ設定が必要です。GPS機能を有効に設定してください。（▶P.174「位置情報を有効にする」）

◎「microSDバックアップ」（▶P.162）を利用して、電話帳データの保存・読み込み・管理を行うことができます。

連絡先の着信音を設定する

1 電話帳一覧画面→設定する連絡先を選択→[着信音設定]

2

音声着信	着信音	音声着信時の音を設定します。 「デフォルト」「メロディ」「OFF」
	点滅カラー	音声着信時の充電／着信ランプの点滅色を設定します。 「デフォルト」「ルビー」「エメラルド」「サファイア」「シトリン」「アメジスト」「アクアマリン」「プリズム」
	点滅パターン	音声着信時の充電／着信ランプの点滅パターンを設定します。 「デフォルト」「パターン1」～「パターン7」「OFF」
	バイブパターン	音声着信時のバイブレータの動作を設定します。 「デフォルト」「パターン1」～「パターン5」「OFF」
メール受信	受信音	メール受信時の音を設定します。 「デフォルト」「メロディ」「OFF」
	点滅カラー	メール受信時の充電／着信ランプの点滅色を設定します。 「デフォルト」「ルビー」「エメラルド」「サファイア」「シトリン」「アメジスト」「アクアマリン」「プリズム」
	点滅パターン	メール受信時の充電／着信ランプの点滅パターンを設定します。 「デフォルト」「パターン1」～「パターン7」「OFF」
	バイブパターン	メール受信時のバイブレータの動作を設定します。 「デフォルト」「パターン1」～「パターン5」「OFF」

3 [保存]→[はい]



◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、各設定は有効になりません。

他の機能から電話帳に登録する

他の機能で表示した電話番号やメールアドレスなどを利用します。

1 他の機能で電話帳に登録する操作を行う

2

新規	選択した項目が設定された状態で電話帳編集画面を表示します。 ▶P.70「電話帳に登録する」
追加	選択した登録項目に追加する電話帳編集画面を表示します。 ▶P.70「電話帳に登録する」

3 [保存]→[はい]

連絡先を編集する

登録した電話帳を修正します。

1 電話帳一覧画面で編集する連絡先をロングタッチ→[編集]

2 項目を選択して編集

項目については、「電話帳に登録する」(▶P.70)をご参照ください。

3 [保存]→[はい]

連絡先を削除する

登録した電話帳を削除します。

1 電話帳一覧画面で削除する連絡先をロングタッチ→[1件削除]

2 [はい]

グループを設定する

グループごとに名前、アイコン、着信音や着信ランプなどを設定できます。

- 「アカウントと同期」(▶P.222)を行うと、自動的にグループが作成されます。「Myコンタクト」「友達」「家族」「同僚」はグループ名の変更やグループの削除ができません。

1 電話帳一覧画面→[≡]→[グループ設定]

グループ設定画面が表示されます。
複数のアカウントを設定している場合、グループを設定するアカウントを選択してください。

2 [≡]→[グループ追加]

3 項目を選択して編集

グループアイコン	グループアイコンを設定します。
グループ名	グループ名を入力します。
音声着信	グループごとに着信音／受信音やランプ色などを設定します。設定内容については、「連絡先の着信音を設定する」(▶P.71)の操作2をご参照ください。
メール受信	

4 [保存]

電話帳

memo

◎ 相手の方から電話番号の通知がない場合は、電話帳のグループ音声着信設定は有効になりません。
◎ 個別の電話帳に「着信音設定」(▶P.71)が設定されている場合は、そちらが優先されます。
◎ 1つの電話帳が複数のグループに設定されている場合は、電話帳一覧画面（グループ順）で左に表示されているグループの設定が優先されます。

グループを削除する

1 グループ設定画面→[≡]→[グループ削除]

2 グループを選択→[実行]→[はい]

memo

◎ グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。

グループ設定画面のメニューを利用する

1 グループ設定画面でグループをロングタッチ

2

グループ編集	選択したグループの設定内容を変更します。 ▶P.72「グループを設定する」
グループ並び替え	選択したグループの表示位置を変更します。 **[▼]／[▲]をタップして位置を移動→[決定]** • 移動先をタップしても並び替えることができます。
グループ1件削除	選択したグループを削除します。
連絡先登録	選択したグループに連絡先を登録します。 **連絡先を選択→[実行]→[はい]**

memo

◎ グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。

電話帳の登録内容を利用する

電話帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 メインメニューで[電話帳]

2 連絡先を選択

電話帳詳細画面が表示されます。



《電話帳詳細画面》

登録した電話番号を利用する

1 電話帳詳細画面で利用する電話番号をロングタッチ

2

連絡先に発信	選択した電話番号を電話発信の電話番号入力画面に表示します。 ▶P.62「電話をかける」
連絡先にSMS	選択した電話番号を宛先としてCメールを作成します。 ▶P.79「Cメールを送る」
メインの番号に設定	通常使用する電話番号に設定します。

電話帳

登録したメールアドレスにメールを送る

1 電話帳詳細画面で利用するメールアドレスをロングタッチ

2

メールを送信	選択したメールアドレスを宛先に設定して、アプリケーションを選んでメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」
メインのアドレスに設定	通常使用するメールアドレスに設定します。

▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」

登録したチャットアドレスを利用する

1 電話帳詳細画面で利用するチャットアドレスをロングタッチ

2 [チャットを開始]

登録した住所／GPS情報を利用する

1 電話帳詳細画面で利用する住所／GPS情報をロングタッチ

■住所の場合

2 [地図でみる]

住所をもとにGoogleマップが起動します。

■GPS情報の場合

2

地図でみる	GPS情報をもとにGoogleマップが起動します。
メールで送信	GPS情報をメール本文に入力して、選択したアプリケーションでメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」


memo

◎電話帳詳細画面で表示される以下のアクションアイコンをタップしても機能を呼び出すことができます。

アクションアイコン	説明
	選択した電話番号を入力した電話番号入力画面を表示します。
	選択した電話番号を宛先としてCメールを作成します。
	選択したメールアドレスを宛先としてメールを作成したり、GPS情報を本文に入力したメール作成画面を表示します。
	選択したチャットアドレスに接続して、チャットを開始します。
	選択した住所／GPS情報をもとにGoogleマップが起動します。
	選択したURLのサイトを表示します。

電話帳を検索する

電話帳に登録されている名前の読みを入力して、電話帳を絞り込むことができます。

1 電話帳一覧画面→[ ]／[ ]
→検索ボックスに検索する文字を入力

絞り込まれた電話帳が一覧で表示されます。


memo

◎グループ順で表示しているときは、表示しているグループ内で電話帳を絞り込みます。

電話帳のメニューを利用する

電話帳一覧画面のメニューを利用する

■ コンテキストメニューの場合

1 **電話帳一覧画面で連絡先をロングタッチ**

2

編集	▶P.72「連絡先を編集する」
1件削除	選択した連絡先を削除します。
赤外線1件送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
Bluetooth 1件送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
メール1件添付	連絡先を添付データにして、選択したアプリケーションでメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」
発信	登録されている電話番号に電話をかけます。 • 電話番号を選択すると、電話番号入力画面が表示されます。 ▶P.62「電話をかける」

■ オプションメニューの場合

1 **電話帳一覧画面→[≡]**

2

新規作成	電話帳を新規作成します。 ▶P.70「電話帳に登録する」
削除	電話帳を削除します。 「選択削除」「全件削除」 ▶P.52「データを削除する」
グループ編集※1	選択したグループの設定内容を変更します。 ▶P.72「グループを設定する」
送信	データを「赤外線送信」/「Bluetooth送信」/「メール添付」のいずれかの方法で、送信できます。 「選択送信」「全件送信」
グループ設定	▶P.72「グループを設定する」
電話帳制限※2	電話帳制限を設定/解除します。 ▶P.220「各機能の利用を制限する」
メモリ登録件数※2	電話帳の登録件数を表示します。

※1 タブの表示方法がグループ順の場合のみ表示されます。
※2 タブの表示方法がグループ順の場合は「その他」の次の項目として表示されます。

電話帳詳細画面のメニューを利用する

1 **電話帳詳細画面→[≡]**

2

連絡先を編集	▶P.72「連絡先を編集する」	
連絡先を削除	連絡先を削除します。	
赤外線1件送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」	
Bluetooth1件送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」	
メール1件添付	連絡先を添付データにして、選択したアプリケーションでメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」	
その他	統合	連絡先の登録内容を統合します。 **連絡先を選択→[はい]**
	分割	統合した連絡先を分割します。
	着信音設定	▶P.71「連絡先の着信音を設定する」

メール

Eメール／Cメールを利用する

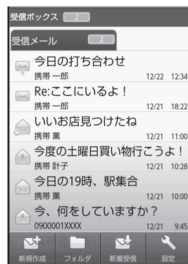
Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）は、パソコンや、Eメールに対応した携帯電話とメールのやりとりができるサービスです。文章の他、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。
Cメールは、Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。



◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎Cメールの受信は、無料です。
◎本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。（▶P.93）
◎添付ファイルが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。
◎「microSDバックアップ」（▶P. 162）を利用して、メールの保存・読み込み・管理を行うことができます。

1 クイックメニューで[(メール)]

受信ボックス画面が表示されます。



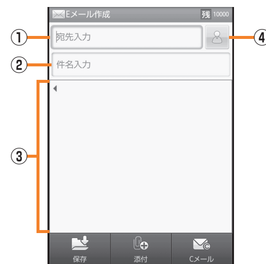
《受信ボックス画面》

Eメールを送る

1 受信ボックス画面／送信ボックス画面→[新規作成]

Eメール作成画面が表示されます。

① 宛先入力欄
② 件名入力欄
③ 本文入力欄
④ 宛先引用メニューキー



《Eメール作成画面》

2 [ ]

「宛先入力」を選択して宛先を直接入力することもできます。
入力済みの宛先がある場合は、宛先一覧画面が表示されます。

3 宛先を選択／設定

電話帳引用	連絡先を選択してメールアドレスを宛先に入力します。
送受信履歴引用	送受信履歴を選択してメールアドレスを宛先に入力します。
メールグループ引用	メールグループを選択してメールアドレスを宛先に入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録しているメールアドレスを宛先に入力します。
シークレット	送受信履歴をシークレット設定している場合に選択すると一時解除できます。

4 件名入力欄を選択→件名を入力

5 **本文入力欄を選択→本文を入力**

6 **[送信]**



◎Eメール作成画面で「保存」を選択すると、Eメールを送信せずに未送信ボックスへ保存できます。
◎宛先入力欄に宛先や相手の名前を入力すると、送受信履歴や電話帳から自動的に検索して相手を表示します。相手を選択すると宛先に設定されます。宛先設定後、続けて宛先を入力して追加することもできます。
◎絵文字、デコレーション絵文字は入力や送信ができない場合があります。また、送信した場合でも受信側で一部正しく表示されないことがあります。

Cメールを送る

漢字·ひらがな·カタカナ·英数字·記号·絵文字·顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 **Eメール作成画面→[Cメール]**

Cメール作成画面が表示されます。

2 **[ ]**

「宛先入力」を選択して宛先を直接入力することもできます。
入力済みの宛先がある場合は、宛先一覧画面が表示されます。

3 **宛先を選択／設定**

電話帳引用	連絡先を選択して電話番号を宛先に入力します。
送受信履歴引用	送受信履歴を選択して電話番号を宛先に入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号を宛先に入力します。
シークレット	送受信履歴をシークレット設定している場合に選択すると一時解除できます。

4 **本文入力欄を選択→本文を入力**

本文は、全角50／半角100文字まで入力できます。

5 **[送信]**



◎Cメール作成画面のオプションメニューについては、「Eメール作成画面·Cメール作成画面のメニューを利用する」（▶P.82）をご参照ください（一部の項目はCメール作成画面では利用できません）。
◎ ／ がステータスバーに表示されていない場合は、Cメールを送信できません。
◎Cメール作成画面で「保存」を選択すると、Cメールを送信せずに未送信ボックスへ保存できます。
◎宛先入力欄に宛先や相手の名前を入力すると、送受信履歴や電話帳から自動的に検索して相手を表示します。相手を選択すると宛先に設定されます。
◎相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい：Cメールセンターに Cメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ：Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、未送信ボックスに保存されます。
ただし、「自動蓄積する」（▶P.98）を有効に設定している場合は、自動的にCメールセンターへ蓄積されます。
◎Cメールセンターは、以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり（蓄積）可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、以下の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がIS03で通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎「発信者番号通知」(▶P.214)の設定にかかわらず、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通/月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通/月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通/月です。

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

■Eメール変換機能について

Cメール作成画面→[Eメール]→[はい]と操作すると、作成中のCメールをEメールに変更することができます。

また、本文に全角50/半角100文字を超えて入力した場合に表示されるEメール変換確認画面で「はい」を選択しても、Eメールへ変換することができます。

- 宛先に電話帳に登録済みの電話番号が入力されている場合は、電話番号を登録している電話帳の通常使用するメールアドレスが自動的に入力されます。
- 半角カタカナは全角に変換されます。

メール作成画面でできること

宛先を追加・削除する

宛先を削除することができます。

また、Eメールは宛先を追加したり、宛先の種類(To/Cc/Bcc)を変更することもできます。

1 入力済みの宛先があるEメール/Cメール作成画面→[ ]

宛先一覧画面が表示されます。

■宛先を追加する場合

2 [ ]/[宛先入力]→宛先を追加

■宛先の種類を変更・宛先を1件削除する場合

2 変更/削除する宛先をロングタッチ

3

Toへ変更	宛先の種類を「To」に変更します。
Ccへ変更	宛先の種類を「Cc」に変更します。
Bccへ変更	宛先の種類を「Bcc」に変更します。
1件削除	削除します。

■宛先を全件削除する場合

2 [≡]→[全件削除]→[はい]

Eメールにデータを添付する

1 Eメール作成画面→[添付]

添付ファイル選択メニューが表示されます。
添付済みのデータがある場合は、添付ファイル一覧画面が表示されます。添付ファイル一覧画面で「追加」を選択すると、添付ファイル選択メニューが表示されます。

2

コンテンツマネージャー	コンテンツマネージャーからデータを選択して添付します。	
撮影	カメラ撮影（静止画）	フォトを撮影して添付します。
	カメラ撮影（動画）	ムービーを録画して添付します。
個人データ	プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付します。
	電話帳	電話帳をvCardデータとして添付します。
	メモ帳	メモ帳をvNoteデータとして添付します。
その他	アプリケーションなどのデータを添付します。	



◎コンテンツマネージャーからフォトを選択した場合に添付できるサイズを超えたとき、フォトが自動的にリサイズされることがあります。

■添付ファイル一覧画面のメニューを利用する

■コンテキストメニューの場合

1 添付ファイル一覧画面で添付ファイルをロングタッチ

2

表示／再生	データを表示／再生します。
1件削除	データを1件削除します。

■オプションメニューの場合

1 添付ファイル一覧画面→[≡]

2

追加	データを追加します。
全件削除	データをすべて削除します。

Eメールの本文を装飾する

1 Eメール作成画面→本文入力欄を選択→[装飾]

2

文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。	
文字サイズ	入力する文字の大きさを変更します。 「小」「中」「大」	
背景色	24色のカラーパレットから背景色を選択します。	
D絵文字	コンテンツマネージャーからデコレーション絵文字を選択します。	
テンプレート	テンプレートボックスからテンプレートを選択して読み込みます。	
挿入	画像	画像を挿入します。
	区切り線	行と行の間に区切り線を挿入します。
効果	点滅	入力する文字を点滅表示させます。 「設定」「解除」
	スクロール	入力する文字をスウィング表示、またはテロップ表示させます。 「スウィング」「テロップ」「解除」
	行揃え	入力する文字の位置を変更します。 「左寄」「中央」「右寄」
装飾解除	すべての装飾を解除します。	
1つ戻す	装飾を1つ前の状態に戻します。	


memo

◎本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像/デコレーション絵文字を挿入できます。
※一度挿入した画像/デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.81)の操作でデータを添付した場合は、添付ファイルと画像/デコレーション絵文字を合計して500KBまで添付できます。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。

Eメール作成画面・Cメール作成画面のメニューを利用する

1 Eメール作成画面/Cメール作成画面→[≡]

2

送信	作成しているメールを送信します。	
テンプレート呼出	テンプレートボックスからテンプレートを選択して読み込みます。	
装飾メニュー	▶P.81「Eメールの本文を装飾する」	
引用	電話帳引用	電話帳を引用して本文を入力します。
	プロフィール引用	プロフィールを引用して本文を入力します。
	メモ帳引用	メモ帳を引用して本文を入力します。
	GPS情報引用	GPS情報を引用して本文を入力します。 「現在位置を取得」「位置履歴から」「電話帳から」「プロフィールから」
文字サイズ	本文入力欄に表示される文字のサイズを設定します。 「最大」「大」「中」「小」「最小」	
保存※	テンプレート保存	作成中のメールをテンプレートとしてテンプレートボックスへ保存します。
	未送信ボックスへ保存	作成中のメールを未送信ボックスへ保存します。
その他	メール種別変更	Eメール作成画面とCメール作成画面を切り替えます。
	返信先アドレス	**On/Off設定**:Eメールを受信した相手の方が返信する場合に宛先に設定されるアドレスを設定します。 **[On]→アドレスを入力→[OK]** 解除するときは「Off」を選択します。 **返信先アドレス**:On/Off設定を「On」に設定している場合は、返信先アドレスを編集できます。
	ヘルプ	ヘルプを表示します

※Eメールの本文入力欄を選択中に「≡」をタップした場合は「その他」の次の項目として表示されます。


memo

◎メールの種別や選択中の欄によっては、操作できない場合があります。

メールを受け取る

1 メールを受信すると

メールを受信するとステータスバーに✉が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 ステータスバーをタップ

お知らせ/ステータスパネルが表示されます。

3 メールの情報を選択

受信ボックス画面が表示されます。

4 受信したメールを選択

受信メール内容表示画面が表示されます。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.95)を無効に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

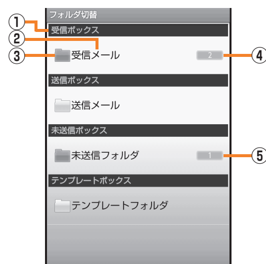
1 受信ボックス画面／送信ボックス画面→[新着受信]

メールを確認する

送信･受信･保存したメールは、各メールボックス画面で保存されます。

1 受信ボックス画面／送信ボックス画面→[フォルダ]

フォルダ切替画面が表示されます。



《フォルダ切替画面》

① **メールボックス名**

② **フォルダ名**

③ **フォルダ**

未読メール／送信失敗メールが保存されている場合は青色に変わります。

：メインフォルダ
サブフォルダを作成していない場合は で表示されます。

：サブフォルダ

：すべてフォルダ
サブフォルダを作成した場合に表示されます。
メインフォルダとサブフォルダに保存されているすべてのメールが保存されます。

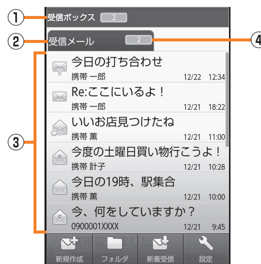
④ **未読メール件数**

未読のメールが保存されている場合に表示されます。

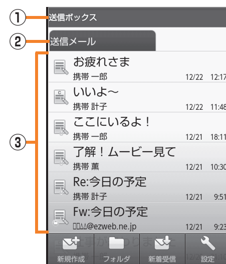
⑤ **送信失敗メール件数**

送信に失敗したメールが保存されている場合に表示されます。

2 フォルダを選択



《受信ボックス画面》



《送信ボックス画面》

メール



《未送信ボックス画面》



《テンプレートボックス画面》

① **メールボックス名**

② **フォルダ名**

③ **メール一覧**

選択したフォルダに保存されているメールが一覧で表示されます。

／：開封済みの受信Eメール／Cメール

／：未開封の受信Eメール／Cメール

／：開封済み／未開封のサーバに続きのあるEメール

／：送信Eメール／Cメール

／：未送信のEメール／Cメール

／：送信失敗のEメール／Cメール

／：Eメール／Cメールのテンプレート

メールのアイコンには、状態によって次のアイコンが付きます。

：返信した受信メール

：転送した受信メール

：添付ファイルのあるEメール

：保護されたメール

④ **未読メール件数**

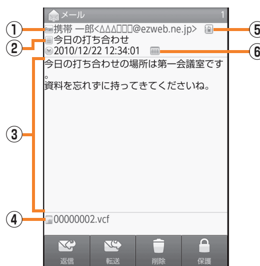
未読のメールが保存されている場合に表示されます。

⑤ **送信失敗メール件数**

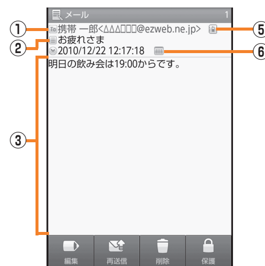
送信に失敗したメールが保存されている場合に表示されます。

3 メールを選択

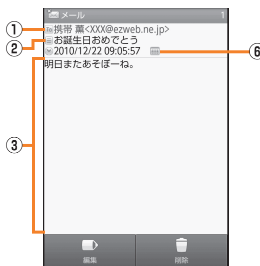
未送信ボックスの未送信メールを選択した場合はEメール／Cメール作成画面が表示されます。



《受信メール内容表示画面》



《送信メール内容表示画面》



《送信失敗メール内容表示画面》



《プレビュー画面》

メール

① **受信メール**
差出人の名前／メールアドレス／電話番号
送信メール
宛先の名前／メールアドレス／電話番号
送信失敗メール
宛先の名前／メールアドレス／電話番号
② **件名**※
③ **本文**
④ **添付ファイル**※
⑤ **アドレス詳細キー**※
- 宛先が複数ある場合に表示されます。タップするとアドレス詳細画面（一覧）が表示されます。

⑥ **日時情報ありアイコン**
件名または本文中に日付情報がある場合に表示されます。タップすると、日時情報を利用してスケジュールを登録できます。

※Cメールの場合は表示されません。


memo

◎「 」と「 」、「 」と「 」はタップして切り替えることができます。
◎受信フォルダ／送信フォルダが複数ある場合は、受信ボックス画面／送信ボックス画面で画面をスライドすると、表示しているフォルダを切り替えることができます。

メールボックス画面でできること

メールボックス画面のメニューを利用する

■ フォルダ名のコンテキストメニューの場合

1 受信ボックス画面／送信ボックス画面でフォルダ名をロングタッチ

2

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 • フォルダ名は、全角／半角8文字まで入力できます。
フォルダ並べ替え	フォルダの表示位置を変更します。 • 移動先をタップしてください。
フォルダシークレット	フォルダをシークレットフォルダに設定します。設定したサブフォルダは表示されません。 • フォルダシークレット設定中に別のフォルダから「フォルダシークレット」を選択すると、ロックNo.入力後、フォルダシークレットが一時解除され、フォルダが表示されます。 • 2つ目以降のシークレットフォルダを設定する場合やシークレットフォルダを解除する場合は一時解除を行ってから操作してください。
フォルダシークレット解除	シークレットフォルダに設定したサブフォルダを解除します。
フォルダ着信通知設定	振り分け登録でメールがフォルダ内に保存された場合に受信を通知するかどうかを設定します。 「着信通知する」「着信通知しない」
フォルダ削除	選択したフォルダを削除します。
開封	フォルダ内のすべてのメールを開封済みにします。
振り分け登録	▶P.89「振り分け条件を登録／編集する」
検索	▶P.88「メールを検索する」
メール全件削除	フォルダ内のすべてのメールを削除します。

※表示しているフォルダによって表示される項目は異なります。

■ メールのコンテキストメニューの場合

1 受信ボックス画面／送信ボックス画面／未送信ボックス画面／テンプレートボックス画面→メールをロングタッチ

2

続きを受信	一部しか受信していないメールの続きを受信します。
返信	メールを返信します。
全員へ返信	メールに同報されている全員に返信します。
転送	メールを転送します。
サーバーメール転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。
編集	メールを編集して送信します。
再送信	メールを再送信します。
タイトル名変更	テンプレートのタイトル名を変更します。
削除	メールを削除します。
移動	メールを移動します。 **移動先のフォルダを選択→[OK]** • [新規]→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、移動先のフォルダを作成することができます。
保存	メールをmicroSDメモリカードへ保存します。 **[eml形式で保存]／[vmg形式で保存]→[OK]**
保護／保護解除	メールを保護／保護解除します。
未開封／開封	メールを未開封／開封済みにします。
赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
IrSS送信	選択したメールをIrSS™送信します。 ▶P.172「赤外線でデータを送信する」
Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送受信する」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」
アドレス詳細表示	▶P.89「アドレス詳細表示を利用する」
メールプロパティ／プロパティ	メールのプロパティ情報を表示します。

※ 選択したメールによって表示される項目は異なります。

■ オプションメニューの場合

1 **受信ボックス画面／送信ボックス画面／未送信ボックス画面／テンプレートボックス画面→[≡]**

2

削除	メールを削除します。 **削除するメールを選択→[実行]→[はい]**	
フォルダ管理	フォルダ新規作成	メールボックスにフォルダを作成します。 • フォルダ名は、全角／半角8文字まで入力できます。
	フォルダ名編集	▶P.85「フォルダ名のコンテキストメニューの場合」
	フォルダ並べ替え	
	フォルダシークレット	
	フォルダシークレット解除	
	フォルダ着信通知設定	
	フォルダ削除	フォルダとフォルダ内のメールを削除します。 **ロックNo.を入力→[OK]→[はい]／[いいえ]** • フォルダ内に保護されたメールがある場合、保護されていないメールのみ削除され、フォルダと保護されたメールは削除されません。
振り分け登録	▶P.89「振り分け条件を登録／編集する」	

続きを受信	複数件受信	一部しか受信していないメールを複数選択して続きを受信します。 **続きを受信するメールを選択→[実行]**	
	全件受信	一部しか受信していないすべてのメールの続きを受信します。	
移動	選択移動	メールを選択して移動します。 **移動するメールを選択→[実行]→移動先のフォルダを選択→[OK]** • [新規]→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、移動先のフォルダを作成することができます。	
	全件移動	一覧表示しているメールをすべて移動します。 **移動先のフォルダを選択→[OK]** • [新規]→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、移動先のフォルダを作成することができます。	
その他	保存	選択保存	メールを選択してmicroSDメモリカードに保存します。 **[eml形式で保存]／[vmg形式で保存]→[OK]→メールを選択→[実行]**
		全件保存	一覧表示しているメールをすべてmicroSDメモリカードに保存します。 **[eml形式で保存]／[vmg形式で保存]→[OK]**

その他	メール操作	保護	メールを選択して保護します。 **メールを選択→[実行]**
		保護解除	メールを選択して保護護解除します。 **メールを選択→[実行]**
		開封	メールを選択して開封します。 **メールを選択→[実行]**
		未開封	メールを選択して未開封にします。 **メールを選択→[実行]**
	検索	▶P.88「メールを検索する」	
	並べ替え	受信ボックスの場合、メール一覧を日時順／未開封順／未受信順／差出人名順／件名順／保護順に並べ替えます。 送信ボックスの場合、メール一覧を日時順／宛先名順／件名順／保護順に並べ替えます。 テンプレートボックスの場合、テンプレート一覧を保存順／タイトル順に並べ替えます。	
全件削除	すべてのテンプレートを削除します。		

※表示しているフォルダによって表示される項目は異なります。また、「保存」は送信ボックス画面では[≡]→[保存]と操作すると表示されます。「並べ替え」はテンプレートボックス画面では[≡]→[並べ替え]と操作すると表示されます。

フォルダ切替画面のメニューを利用する

■ コンテキストメニューの場合

1 フォルダ切替画面→受信／送信フォルダをロングタッチ

2

フォルダ名編集	▶P.85「フォルダ名のコンテキストメニューの場合」
フォルダ並べ替え	
フォルダシークレット	
フォルダシークレット解除	
フォルダ着信通知設定	
フォルダ削除	

開封	フォルダ内のすべてのメールを開封します。
振り分け登録	▶P.89「振り分け条件を登録／編集する」
検索	▶下記「メールを検索する」
メール全件削除	フォルダ内のすべてのメールを削除します。

※ 選択しているフォルダによって表示される項目は異なります。

■ オプションメニューの場合

1 **フォルダ切替画面→[≡]**

2

受信フォルダ作成 送信フォルダ作成	フォルダを作成します。 **フォルダ名を入力→[OK]**

メールを検索する

1 **受信ボックス画面／送信ボックス画面→[≡]→[その他]→[検索]**

検索（絞込み）画面が表示されます。

2

アドレス検索	電話帳引用	電話帳からメールアドレス／電話番号を選択して検索します。
	送受信履歴引用	送受信履歴からメールアドレス／電話番号を選択して検索します。 ▶P.90「送受信履歴のメニューを利用する」
	プロフィール引用	プロフィールからメールアドレス／電話番号を選択して検索します。
	電話番号直接入力	電話番号を直接入力します。
	メールアドレス直接入力	メールアドレスを直接入力します。
	シークレット	送受信履歴をシークレット設定している場合に一時解除します。
添付メール検索	添付ファイルのあるメールのみを一覧表示します。	
件名検索 本文検索 本文件名検索	件名、本文、または件名と本文に、入力した文字を含むメールのみを一覧表示します。 **検索する文字を入力→[OK]→[実行]**	

■ 検索条件を追加する場合

検索（絞込み）画面→[≡]→[条件追加]を選択し、操作2を行います。

■ 検索条件を削除する場合

検索（絞込み）画面で検索条件を指定した項目をロングタッチし、「条件削除」を選択します。

■ 検索条件を編集する場合

検索（絞込み）画面で設定した検索条件を選択し、編集します。
「添付ファイルあり」を選択した場合は検索条件が削除されます。

■ 検索条件を追加した項目の検索方法を指定する場合

検索（絞込み）画面→[≡]→[検索方法]→[絞込み検索]／[キーワード検索]と操作します。
「絞込み検索」を選択した場合は「AND検索」、「キーワード検索」を選択した場合は「OR検索」に設定されます。

3 **[検索対象]を選択**

4

現在のフォルダ	選択したフォルダから検索します。
受信メールすべて	すべての受信メールから検索します。
送信メールすべて	すべての送信メールから検索します。
送受信メール	すべての送受信メールから検索します。

※ 表示しているフォルダによって表示される項目は異なります。

5 **[実行]**

アドレス詳細表示を利用する

メールのFrom、To、Cc、Bcc、Reply-Toのメールアドレスや電話番号の詳細を表示することもできます。

1 受信ボックス画面／送信ボックス画面で利用するメールをロングタッチ→［アドレス詳細表示］

アドレス詳細表示画面（一覧表示）が表示されます。

2 利用するメールアドレス／電話番号を選択

アドレス詳細表示画面（内容表示）が表示されます。

3

メール作成	選択したメールアドレス／電話番号を宛先としたメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.79「Cメールを送る」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」
振り分け登録	選択したメールアドレス／電話番号を受信ボックス／送信ボックスのサブフォルダに振り分け登録します。 **［受信振り分け登録］／［送信振り分け登録］→フォルダを選択→［OK］** • 「新規」を選択すると新規フォルダを作成できます。

■ アドレス詳細表示画面（内容表示）のメニューを利用する

1 アドレス詳細表示画面（内容表示）→［≡］

2

拒否リストへ登録	選択したメールアドレスを拒否リストへ登録します。電話番号の場合は受信フィルターへ登録します。 ▶P.96「迷惑メールフィルターを設定する」 ▶P.98「受信フィルターを設定する」
アドレスコピー	選択したメールアドレス／電話番号をコピーします。

振り分け条件を登録／編集する

サブフォルダには、「差出人／宛先」、「ドメイン指定」、「件名」、「電話帳登録なし」の振り分け条件を登録できます。登録した振り分け条件に該当するメールを受信／送信すると、自動的に登録したサブフォルダにメールが振り分けられます。

1 フォルダ切替画面→サブフォルダをロングタッチ→［振り分け登録］

振り分け条件画面が表示されます。

2 ［新規登録］／登録済みの振り分け条件を選択

3

差出人／宛先	電話帳引用	電話帳を引用して登録します。
	送受信履歴引用	送受信履歴を引用して登録します。
	電話帳グループ引用	電話帳のグループを引用して登録します。
	メールグループ引用	メールグループを引用して登録します。
	プロフィール引用	プロフィールを引用して登録します。
	直接入力	メールアドレスを直接入力します。
ドメイン指定	電話帳引用	電話帳を引用して登録します。
	送受信履歴引用	送受信履歴を引用して登録します。
	プロフィール引用	プロフィールを引用して登録します。
	直接入力	ドメインを直接入力します。
件名	振り分け条件となる件名を登録します。	
電話帳登録なし	振り分け条件として、電話帳に登録されていないメールを指定します。	
シークレット	送受信履歴をシークレット設定している場合に一時解除します。	
1件削除※	選択した振り分け条件を削除します。	

※登録済みの振り分け条件を選択した場合のみ表示されます。



◎1つのサブフォルダには、振り分け条件を最大20件まで登録できます。

■振り分け条件画面のメニューを利用する

1 振り分け条件画面→[≡]

選択削除	振り分け条件を選択して削除します。
全件削除	振り分け条件をすべて削除します。

■送受信履歴のメニューを利用する

IS03で送受信したメールの差出人や宛先は、送受信履歴に記録されます。送受信履歴は、振り分け登録時やメールの検索時、メールグループの設定時、宛先入力時に利用できます。

例：「振り分け登録」から送受信履歴を表示する場合

1 振り分け条件画面→[新規登録]→[差出人／宛先]→[送受信履歴引用]

送受信履歴画面が表示されます。

■コンテキストメニューの場合

2 送信履歴／受信履歴をロングタッチ

3

1件削除	送信履歴／受信履歴を削除します。

■オプションメニューの場合

2 [≡]

3

全件削除	送信履歴／受信履歴をすべて削除します。
シークレット設定／シークレット解除	送受信履歴をシークレットに設定／解除します。 **ロックNo.を入力→[OK]→[OK]**



◎シークレットを設定すると、宛先を選択するときなどに「送受信履歴引用」が表示されなくなります。送受信履歴のシークレットを一時的に解除するには、送受信履歴を利用できるメニューを表示して「シークレット」を選択し、ロックNo.を入力します。例えば、振り分け登録時の場合は、振り分け条件画面→[新規登録]→[シークレット]→ロックNo.を入力→[OK]と操作します。

メール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面／送信失敗メール内容表示画面／プレビュー画面

2

返信	▶P.85「メールのコンテキストメニューの場合」
転送	
編集	
再送信	
削除	
保護／保護解除	
続きを受信	
前へ	前のテンプレートを表示します。
選択	表示しているテンプレートを本文としたメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」
次へ	次のテンプレートを表示します。

※表示しているメールによって表示される項目は異なります。

メール内のメールアドレス／電話番号を利用する

1 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面／送信失敗メール内容表示画面→メールアドレス／電話番号を選択

2

音声発信	選択した電話番号に電話をかけます。
メール作成／Cメール作成	選択したメールアドレス／電話番号を宛先としたメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.79「Cメールを送る」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」
振り分け登録	選択したメールアドレス／電話番号を受信ボックス／送信ボックスのサブフォルダに振り分け登録します。 **[受信振り分け登録]／[送信振り分け登録]→フォルダを選択→[OK]** • 「新規」を選択すると新規フォルダを作成できます。
拒否リストへ登録	メールアドレスを選択した場合は、「迷惑メールフィルター」（▶P.96）の「指定拒否リスト設定」に登録します。電話番号を選択した場合は、「受信フィルター」（▶P.98）の指定番号に登録します。
アドレスコピー／電話番号コピー	選択したメールアドレス／電話番号をコピーします。

Eメールの添付ファイルを再生／保存する

1 受信メール内容表示画面で添付ファイルを選択

メニューが表示されます。

2

表示／再生	添付ファイルを表示／再生します。
保存	添付ファイルを起動して保存します。 **ファイル名を入力→[OK]→[OK]**
プロパティ	添付ファイルのプロパティを表示します。

メール内容表示画面のメニューを利用する

1 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面／送信失敗メール内容表示画面→[≡]

2

返信／転送	返信 転送	▶P.85「メールのコンテキストメニューの場合」
移動／保存	フォルダ移動	メールを移動します。 **移動先のフォルダを選択→[OK]** • [新規]→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、移動先のフォルダを作成することができます。
	microSDへ保存	メールをmicroSDメモリカードへ保存します。 **[eml形式で保存]／[vmg形式で保存]→[OK]**
コピー		メールの本文をコピーします。 **始点をタップ→終点をタップ→[実行]**
メール操作	辞書検索	メール本文の単語を辞書で調べます。 **始点をタップ→終点をタップ→[実行]**
	保護／保護解除	▶P.85「メールのコンテキストメニューの場合」
	スケジュールへ登録	メールの件名や本文の日時キーワードからスケジュールを登録します。 • 日時キーワードとは、日付や時刻のほか、「本日」、「明日」、「曜日」などです。 ▶P.194「予定を新規登録する」

メール操作	データ送信	赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
		IrSS送信	メールをIrSS™送信します。 ▶P.172「赤外線でデータを送信する」
		Bluetooth送信	▶P.233「Bluetooth®機能を利用する」
電話帳に登録	▶P.72「他の機能から電話帳に登録する」		
その他	表示設定	文字サイズ設定	メールの文字サイズを設定します。 「最大」「大」「中」「小」「最小」
		文字コード変換	メールの文字コードを設定します。 「自動」「ISO-2022-JP」「Shift-Jis」「EUC-JP」「UTF-8」
	メール情報表示	アドレス詳細表示	▶P.85「メールのコンテキストメニューの場合」
		メールプロパティ	

※表示しているメールによって表示される項目や階層は異なります。

memo

スケジュール登録

◎メールの内容や表現によっては、正しく自動入力されないことがあります。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

memo

◎緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。
◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎緊急地震速報は、情報料・通信料ともに無料です。
◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/
◎通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
◎電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。
◎受信に失敗した緊急地震速報を、再度受信することはできません。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎緊急地震速報受信時は専用の警報音で鳴動します。緊急地震速報の警報音を変更することはできません。音量は「通知設定」（▶P.217）で調整することができます。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。



memo

◎ Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎ 機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ ブロック対象のCメールは、通常のCメール(ぷりペイド送信含む)です。お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)は対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。

• 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

メールの設定を行う

メールの各種設定やメールグループの管理、メール容量の確認は、メール設定画面から行います。

1 受信ボックス/送信ボックス画面→[設定]



《メール設定画面》

2

共通設定	メール全般に関する設定を行います。 ▶P.94「共通設定」
Eメール設定	Eメールに関する設定を行います。 ▶P.95「Eメール設定」
Cメール設定	Cメールに関する設定を行います。 ▶P.98「Cメール設定」
メールグループ設定	メールグループを登録・管理します。 ▶P.99「メールグループ設定」
メール容量確認	受信ボックス、送信ボックス、テンプレートの使用状況を確認します。

メール

共通設定

1 **メール設定画面→[共通設定]**

共通設定画面が表示されます。

2

受信／表示設定	画像拡大縮小表示		メールに添付された画像の表示サイズを設定します。 「そのままのサイズ」「拡大縮小する」
	着信お知らせ表示		メールを受信したときに表示される着信お知らせ表示の通知内容を設定します。 「差出人＋件名」「差出人」 「お知らせのみ」
	音・バイブ・ランプ	メロディ	メール受信音を設定します。 • コンテンツマネージャーを呼び出して、受信音のデータを選択します。
		バイブレータ	メール受信時のバイブレータの動作を設定します。 「パターン1」～「パターン5」 「OFF」
		着信ランプ	メール受信時のランプの動作を設定します。 「パターン1」～「パターン7」 「OFF」 • パターン1～7を選択→[OK]と操作したときは、ランプのカラーを設定します。 「ルビー」「エメラルド」「サファイア」「シトリン」「アメジスト」「アクアマリン」「プリズム」
		鳴動時間	メール受信時の動作時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」(1～60秒)

受信／表示設定	メール受信中画面	メール受信中に表示する画像を設定します。 • コンテンツマネージャーを呼び出して、データを選択できます。
	文字サイズ設定	メール内容表示画面の文字サイズを設定します。 「最大」「大」「中」「小」「最小」
送信／作成設定	送信先限定設定	メールアドレス／電話番号を指定し、送信先を限定します。 • ロックNo.を入力→[OK]→[送信先限定設定一覧]→[新規登録]と操作すると、限定送信する送信先を登録できます。「電話帳引用」「送受信履歴引用」「メールグループ引用」「直接入力」から入力方法を選択できます。[シークレット]→ロックNo.を入力→[OK]と操作すると、送受信履歴のシークレットを一時解除できます。 • 限定送信する送信先を登録したあと、「送信先限定設定」を選択して送信先を限定するかどうかを設定します。 • 登録済みの送信先をロングタッチ→[変更]と操作すると、送信先を編集できます。 • 登録済みの送信先をロングタッチ→[削除]と操作すると、送信先を1件削除できます。 • [≡]→[削除]→[選択削除]／[全件削除]と操作すると、メールアドレス／電話番号を選択削除／全件削除できます。 • 送信先は、最大20件まで登録できます。
	メール送信中画面	メール送信中に表示する画像を設定します。 • コンテンツマネージャーを呼び出して、データを選択できます。

メール機能制限	メール機能の起動時にロックNo.の入力が必要になるように設定／解除します。 **ロックNo.を入力→[OK]**

Eメール設定

1 メール設定画面→[Eメール設定]

Eメール設定画面が表示されます。

2

受信／表示設定	▶下記「受信·表示に関する設定をする」
送信／作成設定	▶右記「送信·作成に関する設定をする」
その他の設定	▶P.96「アドレスの変更やその他の設定をする」
設定更新	自分のメールアドレスを確認できます。

受信·表示に関する設定をする

1 Eメール設定画面→[受信／表示設定]

2

メール受信方法	受信方法	全受信	全受信します。
		全受信（特定条件のみ）	設定した条件に合うメールのみ全受信します。 • 設定した条件に合わないメールは差出人·件名のみ受信します。 • 条件は全受信対象登録で設定します。
		差出人／件名／本文	差出人·件名·本文のみを受信します。
		差出人／件名	差出人·件名のみを受信します。
	全受信対象登録		受信条件を「全受信（特定条件のみ）」に設定した場合に、条件を設定します。 「電話帳登録」「電話帳グループ」「メールグループ」「ドメイン」「件名」「個別アドレス」
添付自動受信サイズ			自動受信を行う添付データの受信サイズを設定します。 「137KB」「300KB」「1MB」
メール自動受信			サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。 • チェックボックスにチェックを入れると、サーバに届いたEメールを自動的に受信します。



memo

◎ 全受信していないメールは、メール内容表示画面→[続きを受信]と操作すると、続きを受信します。

送信·作成に関する設定をする

1 Eメール設定画面→[送信／作成設定]

2

差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」を選択した場合は、差出人名称（全角／半角20文字まで）を入力します。
返信先アドレス	Eメールを受信した相手の方が返信する場合に宛先に設定されるアドレスを設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」を選択した場合は、返信先のEメールアドレス（半角64文字まで）を入力します。
引用返信	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。 • チェックボックスにチェックを入れると、受信メールの内容の行頭に「>」を付けて引用します。

アドレスの変更やその他の設定をする

1 Eメール設定画面→[その他の設定]→[OK]

2 項目を選択→□（入力欄）を選択→暗証番号を入力→[送信]

項目	説明
Eメールアドレスの変更	Eメールアドレスは「Eメール設定」の「設定更新」を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 **1. [承諾する]** **2. □（入力欄）を選択** **3. Eメールアドレスの「@」の左側の部分（変更可能部分）を入力** **4. [送信]→[OK]** • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「-」「.」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
メールフィルター	▶右記「迷惑メールフィルターを設定する」

項目	説明
自動転送先	IS03で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. □（入力欄）を選択** **2. Eメールアドレスを入力** **3. [送信]→[終了]** • 自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。 • 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 • 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。


memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

迷惑メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

• 2010年12月に迷惑メールフィルターの設定方法が一部変更となります。変更後の設定方法については、auホームページの「迷惑メールでお困りの方へ」をご参照ください。

1 Eメール設定画面→[その他の設定]→[OK]→[メールフィルター]

2 □(入力欄)を選択→暗証番号を入力→[送信]

メールフィルター画面が表示されます。

3

個別設定	基本設定	なりすまし規制	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるEメールの受信を拒否します。
		一括指定受信	インターネット、携帯電話からのEメールを一括で受信／拒否します。
	指定受信リスト設定		個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをはずして(受信拒否)ください。
	指定拒否リスト設定		個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	その他の設定	宛先指定受信	「なりすまし規制」「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
		URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
		HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるEメールを拒否します。
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたEメールに対して、拒否通知メールを返信するかどうかを設定します。
その他	設定確認、設定解除		メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
	設定にあたって		メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。



memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
宛先指定受信 ＞ 指定拒否リスト設定 ＞ 指定受信リスト設定 ＞ なりすまし規制 ＞ ドメイン認証規制 ＞ HTMLメール規制 ＞ URLリンク規制 ＞ 一括指定受信

◎「宛先指定受信」は、自動転送されてきたEメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定すると、送信側に拒否通知メールが返信されます。拒否通知メールを返信すると、予期せぬ第三者にメールアドレスの存在が知られてしまう可能性がありますのでご注意ください。
※「拒否通知メール返信設定」の初期設定は、「返信しない」です。
※「ドメイン認証規制」「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
※すべてのメールを受信するように設定した場合、「拒否通知メール返信設定」が「返信する」に設定されていると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定が変更される場合があります。フィルター条件の変更をする場合は、もう一度「拒否通知メール返信設定」を行ってください。

◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。

◎「ドメイン認証規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。

Cメール設定

1 メール設定画面→[Cメール設定]

Cメール設定画面が表示されます。

2

自動蓄積する	相手の方にCメールが届かなかったとき、自動的にCメールセンターへ蓄積するかどうかを設定します。
受信フィルター	Cメールを受信拒否する電話番号を登録します。電話帳に未登録の番号からのCメールを受信拒否するように設定することもできます。 ▶下記「受信フィルターを設定する」

受信フィルターを設定する

1 メール設定画面→[Cメール設定]→[受信フィルター]→ロックNo.を入力→[OK]

受信フィルター画面が表示されます。

2

指定番号拒否	指定番号設定	指定番号拒否を有効にするかどうかを設定します。 「指定番号一覧」で受信拒否する番号を指定していない場合は、指定番号一覧画面が表示されます。「新規登録」を選択して登録を行ってください。
	指定番号一覧	受信拒否する電話番号を指定します。 • 「新規登録」を選択すると、受信拒否する電話番号を登録できます。「電話帳引用」「送受信履歴引用」「直接入力」から入力方法を選択できます。[シークレット]→ロックNo.を入力→[OK]と操作すると、送受信履歴のシークレットを一時解除できます。 • [≡]→[削除]→[選択削除]／[全件削除]と操作すると、電話番号を選択削除／全件削除できます。 • 登録済みの電話番号をロングタッチ→[変更]と操作すると、電話番号を変更できます。 • 登録済みの電話番号をロングタッチ→[削除]と操作すると、電話番号を1件削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。 • 受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
電話帳登録以外	電話帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するかどうかを設定します。	
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを受信拒否するかどうかを設定します。	

メールグループ設定

メールグループは最大20件まで登録でき、1件のメールグループには最大20件まで宛先を登録できます。

1 メール設定画面→[メールグループ設定]

メールグループ設定画面が表示されます。

2 [新規登録]→グループ名を入力→[OK]

メールグループ設定画面に登録したグループが表示されます。

3 登録したグループを選択

メンバー一覧画面が表示されます。

4 [新規登録]

5

電話帳引用	電話帳を引用して登録します。
送受信履歴引用	送受信履歴を引用して登録します。
直接入力	宛先を直接入力します。
シークレット	送受信履歴をシークレット設定している場合に一時解除します。



◎ メールグループ設定画面で登録済みのグループをロングタッチ→[グループ名の変更]と操作すると、グループ名を編集できます。
◎ メンバー一覧画面で登録済みのメンバーをロングタッチ→[変更]と操作すると、メンバーを編集できます。

PCメールを利用する

au one メール(▶P.106)などのメールアカウントを設定したPCメールを利用できます。

- PCメールをご利用になるには、あらかじめPCメールのアカウントを設定する必要があります。(「PCメールのアカウントを追加する」(▶P.100))
- 「PCメール」でau one メールをご利用になるには、事前にau one メールの設定を行う必要があります。(「au one メールをブラウザで利用する」(▶P.106))

1 メインメニューで[PCメール]

受信トレイ画面が表示されます。
複数のメールアカウントを登録している場合は、メールメイン画面が表示されます。
初回利用時はメールアカウント登録画面が表示されます。



《受信トレイ画面》



《メールメイン画面》

PCメールのアカウントを追加する

1 受信トレイ画面→[≡]→[アカウント]

メールメイン画面が表示されます。

2 [≡]→[アカウントを追加]

メールアカウントの登録画面が表示されます。
2件目以降のアカウントを登録する場合は、「いつもこのアカウントでメールを送信」を選択すると優先アカウントとして登録します。

3 [メールアドレス]→メールアドレスを入力

4 [パスワード]→パスワードを入力→[次へ]

メールサーバを自動的に設定します。
メールサーバが自動的に設定されない場合、または「手動セットアップ」を選択した場合はユーザー名やメールサーバを指定する操作を行います。詳しくは、▶下記「メールサーバの設定を行う」をご参照ください。

5 アカウント名入力欄を選択→アカウント名を入力

6 あなたの名前入力欄を選択→あなたの名前を入力→[完了]


memo

◎「あなたの名前」はメールを送信したときに相手の方に差出人として表示される名称です。

■ メールサーバの設定を行う

ご利用になるメールアカウントのメールサーバが自動設定されない場合や「手動セットアップ」を選択して設定する場合は、メールサーバの設定を行います。
あらかじめ、ご利用のプロバイダにお問い合わせになり、受信メールサーバと送信メールサーバの設定をご確認ください。

1 アカウントのタイプ（「POP3」／「IMAP」／「Exchange」）を選択

2

ユーザー名	必要な項目を入力します。 ※POP3サーバーで設定を行う場合、ご利用のプロバイダによってはIS03本体内に保存されたメールが消える場合があります。Gmail、au one メールをPCメールで設定する場合はIMAPサーバーで設定を行ってください。
パスワード	
POP3サーバー／IMAPサーバー／Exchange Server	
ポート	
セキュリティの種類	必要な場合に設定します。 「なし」「SSL」「SSL（証明書をすべて承認）」「TLS」「TLS（証明書をすべて承認）」
サーバーからメールを削除	受信したメールをサーバに残すかどうかを設定します。 「削除しない」「受信トレイから削除したとき」
IMAPパスのプレフィックス	必要な場合に入力します。
安全な接続（SSL）を使用する	PCメールの受信時にSSLを使用するかどうか設定します。 すべてのSSL証明書を承認する場合は「すべてのSSL証明書を承認」も有効に設定します。

3 [次へ]

送信サーバの設定画面が表示されます。

SMTPサーバー	必要な項目を入力します。
ポート	
セキュリティの種類	必要な場合に設定します。 「なし」「SSL」「SSL（証明書をすべて承認）」「TLS」「TLS（証明書をすべて承認）」

ログインが必要	必要な場合に設定します。 有効に設定した場合は「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

4 [次へ]

アカウントのオプション画面が表示されます。

5

新着メール自動確認	新着メールが届いているかどうかサーバに確認する間隔を設定します。 「自動確認しない」「5分毎」「10分毎」「15分毎」「30分毎」「1時間毎」
いつもこのアカウントでメールを送信	メールアカウントが複数設定されている場合に、PCメールを作成するときの優先アカウントに設定します。
メールの着信を知らせる	ステータスバーにメールを受信したことを表示するかどうかを設定します。

6 [次へ]

7 アカウント名入力欄を選択→アカウント名を入力

8 あなたの名前入力欄を選択→あなたの名前を入力→[完了]

アカウントの設定を変更する

1 受信トレイ画面→[▤]→[アカウントの設定]

アカウントの設定画面が表示されます。

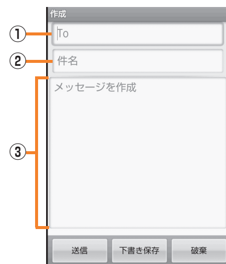
2

アカウント名	アカウント名を変更します。
名前	あなたの名前(差出人名)を変更します。
新着メール自動確認	自動受信する間隔を設定します。 「自動確認しない」「5分毎」「10分毎」「15分毎」「30分毎」「1時間毎」
優先アカウントにする	チェックボックスにチェックを入れると、メールアカウントが複数設定されている場合に、PCメールを作成するときの優先アカウントに設定します。
メール着信通知	PCメールを受信した場合にステータスバーに受信したことを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	PCメールを受信した場合の着信音を設定します。 **着信音を選択→[OK]** • 「サイレント」以外の着信音を選択すると着信音が鳴ります。
バイブレーション	PCメールを受信した場合に振動でお知らせするかどうかを設定します。
受信設定 送信設定	受信メールサーバと送信メールサーバを設定します。 ▶P.100「メールサーバの設定を行う」

PCメールを送る

1 受信トレイ画面→[▤]→[作成]

メール作成画面が表示されます。



《メール作成画面》

① **宛先入力欄**

② 件名入力欄
③ 本文入力欄

2 **宛先入力欄を選択→宛先を入力**

電話帳に登録している名前またはメールアドレスを入力すると、電話帳を検索して宛先入力欄の下に表示されます。表示された宛先を選択することができます。

3 **件名入力欄を選択→件名を入力**

4 **本文入力欄を選択→本文を入力**

5 **[送信]**



◎複数のメールアカウントを登録している場合は、メールメイン画面→PCメールを送るアカウントをロングタッチ→[作成]と操作すると、メール作成画面を表示できます。
◎メール作成画面で「下書き保存」を選択すると、PCメールを送信せずに下書きへ保存できます。「破棄」を選択すると、作成中のPCメールを破棄します。
◎受信メール内容表示画面などから「返信」「転送」を選択してメール作成画面を表示した場合は、本文の下に「元のメッセージ」が表示されます。「×」をタップすると消去することができます。

■ メール作成画面のオプションメニューを利用する

1 **メール作成画面→[≡]**

2

Cc/Bccを追加	Cc/Bcc入力欄を追加します。宛先と同じ方法で入力できます。
送信	作成しているメールを送信します。
下書き保存	作成中のメールを下書きへ保存します。
破棄	作成中のメールを破棄します。
添付ファイルを追加	メールに添付するファイルを選択します。添付したファイルを削除する場合は「×」をタップします。

PCメールを受け取る

1 **PCメールを受信すると**

PCメールを受信するとステータスバーに が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 **ステータスバーをタップ**

お知らせ／ステータスパネルが表示されます。

3 **メールの情報を選択**

受信トレイ画面が表示されます。

4 **受信したメールを選択**

受信メール内容表示画面が表示されます。

メール画面でできること

メールメイン画面について



《メールメイン画面》

① **統合受信トレイ**
すべてのアカウントの未読受信メール件数を表示します。
選択すると統合受信トレイ画面を表示します。

② **スター付き**
すべてのアカウントのスター付きメール件数を表示します。
選択するとスター付きトレイ画面を表示します。

③ **下書き**
すべてのアカウントの下書きメール件数を表示します。
選択すると下書き画面を表示します。

④ **送信トレイ**
すべてのアカウントの未送信メール件数を表示します。
選択すると送信トレイ画面を表示します。

⑤ **アカウント**
アカウント設定したアカウントが一覧で表示されます。
各アカウントを選択すると選択したアカウントの受信トレイ画面を表示します。

⑥ **フォルダアイコン**
選択すると選択したアカウントのメールボックス画面を表示します。

⑦ **優先アカウントアイコン**
メールメイン画面、統合受信トレイ画面、スター付き画面、下書き画面→[≡]→[作成]と操作した場合に差出人に設定されるアカウントに表示されます。

■ メールメイン画面のメニューを利用する

■ コンテキストメニューの場合

1 メールメイン画面で項目をロングタッチ

2

開く	選択した項目を開きます。
作成	▶P.101「PCメールを送る」
アカウントの設定	▶P.101「アカウントの設定を変更する」
アカウントを削除	選択したアカウントを削除します。

※選択した項目によって表示される項目は異なります。

■ オプションメニューの場合

1 メールメイン画面→[≡]

2

作成	▶P.101「PCメールを送る」
アカウントを追加	▶P.100「PCメールのアカウントを追加する」

メールボックス画面について



《メールボックス画面》

① **受信トレイ**
未読受信メール件数を表示します。
選択すると受信トレイ画面を表示します。

② **下書き**
選択すると下書き画面を表示します。

③ **送信トレイ**
選択すると送信トレイ画面を表示します。

④ **送信済み**
選択すると送信済み画面を表示します。

⑤ **アカウント名**
表示しているメールボックスのアカウント名を表示します。

■ メールボックス画面のメニューを利用する

■ コンテキストメニューの場合

1 メールボックス画面でフォルダをロングタッチ

2

開く	選択したフォルダを開きます。
更新	メールを更新します。

■ オプションメニューの場合

1 メールボックス画面→[≡]

2

作成	▶P.101「PCメールを送る」
アカウント	メールメイン画面を表示します。
アカウントの設定	▶P.101「アカウントの設定を変更する」

メールの一覧画面について

メールメイン画面やメールボックス画面から表示する項目を選択すると各項目のメールの一覧画面を表示します。

例：受信トレイ画面



《受信トレイ画面》

① **メール**
選択するとメール内容表示画面を表示します。下書き画面の場合はメール作成画面を表示します。

② **アカウント名**
表示しているメールボックスのアカウント名を表示します。

③ **添付ファイルアイコン**
ファイルが添付されているメールに表示されます。

④ **チェックボックス**
選択するとチェックが入り、メニューが表示されます。
目的のメールにチェックを入れて、メニューを選択します。
⑤ **スターアイコン**
選択するとスター付きを設定／解除できます。

■ メールの一覧画面のメニューを利用する

■ コンテキストメニューの場合

1 メールの一覧画面でメールをロングタッチ

2

開く	選択したメールを開きます。
削除	選択したメールを削除します。
転送	選択したメールを転送します。
全員に返信	メールに同報されている全員に返信します。
返信	選択したメールを返信します。
既読にする／未読にする	メールを未開封／開封済みにします。

※選択したメールによって表示される項目は異なります。

■ オプションメニューの場合

1 メールの一覧画面→[≡]

2

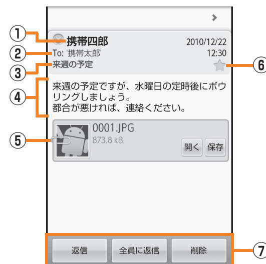
更新	メールを更新します。
作成	メール作成画面を表示します。 ▶P.101「PCメールを送る」
選択をすべて解除	メールのチェックをすべて解除します。
フォルダ	メールボックス画面を表示します。
アカウント	メールメイン画面を表示します。
アカウントの設定	▶P.101「アカウントの設定を変更する」

※表示している一覧によって表示される項目は異なります。

メール内容表示画面について

メールの一覧画面でメールを選択するとメール内容表示画面を表示します。

例：受信メール内容表示画面



《受信メール内容表示画面》

① **差出人の名前／メールアドレス**
② **宛先／Ccの名前／メールアドレス**
③ **件名**
④ **本文**
⑤ **添付ファイル**
▶P.106「添付ファイルを再生／保存する」
⑥ **スターアイコン**
タップするとスター付きを設定／解除できます。
⑦ **操作パネル**
「返信」をタップするとメールを返信します。「全員に返信」をタップするとメールに同報されている全員に返信します。「削除」／「破棄」をタップすると表示しているメールを削除します。

■メール内容表示画面のオプションメニューを利用する

1 メール内容表示画面→[≡]

2

削除	メールを削除します。
転送	メールを転送します。
返信	メールを返信します。
全員に返信	メールに同報されている全員に返信します。
未読にする	メールを未開封にします。

■添付ファイルを再生／保存する

1 メール内容表示画面→添付ファイルの[開く]／[保存]

au one メールをブラウザで利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメールの自動保存を行うこともできます。

また、「PCメール」でau one メールを利用することができます。

利用する場合は以下の設定を事前に行う必要があります。

- au one メールの「設定」の「メール転送とPOP/IMAP」で必ず「IMAPを有効にする」に設定する

※POPダウンロードの設定を有効にして「PCメール」でPOP3サーバーでの設定を行うとIS03本体内に保存されたメールが消える場合があります。

- メールパスワードを設定する

※設定方法についてはクイックメニューで[(ブラウザ)]→[サポート情報]→[au one メールヘルプ]と操作し、ヘルプの内容をご確認のうえ、設定を行ってください。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初にau one メールの会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

- 会員登録するにはau one-IDが必要です。詳しくは、「au one-IDの設定をする」(▶P.225)をご参照ください。

1 クイックメニューで[(ブラウザ)]

au one ホームページが表示されます。

2 [ログイン]→au one-IDとパスワードを入力→[ログイン]

パスワードを保存するかどうかの確認画面が表示されます。

3 [はい]／[いいえ]／[今保存せず]

「はい」／「いいえ」を選択した場合、次回から確認画面が表示されなくなります。

4 ［アカウント取得］

会員登録画面が表示されます。

5 画面に従って必要項目を入力→［規約に同意して登録する］

登録の確認画面が表示されます。

6 ［上記の内容で登録する］

会員登録が完了します。



memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。

◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。

au one メールを確認する

1 クイックメニューで［ （ブラウザ）］

au one ホームページが表示されます。

2 ［メール］

ログイン認証画面が表示されます。

3 au one-IDとパスワードを入力→［ログイン］

au one メールの受信トレイが表示されます。



memo

◎「アカウントを追加」（▶P.100）でau one メールのアカウントを設定すると、「PCメール」からau one メールの送受信などができます。

Gmailを利用する

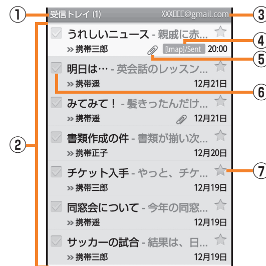
Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。IS03からGmailの確認・送信などができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」（▶P.33）をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、IS03の電話帳と同期します。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

Gmailを起動する

1 メインメニューで［Gmail］

Gmailの受信トレイ画面が表示されます。



《受信トレイ画面》

① トレイ／ラベル名、未読メール件数

② メール

既読メッセージの背景色はグレーになります。

③ アカウント名

表示している受信トレイのアカウント名を表示します。

④ **ラベル**
ラベルが設定されているメールに表示されます。
⑤ **添付ファイルアイコン**
ファイルが添付されているメールに表示されます。
⑥ **チェックボックス**
タップするとチェックが入り、メニューが表示されます。
目的のメールにチェックを入れて、メニューを選択します。
⑦ **スターアイコン**
タップするとスター付きを設定/解除できます。
スター付きを設定すると、受信トレイ画面→[≡]→[ラベル一覧]→[スター付き]で設定したメールのみを表示することができます。



memo

◎「アカウントと同期」(▶P.222)を利用して、サーバに保存されたGmailとIS03のGmailを同期できます。
◎受信トレイ画面→[≡]→[設定]→[バッチ操作]でON/OFFを設定するとチェックボックスの表示/非表示を設定することができます。

Gmailのアカウントを切り替える

1 **受信トレイ画面→[≡]→[アカウント]**

2 **アカウントを選択**

Gmailを更新する

IS03のGmailアプリケーションとサーバのGmailを同期して、新着メールを受信できます。

1 **受信トレイ画面→[≡]→[更新]**

Gmailを送る

1 **受信トレイ画面→[≡]→[新規作成]**
メール作成画面が表示されます。

2 **宛先入力欄を選択→宛先を入力**

3 **件名入力欄を選択→件名を入力**

4 **本文入力欄を選択→本文を入力**

5 **[送信]**

送信済みGmailを表示する

1 **受信トレイ画面→[≡]→[ラベル一覧]→[送信済みメール]**
送信済みメール画面が表示されます。

Gmailを受け取る

1 **Gmailを受信すると**
Gmailを受信すると、ステータスバーに[M]が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 **ステータスバーをタップ**
お知らせ/ステータスパネルが表示されます。

3 **メールの情報を選択**
受信トレイ画面が表示されます。

4 **受信したメールを選択**
受信メール内容表示画面が表示されます。

Gmailを検索する

メールアドレスやタイトルなどを入力し、IS03内やサーバ上のGmailアカウント内のメールを検索できます。検索の詳細についてはGmailサイトをご覧ください。

1 **受信トレイ画面→[≡]→[検索]**

2 **検索する文字列を入力→[ ]**

Gmailを返信／転送する

1 **受信メール内容表示画面→[返信]／[全員に返信]／[転送]**

新着Gmail通知を設定する

メールを受信したときに、お知らせアイコンの表示や着信音、バイブレータでお知らせするように設定できます。

1 **受信トレイ画面→[≡]→[設定]**

2

メール着信通知	メール受信時にお知らせアイコンを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	メール受信時に鳴らす着信音を設定します。 **着信音を選択→[OK]**
バイブレーション	メール受信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。

署名を設定する

送信時の署名を設定できます。

1 **受信トレイ画面→[≡]→[設定]→[署名]**

2 **署名を入力→[OK]**



インターネット

インターネットに接続する

IS03では、次のいずれかの方法でインターネットに接続できます。

- パケット通信（IS NET、au.NET）（▶下記「データ通信サービスを利用する」）
- Wi-Fi（▶P.230「Wi-Fiを利用する」）



◎IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額945円）と別途通信料がかかります。

データ通信サービスを利用する

IS03は、パケット通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスで、最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8Mbps（ご使用の環境によっては受信2.4Mbps／送信144Kbps）でのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※~~IS03は、「CDMA 1Xエリア（受信最大通信速度が144Kbpsのエリア）」では「パケット通信」および「Cメール送信」をご利用することができません。なお、ご利用可否は、3G アイコン表示にて確認いただくことができます。~~

「IS NET（アイエスネット）」や「au.NET（エーユードットネット）」のご利用により、IS03を手軽にインターネットに接続し、パケット通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- IS NETにお申し込みされていない場合は、au.NETでのご利用となります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うウィジェットやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用すると、パケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。

https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

※初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

2011年6月のケータイアップデートによって、記載内容を訂正いたします。
2011年6月のケータイアップデートを行うことで、「CDMA 1Xエリア（受信最大速度が144kbpsのエリア）」で「パケット通信」および「Cメール送信」をご利用になれます。
メインメニューで［設定］→［端末情報］と操作して表示される「ビルド番号」が「01.00.03」以前の場合はケータイアップデートを行ってください。

ブラウザを利用する

サイトを表示する

1 クイックメニューで[(ブラウザ)]

お買い上げ時は、Android向けのau one ホームページが表示されます。ここでは、画面下部の「PC版」をタップして表示されるパソコン向けのau one ホームページを例に説明しています。



《ブラウザ画面》



memo

◎非常に大きなウェブページをブラウザで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

ブラウザ画面での基本操作

◎次のタッチパネル操作でサイトを閲覧できます。
- タップ:リンクやキーを選択・実行できます。
- スライド/フリック:画面をスクロールできます。
- ピンチアウト/ピンチイン:画面を拡大/縮小できます。
- ダブルタップ:タップした位置をズームイン/ズームアウトできます。

※ウェブページによっては一部のタッチパネル操作ができない場合があります。

URL表示欄を利用する

URLの直接入力と、URL入力履歴からのURL選択が利用できます。

1 ブラウザ画面でURL表示欄を選択

URL入力履歴の一覧が表示されます。

2 URLを入力→[移動]

入力したURLのページが表示されます。
- URL入力履歴の一覧でURLを選択すると、選択したURLのページが表示されます。

ブラウザ画面のメニューを利用する

■コンテキストメニューの場合

1 ブラウザ画面でリンクをロングタッチ

2

開く	選択したリンク先を表示します。
新しいウィンドウで開く	選択したリンク先を新しいウィンドウで表示します。
リンクをブックマーク	選択したリンク先をブックマークに登録します。 **名前入力欄を選択→名前を入力→[OK]**
リンクを保存	選択したリンク先をmicroSDメモリカードに保存します。
リンクを共有※	選択したリンク先のURLを本文に挿入したメール作成画面が表示されます。 「Gmail」「Twitter」「メール」
URLをコピー	選択したリンク先のURLをコピーします。
画像を保存	選択したリンク先の画像をmicroSDメモリカードに保存します。
画像を表示	選択したリンク先の画像を表示します。
メールを送信	選択したメールアドレスにメールを送信します。
コピー	選択したメールアドレスや電話番号などの情報をコピーします。

発信･･･	選択した電話番号に電話をかけたり、Cメールを送信したりします。
連絡先を追加	選択した電話番号を電話帳に登録します。
地図	選択した位置情報の地図を表示します。

※設定してあるアプリケーションによっては、表示されることがあります。


memo

◎表示している画面によっては、操作できない場合があります。

■オプションメニューの場合

1 ブラウザ画面→[≡]

2

ブックマーク	▶P.115「ブックマーク／履歴を利用する」	
履歴	サイトの閲覧履歴を表示します。	
新しいウィンドウ（ウィンドウリスト）	新しいウィンドウで、別のサイトを表示します。 • ウィンドウを2枚以上開いている場合は、「ウィンドウリスト」と表示されます。 ▶右記「ウィンドウを利用する」	
進む	表示しているサイトが「←」の操作で表示している場合に、操作前に表示していたサイトに進みます。	
再読み込み	表示中のサイトの情報を再読み込みします。	
停止	サイトの読み込みを中止します。	
ページ内検索※	表示しているページ内でテキストを検索します。	
その他	テキスト選択コピー	サイトに表示された文字列をコピーします。 • サイトに表示された文字列をドラッグし、指を離すと、コピーされます。
	ページ情報	表示しているサイトのページ情報を表示します。
	ページを共有	表示しているサイトのURLを本文に挿入したメール作成画面が表示されます。 「Gmail」「Twitter」「メール」
	ダウンロード履歴	▶P.115「ダウンロードの状態を表示する」
	ホームページへ移動	ホームページ設定で設定したサイトへ移動します。
	設定	▶P.117「ブラウザを設定する」

※「進む」の項目が表示されている場合は、「その他」の次の項目として表示されます。


memo

◎表示している画面によっては、操作できない場合があります。

ウィンドウを利用する

サイトを表示中に、新しいウィンドウを開き、別のサイトを表示することができます。

■新しいウィンドウを開く

■開いているウィンドウが1つの場合

1 ブラウザ画面→[≡]→[新しいウィンドウ]

新しいウィンドウが開かれ、ホームページに設定したサイトが表示されます。

■開いているウィンドウが複数の場合

1 ブラウザ画面→[≡]→[ウィンドウリスト]

開いているウィンドウの一覧画面が表示されます。

2 [新しいウィンドウを開く]

■ウィンドウを切り替える

1 ブラウザ画面→[≡]→[ウィンドウリスト]

開いているウィンドウの一覧画面が表示されます。

2 ウィンドウを選択

「×」をタップすると、ウィンドウを閉じることができます。

ダウンロードの状態を表示する

1 ブラウザ画面→[≡]→[その他]→[ダウンロード履歴]

ダウンロード履歴画面が表示されます。

■ダウンロード履歴画面のメニューを利用する

■コンテキストメニューの場合

1 ダウンロード履歴画面でデータをロングタッチ

2

開く	選択したデータを開きます。
リストから削除	選択したリストをリストから削除します。
ダウンロードを中止	選択したデータのダウンロードを中止します。

※選択しているデータによって表示される項目は異なります。
※リストを削除しても、ダウンロードしたデータは削除されません。



◎選択したデータによっては、操作できない場合があります。

■オプションメニューの場合

1 ダウンロード履歴画面→[≡]

2

リスト全削除	すべてのリストをリストから削除します。
全ダウンロード中止	すべてのデータのダウンロードを中止します。

※リストを削除しても、ダウンロードしたデータは削除されません。

ブックマーク/履歴を利用する

1 ブラウザ画面→[≡]→[ブックマーク]/[履歴]

ブックマーク/履歴画面が表示されます。

① **ブックマーク/履歴一覧**
- ブックマーク/履歴の一覧を表示します。

② **「ブックマーク」タブ**
- 登録されているブックマークを表示します。

③ **「よく使用」タブ**
- サイトの閲覧履歴を、閲覧回数の多い順に表示します。

④ **「履歴」タブ**
- サイトの閲覧履歴を表示します。



《ブックマーク画面/履歴画面》



◎「よく使用」「履歴」で閲覧履歴表示中に、「☆」/「★」をタップすると、選択した履歴をブックマークに登録/削除できます。

ブックマークに登録する

表示中のサイトをブックマークに登録します。

1 ブラウザ画面→[≡]→[ブックマーク]

2 [追加]

ブックマーク登録画面が表示されます。
リスト表示のときは、「現在のページをブックマーク」を選択すると、ブックマーク登録画面が表示されます。

3 [OK]



◎「microSDバックアップ」(▶P.162)を利用して、ブックマークの保存・読み込み・管理を行うことができます。

ブックマーク画面/履歴画面のメニューを利用する

■ コンテキストメニューの場合

1 ブックマーク画面/履歴画面でブックマーク/履歴をロングタッチ

2

開く	選択したブックマーク/履歴のサイトを表示します。	
新しいウィンドウで開く	選択したブックマーク/履歴のサイトを新しいウィンドウで表示します。	
ブックマークを編集	選択したブックマークを編集します。 **名前入力欄を選択→名前を入力→場所入力欄を選択→URLを入力→[OK]**	
ブックマークに追加	選択した履歴をブックマークに登録します。 **名前入力欄を選択→名前を入力→場所入力欄を選択→URLを入力→[OK]**	
ブックマークから削除	選択した履歴をブックマークから削除します。	
ショートカットを作成	選択したブックマークのショートカットを、デスクトップに作成します。	
リンクを共有	選択したブックマーク/履歴のサイトのURLを本文に挿入したメール作成画面が表示されます。 「Gmail」「Twitter」「メール」	
ブックマークを送信	赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
	Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
URLをコピー	選択したブックマーク/履歴のサイトのURLをコピーします。	
ブックマークを削除	選択したブックマークを削除します。	
履歴から削除	選択した履歴を削除します。	
ホームページとして設定	ブラウザを起動したときや新規ウィンドウを開いたときに表示するサイトに設定します。	



◎表示している画面や、選択したブックマーク/履歴によっては、操作できない場合があります。

インターネット

■オプションメニューの場合

1 ブックマーク画面／履歴画面→[≡]

2

現在のページを登録	▶P.116「ブックマークに登録する」	
ブックマーク全送信	赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
	Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
ブックマーク全削除	登録されたブックマークを削除します。	
リスト表示／サムネイル表示	ブックマークの表示方法を切り替えます。	
履歴全削除	登録された履歴を削除します。	



◎表示している画面や、選択したブックマーク／履歴によっては、操作できない場合があります。

ブラウザを設定する

1 ブラウザ画面→[≡]→[その他]→[設定]

ブラウザ設定画面が表示されます。

2

文字サイズ	ブラウザ画面に表示される文字サイズを設定します。 「最大」「大」「中」「小」「最小」
デフォルトの解像度	ブラウザ画面を表示したときのウェブページの解像度を設定します。 「高」「中」「低」
テキストエンコード	文字コードを変更します。 「Latin-1(ISO-8859-1)」 「Unicode(UTF-8)」 「日本語(ISO-2022-JP)」 「日本語(Shift_JIS)」「日本語(EUC-JP)」
ポップアップウィンドウ	ポップアップウィンドウをブロックするかどうかを設定します。
画像の読み込み	サイトの画像を表示するかどうかを設定します。
ページの自動調整	画面に合わせてサイトの表示やサイズを自動調整するかどうかを設定します。
JavaScriptを有効にする	サイトにJavaScriptが記載されているとき、プログラムを実行させるかどうかを設定します。
プラグインを有効にする	プラグインを有効にするかどうかを設定します。
バックグラウンドで開く	リンクを新しいウィンドウで開くとき、現在表示しているウィンドウのバックグラウンドで開くかどうかを設定します。
ホームページ設定	ブラウザを起動したときや、新しいウィンドウを開いたときに表示されるホームページを設定します。 **URLを入力→[OK]**
キャッシュを削除	サイトの閲覧時に保存したページデータ(キャッシュ)を削除します。
履歴削除	ブラウザの閲覧履歴をすべて削除します。
Cookieを受け入れる	サイトによるCookieの保存と読み取りを許可するかどうかを設定します。
Cookieをすべて削除	IS03に保存されているCookieをすべて削除します。
フォームデータを保存	サイトの閲覧中に入力したフォームデータを保存するかどうかを設定します。
フォームデータを削除	IS03に保存されているフォームデータをすべて削除します。
パスワードを保存	サイトの閲覧中に入力したユーザー名とパスワードを保存するかどうかを設定します。
パスワードを削除	IS03に保存されているサイトのユーザー名とパスワードをすべて削除します。
セキュリティ警告を表示	サイトの安全性に問題があるときに警告を表示するかどうかを設定します。

ページを全体表示で開く	新しく開いたサイトを全体表示するかどうかを設定します。
常に横向きに表示	サイトを常に横表示するかどうかを設定します。
位置情報を有効にする	位置情報のアクセスを許可するかどうかを設定します。
位置情報アクセスを削除する	サイトからの位置情報アクセスを削除します。
ウェブサイト設定	▶右記「ウェブサイト設定をする」
ブックマークをリセット	登録したブックマークをすべて削除してお買い上げ時の状態に戻します。
初期設定にリセット	ブラウザのすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。 **ロックNo.を入力→[OK]→[はい]** • ブックマークや閲覧履歴、キャッシュなどのIS03に保存されたデータは削除されません。



memo

◎フィルタリング機能を利用して、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのウェブページを遮断できます。（▶P.213「フィルタリング設定をする」）

ウェブサイト設定をする

各サイトごとに、位置情報アクセスやダウンロードしたデータの削除ができます。

1 設定画面→[ウェブサイト設定]

サイト一覧画面が表示されます

2 サイトを選択

3 [位置情報アクセスを削除]

サイトからの位置情報アクセスを削除します。



memo

◎選択したサイトによっては、操作できない場合があります。

■ウェブサイト設定を削除する

1 サイト一覧画面→[≡]→[すべて削除]

2 [全データを削除]

マルチメディア

カメラを利用する

このカメラでできること

IS03は有効画素数約957万画素のCCDカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。

電池残量が (残量約20%)以下の場合は、カメラを起動できません。また、カメラを使用する前にmicroSDメモリカードをセットしてください。IS03で撮影したフォトまたはムービーはすべてmicroSDメモリカードに保存されます。microSDメモリカードの取り付けかたについては「microSDメモリカードをセットする」(▶P.161)をご参照ください。

■ 撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせて撮影サイズや画質設定を選択できます。

撮影サイズ：横×縦(ドット)	画質設定	容量(目安)
QVGA：320×240	ハイクオリティモード	40KB程度
	ファインモード	28KB程度
	ノーマルモード	14KB程度
VGA：640×480	ハイクオリティモード	105KB程度
	ファインモード	85KB程度
	ノーマルモード	65KB程度
ダブルVGA(DoubleVGA)：960×640	ハイクオリティモード	225KB程度
	ファインモード	170KB程度
	ノーマルモード	95KB程度
2M：1,600×1,200	ハイクオリティモード	700KB程度
	ファインモード	480KB程度
	ノーマルモード	270KB程度
フルHD(FullHD)：1,920×1,080	ハイクオリティモード	750KB程度
	ファインモード	510KB程度
	ノーマルモード	290KB程度
3M：2,048×1,536	ハイクオリティモード	1,140KB程度
	ファインモード	770KB程度
	ノーマルモード	440KB程度
5M：2,592×1,944	ハイクオリティモード	1,750KB程度
	ファインモード	1,250KB程度
	ノーマルモード	930KB程度
9.5M：3,552×2,664	ハイクオリティモード	3,290KB程度
	ファインモード	2,350KB程度
	ノーマルモード	1,750KB程度



◎ファインモードは、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■ 録画できるムービーのサイズ

録画サイズによって、ムービーのサイズを選択できます。

録画サイズ：横×縦(ドット)	録画可能時間
QVGA：320×240	最大約90分※
VGA：640×480	最大約90分※
HD：1,280×720	最大約45分※

※周囲の温度、録画条件(サイズ、画質など)や、microSDメモリカードの容量により録画可能時間が短くなることがあります。

■ 撮影した画像のプリント

microSDメモリカードに保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。

IS03で撮影した画像はExifプリントに対応しています。

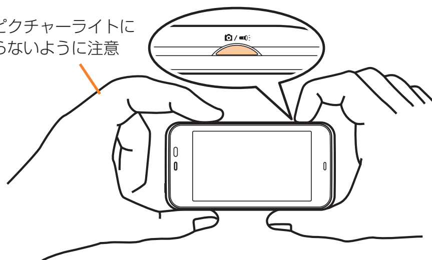
カメラをご利用になる前に

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- IS03を暖かい場所に長時間置いたあとに画像を撮影したり、保存したりすると、画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- IS03はカメラのレンズ前面にメカニカルシャッター／NDフィルタを搭載しています。カメラを使用していない状態でメカニカルシャッター／NDフィルタが閉じている場合がありますが、異常ではありません。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、画像がブレる原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 白熱電球下などで撮影すると画面が赤くなる場合があります。そのときは、ホワイトバランスを「電球」に設定して撮影すると改善されます。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- IS03のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ムービー撮影中に強い光や眩しい被写体を撮影すると、画像に紫の線や帯が発生することがありますが、故障ではありません。
- 標準撮影／接写撮影の切り替えができます。接写固定を設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、接写固定を設定したまま通常の撮影は行わないでください。画像がぼやける場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きが速い被写体
- ピクチャーライトを目に近付けて点灯させないでください。ピクチャーライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録

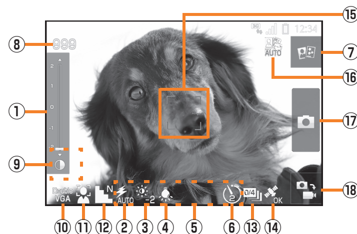
画時も、録画開始時、録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。また、本体の温度が上昇し、カメラが使用できなくなることがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついたフォトなどになる可能性があります。
- 不安定な場所にIS03を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどしてIS03が落下するおそれがあります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- お客様がIS03のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- カメラ使用中はベールビューを使用できません。
- ワンセグ起動中はカメラを使用できません。

IS03の持ちかた

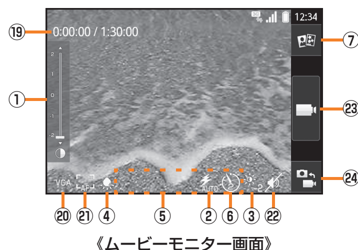
本体を両手でしっかりと持って撮影します。



カメラ画面の見かた



《フォトモニター画面》



《ムービーモニター画面》

■共通のアイコン

① **明るさ設定バー**
上下にスライドすると表示／設定できます。

② **ピクチャーライト：** (オート)　(ON)　表示なし(OFF)

③ **明るさ設定：** (−2)　(−1)　表示なし(0)　(+1)　(+2)

④ **ホワイトバランス：** 表示なし(オート)　(電球)　(蛍光灯)　(太陽光)　(曇り･日陰)

⑤ **ズーム設定バー( )**
左右にスライドすると表示／設定できます。

⑥ **セルフタイマー：** 表示なし(OFF)　(2秒)　(5秒)　(10秒)

⑦ **ギャラリー**
ギャラリーが起動し、画像を閲覧できます。
▶P.134「ギャラリーを利用する」

■フォトモニター画面で表示されるアイコン

⑧ **撮影可能残り枚数**

⑨ **直前に撮影した画像**※1
直前に撮影した画像のサムネイルを表示します。タップするとギャラリー(▶P.134)で画像を確認できます。

⑩ **撮影サイズ：** (QVGA)　(VGA)　(ダブルVGA(DoubleVGA))　(2M)　(フルHD(FullHD))　(3M)　(5M)　(9.5M)

⑪ **フォーカス設定：** (顔優先AF)　(センターAF)　(接写AF)　(接写固定)　(AF OFF)

⑫ **画質：** (ノーマル)　(ファイン)　(ハイクオリティ)

⑬ **連写：** 表示なし(OFF)　(4枚)　(9枚)
手ぶれ補正： (オート)　表示なし(OFF)
※設定により表示される項目が異なります。

⑭ **位置情報(GPS情報)**※2**：** (取得成功)　(取得失敗)

⑮ **オートフォーカス枠**

⑯ **シーン設定：** ※(自動認識)　(標準)　(人物)　(風景)　(料理)　(夜景)　(逆光)　(文字)　(スポーツ)
※検出されたシーンが「人物」の場合です。

⑰ **撮影**
撮影します。

⑱ **ビデオ切替**
ビデオカメラに切り替えます。

※1 カメラを起動した直後、および「自動保存」(▶P.124)が「OFF」の場合は表示されません。
※2「位置情報付加」の操作を行った場合、または「自動付加設定」(▶P.124)が「ON」の場合に表示されます。

■ムービーモニター画面で表示されるアイコン

⑲ **時間の目安**
現在の録画時間と録画可能時間の目安を表示します。

⑳ **録画サイズ：** (QVGA)　(VGA)　(HD)

㉑ **フォーカス設定：** (標準AF)　(接写AF)　(接写固定)　(AF OFF)

㉒ **録画音声設定：** 表示なし(ON)　(OFF)

㉓ **録画／停止**
録画を開始／停止します。

㉔ **カメラ切替／ライト**
カメラに切り替えます。
撮影中はピクチャーライトの設定を切り替えます。

モニター画面でできること

1 **フォトモニター画面／ムービーモニター画面→[≡]**

2

カメラモード		撮影モードを設定します。 「カメラ」「ビデオカメラ」「バーコード」「名刺」「情報」「テキスト」
撮影サイズ※1		▶P.126「フォトの撮影サイズを設定する」
録画サイズ※2		▶P.126「ムービーの録画サイズを設定する」
フォーカス設定	顔優先AF※1	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で、顔を自動的に検出するオートフォーカスに設定します。 • 最大5人まで検出できます。 • 複数の顔を検出した場合は、オートフォーカス枠をタップして移動できます。
	標準AF※2	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
	センターAF※1	被写体との距離が約30cm～無限遠の範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
	接写AF	被写体との距離が約10cm～30cmの範囲で動作するオートフォーカスに設定します。
	接写固定	被写体との距離を約10cmに固定します。
	AF OFF	被写体との距離を無限遠に固定します。
	コンティニュアスAF※1	被写体に対して、常にピントを合わせるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
シーン設定※1		▶P.128「被写体や景色に最適な設定で撮影する」
ホワイトバランス		被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「電球」「蛍光灯」「太陽光」「曇り･日陰」 • フォト撮影時、「オート」以外に設定すると、シーン設定は「標準」になります。
ISO感度※1		フォトの感度を設定します。光量の少ない場所でも明るく、手ブレを少なくして撮影できます。 「オート(~800)」「オート(~3200)」 「高感度オート(~12800)」「100」「200」「400」「800」「1600」「3200」「6400」「12800」
画質※1		画質を設定します。 「ノーマル」「ファイン」「ハイクオリティ」
ピクチャーライト		ピクチャーライトを点灯して、暗い被写体を明るく撮影します。 「オート」「ON」「OFF」
ダイナミックレンジ補正※1		撮影したフォトの黒とびや白つぶれを解消します。 「ON」「OFF」
セルフタイマー		セルフタイマーを設定します。撮影時に設定した秒数が経過した後、撮影を開始します。 「OFF」「2秒」「5秒」「10秒」 • セルフタイマーのカウントダウンを中止する場合は、「 」をタップします。※1
明るさ設定		露出補正の調整バーを表示します。 －2(暗い)～+2(明るい)
ズーム設定		広角～望遠のズーム設定バーを表示します。 • ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(▶P.287)をご参照ください。

撮影モード ※1	連写	▶P.126「連続してフォトを撮影する」
	特殊効果	セピア調や白黒で撮影できます。 「OFF」「セピア」「モノクロ」
	シャッターモード	シャッターの切り方を設定します。 「ノーマル」「笑顔フォーカス」「振り向き」
	フレーム撮影	あらかじめフレームを表示して撮影します。 「OFF」「プリセット」
各種設定	笑顔レベル ※1	笑顔フォーカスでシャッターを切るレベルを設定します。 「レベル1（微笑）」「レベル2」「レベル3」 • 笑顔が検出されにくい場合は、笑顔レベルを「レベル3」→「レベル2」→「レベル1」に変更してください。
	アイコン表示※1	アイコンの表示／非表示を切り替えます。 「ON」「OFF」
	シャッター音 ※1	シャッター音を設定します。 「パターン1」「パターン2」「パターン3」
	自動保存 ※1	撮影した後に、撮影データを自動的に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	カメラモード自動切替 ※1	バーコードや名刺など、被写体の種類を検出して自動的にカメラモードを選択するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

各種設定	位置情報 ※1※3	位置情報付加	位置情報（GPS情報）を画像に記録します。付加の方法を選択できます。 「現在位置を取得」「位置履歴から」「電話帳から」「プロフィールから」
		自動付加設定	撮影時に位置情報を自動的に付加するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	手ぶれ補正※1	手ブレを防いで撮影するかどうかを設定します。 「オート」「OFF」 • 「オート」に設定すると、シーン設定は「標準」になります。	
	録画音声 ※2	録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかを設定します。 「ON」「OFF」	
	アイコン表示設定 ※2	アイコンの表示／非表示を切り替えます。 「ON」「OFF」	
ヘルプ表示	ヘルプを表示します。		

※1 フォトモニター画面でのみ表示されます。
※2 ムービーモニター画面でのみ表示されます。
※3 位置情報を付加した画像をインターネットにアップロードした場合、撮影した位置が公開されることがありますのでご注意ください。


memo

◎ 機能によっては、同時に設定できない場合があります。
◎ メニューを選択すると項目が表示されます。項目が多い場合は、矢印方向にスライドして選択してください。

フォトの撮影サイズを設定する

撮影サイズを選択できます。

1 **フォトモニター画面→[≡]→[撮影サイズ]**

2

QVGA(320×240)	横320×縦240の大きさで撮影するモードです。
VGA(640×480)	横640×縦480の大きさで撮影するモードです。
ダブルVGA(DoubleVGA)(960×640)	IS03のディスプレイで表示するのに最適な3:2の撮影サイズです。
2M(1,600×1,200)	2L判できれいにプリントできます。
フルHD(FullHD)(1,920×1,080)	フルハイビジョンテレビで表示するのに適した16:9の撮影サイズです。
3M(2,048×1,536)	A4サイズできれいにプリントできます。
5M(2,592×1,944)	A3サイズできれいにプリントできます。
9.5M(3,552×2,664)	本格高画質で大判サイズをプリントできます。

ムービーの録画サイズを設定する

1 **ムービーモニター画面→[≡]→[録画サイズ]**

2

QVGA(320×240)	IS03で表示するのに適した録画サイズです。長時間撮影に向きます。
VGA(640×480)	IS03で表示するのに適した録画サイズです。QVGAより高画質です。
HD(1,280×720)	ハイビジョンモニターで表示するのに適した録画サイズです。

フォトを撮影する

1 **メインメニューで[カメラ]**

フォトモニター画面が表示されます。

デスクトップで[カメラ/音量キー]を長押ししてもカメラが起動します。

お買い上げ時は被写体によって自動的にカメラモードが切り替わります。

2 **[◯]/[カメラ/音量キー]**

シャッター音が鳴り、撮影したデータが自動的に保存されます。

「自動保存」(▶P.124)を「OFF」に設定している場合は、撮影直後に表示されるフォトプレビュー画面(▶P.128)で「保存」をタップするとフォトが保存されます。

保存したデータはメインメニューの「ギャラリー」から閲覧することができます。

memo

◎操作に使用できるキーは、撮影モードにより異なります。

◎フォトモニター画面で約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。

オートフォーカスロックについて

◎フォトモニター画面でオートフォーカス枠をタップすると、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠が緑色に変化してロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。

※「フォーカス設定」(▶P.124)が「接写固定」または「AF OFF」に設定されている場合は、フォーカスロックできません。

◎緑色のオートフォーカス枠をタップすると撮影することができます。

オートフォーカス枠の移動操作について

◎オートフォーカス枠が表示されている状態で画面をタップすると、タップした箇所にオートフォーカス枠を移動してフォーカスロックすることができます。

連続してフォトを撮影する

1回の撮影で連続した4枚／9枚のフォトを撮影できます。

1 **フォトモニター画面→[≡]→[撮影モード]→[連写]→[4枚]／[9枚]**

撮影サイズによっては連写枚数が4枚固定、または設定できない場合があります。

2 連写速度を選択（[速い]／[普通]／[マニュアル]）

■「自動保存」（▶P. 124）をONに設定している場合

**3 [ ]／ **

シャッター音が鳴り、設定した枚数の撮影が自動的に行われます。すべてのフォトが自動的に保存されます。
連写速度で「マニュアル」を選択した場合は、設定した枚数に合わせて「 」を連続でタップするか、 を連続して押してください。
連写中に「 」をタップすると、撮影済みのフォトをすべて保存して撮り直しができます。

■「自動保存」（▶P. 124）をOFFに設定している場合

**3 [ ]／ **

設定した枚数の撮影が完了した後、連続撮影したすべてのフォトのサムネイル表示画面が表示されます。

4 フォトを選択→[保存]

選択したフォトが保存され、まだ保存されていないフォトのサムネイル表示画面に戻ります。

memo

連続撮影のサムネイル表示画面でできること

◎連続撮影のサムネイル表示画面のオプションメニューから以下の操作ができます。

全件保存	すべてのフォトを保存します。
全件削除	すべてのフォトを削除します。

◎「mixiフォト」をタップすると選択したフォトをmixiにアップロードします。詳しくは、「mixi for SHを利用する」（▶P. 179）をご参照ください。
◎「保存」をタップすると初めに撮影された画像（左上の画像）が1件保存されます。

笑顔をとらえて撮影する

笑顔を検出すると自動的にシャッターを切るように設定できます（笑顔フォーカスシャッター）。

1 フォトモニター画面→[ ]→[撮影モード]→[シャッターモード]→[笑顔フォーカス]

2 被写体をディスプレイに表示

「笑顔レベル」（▶P. 124）で設定されたレベル以上の笑顔を検出すると、自動的に撮影されます。


memo

◎「フォーカス設定」が「顔優先AF」の場合にのみ設定できます。

振り向いた顔をとらえて撮影する

被写体が振り向いた瞬間を検出すると、自動的にシャッターを切るように設定できます（振り向きシャッター）。

1 フォトモニター画面→[ ]→[撮影モード]→[シャッターモード]→[振り向き]

2 被写体をディスプレイに表示

振り向いた瞬間の被写体の顔を検出すると、自動的に撮影されます。


memo

◎「フォーカス設定」が「顔優先AF」の場合にのみ設定できます。

被写体や景色に最適な設定で撮影する

フォトの撮影シーンを選択します。選択したシーンに最適なホワイトバランス、明るさなどの撮影条件が設定されます。

1 フォトモニター画面→[≡]→[シーン設定]

2

自動認識	自動的に撮影シーンを検出して最適なモードに設定します。
標準	標準的な撮影モードです。
人物	人物の撮影に適したモードです。
風景	風景の撮影に適したモードです。
料理	料理の撮影に適したモードです。
夜景	暗い場所での撮影に適したモードです。
逆光	逆光時の撮影に適したモードです。
文字	文字の撮影に適したモードです。
スポーツ	動く被写体の撮影に適したモードです。

ムービーを録画する

1 メインメニューで[ビデオカメラ]

ムービーモニター画面が表示されます。

2 [ ]／

録画が開始されます。

3 [ ]／

4 [保存]

録画したムービーが保存されます。

保存したデータはメインメニューの「ギャラリー」から閲覧することができます。

その他の操作については、「ムービープレビュー画面でできること」(▶P.129)をご参照ください。

memo

◎録画中に録画可能時間を超えた場合、および電池残量が (残量約20%)以下になった場合は、自動的に録画が停止します。

◎本体の温度が上昇すると、ビデオカメラが使用できなくなる場合があります。

◎録画中に着信があった場合は、録画を停止して着信画面が表示されます。着信終了後または通話終了後は、ムービープレビュー画面が表示されます。

◎ムービーモニター画面で約3分間何も操作しないと、ビデオカメラが終了します。

プレビュー画面でできること

フォトプレビュー画面について

「自動保存」(▶P.124)をOFFに設定している場合は、撮影直後にフォトプレビュー画面が表示されます。

※「自動保存」をONに設定している場合は表示されません。



《フォトプレビュー画面》

① mixiフォト

撮影したフォトをmixiにアップロードします。

▶P.179「mixi for SHを利用する」

② 保存

撮影したフォトを保存します。

マルチメディア

■ フォトプレビュー画面でできること

1 フォトプレビュー画面→[≡]

2

画像共有	▶P.135「撮影データを共有する」
画像編集	▶P.136「ギャラリーのメニューを利用する」
アイコン表示設定	アイコンの表示/非表示を切り替えます。
メールへ添付	撮影したフォトを保存した後、メールに添付します。 「メール」「Gmail」
電話帳に登録	撮影したフォトを電話帳に登録します。
壁紙設定	撮影したフォトを壁紙に設定します。



◎ フォトプレビュー画面で約3分間何も操作しないと、撮影したフォトが保存されメインメニューへ戻ります。

ムービープレビュー画面でできること



《ムービープレビュー画面》

保存	録画したムービーを保存します。
動画共有	▶P.135「撮影データを共有する」
メールへ添付	録画したムービーを保存した後、メールに添付します。 「メール」「Gmail」
再生	録画したムービーを保存する前に再生します。ムービープレビュー画面に戻るには、「↩」をタップします。
取り消し	録画したムービーを保存せずに削除します。



◎「再生」を選択したとき、再生するアプリケーションが設定されていない場合はアプリケーション選択画面が表示されます。

文字を読み取る

名刺リーダーで名刺を読み取る

読み取った名刺を、電話帳に登録、あるいはコピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 メインメニューで[名刺リーダー]

モニター画面が表示されます。

2 名刺をディスプレイに表示→[読取]/ 📷/◀))

読取結果画面が表示されます。
読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

3 [登録]

読み取った名刺画像がmicroSDメモリカードに保存されます。



《名刺リーダーモニター画面》

4 画像をトリミングする範囲にトリミング枠を移動

トリミング枠の四辺をスライドすると、範囲を拡大/縮小できます。

5 **[保存]**

読み取った項目とトリミングされた画像が入力された電話帳登録画面が表示されます。電話帳への登録については、「電話帳に登録する」(▶P.70)をご参照ください。

■ 電話帳以外でデータを使う

1 **読取結果画面→[コピー]**

読み取り結果をIS03のメモリへコピーします。

▶P.57「文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける」

情報リーダーで情報を読み取る

雑誌などから店名や電話番号などの情報を読み取り、電話帳に登録、あるいはコピーしてメモ帳などで利用することができます。

1 **メインメニューで[情報リーダー]**

モニター画面が表示されます。



《情報リーダーモニター画面》

2 **情報をディスプレイに表示→[読取]／**

読取結果画面が表示されます。
読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

3 **[登録]**

読み取った画像がmicroSDメモリカードに保存されます。

4 **画像をトリミングする範囲にトリミング枠を移動**

トリミング枠の四辺をスライドすると、範囲を拡大／縮小できます。

5 **[保存]**

読み取った項目とトリミングされた画像が入力された電話帳登録画面が表示されます。電話帳への登録については、「電話帳に登録する」(▶P.70)をご参照ください。

■ 電話帳以外でデータを使う

1 **読取結果画面→[コピー]**

読み取り結果をIS03のメモリへコピーします。

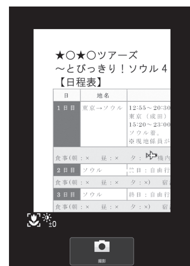
▶P.57「文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける」

テキストリーダーで文字を読み取る

紙などに印刷されている文字列を読み取って、IS03のメモリへコピーします。最大256文字まで読み取ることができます。

1 **メインメニューで[テキストリーダー]**

モニター画面が表示されます。



《テキストリーダーモニター画面》

2 **文字列をディスプレイに表示→[撮影]／**

3 読み取る行を[▽]／[△]で選択→[読取]

枠で囲まれた行が読み取られ、読取結果（モード種別）画面が表示されます。

4 [決定]

読取結果画面が表示されます。
ここで表示された文字列を利用することができます。「編集」を選択すると文字列を編集することもできます。編集後、「完了」を選択すると読取結果画面へ戻ります。

■ 読み取りモードを切り替える

読み取る文字列の種類に応じてモードを切り替えることができます。

1 読取結果（モード種別）画面→[モード]→[単語]／[URL]／[メールアドレス]／[電話番号]

読み取った文字列を、選択した種類の情報として取り込みます。

■ 読取結果画面でできること

1 読取結果画面→[≡]

2

続き読取	文字列を再度読み取り、すでに読み取った文字列の続きに追加します。
追加読取	文字列を再度読み取り、すでに読み取った文字列の下に改行して追加します。
メモ帳登録	読み取った文字列をメモ帳に登録します。
辞書検索	読み取った文字列について、ネット辞書または内蔵辞書で検索します。 ▶P.202「内蔵辞書／ネット辞書で調べる」
編集	文字列を編集します。
全コピー	読み取り結果をIS03のメモリへコピーします。


memo

◎ 名刺リーダー／情報リーダー／テキストリーダーのモニター画面のオプションメニューから以下の操作ができます。

カメラモード切替	カメラの撮影モードを切り替えます。 「カメラ」「ビデオカメラ」「バーコードリーダー」 「名刺リーダー」「情報リーダー」「テキストリーダー」
明るさ調整	カメラの明るさを調整します。 • 画面を上下にスライドして明るさを調整します。
ピクチャーライト	ピクチャーライトの点灯／消灯を切り替えます。 「ON」「OFF」
フォーカス設定	フォーカスを切り替えます。 ▶P.124「モニター画面でできること」
ヘルプ	ヘルプを表示します。

◎ 名刺リーダーでは、電話帳に次の項目を登録できます。
- 姓
- 名
- ヨミ（姓のみ）
- 電話番号
- FAX番号
- メールアドレス
- 住所、郵便番号
- 勤務先、所属、役職
- メモ（URL、その他の項目）

◎ 情報リーダーでは、電話帳に次の項目を登録できます。
- 店名
- 電話番号
- メールアドレス
- 住所
- メモ（営業時間、定休日、URL、アクセス、駐車場、座席数、予算･料金、その他の項目）

◎ 名刺リーダー／情報リーダーでは、電話帳にない項目は、メモ欄に登録されます。
◎ 漢字によっては、読みがな（ヨミ）を認識しない場合もあります。

◎次のような名刺／文字列は読み取れません。
- 背景が付いている名刺／文字列
- 手書きまたは手書き風のフォントを使用した名刺／文字列
- 縦書きと横書きが混在した名刺／文字列
- ディスプレイなどに表示された名刺／文字列

◎一部の文字列は読み取り結果表示の際に除去される場合があります。
◎読み取り精度が悪い場合は、柔らかい布などでレンズを拭くことで改善される場合があります。
◎読み取り結果が間違っている場合は、再撮影するか、各機能で文字列を利用するときに、内容を直接修正してください。

バーコードを読み取る

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、ウェブサイト表示や電話帳･メールの作成に利用できます。ISO3はJANコードとQRコードの読み取りに対応しています。

1 メインメニューで[バーコードリーダー]

モニター画面が表示されます。

2 バーコードをディスプレイに表示

読取結果画面が表示されます。
- カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取ります。
- 読み取りにくい場合は、画面を上下にスライドして明るさを調整すると読みやすくなります。

■画面の見かた



《バーコードモニター画面》

① **中断／再読取**
バーコードの読み取りの中断／読み取り再開を行います。

② **AF**
フォーカスをロックします。

■バーコードモニター画面でできること

1 バーコードモニター画面→[≡]

2

カメラモード切替	カメラの撮影モードを切り替えます。 「カメラ」「ビデオカメラ」「名刺リーダー」「情報リーダー」「テキストリーダー」
明るさ調整	カメラの明るさを調整します。 • 画面を上下にスライドして明るさを調整します。
ピクチャーライト	ピクチャーライトの点灯／消灯を切り替えます。 「ON」「OFF」
ヘルプ	ヘルプを表示します。

読み取り結果について

バーコードを読み取ると、読取結果画面にバーコードの情報が表示されます。

■ 読取結果画面でできること

読み取り結果に電話番号やメールアドレスなど、リンクが含まれる文字列を選択すると、内容に応じた処理を行うことができます。

表示		説明
電話番号	電話発信	電話番号入力画面を表示します。 ▶P.62「電話をかける」
	電話帳に登録	電話番号を電話帳に登録します。 ▶P.70「電話帳に登録する」
メールアドレス	メール作成	選択したメールアドレスを宛先にメール作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」
	電話帳に登録	メールアドレスを電話帳に登録します。 ▶P.70「電話帳に登録する」
URL		選択したURLのサイトをブラウザで表示します。
電話帳一括登録		電話帳一括登録機能付きのQRコードを読み取った場合、読み取られた情報を一括して電話帳に登録します。
メール作成		メール作成機能付きのQRコードを読み取った場合、宛先、本文、件名が自動的に入力されたメール作成画面を表示します。
ブックマークに登録		ブックマーク登録機能付きのQRコードを読み取った場合、ブックマークに登録できます。


memo

◎ 読取結果画面で「≡」をタップすると読み取り結果をコピーしたりメモ帳に登録することができます。

◎ バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。

◎ ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。

◎ カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、バーコードがぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

ギャラリーを利用する

ギャラリーではmicroSDメモリカードに保存した画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。

ギャラリーを起動する

1 メインメニューで[ギャラリー]

アルバム選択画面が表示されます。

「📷」をタップするとカメラが起動します。



《アルバム選択画面》

2 アルバムを選択

サムネイル表示画面が表示されます。

「🖼」をタップすると、アルバム選択画面に戻ります。

「⊂⊃」をタップすると、画像の日付表示／サムネイル表示を切り替えることができます。

「◁ ▷」をスライドすると、サムネイルがスライドします。



《サムネイル表示画面》

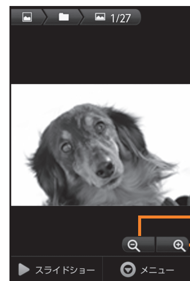
3 表示する画像／動画を選択

画像を選択した場合は、画像1件表示画面が表示されます。

動画を選択した場合は、データの種別に応じたアプリケーションが起動し、データが再生／表示されます。

再生／表示するアプリケーションが複数存在する場合は、データを選択するとアプリケーション選択画面が表示されます。アプリケーションを選択するとデータが再生／表示されます。

「📁」をタップすると、サムネイル表示画面に戻ります。



《画像1件表示画面》

■ 画像1件表示画面の操作

画像を左右にスライド：左右に移動（半分以上スライドすると前の画像／次の画像に切り替え）

画像をダブルタップ、ピンチアウト／ピンチイン：拡大／縮小

画像を上下にスライド：上下に移動（画像を拡大しているとき）

画像をタップ：アイコン、「スライドショー」「メニュー」を表示

撮影データを共有する

カメラやビデオカメラで撮影した画像や動画をPicasaやmixiなどにアップロード、またはメールに添付して送信、Bluetooth®送信、赤外線送信などができます。

1 **アルバム選択画面／サムネイル表示画面でデータをロングタッチ**

複数のデータを選択できます。追加するデータをタップしてください。
選択しているデータをタップすると、選択が解除されます。
「全件選択」をタップするとすべてのデータを選択します。「全件解除」をタップすると選択しているデータをすべて解除します。

2 **[共有]**

3

YouTube	YouTubeへ動画をアップロードします。 ▶P.179「YouTubeを利用する」
Picasa	選択したデータをPicasaへアップロードします。 **各項目を入力→[アップロード]** • Picasaの利用にはGoogleアカウントが必要です。
Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
IrSS送信	選択したデータをIrSS™で送信します。 ▶P.172「赤外線でデータを送信する」
赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
mixi for SH	選択したデータをmixiへアップロードします。 ▶P.179「mixi for SHを利用する」
Twitter	選択した画像をTwitterへアップロードします。 ▶P.180「Twitterを利用する」
メール	選択したデータをメールに添付します。 ▶P.78「Eメールを送る」
Gmail	選択したデータをGmailに添付します。 ▶P.108「Gmailを送る」

※選択しているデータによって表示される項目は異なります。

撮影データを自動再生する

撮影データをスライドショーで再生することができます。

1 **画像1件表示画面→[スライドショー]**

選択した画像から順に、アルバム内の画像のスライドショーが再生されます。
再生中に画面をタップすると、スライドショーが停止します。



memo

◎スライドショー再生中、次の画像が表示されるまでに時間がかかることがあります。

ギャラリーのメニューを利用する

アルバム選択画面のメニューを利用する

1 アルバム選択画面でアルバムをロングタッチ

複数のアルバムを選択できます。追加するアルバムをタップしてください。選択しているアルバムをタップすると、選択が解除されます。
「全件選択」をタップするとすべてのアルバムを選択します。「全件解除」をタップすると選択しているアルバムをすべて解除します。

2

共有	▶P.135「撮影データを共有する」		
削除	選択したアルバムを削除します。		
その他	詳細情報	選択したアルバムにある画像／動画の詳細情報を表示します。	
	スライドショー設定	表示間隔設定	スライドショーの画像切替時の間隔を選択できます。 「2秒」「3秒」「4秒」
		表示効果設定	スライドショーの画像切替時の動作を選択できます。 「フェードイン&アウト」「左右にスライド」「上下にスライド」「ランダム」
		リピート設定	スライドショーをリピート（繰り返し）するかどうかを設定します。
		シャッフル設定	スライドショーをシャッフルするかどうかを設定します。

※ 選択しているアルバムによって表示される項目は異なります。

サムネイル表示画面のメニューを利用する

1 サムネイル表示画面で画像／動画をロングタッチ

複数の画像／動画を選択できます。追加する画像／動画をタップしてください。選択している画像／動画をタップすると、選択が解除されます。
「全件選択」をタップするとすべての画像／動画を選択します。「全件解除」をタップすると選択している画像／動画をすべて解除します。

2

共有	▶P.135「撮影データを共有する」		
削除	選択した画像／動画を削除します。		
その他	詳細情報	選択した画像／動画の詳細情報を表示します。	
	登録	選択した画像を電話帳や壁紙に登録します。 「電話帳」「壁紙」	
	トリミング	選択した画像をトリミングします。	
	左に回転	画像を左に回転します。	
	右に回転	画像を右に回転します。	
	画像編集	顔かくし	画像に写っている顔をプライバシー保護加工します。 「目かくし」「目モザイク」「顔モザイク」「お面1」「お面2」「お面3」
		プチエステ	画像に写っている顔を加工します。 「ほっそり」「ふっくら」 「目ぱっちり」「シワ隠し」「美白」「ナチュラル」
		落書き	画像にフリーハンドで描画できます。 **線の種類**:「ノーマル」「エンボス」「ブロアー」 **線の太さ**:「細い」「普通」「太い」 **色**:全12色

その他	画像編集	スタンプ	画像スタンプを貼り付けます。
		日付スタンプ	日付スタンプを付加します。
		文字スタンプ	文字をスタンプ入力します。
		画像補正	色合いを補正します。 「シャープネス」「ソフト」「感度アップ」「鮮やか」「明るく」「暗く」
		画像エフェクト	特殊効果を適用します。 「モノクロ」「セピア」「キラキラ」「色えんぴつ」「フレーム」 • 「フレーム」を選択すると、コンテンツマネージャーからフレームを選択できます。 **フレームを選択**：画像をタップ
		回転	画像を回転します。 「左回転」「右回転」「180度回転」「上下反転」「左右反転」
		リサイズ	画像をリサイズします。 「QVGA」「VGA」「待受け」「1.2M」
	ファイルサイズ変換	表示中の画像のファイルサイズを変更できます。 「QVGA」「VGA」「待受け」「1.2M」 • 選択できるファイルサイズは、表示中の画像サイズにより異なります。	
	GPS編集	GPS情報を表示中の画像に付加します。付加の方法を選択できます。 「現在位置を取得」「位置履歴から」「電話帳から」「プロフィールから」	
	スライドショー設定	スライドショーを設定します。 ▶P.136「アルバム選択画面のメニューを利用する」	

※選択しているデータによって表示される項目は異なります。

画像1件表示画面のメニューを利用する

1 **画像1件表示画面→[≡]**

2

共有	▶P.135「撮影データを共有する」	
削除	表示中の画像／動画を削除します。	
その他	詳細情報	表示中の画像／動画の詳細情報を表示します。
	地図に表示	位置情報が付加されている場合は、地図を表示します。
	登録	表示中の画像を電話帳や壁紙に登録します。 「電話帳」「壁紙」
	トリミング	表示中の画像をトリミングします。
	左に回転	画像を左に回転します。
	右に回転	画像を右に回転します。
	画像編集	表示中の画像を編集します。 ▶P.136「サムネイル表示画面のメニューを利用する」
	ファイルサイズ変換	表示中の画像のファイルサイズを変更できます。 ▶P.136「サムネイル表示画面のメニューを利用する」
	GPS編集	GPS情報を表示中の画像に付加します。付加の方法を選択できます。 ▶P.136「サムネイル表示画面のメニューを利用する」
	スライドショー設定	スライドショーを設定します。 ▶P.136「アルバム選択画面のメニューを利用する」

※選択しているデータによって表示される項目は異なります。

音楽や映像を楽しむ

LISMOを利用する

LISMOのメニューから、LISMOでダウンロードした曲や音楽CDなどの楽曲を再生して楽しむことができます。
別途アプリケーションのダウンロードが必要です。


memo

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDの曲などを転送することができます。IS03対応のLISMO Portは、2010年12月下旬以降に提供予定です。
LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

1 メインメニューで[LISMO]

LISMOメニューが表示されます。
初回起動時には、サービス利用確認画面で内容を確認のうえ「閉じる」をタップしてください。
アプリケーション起動確認画面で「はい」または「いいえ」を選択した後にアプリが起動します。

※ 楽曲情報を持っていない曲がある場合、LISMOメニューを起動した時に楽曲情報を取得します。楽曲情報取得機能にはGracenote音楽認識サービスを利用しています。



《LISMOメニュー》

2

LISMO Player	▶右記「LISMOでダウンロードした曲や音楽CDから取り込んだ曲などを再生する」
うたとも®	▶P.141「「うたとも®」を利用する」
検索&音楽情報	▶P.142「検索&音楽情報を利用する」

memo

◎通信できない環境・設定においては楽曲情報取得機能は利用できません。また、曲によっては楽曲情報取得ができないものもあります。
◎LISMO起動時にコンテンツ登録中の画面が表示され、起動までに時間がかかる場合があります。

LISMOでダウンロードした曲や音楽CDから取り込んだ曲などを再生する

microSDメモリカード内に保存されている曲を再生します。

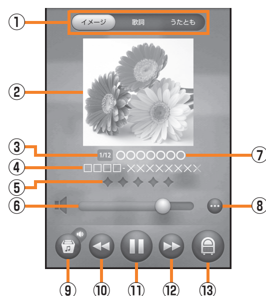
1 LISMOメニュー→[LISMO Player]

2

コレクション	▶P.140「コレクションを再生する」
アーティスト	アーティスト名ごとに表示します。 アーティスト名を選択すると選択したアーティストの曲のみを一覧表示します。
アルバム	アルバムごとに表示します。 アルバムを選択すると選択したアルバム内の曲を一覧画面で表示します。
全曲	保存されている曲をすべて表示します。

3 再生したい曲を選択

再生画面が表示され、曲が再生されます。



《再生画面》

① **映像切替キー**
タップ／ドラッグして映像を切り替えます。

② **映像**

③ **現在の曲番号／再生対象曲数**

④ **アーティスト名 - アルバム名**

⑤ **レート**
スライドすると、曲に対して0〜5までのレート（評価）を設定できます。

⑥ **音量バー**
スライドして音量を調整できます。

⑦ **曲名**

⑧ **操作パネル表示キー**
タップすると操作パネルを表示します。シークバーをスライドして再生位置を移動できます。また、「」／「」をタップしてリピート再生／ランダム再生を設定できます。

⑨ **表示切替キー**
再生画面と一覧画面を切り替えます。

⑩ **巻き戻しキー**
曲の先頭に戻ります。ダブルタップすると前の曲へスキップ、ロングタッチで巻き戻します。

⑪ **再生／一時停止キー**
再生を開始／一時停止します。

⑫ **早送りキー**
次の曲へスキップ、ロングタッチで早送りします。

⑬ **ジュークボックス**
曲をジュークボックスにドラッグして、指を離すと再生を開始します。


memo

◎ 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

再生中／一覧画面のメニューを利用する

1 **再生画面／一覧画面→[≡]**

2

設定	音質設定	音質を設定します。 「OFF」「ポップ」「ロック」 「ジャズ」「ダンス」「クラシック」
	FMトランスミッター設定	▶P.146「FMトランスミッターで音声を出力する」
	再生フォーマット設定	再生するフォーマットを設定します。 「Mp3」「PCM」「MIDI」「Ogg」
	プレイヤー情報	LISMOのバージョン情報を表示します。
	サービス利用確認設定	音楽再生情報／位置情報をサービス提供元に送信することを許可するかどうかを設定します。
	ヘルプ	LISMOの使い方を説明したサイトに接続します。利用する場合はパケット通信料がかかります。
	利用規約	利用規約を表示します。
	プレイヤー初期化	LISMOの各種設定を初期化します。

背景の変更	背景画像を設定できます。
検索	検索ボックスを表示します。キーワードを入力するとキーワードに一致する曲のみ一覧で表示されます。 検索ボックスを非表示にする場合は「Hide」を選択します。
サイトリンク	曲内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
コレクションに登録	再生中の曲をコレクションに登録します。
詳細情報	再生中の曲の詳細情報(曲名、アーティスト名、アルバム名、再生時間、権利者情報、販売元)を表示します。

※画面によって表示される項目は異なります。

コレクションを再生する

1 LISMOメニュー→[LISMO Player]→[コレクション]

コレクション画面が表示されます。
作成したコレクションも表示されます。
(▶右記「ジュークボックスで再生する/コレクションとして保存する」)



《コレクション画面》

2

最近追加した曲	最近追加した曲を20曲まで最近追加した順に一覧画面で表示します。
最近聴いた曲	最近聴いた曲を20曲まで最近聴いた順に一覧画面で表示します。
トップ20	再生回数の多い曲を20曲まで多い順に一覧画面で表示します。
トップレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めて一覧画面で表示します。
新規コレクション	オリジナルのコレクションを作成します。

3 再生したい曲を選択

■ジュークボックスで再生する/コレクションとして保存する

「コレクション」「アーティスト」「アルバム」「全曲」に登録されている楽曲からお好みの楽曲を選択して、ジュークボックスで再生できます。また、選択した楽曲をコレクションとして保存できます。

1 一覧画面→曲の[ ]を「ジュークボックスに追加」にドラッグして、指を離す

のアイコンが変わり、再生を開始します。
アーティストまたはアルバムの「 」を「ジュークボックスに追加」にドラッグして、指を離すと、含まれる全曲を一括して追加できます。

■ジュークボックスを空にする場合

2 ジュークボックスのアイコンをロングタッチ

コレクション画面が表示されます。
曲を一時停止してから操作してください。

3 にドラッグして、指を離す

マルチメディア

■ ジュークボックスの楽曲をコレクションとして保存する場合

2 ジュークボックスのアイコンをロングタッチ

コレクション画面が表示されます。

3 保存する位置にドラッグして、指を離す



◎ 保存したコレクションをロングタッチして🔒にドラッグすると一覧画面から曲を追加できます。
◎ コレクションをロングタッチして🗑にドラッグし指を離すと削除することができます。

■ コレクションを編集する

🔒の位置にあるコレクションは編集することができます。保存したコレクションを編集する場合は、コレクション画面でコレクションをロングタッチして、🔒にドラッグしてから操作してください。

1 🔒の位置にあるコレクションをタップ

コレクションに含まれている曲の一覧画面が表示されます。



① コレクションアイコン
② コレクション名
③ 情報アイコン

■ コレクションアイコンを変更する場合

2 [編集]→コレクションアイコンをタップ

3 アイコンの形と色をそれぞれ選択→[OK]

4 [完了]

■ コレクション名、作成日、作成者、コメントを編集する場合

2 [編集]→編集したい項目を選択→項目を編集

3 [完了]

■ コレクションの中を空にする場合

2 [クリア]→[はい]

「うたとも®」を利用する

新しい音楽や仲間との出会いが広がる音楽コミュニティです。
レビューの公開やユーザー同士のコミュニケーションも楽しめます。

1 LISMOメニュー→[うたとも®]

別途アプリケーションのダウンロードが必要です。

検索&音楽情報を利用する

最新の楽曲の詳細情報やアーティストのインタビューを閲覧したり、目的の楽曲の検索、試聴や購入などができます。

1 LISMOメニュー→[検索&音楽情報]

BGM再生するには

LISMOで再生中に「⌂」をタップしてデスクトップ／メインメニューに戻り、別の機能を起動しても、LISMOを終了せずに曲の音声をBGMとして出力することができます（BGM再生）。



◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合やBGM再生が一時停止される場合があります。

ムービー（動画）を再生する

ビデオプレーヤーや動画再生アプリでムービー（動画）を再生することができます。音声を外部に出力したり、ブルーレイディスクレコーダーと連携してムービーを再生することもできます。



◎IS03上でダウンロードしたり、録画したデータだけでなく、パソコンと連携してmicroSDメモリカードに取り込んだデータも再生できます。パソコンとの連携については、「パソコンと接続する」(▶P.205)をご参照ください。

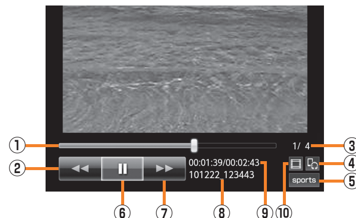
ビデオプレーヤーでムービー（動画）を再生する

ムービー（動画）の再生は横画面表示のみ対応しています。
再生可能なムービー（動画）データは以下の通りです。
MP4(.mp4)、3GPP(.3gp)、WMV(.wmv／.asf)

※ データによっては再生できない場合があります。

1 メインメニューで[コンテンツマネージャー]→ムービー（動画）データを選択→[ビデオプレーヤー]

ビデオプレーヤーでムービー（動画）が再生されます。
「常にこの操作で使用する」を選択しておくと、以降は再生するアプリケーションを選択することなく、自動的にビデオプレーヤーで再生されます。



《ムービー再生画面》

① **シークバー**
スライドして再生位置を移動できます。

② **巻き戻しキー**
データの先頭に戻ります。ダブルタップすると前のデータへスキップ、ロングタッチで巻き戻します。

③ **現在のファイル番号／全ファイル数**

④ **外部出力設定アイコン**
本体出力アイコン：本体出力　Bluetoothアイコン：Bluetoothデバイス
FM：FMトランスミッター

⑤ **サウンド効果アイコン**

sports：スポーツ　news：ニュース　drama：ドラマ
music：ミュージック　movie：映画　variety：バラエティ
custom：カスタム　非表示：OFF

⑥ **再生／一時停止キー**
再生を開始／一時停止します。

⑦ **早送りキー**
次のデータへスキップ、ロングタッチで早送りします。

⑧ **再生ファイル名**

⑨ **現在の再生時間／全再生時間**

⑩ **エフェクトアイコン**
：標準　：ダイナミック
：スポーツ　：映画

memo

◎すでに再生プレーヤーが設定されている場合は、ファイルを選択するとすぐに再生が開始されます。
◎再生プレーヤーを変更する操作方法については、「再生するアプリケーションを変更するには」(▶P.166)をご参照ください。
◎ファイルによっては再生時に、再生回数制限やライセンス取得の確認画面が表示される場合があります。
◎ムービー再生画面で[◄]／[►]を押すと、音量を変更することができます。
◎画面を選択するとコントロールパネルが表示され、一定時間操作しないとコントロールパネルが非表示になります。
◎再生中はバックライトは消灯しません。

ビデオプレーヤーのメニューを利用する

1 **ムービー再生画面→[≡]**

2

コンテンツ情報表示		コンテンツの情報を表示します。 「タイトル」「アーティスト名」「アルバム名」「説明」「総再生時間」「作成年」「更新日時」「表示サイズ」「ファイルサイズ」「ファイル名」「著作権保護」「ライセンス」「再生回数制限」「再生時間制限」「再生期間制限」
表示切替		画面の表示を切り替えます。 「ノーマル」「シネマ」 • 画面をダブルタップしても切り替えることができます。
サウンド効果		サウンド効果の設定をします。 「OFF」「スポーツ」「ニュース」「ドラマ」「ミュージック」「映画」「バラエティ」「カスタム」
映像効果		エフェクトの設定をします。 「標準」「ダイナミック」「スポーツ」「映画」
共有		選択したデータを赤外線やBluetooth、メールに添付して送信、またはYouTubeやmixiにアップロードできます。 「Bluetooth送信」「Gmail」「IrSS送信」「mixi for SH」「YouTube」「メール」「赤外線送信」
その他	削除	再生中のファイルを削除します。
	明るさ自動調整	明るさ自動調節の設定をします。 「ON(明るい)」「ON」「OFF」
	外部出力設定	音声の外部出力設定をします。 「本体出力」「Bluetoothデバイス」「FMトランスミッター」
	音声切替	音声の出力方法設定をします。 「左のみ」「右のみ」「左＋右」

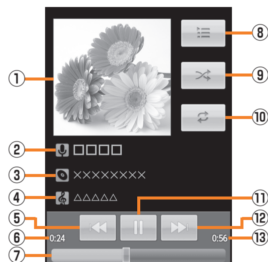
memo

◎コンテンツ情報表示で表示される内容はファイルにより異なります。
◎「サウンド効果」で「カスタム」を選択した場合、高音域や低音域、サラウンド、エンハンサの値を細かく設定できます。
◎IS03はモノラルスピーカー搭載のため、音声切替を行っても左右のイヤホンから音声が出力される場合があります。

ミュージックを再生する

1 メインメニューで[コンテンツマネージャー]→ミュージックデータを選択→[音楽]

音楽再生アプリで再生されます。



《ミュージック再生画面》

① **アルバムアートワーク**
② **アーティスト名**
③ **アルバム名**
④ **曲名**
⑤ **巻き戻しキー**
データの先頭に戻ります。ダブルタップするとプレイリスト内の前のデータへスキップ、ロングタッチで巻き戻します。
⑥ **現在の再生時間**
一時停止中は点滅します。
⑦ **シークバー**
スライドして再生位置を移動できます。
⑧ **プレイリスト**
現在のプレイリストが表示されます。
⑨ **シャッフル**
現在のプレイリスト内の曲をシャッフルします。
⑩ **リピート**
リピートの設定をします。
全曲繰り返し→現在の曲を繰り返し→繰り返しOFFの順に切り替わります。
⑪ **再生/一時停止**
再生を開始/一時停止します。
⑫ **早送りキー**
プレイリスト内の次のデータへスキップ、ロングタッチで早送りします。
⑬ **全再生時間**

memo

◎再生プレーヤーを変更する操作方法については「再生するアプリケーションを変更するには」(▶P.166)をご参照ください。
◎ミュージック再生画面で[◄]/[►]を押すと、音量を変更することができます。
◎ミュージック再生画面でアーティスト名、アルバム名、曲名のいずれかをロングタッチしYouTube/ブラウザ/音楽を選択すると検索を行うことができます。

ライブラリを利用する

ライブラリ画面では曲を「アーティスト」「アルバム」「曲」「プレイリスト」のカテゴリで表示します。

- 横画面表示の場合は、上記のカテゴリに加えて「再生中」も表示されます。

1 ミュージック再生画面→[≡]→[ライブラリ]

ライブラリ画面が表示されます。

■ ライブラリのデータを管理する場合

2 カテゴリを選択→データをロングタッチ

3

再生	選択したデータを再生します。	
プレイリストに追加	現在のプレイリスト	選択したデータをプレイリストに追加します。 ▶右記「プレイリストを作成する」
	新規	
着信音に設定	選択したデータを着信音に設定します。	
削除	選択したデータを削除します。	
検索	選択したデータのアーティスト名／アルバム名／曲名を元に、YouTube／ブラウザ／音楽から検索を行います。	
編集	「最近追加したアイテム」を選択した場合に表示され、表示される期間を設定します。 「1週間」～「12週間」	
名前を変更	選択したプレイリストの名前を変更します。	

■ ライブラリのデータを一括して再生する場合

2 カテゴリを選択→[≡]

3

すべて再生	保存されている全データのプレイリストを作成します。
すべてシャッフル	シャッフルを設定し保存されている全データのプレイリストを作成します。
パーティーシャッフル／パーティーシャッフルOFF	自動的にプレイリストを作成します。 • 曲がランダムで選ばれ、繰り返しプレイリストが作成されます。


memo

◎ 画面によって表示される項目は異なります。
◎ すでに作成したプレイリストがある場合、「プレイリストに追加」を選択後、「現在のプレイリスト」「新規」の他に作成したプレイリスト名が項目として表示されます。

プレイリストを作成する

1 ライブラリ画面→プレイリストに登録したいデータをロングタッチ→[プレイリストに追加]

2 [新規]→プレイリスト名を入力→[保存]

プレイリストが作成されます。


memo

◎ プレイリストにデータを追加する場合は、手順2で、作成したプレイリスト名を選択します。
◎ プレイリストの曲順を変更するには、プレイリスト表示中に曲の前にある「≑」をドラッグすると曲順を変更することができます。
◎ プレイリスト表示中に「≡」をタップすると、曲のシャッフルや、プレイリストの保存、削除ができます。

FMトランスミッターを利用する

LISMOやビデオプレーヤーの音声をFM電波で送信し、FMチューナーを搭載しているカーステレオなどで聴くことができます。

FMトランスミッターをご利用になる前に

- FMトランスミッターは、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。このため、受信側の機器や周囲の状況により、ノイズや音の途切れ、ひずみなどが発生する場合があります。
- IS03と受信側の機器との間に障害物がある場合や、IS03に金属類を近づけた場合などもノイズや音の途切れ・ひずみなどの原因となりますのでご注意ください。
- ノイズや音の途切れ・ひずみなどが発生する場合は、IS03を受信側の機器のアンテナに向けるようにするなど、IS03の向きを変えて良好に聴こえる方向を探してください。
- FMトランスミッターは海外モード、および電源を入れてから一度も国内の圏内になっていない（電波OFFモード含む）状態では、使用できません。

FMトランスミッターで音声を出力する

■ビデオプレーヤーから設定する場合

1 ムービー再生画面→[≡]→[その他]→[外部出力設定]→[FMトランスミッター]

FMトランスミッター設定画面が表示されます。

2

FMトランスミッター	FMトランスミッターで出力するかどうかを設定します。
周波数設定	FMトランスミッターの出力周波数を設定します。 「78.3MHz」「79.0MHz」「81.0MHz」 「82.4MHz」「85.0MHz」

3 受信側の機器で周波数を合わせる

■LISMOから設定する場合

1 再生画面→[≡]→[設定]→[FMトランスミッター設定]

FMトランスミッター設定画面が表示されます。

2

FMトランスミッター	FMトランスミッターで出力するかどうかを設定します。
周波数設定	FMトランスミッターの出力周波数を設定します。 「78.3MHz」「79.0MHz」「81.0MHz」 「82.4MHz」「85.0MHz」

3 受信側の機器で周波数を合わせる



memo

◎音量の調整は、IS03側と受信機側のどちらでも行えます。
◎FM放送局の電波干渉を避けるため、FM放送局の周波数とは異なる周波数に設定してください。
◎FMトランスミッターで出力中は、電池の消費が早くなります。
◎FMトランスミッター出力中は、IS03のスピーカーから各プレイヤーの音声は出力されません。ただし、その他の音声（音声着信など）はFMトランスミッター出力を一時中断／終了し、IS03のスピーカーから出力されます。
◎マナーモードの「ON」／「OFF」が変更されても、音量は変更されません。
◎通信を行わない充電ケーブル以外のケーブル、ステレオイヤホンを接続したときは、FMトランスミッターは一時停止され、音声はスピーカー／イヤホンから聞こえるようになります。
◎Bluetooth®の「登録機器一覧」で、ワイヤレス出力機器を選択したときは、FMトランスミッターは一時停止され、音声はBluetooth®機器から聞こえるようになります。
◎ハンズフリー機器と接続中は、FMトランスミッターを利用できない場合があります。

ワンセグ

ワンセグでできること

■テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)では、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組を録画・再生する

視聴中のテレビ番組を録画できます。また、時間と放送局などを指定して予約録画することができます。録画データは、録画番組の一覧画面(▶P.155)またはコンテンツマネージャー(▶P.165)で、microSDメモリカードから検索して再生できます。

ワンセグをご利用になる前に

■テレビ(ワンセグ)利用時のご注意

- テレビ(ワンセグ)の利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送を見ることはできません。
- ワンセグ画面表示中は、IS03が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はワンセグを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会

http://www.dpa.or.jp/

■電池残量による動作

- ワンセグ起動中に電池残量が ▯ になると、自動的にワンセグが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、ワンセグが終了します。

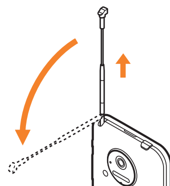
■連続視聴可能時間について

テレビ(ワンセグ)	イヤホン	サウンド設定 OFF時:約3時間20分
	スピーカー	サウンド設定 OFF時:約3時間

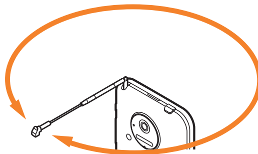
※通常表示・音量「10」・環境適応コントラスト補正「OFF」・映像による明るさ自動調整「OFF」・字幕表示「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

テレビアンテナについて

テレビ(ワンセグ)を視聴する際は、電波を十分に受信できるようにテレビアンテナを伸ばしてご利用ください。
テレビアンテナは固定されるまで十分に引き出してください。



また、テレビアンテナは、360度回転します。受信感度の良い方向に向けてお使いください。



■電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

ワンセグの初期設定をする

ワンセグを初めて起動したときは、視聴するエリアを設定します。設定が完了すると、テレビ(ワンセグ)を見ることができます。

1 メインメニューで[ワンセグ]

エリア選択画面が表示されます。

2 エリアを選択

3 都道府県を選択

4 地域を選択

放送局の検索が開始されます。

5 [OK]

ワンセグメニューが表示されます。

テレビ(ワンセグ)を見る

1 メインメニューで[ワンセグ]

ワンセグメニュー画面が表示されます。



《ワンセグメニュー画面》

2 **[ワンセグテレビ]**

ワンセグ視聴画面が表示されます。
映像をタップすると一時的にチャンネル、放送局名、番組名、マルチチャンネル編成（複数サービス）などの番組情報を表示します。



《ワンセグ視聴画面（縦表示）》



《ワンセグ視聴画面（横表示）》

① **映像**
② **字幕**
③ **データ放送**
④ **データ放送操作パネル**

3 **[←]**

テレビ（ワンセグ）が終了します。

ワンセグ視聴画面の操作

映像を左右にスライド：チャンネルの切り替え
映像をタップ：番組情報を表示／非表示
映像をロングタッチ：チャンネル一覧を表示
番組情報をタップ：リモコンパネルを表示／非表示

■ データ放送／データ放送操作パネル※

[△]／[▽]：カーソル移動
[✓]：項目の選択
[←]：前ページに戻る
※縦表示時に表示されます。

■ リモコンパネル

[◀]／[▶]：チャンネルの切り替え
[◀]／[▶]をロングタッチ：チャンネル検索
[ダイレクト選局]：チャンネル一覧を表示
[●]／[■]：録画を開始／停止
[拡大]※／[縮小]※：表示切り替え
※横表示時に表示されます。

■ チャンネル一覧

放送局名を選択：選択した放送局に切り替え
放送局をロングタッチ→[チャンネル上書き登録]→[はい]：選択したリモコン番号に視聴中の放送局を設定
放送局をロングタッチ→[チャンネル削除]→[はい]：選択したリモコン番号から放送局の設定を削除
未設定のリモコン番号を選択：選択したリモコン番号に視聴中の放送局を設定

■ データ放送のコンテキストメニュー

1 データ放送をロングタッチ

2

データ放送全画面表示／テレビ画面表示	データ放送の表示方法を切り替えます。
データ放送トップに戻る	データ放送のトップページを表示します。



◎ ワンセグを起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像やデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
◎ 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

画面サイズや映像・サウンドを設定する

1 ワンセグ視聴画面→[ ]→[AV設定]

2

画面サイズ設定※1	画面サイズを設定します。 「通常」「全画面」		
映像・サウンド設定	画質設定	エフェクト	映像の表示画質を設定します。 「標準」「ダイナミック」 「スポーツ」「映画」 「ジャンル連動※3」
		映像による明るさ自動調整※2	映像（シーン）の明るさに応じてバックライトの輝度を制御するかどうかを切り替えます。 「ON（明るい）」「ON」「OFF」
		環境適応コントラスト補正	視聴環境に応じてコントラストを自動的に補正するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	サウンド設定	音質を設定します。 「ジャンル連動※3」「スポーツ」「ニュース」 「ドラマ」「ミュージック」「映画」 「バラエティ」「OFF」	

※1 横表示時に表示されます。
※2 「画面の明るさ」（▶P.216）で「明るさを自動調整」を無効に設定している場合は明るさは変更されません。
※3 放送波のEPG情報により、番組のジャンル設定に従って自動的に設定を切り替えます。

BGM再生する

ワンセグ起動中に「 」をタップして別の機能を起動すると、テレビ（ワンセグ）の音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、ステータスバーに が表示されたままとなります。
ステータスバーをタップし、「通知を消去」を選択すると は消えますが、BGM再生は継続します。

■ BGM再生を終了する

起動中アプリ一覧画面で「 」をタップしても、テレビ（ワンセグ）は起動しています。
ステータスバーをタップし、「ワンセグ視聴中」をタップして再度ワンセグを起動した後、「 」をタップするとBGM再生が終了します。



◎ BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、ワンセグが終了する場合があります。
◎ ワンセグ起動中はカメラを使用できません。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。



◎ データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示される場合があります。テレビリンクをIS03に登録すると、後で関連サイトに接続できます。

テレビリンクを登録する

1 ワンセグ視聴画面で登録するテレビリンクを選択

テレビリンクを表示する

1 ワンセグメニュー画面→[テレビリンク]

テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択

■ リンクコンテンツまたはHTMLコンテンツを選択した場合

3 [はい]

登録されたサイトに接続します。


memo

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクのリスト画面のメニューを利用する

■ オプションメニューの場合

1 テレビリンクのリスト画面→[≡]

2

全件削除	登録されているテレビリンクをすべて削除します。 [はい]→ロックNo.を入力→[OK]

■ コンテキストメニューの場合

1 テレビリンクのリスト画面→テレビリンクをロングタッチ

2

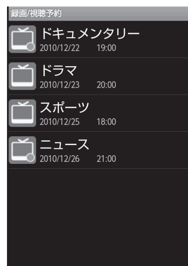
プロパティ	選択したテレビリンクの詳細情報を表示します。	
削除	1件削除	選択したテレビリンクを削除します。
	全件削除	登録されているテレビリンクをすべて削除します。 [はい]→ロックNo.を入力→[OK]

テレビ番組を視聴予約／録画予約する

テレビ番組の視聴や録画の予約ができます。

1 ワンセグメニュー画面→[録画／視聴予約]

録画／視聴予約画面が表示されます。



《録画／視聴予約画面》

2 [≡]→[新規予約]→[視聴予約]／[録画予約]

3

予約種別	予約種別を設定します。 「視聴予約」「録画予約」
チャンネル	チャンネルを設定します。
開始日時	開始時刻を設定します。
終了日時	終了時刻を設定します。
番組名	番組名を登録します。
リピート	予約回数を設定します。 「1回」「毎日」「曜日指定」

4 [保存]→[はい]

設定した予約が録画／視聴予約画面に表示されます。

■ 設定した時刻になると

■ 視聴予約の場合

設定した時刻の1分前※になるとワンセグが自動的に起動し、予約した番組を視聴できます。

※ 通知時間は、録画／視聴予約画面→[≡]→[予約お知らせ設定]→[アラーム音通知時間]で変更可能です。

■ 録画予約の場合

設定した時刻の1分前※になるとステータスバーにお知らせが表示されます。設定した時刻になると録画を開始します。

※ 通知時間は、録画／視聴予約画面→[≡]→[予約お知らせ設定]→[アラーム音通知時間]で変更可能です。

予約した内容を確認・編集・削除する

1 録画／視聴予約画面→[新規予約追加]／予約をロングタッチ

2

新規予約	視聴予約	新規に視聴予約を設定します。
	録画予約	新規に録画予約を設定します。
削除	選択した予約を削除します。	
編集	選択した予約内容を確認･編集します。	
結果	予約結果確認画面が表示され、すでに終了した予約内容を確認できます。 • 予約結果を選択すると予約結果詳細を表示します。 • 予約結果をロングタッチ→[表示]／[削除]で予約結果詳細の表示／削除ができます。	
メモリ残量表示	microSDメモリカードの空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。	

予約お知らせ設定	アラーム音	予約開始時のアラーム音を設定します。 「ON」「OFF」
	バイブ	予約開始時のバイブレータを設定します。 「ON」「OFF」
	ライト	予約開始時のライトを設定します。 「ON」「OFF」
	アラーム音通知時間	アラームが鳴るタイミングを設定します。 「1分前」「3分前」「5分前」

※［新規予約追加］／予約の選択により、表示される項目は異なります。



memo

◎終了日時になると、ワンセグは自動的に終了します。
◎録画に関するその他の注意事項については、「テレビ番組を録画する」(▶下記)の「memo」をご参照ください。

テレビ番組を録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送をmicroSDメモリカードに録画します。

1 ワンセグ視聴画面→[≡]→[録画開始]

画面右上に「● Rec」が表示され、録画が開始されます。

2 [≡]→[録画停止]



memo

◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎電池残量が十分であることを確認のうえ、録画してください。
◎microSDメモリカードの空き容量が少ない場合、録画終了に時間がかかる場合があります。
◎録画可能時間は1回あたり約24時間(最大ファイルサイズは約2GB)です。
◎録画保存できる件数は、99件までです。
◎録画中に、他の機能からmicroSDメモリカードを利用した場合、録画が失敗することがあります。
◎録画中は、チャンネルの切り替えはできません。
◎録画中に着信があった場合や、別の機能を起動しても録画は継続します(バックグラウンド録画)。
◎ワンセグのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
◎IS03で保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。
◎IS03はダビング10に対応していません。

コピー制御について

デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。

■コピー制御信号の種類

「コピー可能」「ダビング10」「1回だけコピー可能」の番組	録画できます。
「コピー禁止」の番組	録画はできません。視聴のみ可能です。



memo

◎録画中にコピー制御信号が変更される場合があります。「コピー禁止」の番組に変更された場合は、それまでに録画したデータを保存して、録画を中止します。
◎録画した番組は、コピーできません。

録画したテレビ番組を再生する

1 ワンセグメニュー画面→[ワンセグ録画再生]

録画番組一覧画面が表示されます。



《録画番組一覧画面》

2 番組を選択

ワンセグ録画再生画面が表示され、再生が開始されます。



《ワンセグ録画再生画面(縦表示)》



《ワンセグ録画再生画面(横表示)》

① **映像**
② **字幕**
③ **データ放送**
④ **データ放送操作パネル**

ワンセグ録画再生画面の操作

映像をタップ：情報を表示／非表示
番組情報をタップ：リモコンパネルを表示／非表示

■ データ放送／データ放送操作パネル

△／▽：カーソル移動、スクロール
✓：項目の選択
←：前ページに戻る

■ リモコンパネル

⏸：一時停止
◀◀※1／▶▶※1：巻き戻し／早送り
◀◀をロングタッチ：先頭から再生
⏮／⏭：前後にスキップ
▶：再生
◀II※2／II▶※2：コマ戻し／コマ送り
※3／※3：表示切り替え

※1 タップするたびに、X2(約2倍)、X10(約10倍)、X30(約30倍)、X120(約120倍)に巻き戻し／早送りの速度が速くなります。
※2 一時停止時に表示されます。
※3 横表示時に表示されます。

■ データ放送のコンテキストメニュー

1 データ放送をロングタッチ

2

データ放送全画面表示／テレビ画面表示	▶P.151「データ放送のコンテキストメニュー」
データ放送トップに戻る※	

※ データ放送時に表示されます。

■ワンセグ録画再生画面のメニューを利用する

1 **ワンセグ録画再生画面→[≡]**

2

一時停止／再生	再生を一時停止／再開します。
再生操作	再生操作を設定します。 「先頭から」「スキップ(進む)」「スキップ(戻る)」
プロパティ	再生中の録画ファイルのプロパティを表示します。
字幕／音声設定	▶右記「ワンセグの設定をする」
AV設定	▶P.151「画面サイズや映像・サウンドを設定する」
詳細設定	▶右記「ワンセグの設定をする」

■録画番組一覧画面のメニューを利用する

■コンテキストメニューの場合

1 **録画番組の一覧画面で録画番組をロングタッチ**

2

タイトル変更	録画ファイルのタイトル名を変更します。
削除	録画ファイルを削除します。 「1件削除」「全件削除」
再生モード	再生方法を切り替えます。 「通常再生」「リピート再生」
プロパティ	選択した録画ファイルのプロパティを表示します。
メモリ残量表示	microSDメモリカードの空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。

■オプションメニューの場合

1 **録画番組の一覧画面→[≡]**

2

再生モード	再生方法を切り替えます。 「通常再生」「リピート再生」
全件削除	録画ファイルをすべて削除します。
メモリ残量表示	microSDメモリカードの空き容量や録画可能時間などの情報を表示します。

ワンセグの設定をする

1 **ワンセグ視聴画面→[≡]**

ワンセグメニュー画面で「設定」を選択してもデータ放送やオートオフ時間設定を操作できます。

2

録画開始／録画停止	視聴中の番組の録画を開始／停止します。	
録画／視聴予約	▶P.153「テレビ番組を視聴予約／録画予約する」	
エリア切替	▶P.157「エリアを設定する」	
字幕／音声設定	字幕表示	字幕の表示方法を設定します。 「ON」「マナーモード連動」「OFF」
	字幕表示位置※1	字幕の表示位置を設定します。 「上」「下」
	字幕言語	字幕に表示する言語を設定します。 「言語1」「言語2」
	音声種別	音声の出力種別を設定します。 「主」「副」「主／副」
	音声言語※2	音声の言語を設定します。 「音声1」「音声2」
AV設定	画面サイズ設定※1	画面サイズを選択します。 「通常」「全画面」
	映像・サウンド設定	▶P.151「画面サイズや映像・サウンドを設定する」

詳細設定	データ放送	通信接続時確認設定	通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。
		位置情報利用設定	位置情報(GPS情報)を利用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」「毎回確認」
		端末情報利用設定	端末情報を利用するかどうかを設定します。
		放送局メモリ削除	放送局からの情報やデータ放送で登録した情報などを削除します。 • 系列放送局をロングタッチ→[系列局内メモリ削除]／[全件削除]で削除することができます。 • 系列放送局を選択→放送事業者をロングタッチ→[1件削除]／[全件削除]で放送事業者別に削除することもできます。
	オートオフ時間設定	オートオフの時間を設定します。 「OFF」「10分」「30分」「60分」「90分」「120分」	

※1 横表示時に表示されます。
※2 番組が2種類の音声言語に対応している場合に表示されます。

エリアを設定する

お使いの地域(放送エリア)によって受信チャンネルは異なります。放送エリアは10件まで登録できます。

1 ワンセグ視聴画面→[≡]→[エリア切替]

2 エリアを選択

エリアが設定されます。

■エリア切替画面のメニューを利用する

1 エリア切替画面でエリアをロングタッチ

2

表示	エリア、都道府県、地域を表示します。
エリア情報設定	▶P.149「ワンセグの初期設定をする」
チャンネル更新	放送局を再検索します。 「全更新」「追加更新」
エリア名変更	名前を変更します。
設定削除	削除します。

※選択しているエリアによって表示される項目は異なります。


memo

◎地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

ブルーレイディスクレコーダーと接続する

IS03とブルーレイディスクレコーダーをmicroUSB-USB変換ケーブルで接続すると、ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送できます。

1 **microUSB-USB変換ケーブルをブルーレイディスクレコーダーに接続**

2 **microUSB-USB変換ケーブルをIS03に接続**

3 **IS03のステータスバーをタップ→[USB接続モードを切り替える]→[カードリーダーモード]**

メインメニューで[設定]→[USB接続]→[USB接続モード]→[カードリーダーモード]と操作しても設定できます。

4 **IS03のステータスバーをタップ→[USB接続]→[マウント]**

ブルーレイディスクレコーダーを操作することで、microSDメモリカードに録画番組データを転送できるようになります。

5 **ブルーレイディスクレコーダーを操作して番組データを転送**

6 **転送が完了したらIS03のステータスバーをタップ→[USBストレージをOFFにする]→[OFF]**

memo

◎対応機種については、以下のホームページをご参照ください。
- シャープケータイdaSHブルーレイディスクレコーダー連携ガイド
  http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/bluray/a/index.html

◎ブルーレイディスクレコーダーの詳しい操作方法は、ブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご確認ください。

◎マウント中は、IS03のアプリケーションからmicroSDメモリカードは使用できません。マウント中にmicroSDメモリカードを使用するアプリケーションを操作すると再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、カードリーダーモードを解除してから再度操作してください。

◎microSDメモリカードにデータを保存中は、マウントできません。

◎番組データは、microSDメモリカード内の「SD_VIDEO」フォルダの録画データと合わせて最大99件まで保存できます。

◎番組データを転送すると、microSDメモリカードに保存できるデータの件数は少なくなります。

■録画番組データを再生する

転送された番組データは、コンテンツマネージャー(▶P.165)で「TV録画」カテゴリを選択→データを選択で再生できます。

memo

◎録画時間の長い番組データは転送してもリストに表示されない場合があります。

◎ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組データは、字幕は表示されません。

◎ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組の再生中は、「音声言語」が無効となります。二ヶ国語放送などの番組を再生する場合は、視聴中の画面で「音声種別」(▶P.156)を選択し、再生する音声をあらかじめ設定してください。

ファイル管理

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)をIS03本体にセットすることにより、アプリケーションのデータを保存することができます。また、電話帳、メール、ブックマークなどをmicroSDメモリカードに控えておくことができます。



◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎microSDメモリカードが対応する1ファイルの最大サイズは2GBです。
◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、IS03では正常に使用できない場合があります。IS03で初期化してください。初期化する方法については「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.162)をご参照ください。
◎microSDメモリカード内のデータを再生/表示する操作については、「データを再生/表示する」(▶P.166)、「コンテンツ表示画面のメニューを利用する」(▶P.167)をご参照ください。
◎著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えてもIS03で再生できない場合があります。

取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動/コピーしているときに、電池パックを取り外したり、IS03本体や機器の電源を切らないでください。
  IS03本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- IS03本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- IS03本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

<microSDメモリカード>

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	−	−	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	−	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	○
バッファロー	−	○	○	○	○	○
ソニー	−	−	−	−	−	○

<microSDHCメモリカード>

発売元	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	−
Panasonic	○	○	○	−
SanDisk	○	○	○	○
アドテック	○	○	−	−
バッファロー	○	○	○	−
ソニー	○	○	−	−

○:動作確認済み　−:未確認または未発売　2010年10月現在

※IS03では、2010年10月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

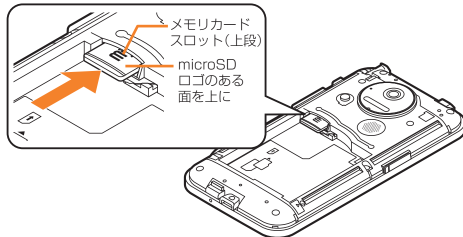
microSDメモリカードをセットする

1 IS03の電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.269)をご参照ください。

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



3 電池パックを取り付け、電池パックカバーを装着する


memo

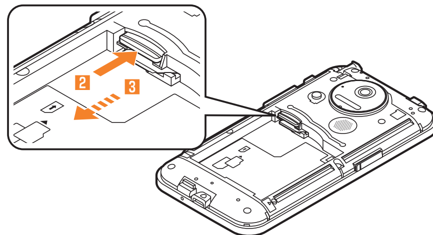
◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

1 IS03の電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 電池パックを取り付け、電池パックカバーを装着する


memo

◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。

◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメモリカードの使用状態を確認する

1 メインメニューで[設定]

設定メニュー画面が表示されます。

2 [microSDと端末容量]

合計容量／空き容量などが確認できます。


memo

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 メインメニューで[設定]→[microSDと端末容量]→[microSDのマウント解除]

2 [microSDをフォーマット]

フォーマット（初期化）の確認画面が表示されます。

3 [SDカードをフォーマット]→ロックNo.を入力→[OK]→[すべて消去]


memo

◎初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

◎マウントを解除した後に再度microSDメモリカードを認識させる場合は、microSDメモリカードを挿入したままで電源を入れ直してください。
◎microSDメモリカードにデータを保存中は、マウント解除操作できません。

本体メモリ内のデータをバックアップする

バックアップファイルを保存する

電話帳、受信メール、送信メール、未送信メール、ブックマーク、メモ帳、ユーザー辞書（iWnn IME - SH edition）の登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 メインメニューで[設定]→[microSDと端末容量]→[microSDバックアップ]

microSD保存･読み込み画面が表示されます。

2 [保存]→ロックNo.を入力→[OK]

保存できるデータカテゴリの一覧が表示されます。

3 保存するデータカテゴリを選択

電話帳を選択した場合は、登録している画像も一緒にバックアップするかどうかの確認メッセージが表示されますので、「はい」／「いいえ」を選択します。「今後表示しない」にチェックを入れると、以降確認メッセージの表示はされず、「電話帳の画像設定」（▶P.163）の内容でバックアップされます。

4 [≡]→[開始]

処理中は着信できない旨の確認画面が表示されます。

5 [はい]

電波OFFモードになり、バックアップが開始されます。

6 [完了]

memo

◎電池残量が少ないときはバックアップできません。
◎本体の空き容量が11MB未満の場合は、microSDバックアップを利用できません。
◎すべてのカテゴリを選択／解除したい場合、カテゴリ選択時に[≡]→[全件チェック]／[全件解除]と操作します。また、前回バックアップ時と同じ項目を選択したい場合は、[≡]→[前回選択項目のチェック]と操作します。
◎バックアップが完了しても電波OFFモードが元に戻らない場合は、手動で戻す必要があります。
◎バックアップできる受信メール、送信メール、未送信メールはCメール／Eメールです。
◎受信メールのプリセットデータはバックアップできません。
◎バックアップファイルは最大1,000件まで保存できます。

バックアップファイルを読み込む

1 microSD保存・読み込み画面→[読み込み]

2 ロックNo.を入力→[OK]

読み込むデータカテゴリの一覧が表示されます。

3 読み込むデータカテゴリを選択

バックアップファイルの一覧が表示されます。

4 読み込むバックアップファイルを選択

5 [≡]→[追加登録開始]／[上書登録開始]

読み込みの確認画面が表示されます。

6 [はい]

処理中は着信できない旨の確認画面が表示されます。

7 [はい]

電波OFFモードになり、読み込みが開始されます。

8 [完了]

memo

◎すべてのカテゴリを選択／解除したい場合、バックアップ時と同様の操作で可能です。バックアップファイルは最新のものが選択されます。
◎複数のアカウントが設定されている場合、電話帳読み込み時にアカウント選択画面が表示されます。
◎読み込みが完了しても電波OFFモードが元に戻らない場合は、手動で戻す必要があります。
◎電池残量が少ないときは読み込みできません。
◎バックアップデータを上書登録中に操作がキャンセルされた場合は、処理中の端末内のデータは削除され、キャンセルする直前までのバックアップデータが登録されます。
◎ユーザー辞書は追加登録を行った場合でも上書きされます。

バックアップファイルを設定・管理する

1 microSD保存・読み込み画面→[設定・管理]

2

バックアップファイルの整理	各データカテゴリ内で、バックアップファイルを個々に選択して削除することができます。 • バックアップデータは1,000ファイルまで表示されます。
電話帳の画像設定	電話帳をバックアップするときに画像を含めるかどうかを設定できます。 「含める」「含めない」
結果画面閲覧	バックアップ／読み込みの結果一覧が表示されます。項目を選択すると詳細結果を確認できます。

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

• IS03にmicroSDメモリカードをセットしたまま、IS03とパソコンを接続する方法（▶P.205「パソコンと接続する」）

- microSDメモリカードをIS03から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

- リムーバブルディスク
  - Android ― 各種アプリケーションのデータを保存
  - DCIM ― IS03で撮影したフォトデータを保存
  - documents ― Documents To Goで表示できるOffice文書
  - download ― IS03でダウンロードしたデータ（壁紙／音楽など）
  - movie ― IS03で録画したムービーデータを保存
  - PRIVATE
    - AU
      - BU ― バックアップデータを保存
電話帳／ブラウザのブックマークのバックアップデータを保存します。
    - PV ― 著作権保護機能対応データを保存
    - SHARP
      - BACKUP ― 電話帳／Cメール／Eメール／ブラウザのブックマーク／メモ帳／ユーザー辞書（iWnn IME - SH edition）のバックアップデータを保存
      - CM ― コンテンツマネージャーが扱うファイルを保存
        - DOC ― ドキュメント
        - ETC ― その他
        - MOVIE ― ムービー
        - MUSIC ― ミュージック
        - PICTURE ― フォト
        - SOUND ― 音声
      - MTP ― パソコンからMTP転送したデータを保存
  - SD_VIDEO ― ワンセグ録画データおよびブルーレイディスクレコーダーから転送されたデータを保存
  - DEVPROF ― ブルーレイディスクレコーダーからの外部録画データの転送に必要なファイルを保存
  - LISMO ― LISMO関連



memo

BU／PV／BACKUP／SD_VIDEOフォルダについて

◎IS03から操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。IS03でデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

DEVPROFフォルダについて

◎ブルーレイディスクレコーダーからの外部録画データの転送時に必要なフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。IS03に外部録画データを転送できなくなる可能性があります。

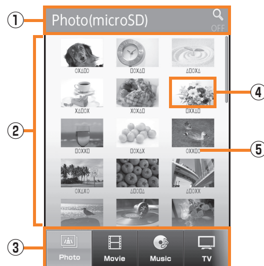
コンテンツマネージャーを利用する

コンテンツマネージャーは、microSDメモリカード内のデータを分類して一覧表示し、再生／表示、確認、管理を行うことができます。

コンテンツマネージャーを起動する

1 メインメニューで[コンテンツマネージャー]

コンテンツ表示画面が表示されます。



《コンテンツ表示画面（グリッド表示）》



《コンテンツ表示画面（リスト表示）》

① **タイトルエリア**
選択中のカテゴリ名や、保存場所を表示します。

② **コンテンツ表示エリア**
データの一覧を表示します。グリッド表示とリスト表示を切り替えることもできます。

③ **カテゴリ**
6つのカテゴリをタップすると、選択したカテゴリのデータをコンテンツ表示エリアに表示します。左右にスライドすることで、隠れているカテゴリを表示することができます。
▶右記「カテゴリで探す」

④ **サムネイル**
データのサムネイルを表示します。サムネイルが表示できない場合はデータ種別のアイコンを表示します。

⑤ **ファイル名**
タイトル情報を持つデータの場合は、タイトル名を表示します。TV録画の場合は番組名を表示します。

⑥ **更新日時**

⑦ **ファイルサイズ**

データを検索する

カテゴリキーと検索条件を指定して検索します。

■カテゴリで探す

カテゴリキーでデータを分類・表示できます。

カテゴリ	表示データ
Photo	内蔵のカメラで撮影したフォト、デコレーション絵文字、その他の画像を表示します。
Movie	内蔵のビデオカメラで録画したデータ、その他の動画を表示します。
Music	内蔵のボイスレコーダーで録音したデータ、音楽、効果音（サウンド）を表示します。
TV	ワンセグ録画データやレコーダー連携のデータなどの録画データを表示します。
Doc.	Officeのデータおよびテキストデータを表示します。
Others	上記以外のデータを表示します。



◎他のアプリケーションからコンテンツマネージャーを起動した場合は、カテゴリキーをタップすると、カテゴリを変更できます。表示できるカテゴリは、起動元のアプリケーションにより異なります。

◎検索条件を変更すると、新しい条件でデータを並べ替えます。
◎コンテンツマネージャーでデータの検索中などに音声着信、アラーム、メール受信など他のアプリケーションが起動した場合、コンテンツマネージャーでの動作を中断します。他のアプリケーションを終了すると、再開します。
◎コンテンツマネージャーで表示されるデータの中には、IS03で表示や再生ができないものもあります。

■検索条件で探す

カテゴリを選択してから「🔍」をタップすると、次の検索条件で目的のデータを検索します。

検索条件	検索内容
絞り込み表示しない	カテゴリ内のすべてのデータを表示します。
タイトルで絞り込む	タイトル名／アーティスト名などで検索する場合に利用します。検索文字列は、文字入力欄をタップして、全角／半角50文字まで入力できます。 • 検索文字列に「絵文字」「デコレーション絵文字」「改行」は入力できません。
最近1週間のファイル	最近1週間以内に作成されたデータを表示します。
保存時期で絞り込む	検索する範囲を開始年月日と終了年月日で指定できます。 **[開始年月日][終了年月日]を入力→[設定]**
デジタルカメラ画像	拡張子が「.jpeg」「.jpg」でExif形式のデータ
D絵文字	拡張子が「.jpeg」「.jpg」「.gif」で画像サイズが20×20（縦×横）のデータ

※選択できる検索条件は、カテゴリにより異なります。

グリッド表示とリスト表示を切り替える

1 コンテンツ表示画面→[≡]→[グリッド／リスト切り替え]



◎グリッド表示（サムネイル表示）とリスト表示の切り替えは、カテゴリごとに設定できます。

データを再生／表示する

1 コンテンツ表示画面でデータを選択

データの種別に応じたアプリケーションが起動し、データが再生／表示されます。

再生／表示するアプリケーションが複数存在する場合は、データを選択すると「アプリケーションを選択」画面が表示されます。アプリケーションを選択するとデータが再生／表示されます。

■再生するアプリケーションを変更するには

1 コンテンツ表示画面でデータをロングタッチ→[再生プレーヤー変更]→アプリケーションを選択→[OK]

コンテンツ表示画面→[≡]→[再生プレーヤー一覧表示]と操作すると、ファイル形式と関連付けされているアプリケーションの種類を表示します。



◎🔇が表示されているデータは、再生できません。
◎データの再生／表示中に利用できる機能は、再生／表示するアプリケーションにより異なります。

ファイル管理

コンテンツ表示画面のメニューを利用する

コンテンツマネージャー上で、データの送信やアップロード、編集や削除などさまざまな操作ができます。

■ コンテキストメニューの場合

1 コンテンツ表示画面でデータをロングタッチ

2

メールへ添付	選択したデータをメールに添付します。 メールアプリケーションを選択できます。 「メール」「Gmail」
共有	選択したデータを赤外線やBluetooth、メールに添付して送信、またはPicasaやmixiなどにアップロードできます。 「Bluetooth送信」「Gmail」「IrSS送信」 「mixi for SH」「YouTube」「Picasa」 「Twitter」「メール」「赤外線送信」
画像編集	画像を編集します。 ▶P.136「ギャラリーのメニューを利用する」
削除	選択したデータを削除します。
登録	▶P.168「データを他のアプリケーションに登録する」
再生プレーヤー変更	▶P.166「データを再生／表示する」
再生	選択したデータを再生します。
詳細情報	選択したデータの詳細情報を表示します。



memo

◎選択しているカテゴリやデータの種類によっては、操作できない場合があります。

■ オプションメニューの場合

1 コンテンツ表示画面→[≡]

2

選択削除	データを削除します。 **データを選択→[決定]→[はい]** ・「全件チェック」／「全件解除」をタップすると、全件選択／解除することができます。
再生プレーヤー一覧表示	▶P.166「データを再生／表示する」
グリッド／リスト切り替え	▶P.166「グリッド表示とリスト表示を切り替える」
ソート	保存されているデータの並び順を変更します。 「保存日時：昇順／降順」「タイトル：昇順／降順」「ファイルサイズ：昇順／降順」
microSDと端末容量	本体メモリ／microSDメモリカードの使用状況（▶P.162）を確認できます。
アプリケーション設定	▶P.168「コンテンツマネージャーを設定する」



memo

◎選択しているカテゴリやデータの種類によっては、操作できない場合があります。

データを他のアプリケーションに登録する

コンテンツマネージャーからフォトデータやミュージックデータを着信画像や着信音に登録できます。

■ フォトを登録する場合

1 **コンテンツ表示画面でフォトデータをロングタッチ**

2 **[登録]**

3

音声着信画像	選択したフォトを音声着信画像に設定します。
メール送信中画像	選択したフォトをメール送信中画像に設定します。
メール受信中画像	選択したフォトをメール受信中画像に設定します。

■ ミュージックを登録する場合

1 **コンテンツ表示画面でミュージックデータをロングタッチ**

2 **[登録]**

3

音声着信音	選択したミュージックを音声着信音に設定します。
メール受信音	選択したミュージックをメール受信音に設定します。
お知らせ受信音	選択したミュージックをお知らせ受信音に設定します。


memo

◎著作権保護されたデータは、登録データとして利用できないことがあります。

コンテンツマネージャーを設定する

あらかじめコンテンツ表示画面での検索条件の有効範囲などを設定することができます。

1 **コンテンツ表示画面→[☰]→[アプリケーション設定]**

2

検索条件設定	検索条件の対象範囲設定	各検索条件での検索対象範囲を設定します。 「全カテゴリ共通」 「各カテゴリ個別」
	ソートの対象範囲設定	
	検索条件の保存設定	検索条件を保存するかどうかを設定します。 「保存する」「保存しない」
設定を初期値に戻す	設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。	
情報更新	microSDメモリカードの情報を更新します。	

Documents To Goを利用する

Microsoft Word(.doc／.docx)やExcel(.xls／.xlsx)、PowerPoint(.ppt／.pptx)などのドキュメントを表示することができます。

- ドキュメントの編集や新規作成、PDFの表示機能などを利用するには、完全版の購入が必要になります。ここでは、ISO3をお買い上げ時に利用できる機能について説明しています。

Documents To Goが対応しているドキュメントの種類とバージョンは以下の通りです。

種類		バージョン
Microsoft Word	Windows	Word 2003、2007、2010
	Macintosh	Word 2004、2008
Microsoft Excel	Windows	Excel 2003、2007、2010
	Macintosh	Excel 2004、2008
Microsoft PowerPoint	Windows	PowerPoint 2003、2007、2010
	Macintosh	PowerPoint 2004、2008

memo

◎ファイルの内容によっては、パソコンなどの機器で表示した内容と一部表示が異なる場合があります。
◎フォントの種類によっては、正しく表示されないことがあります。
◎Documents To Goでファイルの閲覧を行うには、microSDメモリカードが必要です。あらかじめmicroSDメモリカードをセットしてご使用ください。
◎Documents To Goのバージョンを更新すると、仕様が変更されることがあります。バージョン更新の有無については、「更新チェック」(▶P.170)でご確認ください。

■完全版について

ドキュメントの編集や新規作成など、機能によっては、完全版の購入が必要になるものがあります。機能利用時に完全版の購入が必要な場合は、その旨が表示されます。

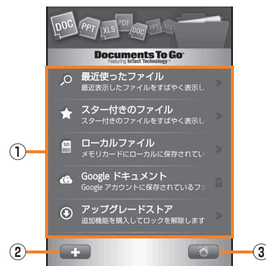
memo

◎パソコンで作成したファイルをDocuments To Goで編集した場合、装飾やマクロなど一部の情報が失われることがあります。

Documents To Goを起動する

1 メインメニューで[Documents To Go]

Documents To Goを初めて起動したときは、使用許諾や登録操作の画面が表示されます。画面の指示に従って操作を行うと、Documents To Goのメイン画面が表示されます。



《Documents To Goのメイン画面》

① **操作メニュー**
操作を選択して、アプリケーションの機能を利用します。

② **新規ファイル作成キー**
新規ファイル作成メニューを表示します。

③ **設定キー**
設定メニューを表示します。


memo

◎ 設定メニューでは、以下の操作ができます。

バージョン情報	利用中のバージョンを確認できます。	
登録	利用者情報を登録します。 • 初回起動時に、利用者情報を登録しない場合に表示されます。	
更新チェック	バージョンアップの更新の有無を確認できます。	
ご意見をお聞かせください	アプリケーションの作成元に意見や感想などを送信できます。	
詳細オプション	最後の場所を記憶する	チェックボックスにチェックを入れると、「ローカルファイル」を開くときに、最後に開いたフォルダの階層が表示されます。

◎ Documents To Goのメイン画面→[アップグレードストア]と操作すると、製品購入サイトで購入できる追加機能を確認できます。

Documents To Goでドキュメントを表示する

1 Documents To Goのメイン画面→[ローカルファイル]

ファイル一覧画面が表示されます。

- ：上の階層を表示
- ：ファイルを選択
- ：新規ファイル作成メニューを表示
- ：選択したファイルを削除
- ：選択したファイルのプロパティ

2 ファイルを選択


memo

◎ ファイル一覧画面で「☆」をタップして「★」にすると、ファイルを「スター付きのファイル」に登録できます。

◎ Documents To Goのメイン画面→[最近使ったファイル]と操作すると、最近開いたファイルの一覧が表示されます。

◎ Documents To Goのメイン画面→[スター付きのファイル]と操作すると、ファイル一覧画面から登録されたファイルの一覧が表示されます。

■各ドキュメントのメニューを利用する

1 ドキュメント表示中に[≡]

2

ファイル	登録されているファイルを開いたり、開いているファイルを閉じます。 「開く」「閉じる」		
編集	ドキュメント内の文章を選択できます。 「選択」「すべて選択」		
表示	ドキュメント内の目次やワークシートなどを表示します。 「目次」「ワークシート」「セルのコンテンツ」 「次のスライド」「前のスライド」		
その他	行	行の選択や表示／非表示を設定します。	
	列	列の選択や表示／非表示を設定します。	
	環境設定	Documents To Goの利用環境を設定します。	
	ファイルプロパティ	ファイルのプロパティを確認します。	
	ヘルプ	更新チェック	バージョンアップの更新の有無を確認できます。
		登録	利用者情報を登録します。 • 初回起動時に、利用者情報を登録しない場合に表示されます。
		バージョン情報	利用中のバージョンを確認できます。

※ドキュメントの種類によって表示される項目は異なります。

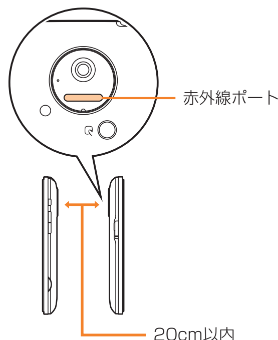
ファイル管理

赤外線通信でデータを送受信する

IS03と赤外線通信機能を持つau電話との間で、電話帳、プロフィール、メモ帳、ブックマーク、メール、カメラで撮影したデータ、ギャラリー、ボイスレコーダーで録音したデータ、コンテンツマネージャーのデータなどを送受信できます。
また、IS03は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。IrSimple™規格に対応した携帯電話同士またはプリンターなどに大容量のデータを素早く転送できます。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで、IS03の赤外線ポート部分を、相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。



memo

◎ 赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎ IS03の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎ 直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎ 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎ 送受信時に認証コードの入力が必要になる場合があります。認証コードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。
◎ 赤外線通信中に音声着信、アラームなど、他のアプリケーションが起動した場合、赤外線通信は終了します。

■送受信できるデータについて

- 電話帳
- プロフィール
- メモ帳
- ブックマーク
- メール
- コンテンツマネージャーのデータ

memo

◎ 送受信できるデータ容量は10MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎ 著作権保護されたデータなど、データによっては送信しても他の機器では再生できない場合があります。
◎ 相手の機器やデータの種類、容量によっては再生や登録ができない場合があります。

赤外線でデータを送信する

電話帳、プロフィール、メモ帳、ブックマーク、メール、ビデオカメラ、ボイスプレイヤー、ギャラリー、コンテンツマネージャーの各機能のメニューから、データを赤外線送信することができます。

1 各機能のメニューで赤外線送信操作を選択

■ データを1件送信する場合

2 [はい]

■ データを複数送信する場合

2

選択送信	表示中のデータを選択して送信します。
全件送信	表示中の全データを送信します。

3 [はい]



memo

◎送信方法は一例ですので、機能によって操作が異なる場合があります。
◎電話帳、メモ帳、ブックマーク、ギャラリー以外のデータは、1件送信のみ可能です。
◎アプリケーションによっては、「IrSS送信※」を利用することができます。
※IrSS™送信は、相手がIrSS™対応機器である必要があります。また、対応機器であれば複数の相手に一度に送信することができます。正常に受信したかは、受ける側でご確認ください。
◎画像によっては、IrSS™送信する場合に縮小して送信するかどうかの確認画面が表示される場合があります。画面の指示に従って操作してください。
◎ブックマークのデータは、選択送信することができません。
◎ギャラリーのデータは、全件送信することができません。
◎送信するデータに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎「選択送信」「全件送信」の場合は、認証コードが必要です。
◎電話帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。
◎複数のGoogleアカウントを設定している場合、電話帳を全件送信すると、設定しているすべてのGoogleアカウントに登録されている電話帳が送信されます。

赤外線でデータを受信する

1 メインメニューで[赤外線受信]→[受信]／[全件受信]

「全件受信」を選択した場合は、ロックNo.と認証コードを入力してください。

2

1件受信する場合	「はい」を選択して受信データを追加登録します。
全件受信する場合	受信データを登録する際に、IS03内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加登録**：データを残して登録 **全件削除して登録**：データをすべて削除して登録 **登録しない**：受信データを登録せずに破棄



memo

◎複数のGoogleアカウントを設定している場合、電話帳受信時にアカウントを選択する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎電話帳を全件受信した場合、「全件削除して登録」を選択すると、受信データの1件目がプロフィールに上書きされます。（IS03の自局電話番号・自局メールアドレスは除く）
◎本体メモリの容量がいっぱいの場合は、電話帳の件数に空きがあっても、電話帳を保存できないことがあります。
◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が86文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。

■受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard	プロフィールまたは電話帳
vNote（メモ帳）	メモ帳
vBookmark	ブックマーク
vMessage	コンテンツマネージャー
その他のデータ	コンテンツマネージャー

※データの種類、容量によっては保存できない場合があります。

アプリケーション

Googleマップを利用する

Googleが提供するオンラインサービス「Googleマップ」を利用し、地図を表示して現在地を確認したり、目的地までの経路を検索したりできます。また、航空写真や渋滞状況(データ提供エリアのみ)を地図に重ねて表示できます。

- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページや、Googleマップ画面→[≡]→[その他]→[ヘルプ]と操作してGoogleマップのヘルプをご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 メインメニューで[マップ]

Googleマップ画面が表示されます。
マップの新機能画面が表示された場合は、「OK」を選択するとGoogleマップ画面が表示されます。
現在地を素早く検出するために、推奨される機能を有効にするかどうかの確認画面が表示される場合があります。「設定」または「スキップ」を選択してください。「設定」を選択すると、各機能の設定画面が表示されます。

位置情報を有効にする

お買い上げ時は、GPS機能などが無効に設定されています。Googleマップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめ位置情報を利用できるように設定する必要があります。

■無線ネットワークを使用するには

Wi-Fiまたはモバイルネットワークを利用して位置情報を取得できます。

1 メインメニューで[設定]→[現在地情報とセキュリティ]→[無線ネットワークを使用]→[同意する]

■GPS機能を使用するには

より高精度な位置情報を測位することができます。

1 メインメニューで[設定]→[現在地情報とセキュリティ]→[GPS機能を使用]→[同意する]



◎電池の消費を節約する場合は、無効に設定してください。
◎電波が良好な場所でご利用ください。

■現在地情報を使用するには

現在地情報をGoogleサービスなどで使用できます。

1 メインメニューで[設定]→[プライバシー]→[現在地情報を使用]

初めて有効に設定するときは、Googleが位置情報を使用する旨の確認画面が表示されます。「同意する」を選択してください。

Google Latitudeを利用する

Googleが提供するオンラインサービス「Googleマップ」を利用し、友人と位置を確認しあったり、メールを送信したりできます。また、友人の位置までの移動経路を検索したりすることもできます。

- Google Latitudeの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.33)をご参照ください。
- 位置情報を共有するには、Latitudeに参加して位置情報を共有する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

Latitudeに参加する

1 メインメニューで[Latitude]

初回起動時には、現在地の共有を許可するかどうかの確認画面が表示されますので、「許可および共有」を選択してください。
Latitude画面が表示されます。
以降、Latitude起動時にGoogleマップ画面が表示された場合は、[≡]→[Latitude]と操作するとLatitude画面を表示することができます。

友人を招待する

Latitudeに参加したときに位置情報を共有する友人を招待します。自分が招待した友人、または自分を招待した友人とだけ、位置情報を共有することができます。

1 Latitude画面→[≡]→[友人を追加]

■ 連絡先から選択して追加する場合

2 [連絡先から選択]→連絡先を選択→[友人を追加]→[はい]

■ メールアドレスを入力して追加する場合

2 [メールアドレスから追加]→メールアドレスを入力→[友人を追加]→[はい]

招待に応じる

友人からLatitudeで現在地を共有する招待を受けたときは、共有方法を設定できます。

受け入れて自分の現在地も教える	お互いの位置情報を地図上に表示して確認できるように設定します。
受け入れるが自分の所在地は教えない	自分の位置情報は共有せず、友人の位置情報のみ確認できるように設定します。
承認しない	招待を辞退し、お互いの位置情報を共有しません。

友人の位置情報を確認する

■ 友人の詳細情報／接続オプションを表示する

1 Latitude画面→友人情報を選択

プロフィール画面が表示されます。

■ 地図を表示する

1 Latitude画面→友人情報を選択→[≡]→[地図を表示]

友人の現在地を地図上で確認できます。

- 地図上での友人の位置情報は、おおよその位置に友人の名前と写真アイコンで示されます。

共有情報を管理する

1 Latitude画面→[≡]→[プライバシー]

2

現在地を検出	自分の位置情報を自動検出するように設定します。
現在地を設定	地図上の任意の場所を指定するように設定します。
現在地を非表示	自分の位置情報を表示しないように設定します。
Latitudeからログアウト	Latitudeからログアウトします。

Googleトークを利用する

Googleが提供するオンラインサービス「Googleトーク」を利用して、メンバーに追加した相手とチャットをすることができます。

- Googleトークの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.33)をご参照ください。

- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。
- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

1 メインメニューで[トーク]

友だちリスト画面が表示されます。



《友だちリスト画面》

① **画像**
自分の画像をタップすると、表示する画像を変更できます。
相手の画像をタップすると、登録内容によってアプリケーションのアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、対応したアプリケーションが起動します。
② **ステータスメッセージ欄**
③ **会話中のチャット**
④ **オンラインステータスアイコン**
⑤ **モバイルインジケーター**
Android搭載の携帯電話からログインしている場合に表示されます。



memo

◎バックグラウンドデータ(▶P.222)を有効にする確認画面が表示された場合は、「有効にする」を選択してアカウントと同期の設定画面を表示し、「バックグラウンドデータ」を有効にして「↩」をタップします。

オンラインステータスとステータスメッセージを変更する

■オンラインステータスを変更する

1 友だちリスト画面でオンラインステータスアイコンを選択→ステータスを選択

ステータスメッセージを入力していた場合「カスタムメッセージを削除」の項目が表示されます。選択するとカスタムメッセージをすべて削除します。

■ステータスメッセージを変更する

1 友だちリスト画面でステータスメッセージ欄を選択→ステータスメッセージを入力

チャットを開始する

1 友だちリスト画面でチャットするメンバーを選択

チャット画面が表示されます。

2 メッセージを入力→[送信]

チャット中の会話を切り替える

2人以上の相手とチャットをしているとき、会話を切り替えることができます。

1 チャット画面→[≡]→[チャット相手の切替]→メンバーを選択

チャットを終了する

1 チャット画面→[≡]→[チャット終了]

友だちリストを管理する

友だちリストのメンバーは、オンラインステータス別（チャット中、オンライン、取り込み中、不在、オフライン）に表示されます。各オンラインステータスのメンバーは、アルファベット順に表示されます。

■ 新しいメンバーを追加する

Googleアカウントを持っている相手の方を追加できます。

1 友だちリスト画面→[≡]→[友だちを追加]

2 追加するメンバーのGoogleアカウントを入力→[招待状を送信]

■ 招待状を表示・承認する

招待状を受信すると、ステータスバーにお知らせアイコンが表示され、友だちリスト画面に招待状が届いた旨のメッセージが表示されます。

1 友だちリスト画面で招待状のメッセージを選択

2 [承諾]／[キャンセル]／[ブロック]

■ メンバーをブロックする

1 友だちリスト画面でメンバーをロングタッチ→[ユーザーをブロック]


memo

◎ ブロックを解除するには、友だちリスト画面→[≡]→[ブロック中]→メンバーを選択→[OK]と操作します。

Googleトークの設定を変更する

1 友だちリスト画面→[≡]→[その他]→[設定]

2

自動ログイン	IS03の電源を入れたとき、Googleトークに自動でログインするかどうかを設定します。
モバイルインジケーター	モバイルインジケーターを表示するかどうかを設定します。
不在への自動切り替え	画面が点灯していない時に着信があった場合、ステータスを不在にするかどうかを設定します。
検索履歴を消去	以前のチャット検索を消去します。
チャットの通知	メッセージ受信時、ステータスバーにお知らせアイコンを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	メッセージ受信時に鳴らす着信音を設定します。
バイブレーション	メッセージ受信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。

ログアウトする

1 友だちリスト画面→[≡]→[その他]→[ログアウト]

Googleプレイスを利用する

Googleが提供する「Googleプレイス」を利用して、現在地周辺の施設を、レストランやホテル、ATMなどのジャンルから選び検索することができます。またキーワードを入力して検索することもできます。

- サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

ジャンルから周辺の施設を検索する

1 メインメニューで[プレイス]

検索画面が表示されます。

2 ジャンルを選択

現在地周辺にある施設の検索結果一覧画面が表示されます。

3 検索候補を選択

詳細画面が表示されます。



memo

◎ プレイスアプリを起動するとGPSで現在地の測位を開始します。
◎ 検索結果一覧画面→[≡]→[地図を表示]と操作すると検索結果一覧を地図で表示します。
◎ 検索画面で「 」をタップすると、現在地を表示します。

キーワードから検索する

1 検索画面で画面上部の[場所を検索]を選択

2 検索するキーワードを入力→[ ]

検索結果一覧画面が表示されます。

検索するジャンルを追加する

1 検索画面で「追加」を選択

2 ジャンル名を入力→[追加]

検索画面にジャンルが追加されます。

Googleナビを利用する

Googleが提供する「Googleマップ」を利用して、現在地から目的地までのルートを検索し、ナビゲーションします。

• サービス内容は、予告なく変更される場合があります。

ルートを検索する

1 メインメニューで[ナビ]

利用確認画面が表示されます。

2 [同意する]

ナビ画面が表示されます。

■ 音声で検索する場合

3 [目的地を音声入力]→送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

■ 入力して検索する場合

3 [目的地を入力]→キーワードを入力→[ ]

■ 電話帳に登録されている住所から検索する場合

3 [連絡先]→目的地を選択

■ スター付きの場所から検索する場合

3 [スター付きの場所]→目的地を選択



memo

◎ ナビアプリを起動するとGPSで現在地の測位を開始します。
◎ 利用確認画面で、「このメッセージを再表示する」を選択していなければ、次回から利用確認画面は表示されません。

◎目的地の検索時に候補が表示された場合は、該当する目的地を選択してください。
◎スター付きの場所は、GoogleマップやGoogleプレイスで場所や施設の情報表示時にスターアイコンをタップすると、スター付きの場所として登録できます。Googleマップと同期され、Googleマップ上に表示されるようになります。

YouTubeを利用する

オンライン動画ストリーミングサービス「YouTube」を利用して、動画の再生や、キーワードを入力して動画を検索したり、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。

1 メインメニューで[YouTube]

YouTube画面が表示されます。
動画は「再生回数の多い動画」「話題の動画」「評価の高い動画」などのカテゴリで分類されています。

2 再生する動画を選択


memo

◎ムービーをアップロードするには、YouTubeへのログインが必要になります。あらかじめYouTubeアカウントを取得してください。
◎アップロード中は、ステータスバーにお知らせアイコンが表示され、お知らせ／ステータスパネルでアップロードの進捗状況を確認できます。

mixi for SHを利用する

mixi for SHを利用して、マイミクシィのボイスや日記、アルバム、コミュニティの書き込み更新情報を確認したり、ボイスの発言や日記の投稿ができます。

- mixi for SHを利用するには、あらかじめmixiの登録が必要になります。mixiの登録や利用方法などの詳細については、mixiのホームページをご参照ください。
http://mixi.jp/


memo

◎コンテンツマネージャー(▶P.165)やギャラリー(▶P.134)から、フォトやムービーをmixiのアルバムにアップロードすることもできます。

1 メインメニューで[mixi for SH]

mixiホームページが表示されます。以前にログイン済みの場合は、mixi for SH画面が表示されます。

2 ログインメールアドレスとパスワードを入力→[ログイン]→[今回は同意する]／[常に同意する]

■mixi for SH画面について



《mixi for SH画面》

① **mixiキー**
ブラウザが起動してmixiホームページが表示されます。
② **サービス一覧キー**
マイミクシィのボイス、マイミクシィ最新日記、あなたのコメント履歴、コミュニティ最新書き込み、マイミクシィ最新アルバム、マイミクシィ最新レビューを確認できます。
③ **ボイスキー**
ボイスを投稿することができます。
④ **日記キー**
日記の書き込みや画像のアップロードができます。
⑤ **更新キー**
日記、レビューなどを更新します。

Twitterを利用する

Twitterを利用して、サイトに「つぶやき(ツイート)」を投稿したり、他人のつぶやきに対するフォローや閲覧ができます。

- Twitterを利用するには、あらかじめTwitterのアカウントを作成しておく必要があります。アカウントの作成や利用方法などの詳細については、Twitterのホームページをご参照ください。
  http://twitter.com/

1 メインメニューで[Twitter]

ログイン画面が表示されます。以前にログイン済みの場合は、Twitterメニュー画面が表示されます。

2 ユーザー名/メールアドレスとパスワードを入力→[ログイン]

連絡先の同期設定画面が表示されます。

3 項目を選択→[完了]

jibeを利用する

jibeを利用して、電話帳やmixiのマイミク、Gmailの連絡先など複数の友達リストを管理することができます。
複数のメディアの友達の投稿やメッセージを、まとめて参照したり、写真やメッセージを複数のメディアにまとめて投稿することができます。

- jibeを利用するには、au one-IDもしくはお使いのEメールアドレスが必要になります。
  au one-IDの登録については、「au one-IDの設定をする」(▶P.225)をご参照ください。

1 メインメニューで[jibe]

許可画面が表示されます。

2 [同意する]

利用規約が表示されます。

3 [同意する]

ログイン画面が表示されます。

■ au one-IDを利用する場合

4 [au one-IDでログイン]

5 au one-IDとパスワードを入力→[ログイン]

パスワードを保存するかどうかの確認画面が表示されます。

6 [保存]/[保存しない]/[今は保存しない]

ご利用時の注意画面が表示されます。

7 [同意する]

■ au one-ID以外のお使いのEメールアドレスを利用する場合

4 [新規登録はこちら]

5 各項目を入力

6 [新規登録]

Androidマーケットを利用する

Googleが提供するAndroidマーケットから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、IS03にダウンロード·インストールして利用できます。

- Androidマーケットの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.33)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Androidマーケット画面→[≡]→[ヘルプ]と操作してAndroidマーケットヘルプをご参照ください。

1 メインメニューで[マーケット]

Androidマーケット画面が表示されます。
初回起動時には、利用規約が表示されますので「同意する」を選択してください。


memo

◎アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
◎万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎アプリケーションの中には動作中スリープ状態に入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
◎アプリケーションが不要になった場合、アンインストール(▶P.184)することができます。

ヘルプを表示する

1 Androidマーケット画面→[▤]→[ヘルプ]

アプリケーションを検索する

Androidマーケット画面には、注目のアプリケーション一覧、「アプリケーション」「ゲーム」「au」カテゴリへのリンクが表示されます。
注目のアプリケーションは、縦方向にスクロールしてアプリケーションの一覧を確認できます。「アプリケーション」または「ゲーム」カテゴリを選択した後ジャンルを選択すると、「有料アプリケーション」「無料アプリケーション」「新着」に分類して表示できます。

アプリケーションをインストールして開く

1 Androidマーケット画面でダウンロードするアプリケーションを選択

2 アプリケーションの情報を確認→[インストール]→[OK]

アプリケーションのダウンロード・インストールが開始され、完了するとステータスバーにお知らせアイコンが表示されます。

3 ステータスバーをタップ→アプリケーションを選択


memo

◎インストールに承諾すると、アプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションをインストールするときは、特にご注意ください。
◎インストールが完了すると、メインメニューにインストールしたアプリケーションのアイコンが表示されます。

アプリケーションを購入する

有料のアプリケーションをダウンロードするには、Googleチェックアウトアカウントを作成する必要があります。

1 Androidマーケット画面で購入するアプリケーションを選択→[購入]→[OK]

アプリケーションの初回購入時は、Googleチェックアウト支払い請求サービスにログインする必要があります。画面の指示に従って操作してください。
- 選択したアプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。

memo

◎アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後にアンインストールしたアプリケーションの再ダウンロードには料金はかかりません。
◎IS03にはGoogleチェックアウトパスワードが記憶されます。画面ロック(▶P.218)を設定し、IS03のセキュリティを確保してください。

■ 返金を請求する

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリケーションはIS03からアンインストールされます。

1 Androidマーケット画面→[≡]→[ダウンロード履歴]

2 アンインストールするアプリケーションを選択

3 「アンインストール&返金」欄→[アンインストール]

4 質問フォームに回答する→[OK]

memo

◎返金請求は、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度購入したアプリケーションに対して返金請求をし、同じアプリケーションを再度購入した場合には、返金請求はできません。

au one Marketを利用する

au one Marketからアプリケーションをダウンロード・インストールできます。目的のアプリをカテゴリやキーワードから検索したり、ランキングから探すことができます。

- 一部の機能を利用するには、au one-IDが必要になります。au one-IDの登録については、「au one-IDの設定をする」(▶P.225)をご参照ください。

1 メインメニューで[au one Market]

au one Market画面が表示されます。
初回起動時には、利用規約が表示されますので「同意」を選択してください。



《au one Market画面》

① **表示エリア**
選択したメニューの内容が表示されます。

② **メニューエリア**

memo

◎アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
◎万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
◎au one Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリの決済方法はau one Marketの配信元によって異なります。

◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

ショートカットアプリを利用する

メインメニューには、au one Marketから簡単にダウンロードできるメニューがあらかじめ登録されています。

■ショートカットアプリ一覧

アプリケーション	説明
LISMO	LISMOでダウンロードした曲や音楽CDなどの楽曲を再生して楽しむことができます。 ▶P.138「LISMOを利用する」
Skype	Skypeを使った通話やメッセージの送受信ができます。
セカイカメラ	内蔵のカメラを通して、ユーザーが投稿した付加情報が画面に表示されます。付加情報はユーザーが自由に投稿でき共有されます。
Run&Walk	ジョギングやウォーキングを行う際に距離や消費カロリー、地図などを表示しサポートします。
au one 助手席ナビ	目的地までの最適なドライブルートを音声や地図で案内します。
au one ニュースEX	ニュース・天気・占いなどの最新情報を確認できます。
au one GREE	日記の作成やゲーム・占いなどのサービスが利用できます。

1 メインメニューで[LISMO]/[Skype]/[セカイカメラ]/[Run&Walk]/[助手席ナビ]/[ニュースEX]/[au one GREE]

確認画面が表示されます。

2 [はい]

au one Marketのダウンロードページが表示されます。

3 [はい]

ダウンロードを開始します。

アプリケーションの設定をする

インストールされているアプリケーションの設定を行います。

提供元が不明なアプリケーションを許可する

ブラウザでダウンロードしたアプリなど、提供元が不明なアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定します。

1 メインメニューで[設定]→[アプリケーション]→[提供元不明のアプリ]

チェックボックスにチェックを入れると、提供元が不明なアプリケーションのインストールを許可します。


memo

◎チェックボックスにチェックを入れると、注意メッセージが表示されます。内容を確認して、「OK」を選択してください。

メール添付を利用するメールソフトを設定する

ファイルを添付してメール送信するときに使用するメールソフトを設定します。

1 メインメニューで[設定]→[アプリケーション]→[ファイル送信メールソフト]

2 [メールソフトを指定]

3 設定するアプリケーションを選択

「メールソフト名」に選択したアプリケーション名が表示されます。

インストール済みのアプリケーションを管理する

インストールされているアプリケーションに関して、データ消去やキャッシュの消去、強制停止などを設定できます。

1 メインメニューで[設定]→[アプリケーション]→[アプリケーションの管理]

インストールされているアプリケーションが一覧表示されます。

2 アプリケーションを選択

選択したアプリケーションの詳細情報が表示されます。

3 実行したい操作を選択

画面の指示に従って操作してください。



◎Androidマーケットなどからインストールしたアプリケーションを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリケーションは本体から削除されます。
◎アンインストールを実行したアプリケーションを使用したい場合は、もう一度ダウンロードしてインストールする必要があります。

アプリケーション開発時の設定をする

アプリケーション開発時に利用できるオプションを設定します。

■USBデバッグモードの設定をする

USB接続時にデバッグモードになるように設定します。

1 メインメニューで[設定]→[アプリケーション]→[開発]→[USBデバッグ]

チェックボックスにチェックを入れ、「OK」を選択すると、USB接続時に、デバッグモードになります。



◎チェックボックスにチェックを入れると、確認メッセージが表示されます。内容を確認して、「OK」を選択してください。

■スリープモードの設定をする

充電中に、スリープモードに移行することを防ぐことができます。
お買い上げ時は、一定時間操作しない時間が続くとスリープモードに移行するように設定されています。

1 メインメニューで[設定]→[アプリケーション]→[開発]→[スリープモードにしない]

チェックボックスにチェックを入れると、充電中やIS03とパソコンをカードリーダーモードで接続中に、スリープモードにならないように設定されます。

■擬似ロケーションの設定をする

擬似位置情報データの利用を許可する設定をします。

1 メインメニューで[設定]→[アプリケーション]→[開発]→[擬似ロケーションを許可]

チェックボックスにチェックを入れると、擬似ロケーションを許可します。



◎開発機能についてご不明な点がある場合は、下記のホームページをご参照ください。
http://developer.android.com/

便利な機能

ピクチャーライトを利用する

1 ロック解除画面で（カメラ/マナーキー）（長押し）

ピクチャーライトが点灯します。
ピクチャーライト点灯中に（電源/ロックキー）／◄／►／（カメラ/マナーキー）を押すか、ディスプレイ（サブエリア）のいずれかのキーをタップ、または約30秒経過すると消灯します。

■ピクチャーライト使用時のご注意

ピクチャーライトを目に近付けて点灯させないでください。また、ピクチャーライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にピクチャーライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

マナーモードを設定する

マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定したり、運転中に着信音やバイブレータをOFFにすることができます。

1 メインメニューで[設定]→[サウンド&画面設定]→[マナーモード]

マナーモード設定メニューが表示されます。

2 マナーモードを選択

	各着信音の音量	各バイブレータ	各操作音の音量	伝言メモ
通常マナー	OFF	ON	OFF	ON
ドライブマナー※	OFF	OFF	OFF	ON
サイレントマナー	OFF	OFF	OFF	ON

※応答メッセージが「ドライブ」、応答時間が「3秒」に固定されます。

memo

◎自動車または原動機付自転車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブマナー」に設定してください。
◎（電源/ロックキー）（長押し）→[マナーモード]と操作すると、マナーモードの設定／解除を切り替えられます。
◎マナーモード中でもカメラのシャッター音や録画開始／終了音、ボイスレコーダーの録音開始／停止音は鳴動します。
◎マナーモード設定中にコンテンツマネージャーのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。機能によっては、再生中に◄／►を押すと音量を調節できます。

伝言メモを利用する

電話に出ることができないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。

1 メインメニューで[設定]→[通話設定]→[音声・伝言メモ]

2

伝言メモリスト	▶P.187「伝言メモを再生する」
音声メモリスト	▶P.188「音声メモを再生する」
伝言メモ設定	▶P.187「伝言メモを設定する」
応答メッセージ設定	伝言メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 「通常」「ドライブ」「公共」 • 項目をロングタッチし「再生」を選択すると、メッセージを確認できます。
応答時間設定	着信してから伝言メモで応答するまでの時間を設定します。 • 1〜45秒まで設定できます。 • マナーモードが「ドライブマナー」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。

memo

◎ マナーモードが「ドライブマナー」に設定されている場合の応答メッセージは、応答メッセージの設定にかかわらず「ドライブ」になります。
◎ 伝言メモと「オートアンサー」(▶P.215)の応答時間を同じ時間に設定した場合は、伝言メモが優先されます。

伝言メモを設定する

1 メインメニューで[設定]→[通話設定]→[音声・伝言メモ]→[伝言メモ設定]

チェックボックスにチェックを入れると、伝言メモが設定されます。

memo

◎ マナーモード設定中は、伝言メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。ただし、応答メッセージや応答時間の設定は、マナーモード設定中でも変更できます。
◎ 伝言メモを設定すると、ステータスバーに [アイコン] が表示されます。
伝言メモが録音されると、ステータスバーに [アイコン]、ステータスバー左に [アイコン] が表示されます。
伝言メモが10件録音されている場合は、ステータスバーに [アイコン] が表示されます。10件録音されている場合、すでに再生済みで保護アイコンが付いていないものは古いものから順に削除されます。伝言メモが10件登録されており、すべて未再生の場合お留守番サービス(▶P.244)へつながります。
◎ 伝言メモは電源がOFFの場合は動作しません。

伝言メモを再生する

1 メインメニューで[設定]→[通話設定]→[音声・伝言メモ]→[伝言メモリスト]

伝言メモリスト画面が表示されます。

2 再生する伝言メモを選択

伝言メモが再生されます。

停止	伝言メモの再生を停止します。
保護／解除	伝言メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。
削除	再生中の伝言メモを削除します。
スピーカーON／スピーカーOFF	スピーカー／受話口で伝言メモを聞くことができます。

memo

伝言メモ再生中の操作について

◎ 伝言メモが複数ある場合、再生中に「▶▶」／「◀◀」をタップすると前／次の伝言メモを再生できます。

録音された伝言メモをデスクトップから再生するには

◎ ステータスバーをタップすると、お知らせ／ステータスパネルが表示されます。未再生の伝言メモを選択すると、伝言メモリスト画面が表示されます。

■伝言メモリスト画面について



《伝言メモリスト画面》

① 伝言メモの再生状態を示すアイコン
[アイコン]：未再生の伝言メモ（赤色）
[アイコン]：再生済みの伝言メモ（緑色）

：保護された伝言メモ
② 相手の名前／電話番号／非通知着信の理由
③ 伝言メモが録音された日時


◎電話帳制限が「ON」の場合、電話帳に登録された名前の表示はされず、電話番号が表示されます。

音声メモを利用する

通話中に音声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。10件を超えると最も古い音声メモから自動的に削除されます。

通話中の音声を録音する

1 通話中に[▤]→[音声メモ]

録音を開始します。

2 [停止]

録音を停止します。
音声メモの録音時間は最大約60秒間です。60秒を経過すると自動的に終了します。


◎音声メモでは、通話中の相手の音声と自分の音声がすべて録音されます。

音声メモを再生する

1 メインメニューで[設定]→[通話設定]→[音声・伝言メモ]→[音声メモリスト]

音声メモリスト画面が表示されます。

2 再生する音声メモを選択

音声メモが再生されます。

停止	音声メモの再生を停止します。
保護／解除	音声メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。
削除	再生中の音声メモを削除します。
スピーカーON／スピーカーOFF	スピーカー／受話口で音声メモを聞くことができます。


◎音声メモが複数ある場合、再生中に「▶▶」／「◀◀」をタップすると前／次の音声メモを再生できます。

おサイフケータイ®を利用する

おサイフケータイ®とは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。IS03をリーダー／ライター（店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置）にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
おサイフケータイ®をご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのおサイフケータイ®対応アプリをダウンロードする必要があります。なお、サービスによりおサイフケータイ®対応アプリのダウンロードが不要なものもあります。

おサイフケータイ®ご利用にあたって

- IS03本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ®対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「おサイフケータイ ロック設定」をおすすめします。

- 紛失･盗難･故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「おサイフケータイ ロック設定」をされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- おサイフケータイ®対応アプリは、各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「オールリセット」を行うとおサイフケータイ®対応アプリは削除されますが、FeliCaチップ内のデータは削除されません。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行うことはできません。携帯電話の故障･修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、アラームの時刻になるとおサイフケータイ®対応アプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
- 電池パックを外した場合は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけない場合があります。
- おサイフケータイ®対応アプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。
- 電波OFFモード設定中は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。
- 充電中やイヤホンなどのケーブル類を接続した状態で、au ICカードが挿入されていない、一度も電波を受けていない場合は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。
- 海外利用時に、充電中やイヤホンなどのケーブル類を接続した状態では、おサイフケータイ®をご利用いただけません。

おサイフケータイ® のメニューを利用する

1 メインメニューで[おサイフケータイ]

サービス一覧画面が表示されます。
サービスによっては、各プロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、対応したサービスがご利用になれます。

2 [≡]

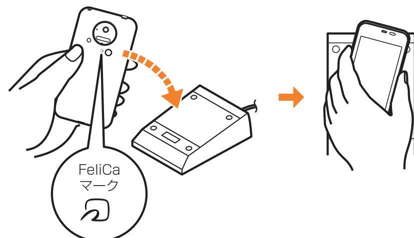
3

おサイフケータイロック設定	▶P.190「おサイフケータイ®の機能をロックする」
表示形式切替	表示モードを切り替えます。
サービス一覧更新	サービス一覧画面を最新の状態に更新します。
メモリ使用状況	おサイフケータイ®のメモリ使用状況を確認します。 最大999ブロックまで保存可能です。

サポートメニュー	バージョン情報	利用中のバージョンを確認します。
	設定リセット	サービス一覧画面の表示設定をリセットします。 **[はい]→[閉じる]** • おサイフケータイ®のアプリやデータは削除されません。

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。



- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、IS03を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- LISMOを聴きながらリーダー／ライターにかざすと、スピーカーやステレオイヤホンから雑音が聞こえる場合があります。

memo

◎おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、「おサイフケータイ ロック設定」ご利用中はご利用いただけません。
◎電池パックカバー裏のシールをはがさないでください。リーダー／ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。

おサイフケータイ®の機能をロックする

「おサイフケータイ ロック設定」を利用すると、おサイフケータイ®対応サービス、FeliCaデータ受信の利用を制限できます。

1 サービス一覧画面→[≡]→[おサイフケータイ ロック設定]→[次へ]→ロックNo.を入力→[OK]→[次へ]

おサイフケータイ®の機能がロックされ、サービス一覧画面へ戻ります。

memo

◎「おサイフケータイ ロック設定」ご利用中に電池が切れると、「おサイフケータイ ロック設定」が解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後に「おサイフケータイ ロック設定」を解除してください。
◎「おサイフケータイ ロック設定」ご利用中におサイフケータイ®のメニューをご利用になるには、ロックNo.の入力が必要になります。
◎「おサイフケータイ ロック設定」をご利用になると、ステータスバーに[LOCK]が表示されます。

◎「おサイフケータイ ロック設定」を解除するには、サービス一覧画面から設定時と同様の操作を行うか、お知らせ／ステータスパネルから[おサイフケータイ(ロック中)]→[次へ]→ロックNo.を入力→[OK]→[次へ]と操作します。

ボイスレコーダーを利用する

IS03をボイスレコーダーとして音声を録音できます。
microSDメモリカードがセットされていない場合、ボイスレコーダーを起動できません。

1 メインメニューで[ボイスレコーダー]

ボイスレコーダー画面が表示されます。



《ボイスレコーダー画面》

① **現在の録音時間／最大録音時間**

② **録音／停止**

録音を開始／停止します。

③ **再生**

コンテンツマネージャー画面が表示されます。

※録音直後は、ボイスプレイヤーで録音したデータが自動的に再生されます。

④ **モード**

録音時間モードを設定します。

メール添付モード：メールに添付可能な最大サイズを上限とした時間まで録音ができます。

長時間モード：最大6時間の録音ができます。

memo

◎microSDメモリカードの空き容量が300KB未満の場合は録音できません。

録音する

1 ボイスレコーダー画面→[]

録音開始音が鳴り、録音が開始されます。
録音中は充電／着信ランプが点滅します。

2 []

録音停止音が鳴り、録音が停止します。録音データは自動的に保存されます。

memo

◎録音中に着信があった場合は、録音を停止してデータを保存します。

再生する

1 ボイスレコーダー画面→[再生]

録音を行った直後にボイスレコーダー画面で「再生」を選択すると、再生が自動的に開始されます。

2 録音データを選択

録音データがボイスプレイヤーで再生されます。



《ボイスプレイヤー画面》

① **シークバー**
スライドして再生位置を移動できます。

② **現在の再生時間／全再生時間**

③ **基本操作**
▶／⏸：再生／一時停止
◀◀：1秒戻し、ロングタッチで巻き戻し
▶▶：1秒送り、ロングタッチで早送り

④ **録音**
ボイスレコーダー画面に切り替わります。

⑤ **ファイル**
コンテンツマネージャー画面に切り替わります。

■ボイスプレイヤー画面のメニューを利用する

1 ボイスプレイヤー画面→[≡]

メールへ添付	選択したデータを添付してメール作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」
削除	選択したデータを削除します。
赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
詳細情報	選択したデータの詳細情報を表示します。

memo

◎コンテンツマネージャー画面で録音データをロングタッチすると、ボイスプレイヤー以外のアプリでデータを再生したり（▶P.166）、詳細情報を確認することができます。
◎再生中にはスリープモードは動作しません。

メモ帳を利用する

メモ帳を登録する

1 メインメニューで[メモ帳]

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 [新規作成]→メモを入力→[保存]

memo

◎「microSDバックアップ」（▶P.162）を利用して、メモ帳の保存・読み込み・管理を行うことができます。

メモ帳のメニューを利用する

1 メモ帳一覧画面→メモ帳を選択→[≡]

2

赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
メールへ添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してメールを作成します。 「選択添付」「全件添付」

メール本文へ挿入	メモ帳の内容をメールの本文に挿入してメールを作成します。
.txtに変換	メモ帳の内容をテキストデータとしてmicroSDメモリカードに保存します。
文字サイズ設定	文字サイズを変更します。 「最大」「大」「中」「小」「最小」
全件削除※	一覧表示中のメモ帳を全件を削除します。 **[はい]→ロックNo.を入力→[OK]**
メモ検索※	キーワードを入力してメモ帳を検索します。 • 全角／半角50文字まで入力できます。

※ メモ帳一覧画面のオプションメニューに表示されます。



memo

◎ メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→[編集]と操作すると、登録済みのメモ帳を編集できます。

カレンダーを利用する

カレンダーを1ヶ月、1週間、1日で表示することができます。

- カレンダーの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.33)をご参照ください。
- 「アカウントと同期」(▶P.222)を利用して、サーバに保存されたGoogleカレンダーとIS03のカレンダーを同期できます。

カレンダーを表示する

1 メインメニューで[カレンダー]

カレンダーが表示されます。

画面を上方向にスライド：翌月を表示(1ヶ月表示の場合)

画面を下方向にスライド：前月を表示(1ヶ月表示の場合)

画面を左方向にスライド：翌週／翌日を表示(1週間／1日表示の場合)

画面を右方向にスライド：前の週／前日を表示(1週間／1日表示の場合)

■ カレンダーの内容について

《1ヶ月表示画面》

① **選択されている日付**

背景が青色で表示されます。

② **今日の日付**

背景が薄い青色、日付が白で表示されます。

③ **予定**

登録されている予定がある場合、オレンジ色で表示されます。

登録した予定の期間や時間帯によって表示が異なります。

カレンダーのメニューを利用する

1 カレンダー画面→[≡]

2

予定リスト	登録されている予定リストを表示します。
日	カレンダーの表示を1日表示に切り替えます。
週	カレンダーの表示を1週間表示に切り替えます。
月	カレンダーの表示を1ケ月表示に切り替えます。
予定を作成	予定を登録します。 ▶P.194「予定を新規登録する」
今日	今日の日付を表示します。

その他	マイカレンダー	チェックボックスにチェックを入れると、登録されている内容がカレンダーに表示されます。
	設定	▶右記「通知の設定について」

予定を新規登録する

1 カレンダー画面→[≡]→[予定を作成]

2 各項目を選択して編集

タイトル	予定のタイトルを入力します。
開始	開始日時と終了日時を設定します。 1970年1月1日0時00分～2037年12月31日23時59分 • 終了日時は開始日時より前には設定できません。 • 予定を終日に設定するには「終日」を選択します。
終了	
場所	予定の場所を入力します。
内容	予定の内容を入力します。
カレンダー	複数のカレンダーを設定している場合、予定を登録するカレンダーを選択します。
ゲスト	登録する予定に招待する人のメール アドレスを入力します。 • 複数入力することもできます。 • 予定の登録が完了すると、入力した宛先に予定データを添付したメールが送信されます。
繰り返し	予定の繰り返しを指定します。 「繰り返しなし」「毎日」「平日（月～金）」「毎週（○）」「毎月（第1～5○）」「毎月（○日）」「毎年（○月○日）」 ※○は開始に設定した日付や曜日が入ります。
通知	予定開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。 「5分」「10分」「15分」「20分」「25分」「30分」「45分」「1時間」「2時間」「3時間」「12時間」「24時間」「2日」「1週間」 • 「⊕」／「⊗」をタップすると、項目を追加／削除できます。

3 [完了]


memo

◎カレンダー画面で日付／時間をロングタッチ→[予定を作成]と操作しても予定を登録できます。

■通知の設定について

通知方法や、通知音の変更などの詳細を設定することができます。

1 カレンダー画面→[≡]→[その他]→[設定]

2

辞退した予定を非表示	チェックボックスにチェックを入れると、辞退した予定を非表示にします。
通知方法	登録した予定を通知するときの方法を設定します。 「アラート」「ステータスバー」「OFF」
着信音を選択	予定通知時の着信音を設定します。
バイブレーション	チェックボックスにチェックを入れると、予定通知時にバイブレータが動作します。
デフォルトの通知時間	予定入力項目の「通知」にデフォルトで設定されている時間を設定します。

登録した予定を確認／編集する

1 1ヶ月表示画面で予定の入っている日付を選択

2 予定を選択

予定詳細画面が表示されます。

3 [≡]

通知を追加	通知を追加します。 • 「⊕」／「⊗」をタップすると、項目を追加／削除できます。
予定を編集	登録した予定を編集します。
予定を削除	予定削除します。

memo

◎1週間表示画面／1日表示画面の場合、予定を選択するだけで予定詳細画面を表示できます。
◎予定詳細画面で登録した場所を選択すると、Googleマップが起動し登録地周辺の地図が表示されます。場合によっては正しく表示されないことがあります。
◎表示されている予定をロングタッチすると、予定を表示／編集／削除／作成などの操作ができます。

カレンダーを追加／削除する

Googleカレンダーを追加し、IS03のカレンダーと同期することができます。カレンダーの削除や、削除したカレンダーを再度追加して同期させることができます。

1 **カレンダー画面→[≡]→[その他]→[マイカレンダー]**

2 **[≡]→[カレンダーを追加]／[カレンダーを削除]**

3 **追加／削除するカレンダーを選択→[OK]**

カレンダーが更新されます。

アラーム／ストップウォッチ／タイマーを利用する

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 **メインメニューで[アラーム・タイマー]→[アラーム]**

アラーム画面が表示されます。
アラーム画面には「ON／OFF」「時刻」「繰り返し」「名称」が表示されます。



《アラーム画面》

2 **アラームを選択**

「アラーム1」～「アラーム10」から選択します。
アラームの名称を設定している場合は、名称を選択します。

3 **各項目を編集→[↩]**

アラーム編集中に[≡]→[リセット]→[OK]と操作すると、編集中のアラーム設定が初期化されます。
編集内容を保存して、アラーム画面に戻ります。

memo

アラームON／OFFの設定
◎設定項目の「アラーム設定」を選択すると、アラームの有効／無効が切り替わります。
アラームを設定した時刻になると
◎アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。「停止」を右にスライドするか「⌂」をタップ、または⏻/🔒／◄／►／📷/🔊を押すとアラームは停止します。
◎設定した鳴動時間が経過するとアラームは自動的に停止します。

便利な機能

◎電源がOFFの場合は、アラームは鳴りません。
◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

スヌーズモードを設定すると

◎スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔で最大6回までアラーム音が鳴ります。
◎スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中に「停止」を右にスライドする、またはスヌーズ中画面が表示されているときに「解除」を右にスライドします。
◎アラーム鳴動中に「スヌーズ」を左にスライドするか「⌂」をタップ、または ⏻/🔒／◄／►／📷/🔊 を押すと、アラームを停止します（スヌーズは解除されません）。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、タイマーを同時刻に設定した場合は、アラーム→タイマーの順に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■アラームの入力項目について

項目	説明
名称	全角／半角16文字まで入力できます。
アラーム設定	アラームの有効／無効を設定します。
時刻	お知らせする時刻を入力します。 0時00分～23時59分 • アラーム設定が無効の場合、時刻を設定すると自動的にアラーム設定が有効になります。
鳴動時間	アラームの鳴動する時間を入力します。 60秒～300秒
繰り返し	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 「1回のみ」「曜日」「平日」「休日」 • 毎日アラームを鳴動させたい場合は、「曜日」の設定ですべての曜日にチェックを付けます。
アラーム音	アラーム音を設定します。
アラーム音量	音量を設定します。 • 0～7の段階で設定できます。
スヌーズ設定	スヌーズの有効／無効を設定します。 • 有効にするとスヌーズモードを解除するまで、設定した間隔と回数に応じてアラーム音が鳴ります。
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を設定します。 1分～10分 • スヌーズ間隔は、「スヌーズ設定」が有効の場合に設定可能になります。
スヌーズ回数	スヌーズの回数を設定します。 1回～6回 • スヌーズ回数は、「スヌーズ設定」が有効の場合に設定可能になります。
バイブレータ設定	バイブレータの有効／無効を設定します。

■アラームのメニューを利用する

1 アラーム画面→[≡]

2

設定	マナー優先設定	マナーモード設定時にアラームの設定でお知らせするか、マナーモードの設定でお知らせするかを設定します。 「アラーム優先」「マナー優先」
	祝日一覧表示	祝日の一覧を表示します。
	曜日設定	繰り返し設定の休日とする曜日を設定します。



memo

◎アラーム画面でアラームをロングタッチ→[リセット]→[OK]と操作すると選択したアラームの設定内容をリセットすることができます。

ストップウォッチで時間を計る

1/10秒単位で59分59秒9まで計測できます。最大99件のラップタイム（各区間ごとの経過時間）／スプリットタイム（合計経過時間）を記録できます。

1 メインメニューで［アラーム・タイマー］→［ストップウォッチ］

ラップタイム／スプリットタイム計測時間の一覧画面が表示されます。

2 ［スタート］

「ラップ」を選択するたびに、区間ごとのラップタイム／スプリットタイムを記録し、一覧表示します。
計測中に「ストップ」／「スタート」で計測を一時停止／再開できます。また、「リセット」で計測中の記録をすべて破棄します。


memo

◎計測したラップタイム／スプリットタイムが99件を超えると、最も古いラップタイム／スプリットタイムから自動的に削除されます。

タイマーで時間を計る

最大59分59秒までタイマーを設定できます。

1 メインメニューで［アラーム・タイマー］→［タイマー］

タイマーが表示されます。

2 時間を入力（1秒～59分59秒）→［スタート］

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に「ストップ」／「スタート」で一時停止／再開できます。また、「リセット」でカウントダウンをやり直すことができます。


memo

時間の入力方法

◎時間表示部分をタップすると、時間を直接入力できます。
◎タイマー画面の「10秒」／「1分」／「5分」／「10分」を選択すると、タイマーに時間が加算されます。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、タイマーを同時刻に設定した場合は、アラーム→タイマーの順に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、タイマーはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■タイマーのメニューを利用する

1 タイマー→［≡］

2

設定	アラーム音	▶P.196「アラームの入力項目について」
	バイブレータ設定	
時間入力	タイマーの時間を直接入力します。	

歩数計を利用する

本体に内蔵された加速度センサーで歩数をカウントし、歩行距離、エクササイズ量（身体活動量）、消費カロリーを表示します。また、歩数の履歴をグラフで表示して、時間別や日別、週別で比較することもできます。

1 メインメニューで［歩数計］

歩数計画面が表示されます。
「歩数計設定」で「歩数計ON」が有効に設定されていないときは、利用確認画面が表示されます。「はい」をタップして「ユーザー情報」を入力後、［↖］→［歩数計ON］と操作して下さい。（▶P.198「歩数計を設定する」）

■ 歩数計画面の表示について



《歩数計画面》

① **今日の目標**

② **今週のエクササイズ**

1週間のエクササイズ量が表示されます。

③ **今日の歩数情報**

エクササイズ／歩数※1／カロリー※2について表示されます。

④ **タブ**

タップすると、今日の歩数情報の表示内容が切り替わります。

⑤ **履歴**

タップすると時間別の歩数履歴を確認できます。

⑥ **ヘルプ**

タップすると歩数計ヘルプ一覧が表示されます。

※1 歩き方や路面の状態によって歩数や歩行距離と誤差が出る場合があります。あらかじめご了承ください。

※2 一般的にカロリーは個人の年齢や性別によって、差が見られます。また、基礎代謝や食事など歩行以外の要因による消費・摂取カロリーや脂肪量の変動要因が存在するために、ここで表示する数値はあくまでも歩行のみによる参考値です。脂肪燃焼量が実際の体重変動に影響するとは限りません。

memo

◎ 歩数計画面の計測項目について詳しくは「ヘルプ」をご参照ください。

◎ 履歴のデータは、約2年分保存され、2年分を超えた場合は、最も古いデータから自動的に削除されます。

◎ 履歴画面で時間別／日別／週別／カレンダータブをタップすると、表示モードを切り替えることができます。

◎ 履歴画面で日付や時間、グラフをタップすると、歩数や距離、消費カロリーなどの詳細情報を確認できます。

◎ 履歴画面でカレンダー表示中に「△」／「▽」をタップすると、前月／翌月を表示できます。

◎「歩数計設定」の「歩数計リセット時刻設定」(▶P.199)で設定した時刻になると、その日の歩数がリセットされます。

◎ 歩き始めは、誤カウントを防ぐため歩行を始めたかどうかを判断しています。4秒以上の歩行があると、そこまでの歩数を一度に表示します。(そのため、歩き始め約4秒間は表示が変わらず、その後歩数がまとめて表示されます。)

歩数計のメニューを利用する

1 **歩数計画面→[≡]**

2

歩数計設定	▶下記「歩数計を設定する」
目標設定	歩数計画面に表示する項目とその目標値を設定します。 **項目を選択→目標値を入力→[設定]**
データリセット	履歴や累積データをリセットします。
累積データ	歩数や距離、消費カロリーなどのカウントしたデータの合計を、各項目ごとに表示します。

■ 歩数計を設定する

「歩数計ON」を有効に設定すると、本体に内蔵された加速度センサーで、万歩計のように歩行歩数や走行歩数をカウントして、距離や消費カロリーの目安を算出することができます。(▶P.197「歩数計を利用する」)

1 **歩数計画面→[≡]→[歩数計設定]**

2

歩数計ON	歩数計のON／OFFを設定します。
ユーザー情報	身長や体重、歩幅を登録します。 **ロックNo.を入力→[OK]→各項目を選択して入力→[設定]** • 身長を登録した後、「はい」を選択すると、身長をもとに計算した「歩幅」が自動的に入力されます。
歩数計リセット時刻設定	1日に一度歩数計をリセットする時刻を設定します。

memo

◎「ユーザー情報」を入力しないと、「歩数計ON」を有効に設定することができません。
◎「歩数計ON」を有効に設定すると、電源がONになっている間は常に歩数がカウントされます。
◎歩数計の表示は、1日に一度「歩数計リセット時刻設定」で設定した時刻にリセットされます。
◎IS03の歩数計は、歩行／ジョギングに伴う微小な振動を検出し、それを歩数と見立ててカロリーをカウントしています。歩数を正常に検出できない場合や、歩行／ジョギング以外の振動を検出すると、カウントの誤差が大きくなります。
◎次のような不規則な歩行／ジョギングをすると、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- すり足のような歩き方（雪道など）
- サンダル、下駄、ぞうりなどの履物での歩行
- 混雑した街中を歩くときなどの歩行の乱れ
- より高速で走ったとき
- 極端にゆっくり歩いたとき

◎次のように上下運動や振動が多い場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- 歩行やジョギング以外のスポーツ
- 乗り物に乗車中の上下運動または横ブレがあるとき
- 階段や急斜面での昇り降り
- IS03を操作しているとき
- 立ったり、座ったりする動作

◎次の場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- バイブレータが振動しているとき
- スピーカーから音が出ているとき

※スピーカーを使用していない場合でも、機能によってはカウントを停止する場合があります。

◎加速度センサーに異常が発生すると、「歩数計設定」は自動的にOFFになります。

au one ナビウォークを利用する

位置情報（GPS情報）を利用して目的地までナビゲーションするトータルナビ、電車の運行情報を確認できる乗車案内などをご利用いただけます。

memo

◎au one ナビウォークを利用するには、au one-IDの登録が必要です。
au one-IDの登録方法については「au one-IDの設定をする」（▶P.225）をご参照ください。
◎お買い上げ時はGPS機能が無効に設定されています。GPS機能を有効にする方法については「位置情報を有効にする」（▶P.174）をご参照ください。
◎GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
◎サービスエリア内でも、地下鉄などのGPS衛星の電波が届かない場所では、GPS情報を取得できません。
◎当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
◎au one ナビウォークの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
◎通話中は、au one ナビウォークをご利用になれません。

トータルナビや乗換案内を利用する

1 メインメニューで[ナビウォーク]

au one ナビウォークのメニュー画面が表示されます。



《au one ナビウォークのメニュー画面》

2

検索	GPS情報を取得して今いる場所の地図を表示したり、指定した場所の地図や周辺スポットを検索できます。	
トータルナビ	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビできます。	
乗換	指定した駅間の乗り換えや時刻表を検索できます。	
More	設定&アカウント管理	▶右記「au one ナビウォークを設定する」
	ヘルプ・サポート	よくある質問やお問い合わせを表示します。


memo

◎au one ナビウォークには無料で使えるメニューと、登録が必要な有料のメニューがあります。

au one ナビウォークを設定する

1 au one ナビウォークのメニュー画面→[More]→[設定&アカウント管理]

2

自宅　登録/変更/削除	自宅を設定します。
My地点　変更/削除	よく行く目的地などを変更/削除します。フォルダ名を変更することもできます。
ルート検索条件	トータルナビのルート検索条件を設定します。
音声ナビゲーション設定	音声ナビゲーションのバイブレータと音量を設定します。
登録情報削除	ルートや目的地の履歴、自宅などの個人情報を削除します。

方位計を利用する

方位計や地図を表示して、IS03の向いている方位や現在地を確認できます。

方位計をご利用になる前に

- 方位計は、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きく発生する場合がありますので、それらがない場所に移動してから計測してください。
  - ・建物(特に鉄筋コンクリート造り)、大きな金属の物体(電車、自動車)、高圧線、架線など
  - ・金属(鉄製の机、ロッカーなど)、家庭電化製品(テレビ、パソコン、スピーカーなど)、永久磁気(磁気ネックレスなど)
- 地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。

- 以下の場合は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますので、「精度補正」を行ってください。また、定期的に「精度補正」を行うことをおすすめします。
  - ・方位計の起動直後や、IS03を強い磁力に近づけた場合
  - ・急激な温度変化を伴う環境に長時間置いた場合
  - ・IS03が磁気を帯びた場合
- 「精度補正」を行うときは、本体をしっかりと持ち、画面上にイラストで表示される動作をゆっくりと行ってください。補正が完了して正解音が鳴るまで、繰り返し実施してください。
- 「精度補正」を行う環境や起動しているアプリケーションによっては補正に失敗する場合があります。その場合は、「精度補正」を行う場所を変えるか、起動しているアプリケーションを終了させるなどしてからやり直してください。
- 地図を表示する場合、データ接続可能な状態(3G/GPRS)にあるか、Wi-Fiによるインターネット接続が必要です。
- お買い上げ時はGPS機能が無効に設定されています。周辺の地図を表示するにはGPS機能を有効にする必要があります。設定方法については「位置情報を有効にする」(▶P. 174)をご参照ください。

方位計を表示する

1 メインメニューで[方位計]

地図表示エリアや方位計表示エリアをタップすると、表示モードを切り替えることができます。



《方位計モード》　《地図モード》


memo

◎方位が正しく表示されない場合は、「精度補正」でセンサーの感度を補正してください。

地図モードでの基本操作

◎次のタッチパネル操作で地図を操作できます。
- スライド:地図をスクロールできます。
- ピンチアウト／ピンチイン:地図を拡大／縮小できます。

方位計のメニューを利用する

1 方位計モード／地図モード→[≡]

2

拡大·縮小	地図を拡大·縮小するためのコントローラを表示します。	
地図モード変更	標準地図	地図画像に現在地を表示します。
	航空写真	航空写真上に現在地を表示します。
	ストリートビュー	標準地図上にストリートビュー情報のある道路を青色で表示します。
表示切替	表示モードを切り替えます。	
精度補正	方位計に使用するセンサーを調整します。	
更新	現在地を更新します。	

※表示モードによって表示される項目は異なります。



◎ストリートビュー情報のある地点をロングタッチすると、ストリートビュー画面が表示されます。

電卓で計算する

最大12桁の計算を行うことができます。

1 メインメニューで[電卓]

「00」「0」～「9」：数字を入力
「.」：小数点を入力　「+/−」：+／−の切り替え
「DEL」：入力数値下一桁をクリア　「CA」：数値をすべてクリア
「C/CE」：計算前の数値のみをクリア／表示数値をクリア
エラー表示時はエラーのクリア
「CM」：メモリをクリア
「RM」：メモリを呼び出し　「M−」：メモリから−
「M+」：メモリに+　「√」：ルート計算
「÷」：÷　「%」：%
「×」：×　「+」：+
「−」：−　「=」：=



◎数値表示欄をロングタッチ→[コピー]と操作すると、表示されている数値をコピーできます。
◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。

%を付加した計算について

例題	入力	計算結果
100の10%増しを計算	100+10%	110
100の10%引きを計算	100−10%	90
100は80の何%かを計算	100÷80%	125
100の10%を計算	100×10%	10

◎電卓アプリがバックグラウンドで起動しているとき、OSの状態により電卓アプリの計算結果や計算履歴情報がクリアされる場合があります。

内蔵辞書／ネット辞書で調べる

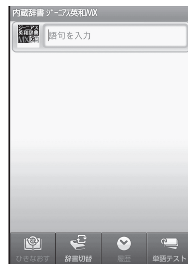
IS03では、単語の意味などを検索することができます。IS03の辞書には、「内蔵辞書」と「ネット辞書」の2種類があります。内蔵辞書とネット辞書は「辞書切替」から簡単に切り替えることができます。

内蔵辞書を利用する

■辞書の切り替え

1 メインメニューで[辞書]→[↩]

内蔵辞書画面が表示されます。



《内蔵辞書画面》

2 [辞書切替]→[明鏡国語辞典MX]／[ジーニアス英和MX]／[ジーニアス和英MX]

- 「明鏡国語辞典MX」
  ©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2009
- 「ジーニアス英和辞典MX」
  ©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009
- 「ジーニアス和英辞典MX」
  ©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2009



◎「百科事典」はネット辞書です。ネット辞書については「ネット辞書を利用する」(▶P.203)をご参照ください。

内蔵辞書で検索

1 内蔵辞書画面→[辞書切替]→[明鏡国語辞典MX]／[ジーニアス英和MX]／[ジーニアス和英MX]

2 検索したい単語を入力

1文字入力するごとに、それに一致する検索結果一覧画面が表示されます。

3 検索候補を選択

詳細画面が表示されます。

内蔵辞書で使える機能

ひきなおす	単語やキーワードを入力し直します。
辞書切替	利用する辞書を切り替えます。
履歴	選択中の辞書の検索履歴を新しいものから最大100件まで確認します。
全件削除	履歴をすべて削除します。 ▶P.52「データを削除する」
単語テスト	「単語カード追加」で登録した単語の意味をテストします。
単語カード追加	単語の検索結果詳細を単語カードに追加します。最大1,000件まで登録できます。

※画面によって表示される項目は異なります。

内蔵辞書のオプションメニューについて

単語カード一覧	選択中の辞書で登録された単語カードを確認します。
見出し語コピー	選択されている検索結果の見出し語をコピーします。
範囲指定コピー	詳細画面に表示される内容を、最大128文字までコピーできます。 • ドラッグした範囲がコピーされます。

※画面によって表示される項目は異なります。

単語テストをする

1 内蔵辞書画面→[辞書切替]→単語テストする辞書を選択

2 [単語テスト]→[10語テストします]／[20語テストします]／[50語テストします]

単語テストが開始されます。
単語カードに登録されている中からランダムに出題されます。

3 答えが分かったら[解答へ]→[次へ]

「解答へ」をタップしなくても、問題表示後5秒経過すると自動的に解答が表示されます。
「次へ」をタップしなくても、解答表示後5秒経過すると自動的に次の問題が表示されます。
途中で単語テストをやめる場合は、「終了」を選択してください。

4 [終了する]

同じテストをもう一度行う場合は、「もう一度」を選択してください。

ネット辞書を利用する

辞書の切り替え

1 メインメニューで[辞書]→[↩]

2 [辞書切替]→検索する辞書を選択

ネット辞書画面が表示されます。
お買い上げ時に使用できるネット辞書は百科事典のみです。
初回起動時には、利用規約が表示されますので「はい」を選択してください。



《ネット辞書画面》



◎「明鏡国語辞典MX」、「ジーニアス英和MX」、「ジーニアス和英MX」は内蔵辞書です。内蔵辞書については「内蔵辞書を利用する」（▶P.202）をご参照ください。
◎ [辞書管理]→[更新]と操作すると、サーバに接続して最新の辞書リストに更新できます。
◎ネット辞書が複数登録されると「すべての辞書」が表示されます。「すべての辞書」を選択すると、使用できるすべての辞書が検索対象になります。

■ネット辞書で検索

1 ネット辞書画面で検索したい単語を入力→[検索]

検索結果一覧画面が表示されます。

2 検索候補を選択

詳細画面が表示されます。



◎ネット辞書に更新情報がある場合、検索結果一覧画面の最上段に更新情報が表示されます。
◎「ネット辞書」を利用する場合は、インターネット接続が必要です。また、設定により、通信確認画面が表示される場合があります。
◎「画像取得設定」を「取得する」に設定していた場合は、画像取得時に通信料がかかります。また、電波状態や取得した画像によっては表示できないことがあります。
◎詳細画面で「さらに詳しく」が表示されている場合は、ブラウザを起動してサイト上の詳細情報を閲覧できます。

■ネット辞書で使える機能

ひきなおす	単語やキーワードを入力し直します。
辞書切替	利用する辞書を切り替えます。
履歴	選択中の辞書の検索履歴を新しいものから最大20件まで確認します。
全件削除	履歴をすべて削除します。 ▶P.52「データを削除する」
辞書管理	使用できる辞書のリストを更新や編集ができます。

■ネット辞書のオプションメニューについて

ヘルプ	ブラウザを起動しヘルプを表示します。
利用規約	ネット辞書の利用規約を表示します。
検索方法設定	選択されているネット辞書の見出し語の検索方法を設定します。 「未選択」「前方一致」「後方一致」「部分一致」「完全一致」
検索範囲設定	選択されているネット辞書の検索範囲を設定します。
画像取得設定	詳細画面で画像がある場合、取得するかどうかを設定します。 「取得する」「取得しない」
見出し語コピー	選択されている検索結果の見出し語をコピーします。
出典について	ネットワークに接続し、出典の詳細情報を表示します。

※表示している辞書や画面によって表示される項目は異なります。

パソコンと接続する

microSDメモリカードをセットしたIS03とパソコンをmicroUSB-USB変換ケーブルで接続して、IS03にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、WMAデータなどの音楽／動画データの転送も可能です。
USB充電を有効にすると、パソコンの充電可能なUSBポートに接続してIS03を充電できます。

- microSDメモリカードが挿入されていない場合、パソコンにUSBドライバのインストールが必要な場合があります。
- 高速転送モードを使用する場合は、パソコンにUSBドライバのインストールが必要です。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、シャープケータイdaSHサポートページをご参照ください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/

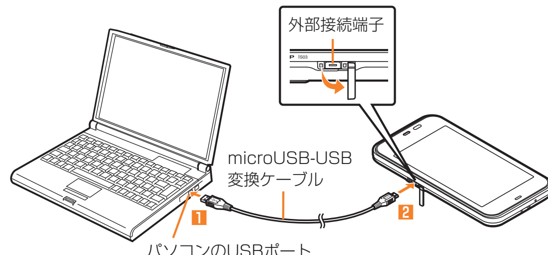


◎ microSDメモリカード内のデータについては「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.163)をご参照ください。
◎ USB充電については「USB接続を設定する」(▶P.207)をご参照ください。

1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSB-USB変換ケーブルをパソコンのUSBポートに接続

2 IS03が完全に起動している状態で、microUSB-USB変換ケーブルをIS03に接続

IS03にセットしたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。



3 メインメニューで[設定]→[USB接続]→[USB接続モード]

4

カードリーダーモード	microSDメモリカード内のデータを読み書きできます。 ▶P.206「メモリカードリーダー／ライターとして使う」
高速転送モード	IS03とパソコン間の高速データ転送を可能にします。
MTPモード	パソコンからIS03内のmicroSDメモリカードにWMAデータなどの音楽／動画データを転送できます。 ▶P.206「MTPモードでパソコンからデータを転送する」



◎ IS03をパソコンに接続すると、自動的に次のUSB接続モードが設定されます。
- microSDメモリカード挿入時：カードリーダーモード
- microSDメモリカード未挿入時：高速転送モード

◎ 高速転送モードを使用するとモデムデバイスとして認識されますが、IS03はパソコンのモデムとして使用できませんのでご注意ください。

◎ Windows XP/Windows Vista/Windows 7以外のOSでの動作は、保証していません。
◎ USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
◎ パソコンとデータの読み書きをしている間にmicroUSB-USB変換ケーブルを取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
◎ 通信中に電池パックやmicroSDメモリカードを取り外さないでください。
◎ カードリーダーモードでメモリカードリーダー/ライターとして利用中およびMTPモード中は電波OFFモードになります。また、高速転送モードでデータ転送中にも電波OFFモードになる場合があります。各モード利用後に電波OFFモードが解除されない場合は、手動で解除してください。
◎ MTPモード中はキー操作を行うことはできません。
◎ USB充電を有効にして、パソコンの充電可能なUSBポートに接続した場合は、IS03の充電/着信ランプが赤色に点灯し、充電されます。充電が完了すると、充電/着信ランプが消灯します。

■メモリカードリーダー/ライターとして使う

IS03をメモリカードリーダー/ライターとして利用することができます。

あらかじめパソコンとIS03を接続し、「USB接続モード」を「カードリーダーモード」に設定してください。

1 ステータスバーをタップ→[USB接続]→[マウント]

パソコンを操作することで、IS03をメモリカードリーダー/ライターとして利用できるようになります。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送が完了したらステータスバーをタップ→[USBストレージをOFFにする]→[OFF]

4 ケーブルを取り外す

ケーブルの取り外し方については、「パソコンからのmicroUSB-USB変換ケーブルの取り外し」(▶P.207)をご参照ください。



memo

◎ マウント中は、IS03のアプリケーションからmicroSDメモリカードは使用できません。マウント中にmicroSDメモリカードを使用するアプリケーションを操作すると再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、カードリーダーモードを解除してから再度操作してください。
◎ ワンセグで録画中は、マウントできません。
◎ マウントを実行すると電波OFFモードになります。利用後に電波OFFモードが解除されない場合は、手動で解除してください。

■MTPモードでパソコンからデータを転送する

パソコンの音楽データ、動画データをIS03のmicroSDメモリカードに保存します。

あらかじめパソコンとIS03を接続し、「USB接続モード」を「MTPモード」に設定してください。

1 パソコンのWindows Media Playerを起動

Windows Media Player 11/12をご使用ください。

2 Windows Media Playerの同期リストに保存するデータを登録し、同期を実行

登録したデータが自動的にIS03に転送されます。

3 転送終了後、ケーブルを取り外す

ケーブルの取り外し方については、「パソコンからのmicroUSB-USB変換ケーブルの取り外し」(▶P.207)をご参照ください。



memo

◎ 著作権保護されたデータは、転送時に使用した端末以外では再生できない場合があります。
◎ データによっては著作権保護されているため再生できないものがあります。
◎ 著作権保護されていないデータでも、IS03以外で保存したデータは再生できない場合があります。

◎ IS03以外でファイルを保存したmicroSDメモリカードを使用すると、MTPモードに設定してもパソコンで認識されないことがあります。その場合は、microSDメモリカードをIS03で初期化することをおすすめします。なお、microSDメモリカードを初期化すると、すべてのデータが消去されますのでご注意ください。

転送ファイルについて

◎ ファイル名は、全角／半角63文字(拡張子を含む)まで表示されます。

◎ 拡張子を含め64文字目まで同じファイル名のデータを転送したときは、データが上書きされる場合があります。

◎ 著作権保護されたデータのライセンス情報は、microSDメモリカードに保存されます。microSDメモリカードの取り外し、ライセンス情報データの削除、オールリセットなどを行うと、転送したデータが再生できなくなります。

■パソコンからのmicroUSB-USB変換ケーブルの取り外し

パソコンの電源がONのときは、以下の操作でケーブルを取り外します。

1 データ転送が完了していることを確認

2 パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、IS03を停止

3 microUSB-USB変換ケーブルをIS03から取り外す

microUSB-USB変換ケーブルのコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。



memo

◎ パソコンの電源がOFFのときは、操作3に従って、microUSB-USB変換ケーブルをIS03から取り外してください。

USB接続を設定する

IS03をmicroUSB-USB変換ケーブルでパソコンと接続したときの接続モードを設定します。

1 メインメニューで[設定]→[USB接続]

2

USB充電	パソコンと接続したときに、同時に充電するかどうかを設定します。
USB接続モード	パソコンと接続した状態で、目的に応じた接続モードを設定します。 「カードリーダーモード」「高速転送モード」「MTPモード」 ▶P.205「パソコンと接続する」

便利な機能

端末設定

設定メニューを表示する

1 メインメニューで[設定]

設定メニュー画面が表示されます。



《設定メニュー画面》

■設定メニュー項目一覧

項目	説明
プロフィール	プロフィールを表示･編集できます。 ▶P.211「IS03のプロフィールを確認する」
省エネ設定	操作音や画面などの設定を変更し､電池の消耗を抑えます。 ▶P.212「省エネ設定をする」
無線と ネットワーク	Wi-FiやBluetooth®接続､サイト閲覧時のフィルタリングなど､通信に関する設定を行います。 ▶P.212「無線とネットワークの設定をする」 • Wi-FiやBluetooth通信については､「Wi-Fiを利用する」(▶P.230)､「Bluetooth®機能を利用する」(▶P.233)をご参照ください。
通話設定	通話時間の確認や留守番電話の設定など､通話に関する設定を行います。 ▶P.214「通話関連機能の設定をする」
サウンド& 画面設定	マナーモードの設定や､着信時の音声や画面など､音や画面に関する設定を行います。 ▶P.216「音や画面の設定をする」
USB接続	IS03をパソコンと接続した際の設定を行います。 ▶P.207「USB接続を設定する」
現在地情報と セキュリティ	GPS情報の使用やIS03使用時のセキュリティ方法について設定します。 ▶P.217「現在地情報とセキュリティの設定をする」
アプリケー ション	IS03で使用するアプリケーションの管理などを行います。 ▶P.183「アプリケーションの設定をする」
アカウントと 同期	アカウントの追加や､データの自動同期について設定します。 ▶P.222「アカウントと同期の設定をする」
プライバシー	現在地情報の利用や､IS03のオールリセットなどを行います。 ▶P.223「プライバシーの設定をする」
microSDと 端末容量	microSDメモリカードの容量の確認や､データのバックアップなどを行います。 ▶P.162「microSDメモリカードの使用状態を確認する」 ▶P.162「本体メモリ内のデータをバックアップする」
検索	サイトやIS03内の検索設定を行います。 ▶P.223「検索に関する設定をする」
言語と キーボード	IS03の言語や文字入力時の設定を行います。 ▶P.224「使用する言語やキーボードの設定をする」
ユーザー補助	ユーザー補助の設定を行います。 ▶P.224「ユーザー補助の設定をする」
テキスト 読み上げ	テキストから音声への変換オプションを設定します。 ▶P.224「テキスト読み上げの設定をする」
au one-ID 設定	au one-IDについての設定を行います。 ▶P.225「au one-IDの設定をする」
歩数計設定	歩数計機能の設定を行います。 ▶P.198「歩数計を設定する」
日付と時刻	日付や時刻の設定を行います。 ▶P.225「日付と時刻を設定する」

項目	説明
端末情報	IS03のバージョンなどの情報を確認します。また、アップデートやセンサーの補正などを行います。 ▶P.226「端末情報に関する設定をする」

IS03のプロフィールを確認する

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、メールへの添付などに利用できます。

1 設定メニュー画面→[プロフィール]

プロフィール画面が表示されます。



《プロフィール画面》

2 [≡]

3

編集	プロフィールの内容を編集します。 ▶右記「プロフィールを編集する」
赤外線送信	▶P.172「赤外線でデータを送信する」
Bluetooth送信	▶P.240「Bluetooth®でデータを送信する」
メールへ添付	プロフィールの内容を添付データにしてメールを作成します。 ▶P.78「Eメールを送る」 ▶P.101「PCメールを送る」 ▶P.108「Gmailを送る」


memo

◎ au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合にプロフィール確認操作を行うと、au ICカード（UIM）エラーと表示されます。「OK」を選択するとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、自局メールアドレス、ICCIDなどの情報は表示されません。また、プロフィール内容のメールへの添付やGPS情報の取得など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

◎ プロフィール画面に表示されるアイコンを利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。利用できる機能やアイコンについては、「電話帳の登録内容を利用する」（▶P.73）をご参照ください。（機能やアイコンによっては、プロフィールでは表示されない場合があります。）

プロフィールを編集する

1 プロフィール画面→[≡]→[編集]

プロフィール編集画面が表示されます。

2 項目を選択して編集

NO IMAGE	カメラ	カメラを起動して撮影した画像を登録します。
	保存済みの写真	コンテンツマネージャーから画像を選択して登録します。
	OFF	画像をOFFに設定します。
姓		名前を登録します。 • 姓／名を入力すると「よみ」が自動的に入力されます。
名		
姓（よみ）		
名（よみ）		
自局電話番号※		お使いのIS03の電話番号が表示されます。
自局メールアドレス※		お使いのIS03のEメールアドレスが表示されます。
ICCID※		au ICカード番号が表示されます。
電話番号		電話番号を登録します。
メール		メールアドレスを登録します。
チャット		チャットアドレスを登録します。

住所	住所を登録します。
GPS情報	GPS情報を登録します。 「現在位置を取得」「位置履歴から」
所属	会社／部署／役職を登録します。
メモ	メモを登録します。
誕生日	誕生日を登録します。 **日付を入力→[設定]** • 1900年1月1日～2100年12月31日まで入力できます。

※ プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

3 [≡]→[保存]→[はい]



◎ プロフィール編集画面で「⊕」／「⊗」をタップすると、項目を追加／削除できます。
◎ 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎ 項目によっては種別アイコンを登録できる場合があります。項目の左側に表示されているアイコンをタップして種別を選択してください。
◎ 種別アイコン登録時に「カスタム」を選択すると、入力した文字列をアイコンとして登録できます。
◎ 登録できる画像は、拡張子が「.jpg」「.jpeg」「.png」「.gif」のファイルです。GIFアニメを設定した場合、最初の1コマ目が登録されます。
◎ GPS情報を登録するには、あらかじめ設定が必要です。GPS機能を有効に設定してください。(▶P.174「位置情報を有効にする」)

省エネ設定をする

Wi-FiやBluetooth接続、操作音や画面などの設定を無効、または最小値に設定し、電池の消耗を抑えます。

1 設定メニュー画面→[省エネ設定]

2 [とにかく省エネ]

省エネ設定項目が一括で無効、または最小値に設定されます。設定後は一括で元に戻すことはできません。戻す場合は各設定ごとに行ってください。

■ 省エネ設定項目一覧

項目	参照先
Wi-Fi	▶P.230「Wi-Fiを起動する」
Bluetooth	▶P.236「Bluetooth®を起動する」
光を点滅させて通知	▶P.216「音や画面の設定をする」
タッチ操作音	
選択時の操作音	
microSDの通知	
画面の向き	
画面の明るさ	
バックライト点灯時間	
GPS機能を使用	▶P.174「GPS機能を使用するには」
バックグラウンドデータ	▶P.222「同期の基本設定をする」

無線とネットワークの設定をする

電波OFFモードを設定する

着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[電波OFFモード]

チェックボックスにチェックを入れると、ワイヤレスネットワークがすべて無効になります。また、ステータスバーに が表示されます。



◎ 携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や電子機器のそばなど）では、電源をOFFにしてください。
◎「ON」に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。
※ 電話をかけた後は、自動的に「OFF」に設定されます。

◎「ON」に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、無線LAN、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

VPNを設定する

VPN(Virtual Private Network)は、外出先などから自宅のパソコンや社内のネットワークに仮想的な専用回線を用意し、安全にアクセスできる接続方法です。

1 **設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[VPN設定]**
VPN設定画面が表示されます。

2 **[VPNの追加]→VPNの種類を選択**

3 **各情報を入力**

4 **[≡]→[保存]**

VPNに接続する

1 **VPN設定画面でVPNを選択**

2 **ユーザー名を入力**
「ユーザー名を保存」にチェックを入れると、次回からユーザー名の入力が不要になります。

3 **パスワードを入力**

4 **[接続]**

モバイルネットワーク設定をする

データ通信やローミング、auフェムトセルなどのネットワークを利用できるように設定します。

データ通信を設定する

1 **設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[データ通信]**
通信料に関するメッセージが表示されます。

2 **[OK]**


memo

◎「データ通信」の設定を無効にすると、CDMA 1X WINでのパケット通信とEメール/Cメールの送信ができなくなります。
◎ローミング設定については、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.258)をご参照ください。

auネットワークを設定する

1 **設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[auネットワーク設定]**

2

高度な設定	設定を有効にする	「高度な設定」を有効にするかどうかを設定します。
	ID/パスワード設定	IDとパスワードを設定します。
au フェムトセルを探す	auフェムトセルを手動で検索します。	


memo

◎通常は「高度な設定」を使用しないでください。設定を有効にすると、データ通信が行えなくなる場合があります。
◎「高度な設定」を利用する場合はIDとパスワードが必要です。

フィルタリング設定をする

フィルタリング機能を有効に設定すると、青少年に不適切なカテゴリに属する出会い系サイトやアダルトサイトなどのウェブページを遮断します。

1 設定メニュー画面→[無線とネットワーク]→[フィルタリング設定]

フィルタリング設定画面に、有効／無効を確認するメッセージが表示されます。

2 [はい]

パスワードの入力画面が表示されます。

3 パスワードを入力→[OK]

有効にする場合は、ここで任意のパスワードを設定します。確認のためもう一度設定したパスワードを入力してください。
無効にする場合は、有効にするときに設定したパスワードを入力してください。


memo

◎フィルタリング機能は、Wi-Fi接続時は無効です。
◎フィルタリング設定を有効にするときに入力したパスワードは、無効にするときに必要です。お忘れにならないようご注意ください。

通話関連機能の設定をする

1 設定メニュー画面→[通話設定]

2

通話時間	▶右記「通話時間を表示する」
発信者番号通知	▶右記「発信者番号通知を設定する」
エニーキーアンサー	▶P.215「エニーキーアンサーを設定する」
音声・伝言メモ	▶P.186「伝言メモを利用する」
オートアンサー	▶P.215「オートアンサーを設定する」
留守番電話	▶P.244「お留守番サービスを利用する（標準サービス）」
転送電話	▶P.249「着信転送サービスを利用する（標準サービス）」
着信拒否	▶P.215「着信を拒否する」

通話時間を表示する

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[通話時間]→[通話時間]／[通話時間（海外）]

前回通話・累積の通話時間の目安、前回リセットした日時が表示されます。
また、通話時間表示中に[≡]→[リセット]→ロックNo.を入力→[OK]と操作すると、表示されている時間をリセットできます。


memo

◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。

発信者番号通知を設定する

自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[発信者番号通知]

チェックボックスにチェックを入れると、電話をかけるとき、相手に自分の電話番号を通知します。


memo

◎電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知」を有効にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知」を無効に設定しても、緊急通報番号（110、119、118）への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

エニーキーアンサーを設定する

着信時に[◄]／[►]／[カメラ/音量]を押したときの動作を、「応答」／「クイックサイレント」／「OFF」の中から選択して設定できます。

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[エニーキーアンサー]

2 [応答]／[クイックサイレント]／[OFF]

「クイックサイレント」に設定した場合は、着信時にいずれかのキーを押すか、タップすると、着信音量とバイブレータがOFFになり、着信表示のみになります。着信音量の調整はできません。



memo

◎「クイックサイレント」に設定した場合のみ、[◄]／[►]／[カメラ/音量]だけでなく[電源/ロック]も有効になります。

◎「OFF」に設定した場合でも[◄]／[►]については「クイックサイレント」が有効になります。

オートアンサーを設定する

イヤホン接続中に着信があった場合、自動で応答することができます。

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[オートアンサー]

2

オートアンサー	オートアンサーの有効／無効を設定します。
着信時間	着信時間を設定します。 **時間を選択(1秒〜30秒)→[設定]**

着信を拒否する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 設定メニュー画面→[通話設定]→[着信拒否]

2 ロックNo.を入力→[OK]

3

指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 **電話帳から登録する場合** **1. [≡]→[編集]→[新規登録]→[電話帳引用]** **2. 連絡先を選択→電話番号を選択** **電話番号を入力して登録する場合** **1. [≡]→[編集]→[新規登録]→[直接入力]** **2. 電話番号を入力→[↲]** • 応答メッセージを「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「OFF」から選択することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」 「非通知用メッセージ」「無応答切断」「OFF」
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」 「公衆電話メッセージ」「無応答切断」「OFF」
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」 「無応答切断」「OFF」
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」 「無応答切断」「伝言メモ録音」「OFF」
着信履歴保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。

memo

◎ 着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
非通知用メッセージ	発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直しください
公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
無応答切断	（接続できなかったことを音声ガイダンスでお知らせします）
伝言メモ録音	（伝言メモの応答メッセージが流れます）

◎ 項目をロングタッチし「再生」を選択すると、メッセージを確認できます。
◎ お留守番サービス（▶P.244）もしくは着信転送サービス（▶P.249）の無応答転送／フル転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

音や画面の設定をする

着信時の動作やキー操作音など、音・バイブレータ（振動）・充電／着信ランプの設定を行います。

1 **設定メニュー画面→[サウンド&画面設定]**

2

マナーモード	▶P.186「マナーモードを設定する」
音声着信設定	▶右記「音声着信時の動作を設定する」
通知設定	▶P.217「通知時の動作を設定する」
メディア再生音量	音楽や動画再生時の音量を設定します。 **音量を設定→[OK]** • ゲージをスライドすると、音量を調節できます。
バイブ	着信時のバイブレータのON／OFFを設定します。
光を点滅させて通知	新着通知受信時に充電／着信ランプを点滅させるかどうかを設定します。
タッチ操作音	電話番号入力画面でのタッチ操作音のON／OFFを設定します。
選択時の操作音	メニュー選択時の操作音のON／OFFを設定します。
入力時バイブ	「≡」／「⌂」／「↩」／「🔍」などをタップしたときのバイブレータのON／OFFを設定します。
microSDの通知	microSD通知音のON／OFFを設定します。
イヤホンの種類	接続するイヤホンの種類を設定します。 「マイクなし」「マイクあり」
壁紙	画像データを選択して壁紙を変更します。
音声着信画面	画像データを選択して着信時の画像を変更します。
画面の向き	IS03の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。 • チェックボックスにチェックを入れると、ブラウザなど一部のアプリケーションで縦横表示の切り替えが有効になります。
アニメーション表示	画面が切り替わるときのアニメーション表示を設定します。 「アニメーションなし」「一部のアニメーション」「すべてのアニメーション」
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。 **明るさを設定→[OK]** • ゲージをスライドすると、明るさを調節できます。 • 「明るさを自動調整」にチェックを入れると、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。
バックライト点灯時間	バックライトの点灯時間を設定します。 「15秒」「30秒」「1分」「2分」「10分」「30分」
ベールビュー	▶P.217「ベールビューの設定をする」

文字フォント切替	画面に表示される文字フォントを変更します。 「モリサワ 新ゴ R」「LC明朝」 「SHクリスタルタッチ」「Droid Sans」 • Androidマーケットなどでダウンロードしたアプリでは「モリサワ 新ゴ R」や「L C明朝」「S Hクリスタルタッチ」を選択している場合、正常に表示されない場合があります。その場合はAndroid標準のフォントである「Droid Sans」に切り替えてご利用ください。

音声着信時の動作を設定する

1 設定メニュー画面→[サウンド&画面設定]→[音声着信設定]

2

着信音量	着信音量を設定します。 **音量を設定→[OK]** • ゲージをスライドすると、音量を調節できます。	
着信音	コンテンツマネージャーを呼び出して、着信音のデータを選択します。	
バイブパターン	バイブレータの動作を設定します。 「パターン1」「パターン2」「パターン3」「パターン4」「パターン5」	
着信ランプ	点滅パターン	ランプの動作を設定します。 「パターン1」「パターン2」「パターン3」「パターン4」「パターン5」「パターン6」「パターン7」「OFF」
	点滅カラー	ランプのカラーを設定します。 「ルビー」「エメラルド」「サファイア」「シトリン」「アメジスト」「アクアマリン」「プリズム」

通知時の動作を設定する

1 設定メニュー画面→[サウンド&画面設定]→[通知設定]

2

通知音量	通知時の音量を設定します。 **音量を設定→[OK]** • ゲージをスライドすると、音量を調節できます。
通知音	通知音を設定します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 • 「時間設定」を選択した場合は、鳴動時間(1秒〜30秒)を設定します。

ベールビューの設定をする

ベールビューを設定すると、隣の人から表示内容をのぞかれにくくすることができます。

1 設定メニュー画面→[サウンド&画面設定]→[ベールビュー]

2

表示パターン	ベールビュー表示時のパターンを設定します。 「フルスクリーンパターン1」「フルスクリーンパターン2」「フルスクリーンパターン3」「アニメパターン1」「アニメパターン2」「アニメパターン3」
濃度	ベールビュー表示時の濃度を設定します。 「濃い」「普通」「薄い」
見栄え補正	ベールビュー表示時の正面からの見栄えを設定します。 **見栄えを設定→[OK]** • ゲージをスライドすると、見栄えを調節できます。
ベールビュー	ベールビューのON/OFFを切り替えます。

現在地情報とセキュリティの設定をする

1 設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]

2

無線ネットワークを使用	▶P.174「無線ネットワークを使用するには」
GPS機能を使用	▶P.174「GPS機能を使用するには」

ロック設定	▶P.218「画面ロックを設定する」 ▶P.218「遠隔ロックを設定する」 ▶P.220「各機能の利用を制限する」
ロック解除方法	▶P.220「ロック解除方法を設定する」
ロック解除パターン変更	▶P.221「ロック解除の入力パターンを変更する」
指の軌跡を線で表示	「ロック解除方法」が「指リスト」のとき、指の軌跡を線で表示するかどうか設定します。
入力時バイブ	「ロック解除方法」が「指リスト」のとき、指でスライドしたときのバイブレータのON／OFFを設定します。
UIMカードロック設定	▶P.221「UIMカードロックを設定する」
パスワードを表示	パスワード入力時に文字を表示するかどうか設定します。
安全な認証情報の使用	▶P.222「認証情報を使用する」
microSDからインストール	▶P.222「認証情報をmicroSDからインストールする」
パスワードの設定	▶P.222「認証情報のパスワードを設定する」
ストレージの消去	▶P.222「認証情報のストレージを消去する」

画面ロックを設定する

スリープモードになったときに、ロックがかかるように設定します。

1 設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック設定]→[画面ロック]

2 ロックNo.を入力→[OK]



memo

◎画面ロックを解除するには、ロックNo.の入力、または指リストパターンの入力が必要です。

◎画面ロック中、ロックを解除していない状態でも「緊急通報」をタップして、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（auお客さまセンター）への電話はかけられます。

◎画面ロック解除時にロックNo.の入力、または指リストパターンの入力に5回失敗した場合、約30秒間入力できなくなる旨のメッセージが表示されます。「OK」を選択し、入力可能になったら再入力してください。

◎画面ロック解除時に指リストパターンの入力に5回失敗すると、「忘れた場合」が表示されます。Googleアカウントでログインしてロックを解除し、新しい指リストパターンを入力しなおしてください。

遠隔ロックを設定する

IS03を紛失した場合などに、特定の電話からIS03へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、遠隔操作でIS03を他人が使えない状態にすることができます。

1 設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック設定]→[遠隔ロック]

2 ロックNo.を入力→[OK]

3

有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。 **1. [新規登録]** **2. [直接入力]→電話番号を入力→[↲]** 「電話帳引用」「プロフィール引用」から電話番号を選択したり、「公衆電話」を選択することもできます。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で指定します。
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を3～10回の間で設定します。
本体ロック解除	本体の操作で、遠隔ロックを解除できるように設定します。 • 有効に設定すると、本体の操作と遠隔操作でロックを解除できます。 • 無効に設定すると、遠隔操作のみでロックを解除できます。

■ 登録した電話から遠隔ロックをかけるには

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件(指定時間・着信回数)でIS03へ電話をかけます。



memo

◎ 遠隔ロックを起動させるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
◎ IS03の電源が入っていない場合や、IS03がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード」(▶P.212)が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS03がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
◎ 遠隔ロックを解除するには、有効番号リストに登録した電話から、設定した条件(指定時間・着信回数)でIS03へ電話をかけます。
◎ au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
◎ 着信回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
- 「遠隔ロック」の設定を行った場合
- 「オールリセット」(▶P.223)した場合

◎ 次の場合は、着信回数はカウントされません。
- 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
- 通話中の割込着信の場合

◎ 着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
◎ 遠隔ロック操作中にIS03で電話に出たり、着信拒否したり、伝言メモで応答しても、その着信はカウントされます。また、「着信拒否」(▶P.215)で着信拒否を設定した電話番号からの着信もカウントされます。

■ 安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「遠隔ロック」をかけることができます。
安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■ auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける/解除する

【au電話から】局番なし113(無料)
【au以外の携帯電話、一般電話から】フリーコール 0077-7-113(無料)
- 受付時間は、24時間です。
- 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■ auお客さまサポートで遠隔ロックをかける/解除する

auお客さまサポート(https://cs.kddi.com/)にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。



memo

◎ 安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。(紛失後のお申し込みでもご利用になれます。)

■ 安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- IS03の電源が入っていない場合や、IS03がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS03がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- IS03を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.275)をご参照ください。

■ 遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにIS03の使用が制限されます。
- デスクトップは表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- アラーム起動しません。
- ワンセグの録画は開始されません。
- 電話帳に登録された着信相手の名前は表示されません。

memo

◎遠隔ロック中、ロックを解除していない状態でも「緊急通報」をタップして、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への電話はかけられます。

各機能の利用を制限する

他人の無断使用を防止するため「音声発信制限」「電話帳制限」などの機能の利用を制限することができます。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック設定]**

2

画面ロック	▶P.218「画面ロックを設定する」
遠隔ロック	▶P.218「遠隔ロックを設定する」
音声発信制限	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信を制限します。 • 音声発信制限中でも、緊急通報番号や157（auお客様センター）への発信は可能ですが、ローミングモード中は発信することができません。
電話帳制限	電話帳の表示／操作を制限します。

3 **ロックNo.入力→[OK]**

memo

◎各機能の利用制限中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

ロック解除方法を設定する

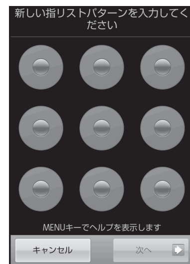
ロックのかかった操作を行うときのロック解除方法を、「指リスト」、「ロックNo.」から選択して設定できます。お買い上げ時は「ロックNo.」に設定されています。

■指リストを設定する

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック解除方法]**

2 **[指リスト]→ロックNo.入力→[OK]**

ロック解除方法変更画面が表示されます。
初めて指リストを設定する場合のみガイダンスが表示されます。画面の指示に従って「次へ」を2回選択してください。
指リストパターンを入力する画面が表示されます。



《ロック解除方法変更画面》

3 **指リストパターンを入力→[次へ]**

4 **確認のためもう一度指リストパターンを入力→[確認]**

memo

◎指リストパターンの入力に5回失敗すると、メッセージが表示され30秒間入力できない状態になります。

■ロックNo.入力に設定する

指リストによるロック解除方法をロックNo.入力に戻します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック解除方法]**

2 **[ロックNo.]→指リストパターン入力**

新しいロックNo.入力画面が表示されます。

3 **新しいロックNo.を入力→[OK]/[次へ]**

4 **確認のためもう一度ロックNo.を入力→[OK]**



◎ロックNo.(お買い上げ時は「1234」)は、4〜8桁のお好みの数字に設定できます。

ロック解除の入力パターンを変更する

■ロックNo.を変更する

ロック解除方法でロックNo.を選択している場合に、入力する数字を変更します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック解除パターン変更]→[ロックNo.]**

2 **設定されているロックNo.を入力→[OK]**

3 **新しいロックNo.を入力→[OK]/[次へ]**

4 **確認のためもう一度ロックNo.を入力→[OK]**

■指リストパターンを変更する

ロック解除方法で指リストを選択している場合に、指リストパターンを変更します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ロック解除パターン変更]→[指リスト]**

2 **設定されている指リストパターンを入力**

3 **新しい指リストパターンを入力→[次へ]**

4 **確認のためもう一度指リストパターンを入力→[確認]**

UIMカードロックを設定する

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[UIMカードロック設定]**

2

UIMカードをロック	IS03起動時にPINコードを入力するかどうかを設定します。 **PINコードを入力→[OK]**
UIM PINの変更	PINコードを変更します。UIM PINを変更する場合は、「UIMカードをロック」を有効に設定してください。 **古いPINコードを入力→[OK]→新しいPINコードを入力→[OK]→もう一度新しいPINコードを入力→[OK]**



◎古いPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。(▶下記「PINコードが一致しなかった場合」)

■PINコードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

1 **8桁のPINロック解除コードを入力→新しいPINコードを入力→もう一度新しいPINコード(確認用)を入力→[OK]**



◎PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のためIS03が再起動することがあります。

◎PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.23)をご参照ください。

認証情報のパスワードを設定する

認証情報ストレージパスワードを設定します。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[パスワードの設定]**

2 **新しい認証情報ストレージパスワードを入力→新しい認証情報ストレージパスワードの確認を入力→[OK]**

パスワードは8文字以上で設定してください。

認証情報を使用する

安全な証明書とその他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可する設定をします。
認証情報を使用する場合は、事前に認証情報ストレージパスワード(▶上記)を設定する必要があります。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[安全な認証情報の使用]**

2 **認証情報ストレージパスワードを入力→[OK]**

チェックボックスにチェックを入れると、認証情報が使用可能になります。

認証情報をmicroSDからインストールする

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[microSDからインストール]**

2 **インストール証明書を選択**

3 **認証情報のパスワードを入力→[OK]**

4 **証明書の名前を指定→[OK]**

5 **認証情報ストレージのパスワードを入力→[OK]**

認証情報のストレージを消去する

認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアして、パスワードをリセットします。

1 **設定メニュー画面→[現在地情報とセキュリティ]→[ストレージの消去]**

注意のメッセージが表示されます。

2 **[OK]**

アカウントと同期の設定をする

アカウントと同期の基本設定や、手動同期を行います。また、アカウントを追加したり、登録済みのアカウントを削除できます。

同期の基本設定をする

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]**

2

バックグラウンドデータ	IS03のアプリケーションが、いつでも自動的にデータ通信できるようにするかどうかを設定します。
自動同期	自動的にデータを同期するかどうかを設定します。 • チェックボックスにチェックを入れると、「アカウントを管理」の一覧に登録されたアカウント内のONに設定された項目が自動同期されます。

手動で同期する

「自動同期」がOFFのとき、登録されたアカウントを同期します。

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]**

2 **同期するアカウントを選択**

3 **同期する項目を選択**

アカウントを追加／削除する

■アカウントを追加する

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]→[アカウントを追加]**

2 **追加するアカウントを選択**

3 **画面の指示に従って操作する**

■アカウントを削除する

1 **設定メニュー画面→[アカウントと同期]→削除するアカウントを選択→[アカウントを削除]**

2 **[アカウントを削除]**


memo

◎他のアプリケーションで使用されているアカウントは削除できません。削除するには、「オールリセット」(▶右記)が必要です。

プライバシーの設定をする

1 **設定メニュー画面→[プライバシー]**

2

現在地情報を使用	▶P.174「位置情報を有効にする」
設定のバックアップ	この機能は利用できません。
オールリセット	▶下記「IS03をリセットする」

IS03をリセットする

1 **設定メニュー画面→[プライバシー]→[オールリセット]**

2 **[携帯電話をリセット]**

3 **ロックNo.入力→[OK]→[すべて消去]**


memo

◎オールリセットを実行すると本体内のすべてのデータが消去されます。オールリセットを実行する前に本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。

◎オールリセットを実行すると★の付いたウィジェット(Droidget)と一部のプリインストールされているアプリケーションとショートカットが削除されます。
お買い上げ時にインストールされているアプリケーションやウィジェットは、下記のメーカーサイト「GALAPAGOS SQUARE」からダウンロードできます。
http://galapagossquare.com/

検索に関する設定をする

検索方法の設定や検索履歴の管理を行います。

ウェブ検索の設定をする

1 **設定メニュー画面→[検索]→[Google検索の設定]**

2	検索候補の表示	検索キーワード入力時にGoogleの入力候補を表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れます。

クイック検索ボックスの設定をする

■検索対象を設定する

クイック検索ボックスで検索する対象を選択します。

1 設定メニュー画面→[検索]→[検索対象]

2 対象に設定する項目を選択

チェックボックスにチェックを入れると、検索する対象に設定されます。

■検索結果へのショートカットをクリアする

クイック検索ボックスで検索した結果へのショートカットをクリアします。

1 設定メニュー画面→[検索]→[検索ショートカットをクリア]

2 [OK]

使用する言語やキーボードの設定をする

1 設定メニュー画面→[言語とキーボード]

2

言語(Language)を選択	▶右記「日本語と英語の表示を切り替える」
Androidキーボード	▶P.60「Androidキーボードの設定を行う」
iWnn IME - SH edition	▶P.59「iWnn IME - SH editionの設定を行う」
ユーザー辞書	▶P.58「ユーザー辞書に単語登録する」

日本語と英語の表示を切り替える

1 設定メニュー画面→[言語とキーボード]→[言語(Language)を選択]

2 [English]/[日本語]

ユーザー補助の設定をする

ユーザーの操作に音や振動で反応するユーザー補助オプションを利用できます。
お買い上げ時はオプションが登録されていません。ユーザー補助オプションを利用する場合は、あらかじめオプションをAndroidマーケットなどからダウンロードして登録する必要があります。
オプションを登録後、以下の操作でオプションを設定します。

1 設定メニュー画面→[ユーザー補助]

2 [ユーザー補助]

チェックボックスにチェックを入れると、ユーザー補助オプションが利用できるようになります。

テキスト読み上げの設定をする

テキストから音声への変換オプションの設定をします。
音声合成は、「言語(Language)を選択」(▶左記)が「English」に設定されている場合のみ利用できます。

音声データをインストールする

音声合成を利用する場合は、あらかじめ音声データをAndroidマーケットなどからダウンロードしてインストールする必要があります。

- Androidマーケットの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.33)をご参照ください。

1 設定メニュー画面→[テキスト読み上げ]→[音声データをインストール]

Androidマーケットに接続します。
初回接続時には、利用規約が表示されますので「同意する」を選択してください。
Androidマーケットの検索結果画面が表示されます。

2 インストールするデータを選択→[インストール]→[OK]

自動的に音声データのダウンロードを開始します。
ダウンロード完了後、音声データがmicroSDメモリカードにインストールされます。



◎ microSDメモリカードに音声データをインストールした状態で、ケータイアップデートなどのソフトウェアの更新を実行すると、音声合成の動作が不安定になる場合があります。ソフトウェアの更新を実行した場合は、microSDメモリカードにインストールされている音声データを削除し、再度音声データのインストールを行ってください。

音声の速度や言語を設定する

1 設定メニュー画面→[テキスト読み上げ]

2

サンプルを再生	音声合成の短いサンプルを再生します。
音声データをインストール	▶P.224「音声データをインストールする」
常に自分の設定を使用	常に「音声の速度」と「言語」の設定に従って再生するかどうか設定します。
音声の速度	テキストを読み上げる速度を設定します。 「非常に遅い」「遅い」「標準」「速い」「非常に速い」
言語	テキストを読み上げる言語を設定します。 「英語（米国）」「英語（英国）」「フランス語」「ドイツ語」「イタリア語」「スペイン語」

au one-IDの設定をする

au one-IDを設定します。auが提供しているさまざまなサービスを利用するためにはau one-IDが必要です。

1 設定メニュー画面→[au one-ID設定]

パケット通信に関する注意画面が表示されます。

2 [OK]→[au one-IDの設定・保存]

認証を開始します。
「au one-IDとは？」を選択するとブラウザが起動し、au one-IDの説明が表示されます。

3 画面の指示に従って操作し、au one-IDを設定

au one-IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau one-IDを設定します。
au one-IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー画面→[日付と時刻]

2

自動	ネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で補正します。
日付設定	日付を入力して、設定します。 **日付を入力→[設定]**
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを設定します。
時刻設定	時刻を入力して、設定します。 **時刻を入力→[設定]**
24時間表示	時刻の表示方法を、24時間表示にするかどうかを設定します。
日付形式	日付の表示形式を設定します。 「標準（2010/12/31）」「12/31/2010」「31/12/2010」「2010/12/31」

端末情報に関する設定をする

1 設定メニュー画面→[端末情報]

端末情報画面が表示されます。

2

メジャーアップデート	▶右記「メジャーアップデート(OSの更新)をする」
ケータイアップデート	▶右記「ケータイアップデート(ソフトウェアの更新)をする」
タッチパネル補正	▶P.33「タッチパネルを調整する」
センサー感度補正	モーションセンサー、地磁気センサーの補正を行います。 本体を両手でしっかりと持ち、画面上にイラストで表示される動作をゆっくりと行ってください。 補正が完了して正解音が鳴るまで、繰り返し実施してください。
端末の状態	電池残量や電話番号などの、端末の状態を確認できます。
電池使用量	利用中の機能の電池使用量を項目ごとに表示します。 • 項目を選択すると、電池使用量の詳細が表示されます。 • 電池使用量を調整できる項目の場合、詳細画面に表示される機能名をタップして、調整する画面を表示できます。
法的情報	利用規約などの法的情報を表示します。 「Sharp Copyright」「オープンソースライセンス」「Google利用規約」



memo

◎ 端末情報画面では、上記以外にモデル番号やソフトウェアのバージョンなどが確認できます。

メジャーアップデート(OSの更新)をする

メジャーアップデートとは、IS03のOSを更新する機能です。

• メジャーアップデートを実行するときは、あらかじめパソコンにアップデートのデータをダウンロードしたあと、パソコンとIS03を接続し、「USB接続モード」を「高速転送モード」(▶P.205)に設定してください。

1 設定メニュー画面→[端末情報]→[メジャーアップデート]

2

アップデートの確認	手動でアップデートの有無を確認します。 • 新しいバージョンがリリースされている場合は、「アップデートの実行」からシステムのアップデートを行ってください。
アップデート実行	OSのアップデートを実行します。
アップデートの自動確認	アップデートの有無を定期的に自動で確認するかどうかを設定します。

ケータイアップデート(ソフトウェアの更新)をする

IS03は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、IS03のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、IS03のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前と更新後にIS03の再起動が必要です。自動更新型を設定している場合は、IS03が自動的に再起動します。

更新方法	内容
手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして更新※1 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用可能

端末設定

更新方法	内容
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**：お知らせを受信したときに自動的に更新※2 • **ユーザー承認型**：お知らせを受信したときに確認画面を表示

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、IS03を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます（予約更新）。
※2「自動設定」を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 設定メニュー画面→[端末情報]→[ケータイアップデート]

2

アップデート開始	IS03のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。「実行」を選択すると確認を開始します。 **すぐに更新する場合** **1. [実行]** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。 **後で更新する場合（予約更新）** **1. [予約]** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。 **2. 日付、時刻を設定→[予約]** 更新開始日時に自動的にIS03が再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	IS03が自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • 「解除」を選択すると、予約更新は解除されます。


memo

◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後〜更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎ 更新開始日時を設定した後で「日付と時刻」の「自動」（▶P.225）を有効に変更した場合、または「日付設定」（▶P.225）、「時刻設定」（▶P.225）の設定を変更した場合は、予約更新が解除されます。
◎ 予約更新を解除した場合は、IS03のソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行する場合は、画面の指示に従ってIS03を再起動してください。

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、IS03をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なIS03をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、IS03に登録された各種データ（電話帳、メール、フォト、楽曲データなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート 開始」（▶左記）によりケータイアップデートを実行し直してください。

- 「エリア設定」（▶P.258）を「ローミング（海外）」に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ケータイアップデートに失敗すると、IS03が使用できなくなる場合があります。IS03が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型の「ソフトウェア更新のお知らせ」を受信した場合は、ソフトウェア更新用データのダウンロードからソフトウェアの更新まで自動的に実行されます。


memo

◎ 自動設定を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で「実行」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で「↩」をタップすると、更新を中止します。「アップ デート開始」（▶P.227）からケータイアップデートを実行し直してください。

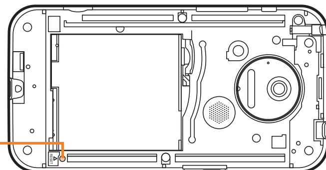
リセットボタンで再起動する

IS03の動作が不安定になったり、何も操作できなくなったりした場合などに、IS03を再起動します。

1 本体裏面の電池パックカバーを取り外す

電池パックは取り外さないでください。
電池パックカバーの取り外しかたについては、「電池パックを取り外す」（▶P.269）をご参照ください。

2 先の細いものでリセットボタンを押す



3 本体裏面の電池パックカバーを取り付ける

電池パックカバーの取り付けかたについては、「電池パックを取り付ける」（▶P.269）をご参照ください。

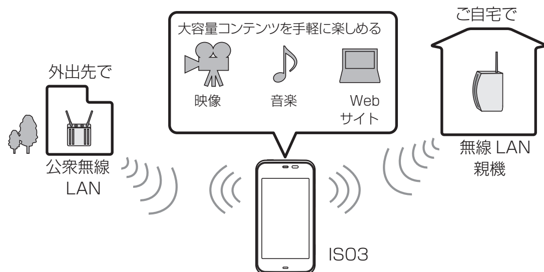

memo

◎ リセットボタンを押して再起動しても、保存されているデータやアプリケーションは消去されません。

Wi-Fi／データ通信

Wi-Fiを利用する

家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。
Wi-Fiを利用してインターネットに接続するには、あらかじめ接続するアクセスポイントの登録が必要になります。



memo

◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線とアクセスポイント(無線LAN親機)をご用意ください。
◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
◎無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fiを起動する

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Wi-Fi]

チェックボックスにチェックを入れると、Wi-Fiが起動します。
メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Wi-Fi設定]→[Wi-Fi]と操作しても、起動できます。

アクセスポイントに接続する

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Wi-Fi設定]

Wi-Fi設定画面が表示されます。
Wi-Fiが起動している場合、Wi-Fi設定画面に接続可能なアクセスポイントが表示されます。

2 アクセスポイントを選択

3 パスワードを入力→[接続]

「パスワードを表示」にチェックを入れると、入力中のパスワードを表示できます。
接続が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎Wi-Fi設定画面→アクセスポイントをロングタッチ→[ネットワークに接続]→パスワードを入力→[接続]と操作しても、アクセスポイントに接続できます。
◎アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。
◎Wi-Fi設定画面→[≡]→[スキャン]と操作すると、接続可能なアクセスポイントを再検索することができます。
◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

アクセスポイントを登録する

ご自宅などのアクセスポイントを登録する

■ AOSS™マークがあるアクセスポイントを登録する場合

1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fi簡単登録]→[AOSS方式]

2 [はい]

- アクセスポイントを検索し登録します。アクセスポイントのAOSSボタンを押し続けて、AOSSモードに設定してください。
- 登録が終了すると、確認画面が表示されます。

3 [OK]

■ WPSマークがあるアクセスポイントを登録する場合

1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fi簡単登録]→[WPS方式]

2

プッシュボタン方式	アクセスポイント機器(無線LAN親機)の専用ボタンを押すことで、登録します。
PINコード方式	表示されたPINコードをアクセスポイント機器(無線LAN親機)に入力して、登録します。

3 [はい]

- アクセスポイントを検索し登録します。プッシュボタン方式ではアクセスポイントのボタンを押し続けて、WPSモードに設定してください。
- 登録が終了すると、確認画面が表示されます。

4 [OK]


memo

◎アクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器(無線LAN親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。
◎簡単登録で登録した場合、複数のセキュリティが設定されたネットワークが登録されることがあります。お使いのネットワークを選択してご利用ください

アクセスポイントを手動で登録する

1 Wi-Fi設定画面→[Wi-Fiネットワークを追加]

2 ネットワークSSIDを入力

3 セキュリティを選択

■ セキュリティを「なし」に設定した場合

4 [保存]

■ セキュリティを「WEP」に設定した場合

4 WEPの16進キーを入力

「パスワードを表示」にチェックを入れると、入力中のパスワードを表示できます。
「パスワードを表示」の下の欄をタップすると、入力する文字コードを「自動」/「WEP ASCII」/「16進のWEP」に設定できます。

5 [保存]

■ セキュリティを「WPA／WPA2 PSK」に設定した場合

4 ワイヤレス接続パスワードを入力

「パスワードを表示」にチェックを入れると、入力中のパスワードを表示できます。

5 ［保存］

■ セキュリティを「802.1 x Enterprise」に設定した場合

認証情報ストレージの設定が必要な場合があります。

4 必要な項目を設定／入力

5 ［保存］


memo

◎ 手動でアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

◎ Wi-Fi設定画面→アクセスポイントをロングタッチ→［パスワードを変更］と操作すると、登録したアクセスポイントを編集できます。

Wi-Fiを切断する

1 Wi-Fi設定画面で接続中のアクセスポイントを選択

2 ［切断］


memo

◎ Wi-Fi設定画面で接続中のアクセスポイントをロングタッチ→［ネットワークへの接続を解除］と操作しても、Wi-Fi接続を切断できます。

◎ 切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

ネットワーク通知を設定する

Wi-Fiのネットワークを検出したとき、ステータスバーに通知するかどうかを設定します。

1 Wi-Fi設定画面→［ネットワークの通知］

チェックボックスにチェックを入れると、ネットワーク通知が設定されます。

接続を一時停止するタイミングを設定する

1 Wi-Fi設定画面→［≡］→［詳細設定］→［Wi-Fiのスリープ設定］

2 Wi-Fiのスリープ設定を選択

静的IPを使用して接続する

1 Wi-Fi設定画面→［≡］→［詳細設定］→［静的IPを使用する］

チェックボックスにチェックを入れると、静的IPを使用できるようになります。

2 項目を選択→情報を入力→［OK］

外出先のアクセスポイントに自動ログインする

1 Wi-Fi設定画面→[公衆無線LAN自動ログイン]

公衆無線LANアカウント設定画面が表示されます。

2 公衆無線LANサービスを選択

3

自動ログイン	利用可能エリアに入ったとき、自動でログインするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
ログインID	ログイン時のIDを入力します。
パスワード	ログイン時のパスワードを入力します。
ログオフ時Wi-Fi自動OFF	ログオフしたとき、Wi-FiをOFFにするかどうかを設定します。
対象エリア	対象エリアを設定します。

4 [OK]



memo

◎「自動ログイン」が「ON」のとき、アクセスポイント利用可能エリアに入ると、ログインが開始され、ステータスバーに認証状態のメッセージが表示されます。認証に失敗した場合は、ログインIDとパスワードの再入力が必要になります。

◎対応サービスエリア情報はWi-Fi接続時に自動的に更新確認されます。この機能はオプションメニューから無効にすることもできます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®機能でできること

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽やテレビ放送を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

電話帳、プロフィール、メモ帳、ブックマーク、メール、カメラで撮影したデータ、ギャラリーで表示中のデータ、ボイスレコーダーで録音したデータ、コンテンツマネージャーのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。



memo

◎IS03はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎ microUSB-USB変換ケーブルなどが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「Bluetooth®機器の新規登録中（ペアリング中）」、「データ送受信中」、「登録機器一覧からの検索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

オーディオ機器とIS03の間に障害物（身体、金属、壁など）があると電波が届きにくくなり、音楽などの再生時に音の途切れや雑音の原因となることがあります。その際には、オーディオ機器とIS03の間になるべく障害物がない状態でご利用ください。

- 着信があった場合、「　」を右方向にスライドすると通話することができます。Bluetooth®で検索、データ通信中の場合はBluetooth®通信が終了します。
- アラームなど設定した時刻と重なった場合は、アラームなどの画面を表示したままBluetooth®通信を継続します。ただし、データ転送中の場合は通信を終了します。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。IS03のBluetooth®機能は日本国内での無線規格およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.1＋EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	HSP（Headset Profile） HFP（Hands-Free Profile） A2DP（Advanced Audio Distribution Profile） AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile） Ver.1.3 OPP（Object Push Profile） SPP（Serial Port Profile） PBAP（Phone Book Access Profile）※3
使用周波数帯	2.4GHz帯（2.402GHz～2.480GHz）

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 電話帳データの内容によっては、相手の機器で正しく表示されない場合があります。

周波数帯について

IS03のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHz～2.480GHzまでの周波数を利用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■IS03ご使用上の注意

IS03のBluetooth®機能の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 万一、IS03と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS03の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
2. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

2.4FH1 この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス（12桁の英数字）です。 パスキー入力を行って接続した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
HSP （Headset Profile）	ヘッドセット機器を使用した通話のためのプロファイルです。
HFP （Hands-Free Profile）	カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
A2DP （Advanced Audio Distribution Profile）	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
AVRCP （Audio／Video Remote Control Profile）	オーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
OPP （Object Push Profile）	カーナビ、パソコンなどと電話帳データなどを送受信するためのプロファイルです。
SPP （Serial Port Profile）	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
PBAP （Phone Book Access Profile）	電話帳データを転送するためのプロファイルです。
OBEX （Object Exchange）	画像データや電話帳データのファイル交換を行うための規格です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。IS03では、4桁の数字を入力できます。
パスキー	▶P.238「パスキーについて」
オーディオ出力対応アプリ	オーディオ機器に音を出力できるアプリです。 IS03では、テレビ（ワンセグ）、LISMOのことを指します。
オーディオ出力対応機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。IS03では、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®を起動する

IS03でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®を起動します。
他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、ハンズフリー通話、データ送受信などが利用可能になります。

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth]

チェックボックスにチェックを入れると、Bluetooth®機能が起動します。
Bluetooth®を起動すると、ステータスバーに接続待機中のアイコンが表示されます。
メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[Bluetooth]と操作しても起動できます。



◎Bluetooth®を起動すると、電池の消耗が早くなります。
◎オーディオ出力とハンズフリー通話を同時に接続することができます。ただし、ハンズフリー通話中はオーディオ出力の音声が自動的に流れなくなります。
◎他のBluetooth®機器からの機器検索への応答を受け付けたい場合は、「探索受付」を「受付」に設定します。「Bluetooth®機能の詳細設定をする」(▶P.242)をご参照ください。

■Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
	Bluetooth®起動中(接続待機中)
	Bluetooth®接続中

■Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

Bluetooth®を起動しているときに、未登録のBluetooth®機器からの接続要求があると、ステータスバーに「Bluetoothペア設定リクエスト」のテロップおよびお知らせアイコンが表示され、タップするとパスキーを入力する画面が表示されます。IS03とBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。
登録機器一覧など、お知らせアイコンは表示されずに、パスキーを入力する画面が表示される場合もあります。また、Bluetooth®機器によってはパスキー入力が不要な場合もあります。

■ハンズフリー通話について

Bluetooth®を起動した状態で、登録済みのハンズフリー機器(最後に接続した機器または優先接続先設定で設定した機器)やヘッドセット機器から接続要求があると自動的に接続します。



◎ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HSP」/「HFP」です。
◎ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ新規デバイス登録を行ってください。(▶P.239「オーディオ機器やハンズフリー機器、ヘッドセット機器を登録する」)
◎ハンズフリー対応機器によっては、ハンズフリー着信中や通話中に[◄]/[►]を押すと、ハンズフリー対応機器の着信音量や受話音量(相手の声の大きさ)を調節できます。
◎ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

Bluetooth®機器を登録する

IS03からBluetooth®機器に接続する場合は、Bluetooth®機器を登録機器一覧に登録します。なお、オーディオ機器やハンズフリー機器、ヘッドセット機器を登録する操作については、「オーディオ機器やハンズフリー機器、ヘッドセット機器を登録する」(▶P.239)をご参照ください。

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[登録機器一覧]

登録機器一覧画面が表示されます。
登録機器がない場合は、「登録機器なし」と表示されます。

2 [機器検索]

検索に応答した機器が最大20件まで検索結果に表示されます。

	登録済	未登録
ハンズフリー機器		
オーディオ機器		
携帯電話		
コンピュータ		
ヘッドホン		
その他		

3 登録するBluetooth®機器を選択

4 画面の指示に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

パスキー入力画面が表示されたときは、IS03とBluetooth®機器で同じパスキー(4～16桁の数字)を入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。


memo

◎ Bluetooth®機器と接続中は、機器の検索を実行できません。

◎ Bluetooth®機器が検索拒否する設定になっている場合は、検索結果に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。

◎ 登録機器一覧に登録されるのは、最新の20件です。登録済みのBluetooth®機器が20件ある場合は、上書き登録するかどうかを確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると上書きされます。保護されている機器、接続中の機器は上書き登録の対象になりません。

◎ 接続したいBluetooth®機器が表示されていないときは、「再検索」をタップして、機器を再検索します。

◎ 登録機器一覧で機器をロングタッチすると、コンテキストメニューが表示されます。

接続するサービスの選択	サービスを選択して接続します。 「ハンズフリー」「オーディオ」
優先接続設定※	優先接続先に設定します。ただし、接続中の機器がある場合は設定できません。 「ハンズフリー機能ON」「オーディオ機能ON」
保護／保護解除	登録機器情報を20件まで保護します。また、保護した状態を解除します。
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除します。
削除	登録機器情報を削除します。 「1件削除」「全件削除」
詳細情報	登録機器の詳細情報(機器アドレスなど)を表示します。 • 「編集」をタップすると、登録機器名称を編集できます。登録機器名称編集後に「保存」をタップすると変更できます。

※ハンズフリー／オーディオをサポートしていない機器を選択している場合は表示されません。

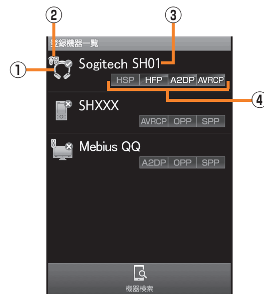
■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、IS03およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。IS03では、4～16桁の数字を入力できます。

memo

◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
◎接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。
◎登録機器一覧から接続相手を削除すると、次に機器と接続するときに、機器の認証／接続を許可する必要があります。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、IS03のBluetooth®接続画面にパスキーと「登録しますか？お互いのパスキーが一致していることを確認してください。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることを確認してから、IS03で「OK」を選択し、接続するBluetooth®機器でも接続の操作を行ってください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、IS03のBluetooth®接続画面にパスキーと「認証する機器でパスキーを入力してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、パスキーを接続するBluetooth®機器に入力してください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、パスキーを入力せずに接続できる場合があります。

■登録機器一覧画面について



《登録機器一覧画面》

① **機器種別**

	接続中	切断中
ハンズフリー機器		
オーディオ機器		
携帯電話		
コンピュータ		
ヘッドホン		
その他		

機器を保護すると、アイコンの右下に が付きます。

② **優先接続設定**

機器種別アイコンの左上に以下のアイコンが表示されます。

ハンズフリー優先	
オーディオ優先	
両方優先	

③ **機器名称または機器アドレス**

④ 対応プロファイル

	接続中	未接続
ヘッドセットを利用できる機器	HSP	HSP
ハンズフリー通話を利用できる機器	HFP	HFP
オーディオ出力を利用できる機器	A2DP	A2DP
オーディオ機器をリモート制御できる機器	AVRCP	AVRCP
データ送受信を利用できる機器	OPP	OPP
機器同士の相互接続を利用できる機器	SPP	
電話帳データを利用できる機器	PBAP	

オーディオ機器やハンズフリー機器、ヘッドセット機器を登録する

オーディオ機器やハンズフリー機器、ヘッドセット機器を登録します。この操作は対応機器の近く（10m以内）で行ってください。

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[新規デバイス登録]

機器検索を行うための確認画面が表示されます。
「今後表示しない」のチェックボックスにチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

2 [OK]

3 対応機器を選択

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、IS03と対応機器で同じパスキー（4～16桁の数字）を入力します（Bluetooth®機器によってはパスキー入力が不要な場合もあります）。認証に成功すると、対応機器が登録されます。
登録完了後、対応機器と接続されます。


memo

◎ SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ、オーディオ出力対応アプリの音を聴くことができます。
◎ 音楽を聴いているときなどに電話をかけたり、かかってきた電話に出たりする場合は、オーディオ機器とハンズフリー機器またはヘッドセット機器の両方のプロファイルに対応している必要があります。

オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[登録機器一覧]

2 登録済みのオーディオ機器の中から、音を出力する機器を選択

機器種別アイコンが接続中に変わります。


memo

◎ オーディオ出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。
◎ オーディオ機器をご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。また、オーディオ機器との接続が失敗する場合は、もう一度登録するなど、登録状況をご確認ください。（▶左記「オーディオ機器やハンズフリー機器、ヘッドセット機器を登録する」）
◎ この機能は、イヤホンの代わりにオーディオ機器を使用する機能です。
- オーディオ出力対応アプリの音をスピーカーに出力している場合は、オーディオ機器と接続してもスピーカーに出力されます。
- オーディオ出力対応アプリの音をイヤホンに出力している場合でも、選択した機器を接続できない場合は、オーディオ出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。

◎ 500曲以上登録したプレイリストは、カーナビでは再生できない場合があります。

■オーディオ機器接続中の動作について

オーディオ機器接続中は、以下の点にご注意ください。

- BGM再生中／BGM視聴中に画面ロックが設定されても、オーディオ機器からの操作を継続して行うことができます。
- オーディオ出力対応アプリや利用する機器によっては本体の操作で音量を調節しても、オーディオ機器には反映されない場合があります。その場合は、音量をオーディオ機器の操作で調節してください。また、利用する機器によっては、音量調節以外も利用できない場合があります。
- 着信があった場合は、スピーカーでお知らせします。ハンズフリー対応のオーディオ機器の場合は、オーディオ機器から着信通知音が流れます。アラームなどで設定している時刻になった場合は、オーディオ機器でお知らせします。ただし、オーディオ機器で電話を受けたり通話することはできません。「」を右方向にスライドして、スピーカーとマイクで通話してください。
- オーディオ出力対応アプリ起動中にオーディオ機器の接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、オーディオ機器を操作すると接続を再開します。
- オーディオ機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。
- テレビ（ワンセグ）の番組によっては、オーディオ機器で音を聴くことができない場合があります。
- オーディオ機器は、最後に接続した機器、または優先接続先設定で設定した機器が優先接続デバイスに設定されます。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

電話帳、プロフィール、メモ帳、ブックマーク、メール、ビデオカメラ、ギャラリー、ボイスプレイヤー、コンテンツマネージャーの各機能のメニューから、データをBluetooth送信することができます。

1 各機能のメニューでBluetooth送信操作を選択

■データを1件送信する場合

2 送信先の機器を選択

■データを複数送信する場合

2

選択送信	表示中のデータを選択して送信します。
全件送信	表示中の全データを送信します。

3 [はい]

4 送信先の機器を選択

memo

◎送信方法は一例ですので、機能によって操作が異なる場合があります。

◎電話帳、メモ帳、ブックマーク、ギャラリー以外のデータは、1件送信のみ可能です。

◎ブックマークのデータは、選択送信することができません。

◎送信できるデータ容量は10MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。

◎データ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。その他のプロファイルでBluetooth®接続を行っている場合は、接続中のプロファイルを切断する必要があります。データ送信時に相手側の機器と接続すると、接続中のプロファイルは自動的に切断されます。

◎電話帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

◎ 複数のGoogleアカウントを設定している場合、電話帳を全件送信すると、設定しているすべてのGoogleアカウントに登録されている電話帳が送信されます。
◎ 電話帳、プロフィールに画像が含まれている場合は、画像を送信するかどうかを確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎ 著作権保護されたデータは、送信しても他の機器では再生できない場合があります。
◎ データ送信時は、電話帳とプロフィールはvCard形式、メールはvMessage形式、メモ帳はvNote形式、ブックマークはvBookmark形式に変換されて送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する

IS03でデータを受信するには、Bluetooth®を起動後、次の操作でIS03を受信待機状態にしてから、相手側（送信側）のデータ送信を待ちます。Bluetooth®の起動方法については「Bluetooth®を起動する」（▶P.236）をご参照ください。

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[データ受信]→受信完了

2

1件受信した場合	受信したデータを追加登録／保存します。
全件受信した場合	受信データを登録する際に、IS03内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加登録**：データを残して登録 **全件削除して登録**：データをすべて削除して登録 **登録しない**：受信したデータを登録せずに破棄

memo

◎ 受信できるデータ容量は10MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎ データ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。その他のプロファイルでBluetooth®接続を行っている場合は、接続中のプロファイルを切断する必要があります。データ受信のため相手側の機器と接続すると、接続中のプロファイルは自動的に切断されます。
◎ 他のアプリがBluetooth通信を行っていると、データ受信ができない場合があります。「データ受信」を選択しても受信待機状態にならない場合、起動している他のアプリの通信を終了させてください。
◎ 接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎ 電話帳、メモ帳、ブックマーク以外のデータは、1件受信のみ可能です。
◎ 複数のGoogleアカウントを設定している場合、電話帳受信時にアカウントを選択する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎ 電話帳の全件受信で「全件削除して登録」を選択した場合、全件削除するかどうかを確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、登録されている電話帳の全件削除後、受信したデータが登録されます。プロフィールは上書きされます（IS03の自局電話番号・自局メールアドレスは除く）。
◎ 登録先／保存先の件数がいっぱいの場合は、登録／保存できません。途中でいっぱいになった場合は、それまでに受信したデータのみ登録／保存されます。
◎ データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が86文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
◎ 受信したデータの登録先／保存先は以下の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	プロフィールまたは電話帳
vNote（メモ帳）	メモ帳
vBookmark	ブックマーク
vMessage	コンテンツマネージャー
その他のデータ	コンテンツマネージャー

Bluetooth®機能の詳細設定をする

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[Bluetooth設定]→[Bluetooth詳細設定]

2

自機情報	自機情報を表示します。 • 「編集」をタップすると、自機名称を編集できます。自機名称編集後に「保存」をタップすると変更できます。
探索受付	Bluetooth®機器からの検索を受け付けるかどうかを設定します。 「受付」「拒否」

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.78
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	下記
	着信転送サービス	P.249
	割込通話サービス	P.252
	発信番号表示サービス	P.254
	番号通知リクエストサービス	P.254
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.253
	迷惑電話撃退サービス	P.255
	通話明細分計サービス	P.256

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する（標準サービス）

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「電波OFFモード」（▶P.212）を設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス（▶P.249）は同時に開始できません。
- お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.254）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール（▶P.246）の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音／確認／変更)、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][1]→[発信]

2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する

■通話中にかかってきた電話もお留守番サービスに転送する場合(留守番開始1)

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][1][1]→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番開始1]→[はい]でも同様に操作できます。

2 [終了]

■通話中にかかってきた電話はお留守番サービスに転送しない場合(留守番開始2)

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][1][3]→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番開始2]→[はい]でも同様に操作できます。

2 [終了]

■お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合(無応答転送)
- 通話中にかかってきた場合(「留守番開始1」で開始した場合のみ)(話中転送)
- 着信中に「着信転送」と操作した場合(選択転送)


memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にIS03の伝言メモ(▶P.186)または「オートアンサー」(▶P.215)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。お留守番サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
◎お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.249)を同時に開始することはできません。お留守番サービスの設定中に着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

お留守番サービスを停止する

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][1][0]→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守番停止]→[はい]でも同様に操作できます。

2 [終了]


memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言･ボイスメールや応答メッセージは消去されません。
◎お留守番サービスを停止していても、伝言･ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、IS03のお客様が設定された応答メッセージで応答します。(▶P.248「応答メッセージの録音／確認／変更をする」)

電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

「1」：録音した伝言を再生して、内容を確認する

「2」：録音した伝言を「至急扱い」にする

「9」：録音した伝言を消去して、取り消す

「＊」：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る



◎「電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][6][1][2]＋相手の方のau電話番号を入力→[発信]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。

伝言お知らせは、Cメールで確認できます。

伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。



◎「発番情報あり」に設定されていて、同じ電話番号から複数の伝言・ボイスメールをお預かりした場合は、最新の伝言・ボイスメールのみについてお知らせします。

◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は次の通りです。

発番情報なし：1件

発番情報あり：20件

◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約48時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。

◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.245)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。

◎通話中や、ブラウザ利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは、Cメールで確認できます。
電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。



◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.245)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
◎通話中や、ブラウザ利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 クイックメニューで[(電話)]→[1][4][1][7]→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[留守伝言再生]→[はい]でも同様に操作できます。

2 ガイダンスに従ってキー操作

「1」: 同じ伝言をもう一度聞く
「2」: 伝言を保存
「4」: 5秒間巻き戻して聞き直す
「5」: 伝言を一時停止(20秒間)※
「6」: 5秒間早送りして聞く
「9」: 伝言を消去
「0」: 伝言再生中の操作方法を聞く
「#」: 次の伝言を聞く
「＊」: 前の伝言を聞く
※「通話終了」以外のキーをタップすると、伝言の再生を再開します。

3 [通話終了]



◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.246)も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容の確認／変更、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][1][4]→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[留守番電話]→[応答内容変更]→[はい]でも同様に操作できます。

■ すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 [1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[通話終了]

■ 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 [2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[通話終了]

■ 設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→応答メッセージを確認→[通話終了]

■ 蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 [7]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[通話終了]



◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って「4」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って「8」をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言･ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
(▶左記「応答メッセージの録音／確認／変更をする」)

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][6][1][0]→[発信]

2 [通話終了]



◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][6][1][1]→[発信]

2 ガイダンスを確認→[通話終了]



◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言･ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS03以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のIS03の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.23）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作



memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][1][9][1]→[発信]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 [通話終了]



memo

◎ ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」（▶P.258）を「ローミング（海外）」に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える

1 クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][1][9][0]→[発信]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 [通話終了]



memo

◎「エリア設定」（▶P.258）を「ローミング（海外）」に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

memo

◎ 緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎ 着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.244)を同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.254)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎ 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送
◎ 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からIS03までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
IS03から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 **クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][2][2]+転送先電話番号を入力→[発信]**

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[無応答転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 **[終了]**

memo

◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][2][1][2]→[発信]と操作して設定できます。
◎ 無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。このとき伝言メモ(▶P.186)または「オートアンサー」(▶P.215)が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

1 **クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][2][3]+転送先電話番号を入力→[発信]**

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[話中転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 **[終了]**

memo

◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][2][1][3]→[発信]と操作して設定できます。
◎ 話中転送と割込通話サービス(▶P.252)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][2][4]＋転送先電話番号を入力→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[フル転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 [終了]



◎前回と同じ転送先を設定する場合には、クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][2][1][4]→[発信]と操作して設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様のIS03は呼び出されません。

手動で転送する（選択転送）

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][2][5]＋転送先電話番号→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[選択転送]→[はい]と操作し、ガイダンスに従って転送先電話番号を登録しても設定できます。

2 [終了]



◎前回と同じ転送先を設定する場合には、クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][2][1][5]→[発信]と操作して設定できます。
◎着信中に「着信転送」を選択すると、転送先電話番号に転送します。
◎「エリア設定」（▶P.258）を「ローミング（海外）」に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

001国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 クイックメニューで[📞（電話）]→転送の種類によって、それぞれの番号を入力→[発信]

[1][4][2][2]：無応答転送　[1][4][2][4]：フル転送
[1][4][2][3]：話中転送　[1][4][2][5]：選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を001国際アクセスコードから入力します。

001国際アクセスコード	➡	国番号（アメリカ）	➡	市外局番	➡	転送先電話番号
001010		1		212		123XXXX

3 [終了]



◎001国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][2][0]→[発信]

メインメニューで[設定]→[通話設定]→[転送電話]→[転送停止]→[はい]でも同様に操作できます。

2 [終了]

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のIS03以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のIS03の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.23）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作



◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。



◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

割込通話サービスを開始する

1 クイックメニューで[📞（電話）]→[1][4][5][1]→[発信]

2 [終了]



◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.254）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.255）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎「エリア設定」（▶P.258）を「ローミング（海外）」に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話サービスを停止する

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][5][0]→[発信]

2 [終了]


memo

◎割込通話サービスを「停止」に設定すると、パケット通信中も着信を受けられません。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 [応答]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
「発信」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
「通話終了」をタップすると、通話中／保留中の両方の通話が終了します。


memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 クイックメニューで[📞(電話)]→[1][4][5][2]＋相手先電話番号を入力→[発信]


memo

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初にダイヤルしてください。
◎割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に電話帳や発着信履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2 [発信]

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、「発信」を2回タップするとAさんとの通話に戻ります。

4 [発信]

3人で通話できます。
「発信」をタップすると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。

「通話終了」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のIS03のディスプレイ(メインエリア)に表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号(IS03の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
◎発信者番号通知の設定方法については、「発信者番号通知を設定する」(▶P.214)をご参照ください。

■相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号がIS03のディスプレイ(メインエリア)に表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイ(メインエリア)に表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。

◎お留守番サービス(▶P.244)、着信転送サービス(▶P.249)、割込通話サービス(▶P.252)、三者通話サービス(▶P.253)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶右記)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 クイックメニューで[(電話)]→[1][4][8][1]→[発信]

2 [終了]


memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外(国際ローミングエリア)へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 クイックメニューで[(電話)]→[1][4][8][0]→[発信]

2 [終了]

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。


memo

◎お留守番サービス(▶P.244)、着信転送サービス(▶P.249)、割込通話サービス(▶P.252)、三者通話サービス(▶P.253)、番号通知リクエストサービス(▶P.254)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 クイックメニューで[(電話)]→[1][4][4][2]→[発信]

2 [終了]


memo

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

◎次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定している場合は、受信拒否リストへの登録ができません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **クイックメニューで[(電話)]→[1][4][4][8]→[発信]**

2 **[終了]**



◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。
◎「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定している場合は、ご利用になれません。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 **クイックメニューで[(電話)]→[1][4][4][9]→[発信]**

2 **[終了]**

通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

1 **クイックメニューで[(電話)]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[発信]**



◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎発信者番号を通知する/しないを設定する場合は、「186」「184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、緊急通報番号(110、119、118)、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

海外利用

グローバルパスポートCDMA

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。
http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/

■IS03を盗難・紛失したら

- 海外でIS03を盗難・紛失された場合は、auショップもしくはauお客様センターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失されたあとに発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- IS03に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。（▶P.221「UIMカードロックを設定する」）

■海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外における通話料・パケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。

海外利用に関する設定を行う

海外でIS03を利用するには、渡航先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。
海外渡航時には、最新のPRLを渡航前に取得してからお使いください。

PRL（ローミングエリア情報）を取得する

PRL（ローミングエリア情報）とは、KDDI（au）と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

1 メインメニューで［設定］→［無線とネットワーク］→［モバイルネットワーク］→［ローミング設定］→［PRL設定］→［PRLバージョンを更新する］

PRLを取得します。画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。



◎PRLデータをダウンロードする場合には、別途パケット通信料がかかります。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

エリアを設定する

IS03を使用するエリアを設定します。

1 メインメニューで［設定］→［無線とネットワーク］→［モバイルネットワーク］→［ローミング設定］→［エリア設定］

2

日本	日本国内でご利用になる場合
ローミング（海外）	海外でご利用になる場合（PRLに従って自動設定）



memo

◎「エリア設定」を「ローミング(海外)」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。

データローミングを設定する

ローミング中にパケット通信を利用できるように設定します。

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[データローミング]

チェックボックスにチェックを入れ、「OK」を選択すると、データローミングが有効になります。



memo

◎データローミングを有効にするには、あらかじめ「エリア設定」(▶P.258)を「ローミング(海外)」に設定してください。

渡航先で電話をかける

渡航先から国外(日本含む)に電話をかける

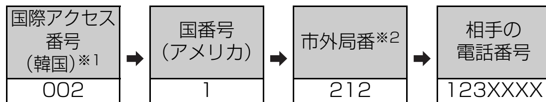
渡航先から日本または他の国へ電話をかけます。

例:韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 クイックメニューで[(電話)]

電話番号入力画面が表示されます。

2 国際アクセス番号、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→[発信]



※1「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。



memo

◎電話をかける相手がグローバルパスポート利用者の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。

渡航先の国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

1 クイックメニューで[(電話)]

電話番号入力画面が表示されます。

2 電話番号を入力

渡航先によって操作が異なります。

渡航先	番号
アメリカ本土、ハワイ、サイパン	「1」+市外局番+相手の電話番号
ニュージーランド、韓国、中国、香港、マカオ、タイ、台湾、インドネシア、ベトナム、イスラエル、インド、ジャマイカ、ペルー、ブラジル、バミューダ諸島、バングラデシュ、バハマ、ベネズエラ	市外局番+相手の電話番号
メキシコ	**■ 市内通話の場合** 相手の電話番号 **■ 市外通話の場合** 「01」+市外局番+相手の電話番号

3 [発信]

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。



◎渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

■日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合

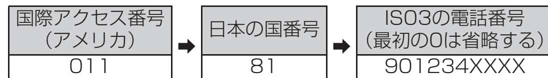
日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

■日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合

渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」をダイヤルしてもらう必要があります。

例：アメリカから日本国内のIS03「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、IS03の電話番号を入力→発信



お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■IS03からのお問い合わせ方法（通話料無料）

渡航先の国際アクセス番号 ＋ 81 ＋ 3 ＋ 6670 ＋ 6944

受付時間：24時間

■一般電話からのお問い合わせ方法1（渡航先別電話番号）

アジア	韓国	002-800-00777113
	中国／マカオ／台湾	00-800-00777113
	香港／タイ	001-800-00777113
	インドネシア	001-803-81-0235
	ベトナム	120-81-003
	インド	000800-810-1134
北米・中南米	アメリカ（本土）	1-877-532-6223
	メキシコ	01-800-123-3426
	バミューダ諸島	1-800-623-2011
	ブラジル	0021-800-00777113
オセアニア	ハワイ	1-877-532-6223
	サイパン	1-866-333-7129
	ニュージーランド	00-800-00777113

受付時間：24時間（通話料無料）



◎ホテル客室からご利用の場合は手数料などがかかる場合があります。
◎地域によっては公衆電話やホテル客室、携帯電話からご利用いただけない場合があります。
◎携帯電話からのご利用の場合は現地携帯電話会社による国内料金課金のケースがありますのでご了承ください。

■ 一般電話からのお問い合わせ方法2

「一般電話からのお問い合わせ方法1」に記載のない国・地域からは、以下の方法でお問い合わせください。

渡航先の国際アクセス番号 ＋ 81 ＋ 3 ＋ 6670 ＋ 6944

受付時間：24時間（国際通話料がかかります）

日本国内からのお問い合わせ

au電話から（局番なしの）**157**番（通話料無料）
一般電話から**0077-7-111**（通話料無料）
受付時間 9:00～20:00（年中無休）

サービスエリアと海外での通話料

渡航先の国・地域によってご利用いただけるサービスや通話料が異なります。

通話料は免税。単位は円／分。

地域	国・地域名	音声通話	パケットサービス	滞在国内通話料	日本への国際通話料	他の国への国際通話料	着信した場合の料金
アジア・中東	韓国	○	○	50	125	265	70
	中国	○	○	70	175	265	145
	香港	○	○	70	175	265	145
	マカオ	○	―	70	175	265	145
	台湾	○	○	70	175	265	145
	タイ	○※	○※	70	175	265	155
	ベトナム	○	○	70	195	280	80
	インドネシア	○	○	70	260	280	155
	バングラデシュ	○	―	70	180	280	180
	インド	○	○	70	180	280	180
	イスラエル	○	○	70	260	280	140
北米・中南米	アメリカ（本土）	○	○	120	140	210	165
	メキシコ	○	○	70	230	280	180
	バミューダ諸島	○	―	120	140	210	165
	ジャマイカ	○	―	120	140	210	165
	バハマ	○	―	120	140	210	165
	ベネズエラ	○	―	130	330	330	140
	ペルー	○	―	70	230	280	140
	ブラジル	○	―	80	280	280	140
オセアニア	ハワイ	○	○	120	140	210	165
	サイパン	○	○	80	140	210	130
	ニュージーランド	○	―	80	180	280	80

memo

◎各種割引サービス･パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
◎**海外で着信した場合でも通話料がかかります。**
◎発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
◎渡航先でコレクトコール･フリーダイヤルなどをご利用になった場合でも渡航先での国内通話料がかかります。
◎アメリカ本土、ハワイ、グアム、サイパン、カナダ、プエルトリコ、米領バージン諸島の間の通話料は、各国･地域内通話料金（120円／分または80円／分）となります。
◎ニュージーランドで情報提供ダイヤルをご利用になると一律600円／分の料金がかかりますのでご注意ください。
◎韓国で情報提供ダイヤルをご利用になると一律500円／分の料金がかかりますのでご注意ください。
◎中国、香港、マカオ、台湾の間の通話料は、「日本以外への国際通話」料金（265円／分）となります。
◎国･地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。したがって相手につながらなくても通話料が発生することがあります。
◎2010年10月現在の情報です。

パケットサービスと通信料

■海外では以下のパケットサービスがご利用いただけます

通信サービス	利用
Eメール	○
Cメール※	○
インターネット接続	○

※Cメール受信料は無料です。

memo

◎通信方式：CDMA2000 1X方式パケット通信（下り最大144kbps上り最大64kbpsのベストエフォート。ただし、海外通信事業者の提供速度によります。）
◎Cメールのデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、Cメールの内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信する場合があります。また、電波状態などによって送信者がCメールを蓄積されても、渡航先では受信されません。
◎中国の一部地方都市においては、海外通信事業者のネットワーク構成により「Eメールお知らせ」（▶P.98）が配信されない場合があります。

■パケット通信料などの通信料（免税）

パケット通信料	Cメール送信料	Cメール受信料
0.2円／パケット	100円／通	無料

memo

◎海外でご利用になった場合の料金です。海外で受信したパケット量に応じて課金されます（1パケット=128バイト）。
◎渡航先でのパケット通信料は、各種割引サービス･パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。

国際アクセス番号＆国番号一覧

■国際アクセス番号

国・地域名	番号
アメリカ本土、ハワイ、プエルトリコ、米領バージン諸島、ジャマイカ、グアム、サイパン、カナダ、バミューダ諸島、バハマ	011
ニュージーランド、中国、マカオ、ベトナム、メキシコ、ペルー、イスラエル、インド、バングラデシュ、ベネズエラ	00
韓国	002
台湾	005
香港、タイ、インドネシア	001
ブラジル	0021

■国番号（カントリーコード）

国・地域名	番号	国・地域名	番号
アイルランド（IRL）	353	ドイツ（DEU）	49
アメリカ合衆国（USA）	1	日本（JPN）	81
アラブ首長国連邦（ARE）	971	ニュージーランド（NZL）	64
イギリス（GBR）	44	ノルウェー（NOR）	47
イスラエル（ISR）	972	バミューダ諸島（BMU）	1
イタリア（ITA）	39	ハンガリー（HUN）	36
インド（IND）	91	バングラデシュ（BGD）	880
インドネシア（IDN）	62	フィリピン（PHL）	63
オーストリア（AUT）	43	フィンランド（FIN）	358
オランダ（NLD）	31	ブラジル（BRA）	55
カナダ（CAN）	1	フランス（FRA）	33
韓国（KOR）	82	ベトナム（VIE）	84
ギリシャ（GRC）	30	ペルー（PER）	51
ジャマイカ（JAM）	1	ベルギー（BEL）	32
シンガポール（SGP）	65	ポルトガル（PRT）	351
スイス（CHE）	41	香港（HKG）	852
スウェーデン（SWE）	46	マカオ（MAC）	853
スペイン（ESP）	34	マレーシア（MYS）	60
タイ（THA）	66	メキシコ（MEX）	52
台湾（TWN）	886	ルクセンブルグ（LUX）	352
中国（CHN）	86	ロシア（RUS）	7
デンマーク（DNK）	45		

※ハワイ、サイパンの国番号は、アメリカ合衆国（USA）「1」になります。

グローバルパスポートCDMAに関するご利用上のご注意

■渡航先での音声通話に関するご注意

- 渡航先でコレクトコール・フリーダイヤル・クレジットコール・プリペイドカードコールをご利用になった場合、渡航先での国内通話料が発生します。
- 国・地域によっては、「発信」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。
- 海外で着信した場合は、日本国内から渡航先までの国際通話料が発生します。着信通話料については、国内利用分と合わせてauからご請求させていただきます。着信通話料には国際通話料が含まれていますので、別途国際電話会社からの請求はありません。

■通話明細に関するご注意

- 通話時刻は日本時間での表記となりますが、実際の通話時刻と異なる場合があります。
- 海外通信事業者などの都合により、通話明細上の通話先電話番号、ご利用地域が実際と異なる場合があります。
- 渡航先で着信した場合、「通話先電話番号」に着信したご自身のau電話の番号が表記されます。

■渡航先でのパケット通信料に関する注意

- 渡航先でのご利用料金は、国内でのご利用分に合算して翌月に（渡航先でのご利用分につきましては、翌々月以降になる場合があります）請求させていただきます。同一期間のご利用であっても別の月に請求される場合があります。
- 国内でパケット通信料が無料となる通信を含め、渡航先ではすべての通信に対しパケット通信料がかかります。

■渡航先でのメールのご利用に関するご注意

- 渡航先においては、パケット利用可能なマークの表示のある場合にパケット通信が可能です。圏内表示のみの場合は音声通話・Cメール受信のみご利用いただけます。
- 中国の一部地方都市においては、海外通信事業者のネットワーク構成により「Eメールお知らせ」（▶P.98）が配信されない場合があります。
- Cメールのデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、Cメールの内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信する場合があります。また、電波状態などによって送信者がCメールを蓄積されても、渡航先では受信されません。
- Cメールを電波状態の悪いエリアで受信した場合、日本へ帰国された後で渡航先で受信したメッセージと同一のメッセージを受信することがあります。
- 渡航先で、電波状態などの問題によりCメールを直接受け取れなかった場合には、送信者がそのCメールを蓄積しても、ローミング中は受信できません。お預かりしたCメールはCメールセンターで72時間保存されます。

■その他ご利用上の注意

- 渡航先での通話料・パケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 渡航先により、連続待受時間が異なりますのでご注意ください。
- 各国に対応したプラグもしくは共通ACアダプタ02（別売）をご利用ください。
- 渡航先でリダイヤルする場合は、しばらく間隔をあけておかけ直しいただくとつながりやすくなります。

- 渡航先でグローバルパスポートに着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」や全く異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- サービスエリア内でも、電波の届かないところではご利用になれません。
- グローバルパスポートは、海外通信事業者の事情によりつながりにくい場合があります。
- 航空機の中では、計器類に悪影響を与えますので、携帯電話の電源は必ずお切りください。
- グローバルパスポートは海外通信事業者ネットワークに依存したサービスですので、海外通信事業者などの都合により、発着信・各種サービス、一部の電話番号帯への接続がご利用いただけない場合があります。
- 渡航先でのネットワークガイダンスは海外通信事業者のガイダンスに依存します。
- 渡航先ローミング中は、「料金安心サービス」の発信規制の対象になりません。
- 渡航中に「料金安心サービス【ご利用停止コース】」で設定した限度額を超過した場合、渡航先ではそのままご利用いただけますが、帰国後の国内通話は発信規制となります。また国内で発信規制状態になっていても、グローバルパスポートとしては渡航先で使うことができます。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、日本以外の国から着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をOFF/ONすることでご利用可能となる場合があります。

グローバルパスポートGSM

GLOBAL PASSPORT GSM (グローバルパスポートGSM)について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

IS03はグローバルパスポートCDMAにも対応しています。(▶P.259「渡航先で電話をかける」)グローバルパスポートGSMとグローバルパスポートCDMAの対応エリアについては、auホームページもしくはauお客様センターにてご確認ください。


memo

◎ GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

◎ 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

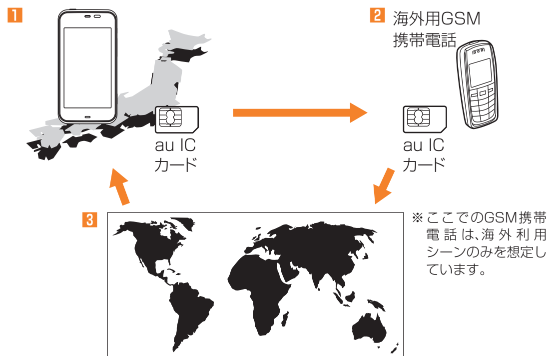
1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。

4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ戻します。

★国内モードへの変更などの手続きは不要です。



※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSMをご利用になるときは、IS03からau ICカードを取り外し、海外用GSM携帯電話の『取扱説明書』に従い、取り付けてください。(▶P.36「au ICカードを取り外す」)

memo

◎設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その『取扱説明書』をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。

◎auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化･消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎IS03の「UIMカードロック設定」でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。
(▶P.221「UIMカードロックを設定する」)

◎新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

◎海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難･紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。

◎グローバルパスポートGSMは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。

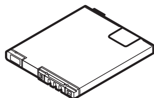
◎au ICカードを盗難･紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.221「UIMカードロックを設定する」)

付録・索引

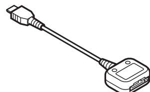
付録

周辺機器のご紹介

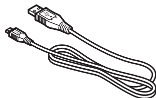
■ 電池パック（SHI03UAA）



■ シャープmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル01（SHI01HVA）

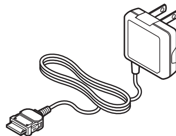


■ microUSB-USB変換ケーブル（試供品）

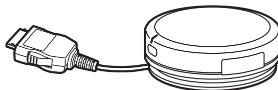


■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）／
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）／
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）／
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）／
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）

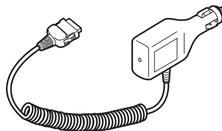
※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは共通ACアダプタ02と共通の仕様です。



■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）



■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）



■ シャープmicroUSB-USB変換ケーブル01（SHI01HUA）（別売）



memo

◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com）にてご確認いただくか、auお客様センターにお問い合わせください。
◎ 本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com

電池パックを交換する

電池パックは、IS03専用のものを使用して正しく取り付けてください。



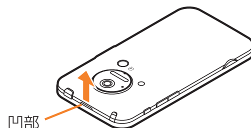
◎電池パックの注意事項については、「電池パックについて」(▶P. 15)をご参照ください。

電池パックを取り外す

電池パックを取り外すときは、本体の電源を切ってください。

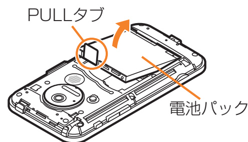
1 本体裏面の電池パックカバーを取り外す

電池パックカバーの凹部に指先(爪)をかけて、矢印方向に持ち上げて取り外します。



2 電池パックを取り外す

電池パックのPULLタブを持って、矢印の方向に引き上げて取り外します。

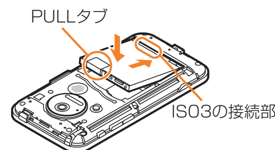




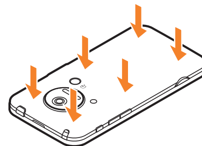
◎電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。また、突起部でも取り出せます。突起部やPULLタブ以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

電池パックを取り付ける

1 PULLタブが電池パックに密着していることを確認し、IS03の接続部の位置を確かめて、電池パックを確実に押し込む



2 電池パックカバーを本体に合わせて装着してから、電池パックカバーの周囲を上からしっかりと押して、カバー全体に浮きがないことを確認する





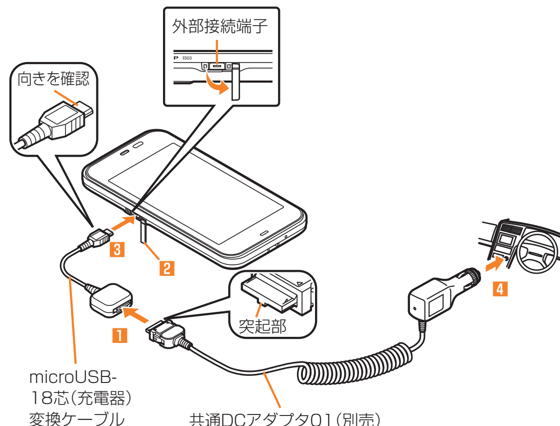
◎au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。

◎取り付け時に間違った取り付けかたをすると、電池パックおよび電池パックカバー破損の原因となります。

共通DCアダプタ01（別売）を使用して充電する

電池パックをIS03に取り付けた状態で充電してください。

1 microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルに共通DCアダプタ01（別売）を接続する



microUSB-18芯（充電器）変換ケーブルに共通DCアダプタ01（別売）の先端の形状を確認して接続します。

2 IS03の外部接続端子カバーを開ける

3 IS03にmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルを接続する

4 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

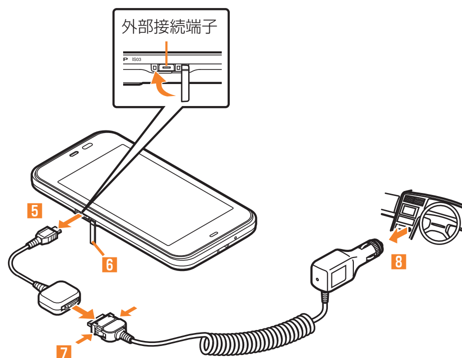
IS03の充電／着信ランプが赤色に点灯します。

充電時間は約160分です

IS03の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。

充電が完了すると、赤色に点灯していた充電／着信ランプが消灯します。

5 充電が終わったら、IS03からmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブルをまっすぐ引き抜く



6 IS03の外部接続端子カバーを閉じる

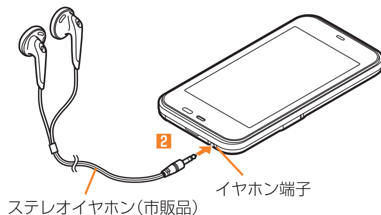
7 共通DCアダプタ01（別売）のコネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

8 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

イヤホンを使用する

ステレオイヤホン(市販品)を接続して使用します。

1 メインメニューで[設定]→[サウンド&画面設定]→[イヤホンの種類]→[マイクなし]→[OK]



2 IS03にステレオイヤホン(市販品)を接続する

IS03のイヤホン端子カバーを取り外し、ステレオイヤホン(市販品)のコネクタを差し込みます。


memo

◎イヤホン端子カバーは誤飲で窒息するなど、事故や傷害などの原因となる場合がありますので、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。イヤホンを使用しない場合は、本体に取り付けてください。

スイッチ付イヤホンマイク／ステレオイヤホンマイクを使用する

スイッチ付イヤホンマイク(市販品)／ステレオイヤホンマイク(市販品)を接続して使用します。

1 メインメニューで[設定]→[サウンド&画面設定]→[イヤホンの種類]→[マイクあり]→[OK]

2 IS03にステレオイヤホンマイク(市販品)を接続する

IS03のイヤホン端子カバーを取り外し、ステレオイヤホンマイク(市販品)のコネクタを差し込みます。


memo

◎スイッチ付イヤホンマイクやステレオイヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。
◎イヤホン端子カバーは誤飲で窒息するなど、事故や傷害などの原因となる場合がありますので、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。イヤホンを使用しない場合は、本体に取り付けてください。

通話を終了する

1 通話を終了するときは、イヤホンマイク(市販品)のスイッチを押す

通話が終了します。

ローマ字→かな変換表

■ 五十音

あ	い	う	え	お	ま	み	む	め	も
A	I	U	E	O	MA	MI	MU	ME	MO
か	き	く	け	こ	や		ゆ		よ
KA CA	KI	KU	KE	KO	YA		YU		YO
さ	し	す	せ	そ	ら	り	る	れ	ろ
SA	SI SHI	SU	SE	SO	RA	RI	RU	RE	RO
た	ち	つ	て	と	わ				を
TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO	WA				WO
な	に	ぬ	ね	の	ん				
NA	NI	NU	NE	NO	N NN				
は	ひ	ふ	へ	ほ					
HA	HI	HU FU	HE	HO					

■ 濁音／半濁音

が	ぎ	ぐ	げ	ご	ば	び	ぶ	べ	ぼ
GA	GI	GU	GE	GO	BA	BI	BU	BE	BO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
ZA	ZI	ZU	ZE	ZO	PA	PI	PU	PE	PO
だ	ぢ	づ	で	ど			ヴ		
DA	DI	DU	DE	DO			VU		

■ 拗音1（ゃ、ゅ、ょ）

きゃ		きゅ		きょ	りゃ		りゅ		りょ
KYA		KYU		KYO	RYA		RYU		RYO
しゃ		しゅ		しょ	ぎゃ		ぎゅ		ぎょ
SYA SHA		SYU SHU		SYO SHO	GYA		GYU		GYO
ちゃ		ちゅ		ちょ	じゃ		じゅ		じょ
TYA CHA		TYU CHU		TYO CHO	ZYA JA		ZYU JU		ZYO JO
にゃ		にゅ		にょ	ぢゃ		ぢゅ		ぢょ
NYA		NYU		NYO	DYA		DYU		DYO
ひゃ		ひゅ		ひょ	びゃ		びゅ		びょ
HYA		HYU		HYO	BYA		BYU		BYO
みゃ		みゅ		みょ	ぴゃ		ぴゅ		ぴょ
MYA		MY		MYO	PYA		PYU		PYO

■ 拗音2（ぁ、ぃ、ぅ、ぇ、ぉ）

くぁ	くぃ	くぅ	くぇ	くぉ	ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
QA	QI	QWU	QE	QO	FA	FI		FE	FO
ぐぁ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ	ヴぁ	ヴぃ		ヴぇ	ヴぉ
GWA	GWI	GWU	GWE	GWO	VA	VI		VE	VO
つぁ	つぃ		つぇ	つぉ					
TSA	TSI		TSE	TSO					

■ 拗音3（その他）

			いぇ		ふゃ		ふゅ		ふょ
			YE		FYA		FYU		FYO
			うぇ				とぅ		
			WE				TWU		
てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ			どぅ		
THA	THI	THU	THE	THO			DWU		
でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ			ヴゅ		
DHA	DHI	DHU	DHE	DHO			VYU		

■ 小さい文字のみの入力

ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ			っ		
LA XA	LI XI	LU XU	LE XE	LO XO			LTU XTU		
ゃ		ゅ		ょ					
LYA XYA		LYU XYU		LYO XYO					

■「ん」の入力

- 通常は「N」を入力
- 「ん」の次に母音（A,I,U,E,O）またはYが続くとき、文末が「ん」のときは「NN」を入力

例：KANSEI - かんせい
TANNI - たんい
KONNYAKU - こんやく

■「っ」の入力

- 子音を2回連続して入力（Nを除く）

例：SAKKA - さっか
HASSINN - はっしん

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
⏻/🔒を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.30
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.269
	電池パックの端子が汚れていませんか？	P.19
	⏻/🔒を長押ししていますか？	P.32
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	P.30
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？	P.30
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.32
	au ICカードが挿入されていますか？	P.35
	電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）	P.62
	電話番号入力後、「発信」を選択していますか？	P.62
	「音声発信制限」で発信が制限されていませんか？	P.220
	「電話帳制限」で発信が制限されていませんか？	P.220
	「電波OFFモード」が設定されていませんか？	P.212
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.41
	サービスエリア外にいませんか？	P.41
	電源は入っていますか？	P.32
	au ICカードが挿入されていますか？	P.35
	「着信拒否」が設定されていませんか？	P.215
	「電波OFFモード」が設定されていませんか？	P.212
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.249

こんなときは	ご確認ください	参照
(圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	P.41
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか?	P.28
Wi-Fiがつながらない	Wi-Fiの電波は十分に届いていますか?	P.41
	Wi-Fiの設定をしましたか?	P.230
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	P.31
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	P.269
	「USB充電」の設定は有効になっていますか? ※microSDメモリカードが挿入されていない場合、パソコンにUSBドライバのインストールが必要な場合があります。USBドライバのインストール方法については、シャープケータイdaSHサポートページ(http://k-tai.sharp.co.jp/support/)をご参照ください。	P.207
キー/タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか?	P.32
	「画面ロック」が設定されていませんか?	P.218
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.32
おサイフケータイ®が使えない	電池が切れていませんか?	P.30
	「おサイフケータイ® ロック設定」が設定されていませんか?	P.190
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルを調整してみてください。 ※「タッチパネルを調整する」(▶P.33)をご参照ください。	P.226
	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。	P.38
au ICカード(UIM)エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか?	P.35
	異なるau ICカードを挿入していませんか?	P.34 P.35
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.31 P.34
電話が勝手に応答する	伝言メモが設定されていませんか?	P.186
	マナーモードが設定されていませんか?	P.186
	オートアンサーが設定されていませんか?	P.215
電池パックを利用できる時間が短い	十分に充電されていますか? ※赤色の充電/着信ランプが消灯するまで、充電してください。	P.30
	電池パックが寿命となっていませんか?	P.15
	(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか?	P.41
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	P.41
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「サウンド&画面設定」の「バックライト点灯時間」が短く設定されていませんか?	P.216
画面照明が暗い	「サウンド&画面設定」の「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか?	P.216
	明るい場所で操作していませんか? 周囲が明るいとバックライトは点灯しません。	P.216
	「ベールビュー」が設定されていませんか?	P.217
相手の方の声が聞こえない	受話音量が最小に設定されていませんか?	P.62
	受話口を耳でふさいでいませんか?受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	P.20
イヤホンマイクのマイクが使えない	「サウンド&画面設定」の「イヤホンの種類」が「マイクなし」に設定されていませんか?	P.216
テレビ(ワンセグ)が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか?	P.149
	テレビアンテナを伸ばしていますか?	P.149
	視聴している場所が「エリア切替」と合っていますか?	P.157
画像の編集ができない	編集できない画像を選択していませんか?	P.278
ビデオプレーヤーで再生できない	ビデオプレーヤーで対応可能なデータ形式ですか?	P.142
画面が動かなくなり、どのキーをタップしても操作できない	先の細いものでリセットボタンを押してください。 IS03が再起動します。	P.228

こんなときは	ご確認ください	参照
電話帳の個別の設定が動作しない	相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、電話帳の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。また、電話帳のグループ音声着信音の設定は有効になりません。	―
	同じ電話番号が2件以上電話帳に登録されていませんか？	P.70
	「電話帳制限」を「ON」に設定していませんか？	P.220
	遠隔ロック中ではありませんか？	P.218
	フォルダシークレットを設定したフォルダに振り分け登録されていませんか？	P.86
ウェブページに画像が表示されない	ウェブページの画像を表示しないように設定していませんか？	P.117
PCメールを作成できない	PCメールのアカウントは追加しましたか？	P.100
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しくセットされていますか？	P.161
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	P.162
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていませんか？	P.30 P.120
	本体の温度が高くなっていませんか？	P.128

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。

http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。



memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

◎保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのIS03本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額315円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。



◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（紛失・盗難・故障・操作方法について）

一般電話からは　フリーコール **0077-7-113**（通話料無料）
au電話からは　局番なしの**113**（通話料無料）

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注：水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 （無料）	お客様負担額 5,250円（税込）
③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス 注：水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円（税込）	お客様負担額 10,500円（税込）
④ 紛失時あんしんサービス 注：盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	**フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合**	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円（税込）まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,900円（税込） OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円（税込）OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1,000ポイントプレゼント	なし

memo

修理代金割引サービス

◎水濡れ･全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意･改造(分解改造･部品の交換･塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ･全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意･改造(分解改造･部品の交換･塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失･盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ･全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1,000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

画像･ムービー･音楽･その他の詳細情報

データの登録先一覧

データの種類と登録先の対応は次の通りです。

■画像の登録先一覧

データの種類 ＼ 登録先			音声着信画像	メール送信中画像	メール受信中画像	電話帳
画像	JPEG画像	jpg/jpeg	○	○	○	○
	デコレーション絵文字(JPG)	jpg				
	GIF	gif				
	GIFアニメ					
	デコレーション絵文字(GIF)					
	Image:PNG	png				
	Image:BMP	bmp				
	Image:WBMP	wbmp				

○: 登録可能

memo

◎データの種類や形式、容量、サイズにより登録操作は異なります。

■音の登録先一覧

データの種類＼登録先			音声着信音	メール受信音	お知らせ受信音
音楽／音声	Audio：AMR-Narrow band	amr	○	○	○
	Audio：AMR-Wide band	awb			
	Audio：3GPP （AAC LC/LTP、HE-AACv1（AAC+）、HE-AACv2(enhanced AAC+)）	3gp	○	○	○
	ボイス（AMRのみ）	3gp			
	ボイス（AMR）	3g2			
	Audio：MPEG4 （AAC LC/LTP、HE-AACv1（AAC+）、HE-AACv2（enhanced AAC+））	m4a/mp4			
	Audio：MP3 （8～320Kbps CBR or VBR）	mp3			
	Audio：WMA（著作権保護あり）	wma			
	Audio：WMA（著作権保護なし）	wma			
	Audio：AAC	aac			
	Audio：MIDI	mid/midi/xmf/mxmf/rtttl/rtx/ota			
	Audio：Ogg	ogg/oga			
	Audio：iMelody （Ericsson/SonyEricsson独自）	imy			
	Audio：PCM/WAVE	wav			
	Audio：SMF	smf			
	音のみ、音+絵、絵のみのSMAF（mmf）ファイル	mmf			

○：登録可能



◎著作権保護されているデータは、登録できない場合があります。
◎データ形式によっては、登録できない場合があります。
◎データの種類により登録操作は異なります。

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		顔かくし	文字スタンプ	プチエステ	画像補正	落書き	画像エフェクト	スタンプ	回転	日付スタンプ	リサイズ
JPEG（IS03で撮影）	QVGA	横320×縦240	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	VGA	横640×縦480	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ダブルVGA（Double VGA）	横960×縦640	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2M	横1,600×縦1,200	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○
	フルHD（FullHD）	横1,920×縦1,080	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○
	3M	横2,048×縦1,536	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○
	5M	横2,592×縦1,944	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	9.5M	横3,552×縦2,664	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
上記以外のJPEG、PNG、GIF、BMP、WBMP	横320～3,552×縦160～2,664		○	○※1	○	○	○※1	○	○	○	○※1	○※2

○：編集可能　×：編集不可
※1 編集は最大1,280×960までの画像で可能です。
※2 リサイズは最大3,552×2,664までの画像で可能です。



◎画像サイズは、縦の長さと横の長さが逆になっても編集できます。
◎データサイズによっては編集できない場合があります。

表示／再生できる画像・ムービーのサイズ

データの種類	拡張子	再生可能サイズ
画像	.jpg、.jpeg、.png、.bmp、.wbmp	3,552×2,664以下※
	.gif	2,592×1,944以下
アニメ	.gif	960×480以下
ムービー	.m4v、.mp4、.3gp、.3g2、.3gpp、.3gpp2	MPEG4/H.264:1,280×720以下 H.263:800×480以下
	.asf、.wmv	800×480以下

※DCF規格に準拠している画像ファイルで再生可能サイズを超える場合は、DCFサムネイル画像を表示します。

設定項目一覧

設定メニューのリセット対象項目

メインメニューで[設定]→[プライバシー]→[オールリセット]を実行した場合にリセットされる設定メニューの項目とリセット後の値は以下の通りです。

設定項目				初期値
プロフィール	姓			登録なし
	名			登録なし
	電話番号			登録なし
	メール			登録なし
	チャット			登録なし
	住所			登録なし
	GPS情報			登録なし
	所属	会社		登録なし
		部署		登録なし
		役職		登録なし
	メモ			登録なし
	誕生日			登録なし
無線とネットワーク	電波OFFモード			無効
	Wi-Fi			無効
	Wi-Fi設定	Wi-Fi		無効
		ネットワークの通知		有効
		公衆無線LAN自動ログイン	自動ログイン	OFF
			ログインID	登録なし
			パスワード	登録なし
			ログオフ時Wi-Fi自動OFF	ON
	Bluetooth			OFF
	Bluetooth設定	Bluetooth		OFF
		登録機器一覧		登録なし
		Bluetooth詳細設定	自機情報	自機名称:IS03
			探索受付	拒否
	VPN設定			登録なし

設定項目					初期値
無線とネットワーク	モバイルネットワーク	データ通信			有効
		データローミング			無効
		auネットワーク設定	高度な設定	設定を有効にする	無効
				ID／パスワード設定	登録なし
	フィルタリング設定				無効
通話設定	発信者番号通知				有効
	エニーキーアンサー				OFF
	音声･伝言メモ	伝言メモ設定			無効
		応答メッセージ設定			通常
		応答時間設定			16秒
	オートアンサー	オートアンサー			無効
		着信時間			0秒
	着信拒否	指定番号			OFF
		非通知			OFF
		公衆電話			OFF
		通知不可能			OFF
		電話帳登録外			OFF
		着信履歴保存			有効
サウンド&画面設定	マナーモード				OFF
	音声着信設定	着信音量			5（0～7）
		着信音			着信メロディ1（Citation）
		バイブパターン			パターン1
		着信ランプ	点滅パターン		パターン1
			点滅カラー		エメラルド
	通知設定	通知音量			5（0～7）
		通知音			お知らせ音1（water drop）
		鳴動時間			時間設定／5秒
	メディア再生音量				11（0～15）

設定項目			初期値
サウンド&画面設定	バイブ		有効
	光を点滅させて通知		無効
	タッチ操作音		無効
	選択時の操作音		無効
	入力時バイブ		無効
	microSDの通知		有効
	イヤホンの種類		マイクあり
	音声着信画面		着信中
	画面の向き		有効
	アニメーション表示		すべてのアニメーション
	画面の明るさ	明るさを自動調整	有効
	バックライト点灯時間		30秒
	ベールビュー	表示パターン	フルスクリーンパターン1
		濃度	普通
		見栄え補正	0（－6～6）
		ベールビュー	無効
	文字フォント切替		モリサワ 新ゴ R
USB接続	USB充電		有効
	USB接続モード		カードリーダーモード（microSD挿入時）、高速転送モード（microSD未挿入時）

設定項目				初期値
現在地情報とセキュリティ	無線ネットワークを使用			無効
	GPS機能を使用			無効
	ロック設定	画面ロック		無効
		遠隔ロック	有効番号リスト	登録なし
			指定時間	3分(1～10分)
			着信回数	5回(3～10回)
			本体ロック解除	無効
		音声発信制限		無効
		電話帳制限		無効
	ロック解除方法			ロックNo.
	ロック解除パターン変更			1234
	指の軌跡を線で表示			有効
	入力時バイブ			無効
	パスワードを表示			有効
	安全な認証情報の使用			無効
	パスワードの設定			登録なし
アプリケーション	提供元不明のアプリ			無効
	ファイル送信メールソフト	メールソフトを指定		無効
		メールソフト名		メール
	開発	USBデバッグ		無効
		スリープモードにしない		無効
		擬似ロケーションを許可		無効
アカウントと同期	バックグラウンドデータ			有効
	自動同期			有効
プライバシー	現在地情報を使用			無効
	設定のバックアップ			無効
microSDと端末容量	microSDバックアップ	設定・管理	電話帳の画像設定	含める
検索	Google検索の設定	検索候補の表示		有効
	検索対象	アプリケーション		有効
		ブラウザ		有効
		電話帳		無効
		メール		無効

設定項目				初期値
検索	検索対象	メモ帳		無効
		音楽		無効
言語とキーボード	言語(Language)を選択			日本語
	Androidキーボード	キー操作バイブ		無効
		キー操作音		無効
		自動大文字変換		有効
		入力候補を表示		有効
		オートコンプリート		有効
	iWnn IME - SH edition	キー操作音		無効
		キー操作バイブ		無効
		キー拡大ポップアップ		有効
		キーボードスキン		Normal
		ローマ字キーボード補助		無効
		フリック入力		有効
		フリック感度		15(1～30)
		トグル入力		有効
		自動カーソル移動		ふつう
		予測変換		有効
		ワイルドカード予測		有効
		つながり予測		有効
		候補表示行数	縦画面	2
			横画面	1
		外部変換エンジン		SocialIME
		自動大文字変換		有効
		日本語ユーザー辞書		登録なし
		英語ユーザー辞書		登録なし
		学習辞書	候補学習	有効
		ダウンロード辞書		登録なし
		メール返信時学習		有効
		マッシュルーム		使用する
	ユーザー辞書			登録なし
ユーザー補助				無効
テキスト読み上げ	常に自分の設定を使用			無効
	音声の速度			標準
	言語			英語(米国)
au one-ID設定				登録なし

設定項目			初期値
歩数計設定	歩数計ON		OFF
	ユーザー情報		登録なし
	歩数計リセット時刻設定		0:00
日付と時刻	自動		有効
	24時間表示		有効
	日付形式		標準(2010/12/31)
端末情報	メジャーアップデート	アップデートの自動確認	有効
	ケータイアップデート	自動設定	ON

各アプリケーションの設定項目

各アプリケーションのオプションメニューなどから設定できる項目と初期値は以下の通りです。

アプリケーション	設定項目			初期値
メール	共通設定	受信／表示設定	画像拡大縮小表示	拡大縮小する
			着信お知らせ表示	差出人+件名
			音･バイブ･ランプ	メロディ:メールメロディ1(Gleam) バイブレータ:パターン2 着信ランプ(点滅パターン:パターン2、点滅カラー:サファイア) 鳴動時間:一曲鳴動
			メール受信中画面	メール受信中
			文字サイズ設定	大
		送信／作成設定	送信先限定設定	送信先限定設定:OFF 送信先限定設定一覧:登録なし
			メール送信中画面	メール送信中
		メール機能制限		無効
	Eメール設定	受信／表示設定	メール受信方法	受信方法:全受信 全受信対象登録:登録なし
			添付自動受信サイズ	137KB
			メール自動受信	有効
		送信／作成設定	差出人名称	OFF
			返信先アドレス	OFF
			引用返信	有効
	Cメール設定	自動蓄積する		無効
		受信フィルター	指定番号拒否	指定番号設定:OFF 指定番号一覧:登録なし
			電話帳登録以外	無効
			Eメールお知らせ	無効

アプリケーション	設定項目		初期値
メール	メールグループ設定		登録なし
	並べ替え		日時順
Documents To Go	最後の場所を記憶する		有効
Gmail	署名		登録なし
	削除確認		無効
	バッチ操作		有効
	ラベル	同期する日数	4日間
		受信トレイ	4日間同期する
		スター付き	同期しない
		送信済みメール	4日間同期する
		[Imap]／Trash	同期しない
		プライベート	同期しない
		仕事	同期しない
		旅行	同期しない
		領収書	同期しない
	メール着信通知		有効
	着信音を選択		プリセット着信音
	バイブレーション		無効
jibe	ログイン情報を保持		有効
	端末の連絡先を表示		無効
	ログイン時フレンド更新		無効
Latitude	プライバシー		ロケーションレポート：現在地を自動検出
LISMO	音質設定		OFF
	FMトランスミッター設定	FMトランスミッター	無効
		周波数設定	78.3MHz
	再生フォーマット設定		Mp3：有効 PCM、MIDI、Ogg：無効

アプリケーション	設定項目			初期値
Twitter	連絡先の同期			既存の連絡先と同期
	Twitterデータを同期			有効
	更新間隔			15分
	お知らせ			有効
	ツイート			無効
	@付き投稿			有効
	ダイレクトメッセージ			有効
	バイブレーション			無効
	お知らせランプ			無効
	お知らせの着信音			サイレント
	写真アップロードサービス			TwitPic
	URL短縮サービス			bit.ly
YouTube	携帯で高画質動画を表示			無効
	Captions font size			中
アラーム・タイマー	アラーム	設定	マナー優先設定	アラーム優先
			曜日設定	日曜日、土曜日
	タイマー	設定	アラーム音	アラーム音1（Orgel）
			バイブレータ設定	OFF
カメラ	撮影サイズ			ダブルVGA（DoubleVGA）
	フォーカス設定			顔優先AF
	シーン設定			自動認識
	ホワイトバランス			オート
	ISO感度			オート（～800）
	画質			ノーマル
	ピクチャーライト			OFF
	ダイナミックレンジ補正			OFF
	セルフタイマー			OFF
	撮影モード	連写		OFF
		特殊効果		OFF
		シャッターモード		ノーマル
		フレーム撮影		OFF
	各種設定	笑顔レベル		レベル1（微笑）
		アイコン表示		ON
		シャッター音		パターン1

アプリケーション	設定項目			初期値
カメラ	各種設定	自動保存		ON
		カメラモード自動切替		ON
		位置情報	位置情報付加	位置情報なし
			自動付加設定	OFF
		手ぶれ補正		OFF
カレンダー	辞退した予定を非表示			無効
	通知方法			ステータスバー
	着信音を選択			プリセット着信音
	バイブレーション			無効
	デフォルトの通知時間			10分
ギャラリー	表示間隔設定			2秒
	表示効果設定			フェードイン&アウト
	リピート設定			無効
	シャッフル設定			無効
コンテンツマネージャー	グリッド/リスト切り替え			グリッド表示(Photo、Movie)リスト表示(Music、TV、Doc.、Others)
	検索条件設定	検索条件の対象範囲設定		全カテゴリ共通
		ソートの対象範囲設定		各カテゴリ個別
		検索条件の保存設定		保存しない
辞書	辞書切替			ジーニアス英和MX
	辞書管理(百科事典)			百科事典:有効
	検索方法設定(百科事典)			未選択
	画像取得設定(百科事典)			取得する
情報リーダー	明るさ調整			0
	ピクチャーライト			OFF
	フォーカス設定			接写AF
テキストリーダー	明るさ調整			0
	ピクチャーライト			OFF
	フォーカス設定			接写AF
電話	音声発信制限設定			OFF
電話帳	電話帳制限			OFF

アプリケーション	設定項目		初期値
トーク	自動ログイン		有効
	モバイルインジケーター		有効
	不在への自動切り替え		有効
	チャットの通知		有効
	着信音を選択		プリセット着信音
	バイブレーション		OFF
ナビウォーク	自宅		登録なし
	My地点		登録なし
	ルート検索条件(移動手段)		乗物+徒歩、自動車、渋滞考慮、有料道路:有効 タクシー優先、徒歩のみ(10km以内)、自転車のみ(120km以内):無効
	ルート検索条件(ルート表示順)		時間短い順
	ルート検索条件(徒歩速度)		標準
	ルート検索条件(優先ルート)		距離が短い
	ルート検索条件(使用路線)		飛行機、新幹線、特急線、路線バス、高速バス、フェリー、その他有料路線:有効
	音声ナビゲーション設定		バイブレーション:ON
バーコードリーダー	明るさ調整		0
	ピクチャーライト		OFF
ビデオカメラ	録画サイズ		VGA
	フォーカス設定		標準AF
	ホワイトバランス		オート
	ピクチャーライト		OFF
	セルフタイマー		OFF
	各種設定	録画音声	ON
		アイコン表示設定	ON

アプリケーション	設定項目		初期値
ブラウザ	文字サイズ		中
	デフォルトの解像度		中
	テキストエンコード		日本語(Shift_JIS)
	ポップアップウィンドウをブロック		有効
	画像の読み込み		有効
	ページの自動調整		有効
	JavaScriptを有効にする		有効
	プラグインを有効にする		有効
	バックグラウンドで開く		無効
	ホームページ設定		http://auone.jp/
	Cookieを受け入れる		有効
	フォームデータを保存		有効
	パスワードを保存		有効
	セキュリティ警告を表示		有効
	ページを全体表示で開く		有効
	常に横向きに表示		無効
	位置情報を有効にする		有効
ボイスレコーダー	モード		長時間モード
方位計	地図モード変更		標準地図
歩数計	歩数計設定	歩数計ON	OFF
		ユーザー情報	登録なし
		歩数計リセット時刻設定	0:00
	目標設定		OFF
名刺リーダー	明るさ調整		0
	ピクチャーライト		OFF
	フォーカス設定		接写AF
PCメール	アカウント名		登録なし
	名前		登録なし
	新着メール自動確認		15分毎
	優先アカウントにする		有効
	メール着信通知		有効
	着信音を選択		プリセット着信音
	バイブレーション		無効
	受信設定		登録なし
	送信設定		登録なし

アプリケーション	設定項目				初期値
メモ帳	文字サイズ設定				中
ワンセグ	ワンセグテレビ	字幕／音声設定	字幕表示		ON
			字幕表示位置		下
			字幕言語		言語1
			音声種別		主
			音声言語		音声1
		AV設定	画面サイズ設定		通常
			映像・サウンド設定	画質設定	エフェクト：標準 映像による明るさ自動調整：ON 環境適応コントラスト補正：ON
				サウンド設定	OFF
		詳細設定	データ放送	通信接続時確認設定	有効
				位置情報利用設定	毎回確認
				端末情報利用設定	有効
			オートオフ時間設定		OFF
	ワンセグ録画再生	再生モード			通常再生
ワンセグ	録画／視聴予約	予約お知らせ設定	アラーム音		ON
			バイブ		ON
			ライト		ON
			アラーム音通知時間		1分前
	設定	データ放送	通信接続時確認設定		有効
			位置情報利用設定		毎回確認
			端末情報利用設定		有効
		オートオフ時間設定			OFF

主な仕様

ディスプレイ（メインエリア）		約3.5インチ、約65,000色、NewモバイルASV液晶
		640×960ドット（ダブルVGA）
ディスプレイ（サブエリア）		約2.0インチ、1色、メモリ液晶
		208×40ドット
質量		約138g（電池パック含む）
連続通話時間	国内	約230分
	海外	約260分：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港 ※対象国は2010年10月時点
連続待受時間	国内	約200時間※1
		約90時間※2
	海外	約110時間：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約180時間：ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約270時間：ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2010年10月時点
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約63mm×121mm×12.6mm（最厚部13.3mm）

※1 Wi-Fi（無線LAN機能）を利用していないとき
※2 Wi-Fi（無線LAN機能）利用時


memo

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【IS03】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【IS03】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.847W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記の各ホームページをご参照ください。

- ○ 総務省のホームページ:
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
- ○ 社団法人電波産業会のホームページ:
  http://www.arib-emf.org/index02.html
- ○ auのホームページ:
  http://www.au.kddi.com
- ○ シャープのホームページ:
  http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

■Cメール／Eメール

Cメール	新規作成	本文	全角50／半角100文字
	受信	本文	全角50／半角100文字
	受信フィルター	指定番号	10件
	メールセンター	保存件数	無制限
		保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで
Eメール	新規作成	宛先	30件(To／Cc／Bccを含む)
		件名	全角50／半角100文字
		本文	全角5,000／半角10,000文字
		添付データ	添付データ名(半角128文字以内) 5データまで添付可 5データを合計して最大500KB
	受信	件名	全角50／半角100文字
		本文	全角5,000／半角10,000文字
		添付データ	1メールあたり最大1MB
	サーバ	保存件数	12MB
		保存期間	30日

受信ボックス	保存容量	最大2,000件※
	保存期間	無制限
	保護件数	最大1,000件
送信ボックス	保存容量	最大1,000件※
	保存期間	無制限
	保護件数	最大500件

※本体の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります


memo

◎Eメール送信数は1日最大1,000通(同報宛先数を含む)までです。

■カメラ

撮影素子	CCDイメージセンサー		
有効画素数	約957万画素		
フォト	撮影サイズ	QVGA 320×240※1	22.2倍ズーム／18段階
		VGA 640×480※1	5.2倍ズーム／12段階
		ダブルVGA(DoubleVGA) 960×640※1	3.3倍ズーム／9段階
		2M 1,600×1,200	2.1倍ズーム／6段階
		フルHD(FullHD) 1,920×1,080	1.8倍ズーム／5段階
		3M 2,048×1,536	1.5倍ズーム／4段階
		5M 2,592×1,944	1.3倍ズーム／3段階
		9.5M 3,552×2,664	5.2倍ズーム／12段階※2
ムービー	録画サイズ	QVGA(横320×縦240):22.2倍ズーム／18段階	
		VGA(横640×縦480):5.6倍ズーム／12段階	
		HD(横1280×縦720):2.5倍ズーム／7段階	
	録画時間	QVGA: 最大約90分※3 VGA: 最大約90分※3 HD:最大約45分※3	

※1 「連写」の場合も、ズーム倍率／段階は同じです。
※2 ズーム操作を行うと、自動でズーム倍率に応じて撮影サイズが変更されます。
※3 microSDメモリカード(512MB～32GB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているその他のデータの容量などによって変わります。また、ご使用になられる温度環境・使用条件によっては録画時間が減少します。

■本体内の容量

保存可能容量	約500MB※

※データとアプリケーションで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリケーションの使用容量により減少します。

■テレビ(ワンセグ)

連続視聴可能時間	イヤホン	サウンド設定 OFF時：約3時間20分
	スピーカー	サウンド設定 OFF時：約3時間

※通常表示・音量「10」・環境適応コントラスト補正「OFF」・映像による明るさ自動調整「OFF」・字幕表示「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

名前から引く索引

数字／アルファベット

あ

か

付録／索引

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

目的から引く索引

Wi-Fiを利用する

インターネットにアクセスする

海外で利用する

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

ゲームで遊ぶ

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生／編集する

データを録画／録音する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

利用許諾契約

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenoteソフトウェアや Gracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、および Gracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、GracenoteのサービスにGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

Gracenoteソフトウェアと Gracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenoteソフトウェアまたは Gracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳·翻案、リバース·エンジニアリング·逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。

An export permit may be required if this device is to be used by or transferred to anyone else. No such documentation is required if you take this device out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips.

米国輸出規制により本製品をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

This device is controlled under the export restrictions of the United States of America. A US government export permit is required to export to Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria.























microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。

Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporationの登録商標または商標です。

Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite®テクノロジーを搭載しています。

Adobe、Flash、およびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

Copyright 2010 Google Inc. 使用許可取得済

「Google」、「Google」 ロゴ、「Android」、「Android」 ロゴ、「Android マーケット」、「Android マーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「Google Calendar」、「Google Checkout」、「Google Earth」、「Google Latitude」、「Google Maps」、「Google Talk」、「Picasa」、および「YouTube」 は、Google Inc.の商標です。

Droidget®は、その商標権者が所有しておりシャープ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

「うたとも®」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

IrSimple™およびIrSS™は、Infrared Data Association®の商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

音楽認識テクノロジーおよび関連データはGracenote®によって提供されます。Gracenoteは音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、www.gracenote.comをご覧ください。

Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ:
copyright © 2000 to present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000 to present Gracenote.
本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。
Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

「ベールビュー」「笑顔フォーカスシャッター」「振り向きシャッター」「LCフォント」「LCFONT」およびLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Bluetooth®は、その商標権者が所有しており、シャープ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

本製品はDataViz社のドキュメントビューアを搭載しております。

DataViz, Documents To Go and InTact Technology are trademarks or registered trademarks of DataViz, Inc.

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

AirStation™、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Alliance®の商標です。

The Wi-Fi Protected Setup Mark is a mark of the Wi-Fi Alliance.

「mixi」は株式会社ミクシィの登録商標です。

「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。

「ホットペッパー」は、株式会社リクルートの登録商標です。

「jibe」はJibe Mobile株式会社が提供するソーシャルアプリです。

「jibe mobile」はJibe Mobile株式会社の商標です。

Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。

PhotoSolid®、PhotoScouter®は株式会社モルフォの登録商標です。

本製品は、沖電気工業株式会社の顔認識エンジンFSE(Face Sensing Engine)を使用しています。FSEおよびFSEロゴは沖電気工業株式会社の商標です。

CP8 PATENT

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、及び/又は(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、及び/又はAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。更に詳しい情報については、MPEG LA,L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.comをご参照ください。

本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
http://www.mpegla.comをご参照ください。

コンテンツ所有者は、WMDRM(Windows Media digital rights management)技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、WMDRMソフトウェアを使用してWMDRM保護コンテンツにアクセスします。WMDRMソフト

ウェアがコンテンツを保護できない場合、保護コンテンツを再生またはコピーするために必要なソフトウェアのWMDRM機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができます。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツが影響を受けることはありません。保護コンテンツを利用するためにライセンスをダウンロードする場合、Microsoftがライセンスに無効化リストを含める場合がありますのであらかじめご了承ください。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、WMDRMのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。

日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）のiWnnを使用しています。

emblendは、日本における株式会社アプリックスの製品名です。

本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ Rを搭載しています。
*新ゴは株式会社モリサワの登録商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、メインメニューで［設定］→［端末情報］→［法的情報］→［オープンソースライセンス］をご参照ください。
- GPL、LGPLに基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

OpenSSL License

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg.

Highest SAR value: Model:CDMA SHI03 FCC ID:APYHRO00131

Operation Band	At the Ear	On the Body
Cellular Phone (850MHz)	0.584W/Kg	0.445W/Kg
Wireless LAN (2.4GHz)	0.350W/Kg	0.036W/Kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

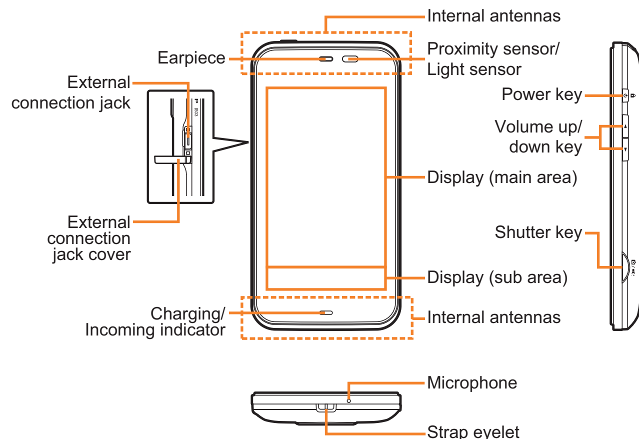
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

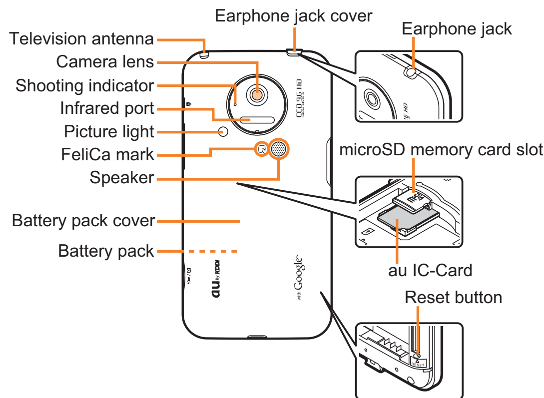
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at http://www.fcc.gov/oet/fccid under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table above).

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA)

Website at http://www.phonefacts.net.

English Simple Manual (簡易英語版)





Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [⏻/🔒] for at least two seconds.

● **Turning Power Off**

Hold down [⏻/🔒] for at least two seconds.

▶ Select [Power off]. ▶ Select [OK].

Switching the Screen to English

On the desktop*: Select [ ]. ▶ Select [設定]. ▶ Select [言語とキーボード]. ▶ Select [言語(Language)を選択]. ▶ Select [English].

* The desktop represents the stand-by screen.

Checking Your Own Phone Number and Mail Address

On the desktop: Select [ ]. ▶ Select [Settings]. ▶ Select [Profile].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

On the desktop: Select [ ]. ▶ Enter the phone number you want to call. ▶ Select [Call].

To end a talk: Select [Disconnect].

To end a call: Select [Quit].

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, slide [ ] in the right direction.

To adjust the earpiece volume during a call: Press ◄/►.

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

On the desktop: Select [ ]. ▶ Select [Address Book]. ▶ Select [≡]. ▶ Select [Add New Item]. ▶ Select the item you want to edit. ▶ Select [Save]. ▶ Select [Yes].

● **Recalling an Entry**

On the desktop: Select [ ]. ▶ Select [Address Book]. ▶ Select the record you want to recall.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

On the desktop: Select [ ]. ▶ Select [Video Camera]. ▶ Select [ ]. ▶ Select [ ] to stop recording. ▶ Select [Save] to store the movie.

To zoom in or out: Slide the touch screen left or right.

● **Taking a Snapshot**

On the desktop: Select [ ]. ▶ Select [Camera]. ▶ Select [ ] to take a snapshot.

To zoom in or out: Slide the touch screen left or right.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

On the desktop: Select [ ].

[0] [0] [1] [0] [1] [0] ▶ [1] ▶ [2] [1] [2]

International access code — Country code (USA) — Area code

▶ [1] [2] [3] ▶ △△△△ ▶ Select [Call].

Number you want to call

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

Hold down ⏻/🔒 for at least a few seconds. ▶ Select [Manner mode].

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

On the desktop: Select [ ]. ▶ Select [Settings]. ▶ Select [Call Settings]. ▶ Select [Call/Message]. ▶ Select [Answering memo setting].

Repeat the above operation to disable the Answer Memo.

For inquiries, please contact

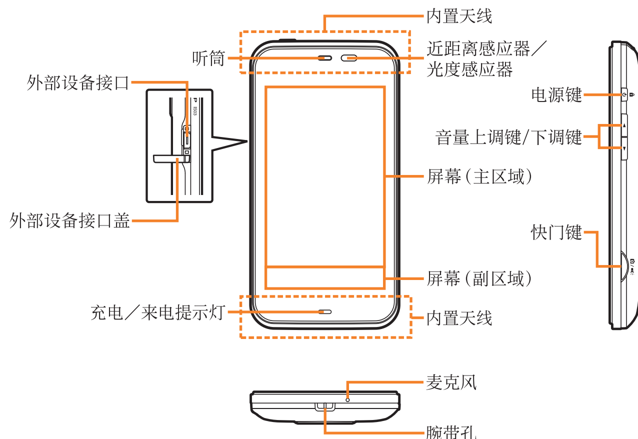
au Customer Service Center (General Information)

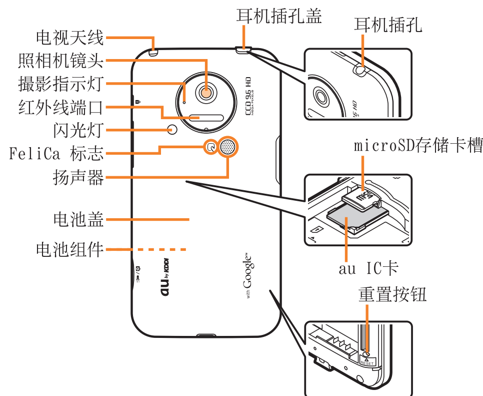
● If you are calling from a landline phone: 0077-7-111 (toll free)

● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

簡易英語

中文简易说明书（簡易中国語版）





开启或切断电源

● **开机**

按住[⏻/🔒]两秒钟以上。

● **关机**

按住[⏻/🔒]两秒钟以上。▶选择〔電源を切る〕(电源关闭)。▶选择〔OK〕(确定)。

切换到英语显示

桌面*上：选择〔 〕。▶选择〔設定〕(设定)。
▶选择〔言語とキーボード〕(语言和键盘)。
▶选择〔言語(Language)を選択〕(选择语言)。
▶选择〔English〕(英文)。

* 桌面是指待机画面。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

桌面上：选择〔 〕。▶选择〔設定〕(设定)。
▶选择〔プロフィール〕(配置文件)。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

桌面上：选择〔 〕。

▶输入您想要拨打的电话号码。▶选择〔発信〕(拨号)。

结束通话：选择〔通話終了〕(结束)。

结束电话：选择〔終了〕(退出)。

● **接听电话**

在电话铃声响起时，〔 〕向右侧方向滑动。

调整听筒音量：按◄/►。

保存和查看电话簿内的名单

● **保存名单**

桌面上：选择〔 〕。▶选择〔電話帳〕(电话簿)。▶选择〔≡〕

▶选择〔新規作成〕(添加新项目)。▶选择您想要编辑的项目。

▶选择〔保存〕(完成)。▶选择〔はい〕(是)。

● **查看名单**

桌面上：选择〔 〕。▶选择〔電話帳〕(电话簿)。▶选择您查找的记录。

使用照相机（动画和快照）

● **拍摄动画**

桌面上：选择〔 〕。▶选择〔ビデオカメラ〕(摄像机)。

▶选择〔 〕(开始拍摄)。▶选择〔 〕停止拍摄。

▶选择〔保存〕(保存)储存动画。

放大或缩小：滑动触摸屏的左边或右边。

● **拍摄快照**

桌面上：选择〔 〕。▶选择〔カメラ〕(照相机)。

▶选择〔 〕拍摄快照。

放大或缩小：滑动触摸屏的左边或右边。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

桌面上：选择〔 〕。

[0] [0] [1] [0] [1] [0] ▶ [1] ▶ [2] [1] [2]

国际电话呼叫号码 / 国家号码（美国） / 区号

▶ [1] [2] [3] ▶ △△△△ ▶ 选择〔発信〕(拨号)。

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● **设置静音模式**

按住[⏻/🔒]几秒钟。

▶选择〔マナーモード〕(静音模式)。

想要取消静音模式，则重复上述步骤。

● **设置语音备忘录（语音记录）**

桌面上：选择〔 〕。▶选择〔設定〕(设定)。

▶选择〔通話設定〕(通话设定)。▶选择〔音声・伝言メモ〕(语音备忘录)。▶选择〔伝言メモ設定〕(语音备忘录设定)。

想要取消语音备忘录，则重复上述步骤。

如需咨询，请联系

au客户服务中心（综合信息）

● 从座机上请拨打电话：0077-7-111（免费）

● 从au手机上请拨打电话：157（免费）

文字入力の詳細情報

■記号（全角／半角）一覧

入力できる記号（全角）一覧（表示順）

空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（
）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃
＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←
↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒
∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯
ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ
Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι
κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е
Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ
Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌
┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯
┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍
㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝
〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∟	⊿			

入力できる記号（半角）一覧（表示順）

空白(スペース)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ	

※ 入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■絵文字一覧

入力できる絵文字一覧（表示順）

顔・表情

気持ち・からだ

生き物・星座

食べ物・飲み物

自然・季節

ファッション・遊び

乗物・建物・地図

道具

記号

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。
- 他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。

http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html

※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

■デコレーション絵文字一覧

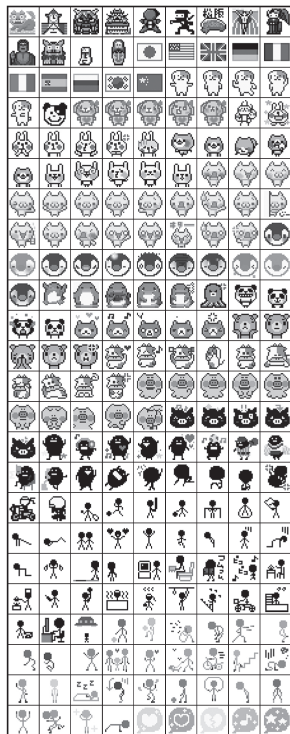
お買い上げ時に用意されているデコレーション絵文字一覧

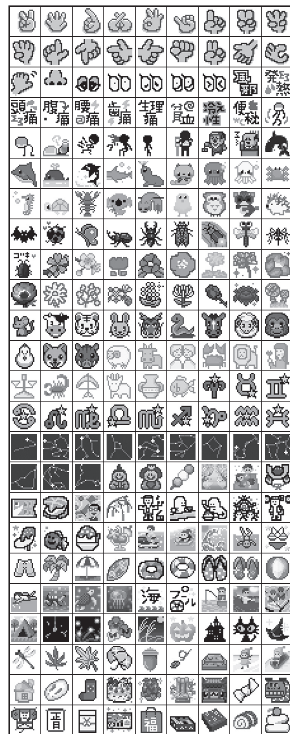










学校 教科書 勉強

宿題 テスト 中間テスト 期末テスト 部活

卒業 国語 算数

理科 社会 音楽 英語 がっこう きょうしつ くん こうはい せんせい

せんぱい ちゃん

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

■ 顔文字一覧

カテゴリ	内　容
笑い	(*^^*)
	(^-^)
	(^-^)v
	(^.^)
	(^^)
	(^^)v
	(^_^)
	(^_^)v
	(^o^)
	(^o^)v
	(^q^)
	(爆)
	(笑)
	:-)
	:->
	;-)
	f(^_^)
	(^○^)
	(^—^)
	(⌒-⌒)
	(￣—￣)
	d(⌒—⌒)!
	d=(^o^)=b
	o(^o^)o
	p(^-^)q
	p(^^)q
	q(^-^q)
	(o^—^o)
	(￣∇￣*)ゞ
	(〃^—^〃)
	(〃⌒—⌒〃)ゞ
	o(*⌒O⌒)b
	(*≧∀≦*)
	(//∇//)
	(*´∇`*)

カテゴリ	内　容
笑い	(o＾・＾o)
	o(*⌒—⌒*)o
	(￣▽￣)
	(｡-∀-)
	(~▽~@)♪♪♪
	♪ヽ(´▽`)/
	ρ(^o^)b_♪♪
	ヽ(*´▽)ノ♪
	ヽ(￣▽￣)ノ
	ヽ(・∀・)ノ
泣き	(;_;)
	(;_・)
	(;o;)
	(>_<)
	(T-T)
	(TT)
	(T_T)
	(ToT)
	(*ToT)
	(T^T)
	(T__T)
	(/_;)
	(ノ_・,)
	(;__q)
	(泣)
	(涙)
	X-<
	(/_;)/~~
	(;_;)/~~~
	(><*)ノ~~~~~
	(´Д`)
	(;つД`)
	° °(´O`)° °
	・・・(;´Д`)
	(´△`)

カテゴリ	内　容
泣き	(　TДT)
	(´;ω;`)
	ρ(・・、)
	(/—￣;)
	(　;∀;)
	(ノД`)…
	(｡´Д⊂)
	(つд;*)
	・° ・(つД`)・° ・
	Σ(ノд<)
	(i_i)＼(^_^)
怒り	(- -;)
	(-.-)
	(-_-)
	(-_-;)
	(怒)
	:-(
	:-<
	:-p
	(￣^￣)
	(`Δ´)
	(*`Д´)ノ！！！
	ι(`ロ´)ノ
	(`へ´*)ノ
	(→_→)
	o(￣—￣)○☆
	(/^^)/⌒●~*
	('ε'*)
	(#￣3￣)
	(((￣へ￣井)
	(・┬・)
	(#`皿´)
	Σ(￣皿￣;;
	(￣へ￣メ)
	へ(・・へ)｡｡

カテゴリ	内　容
怒り	(`□´)
	(`へ´)
	(`ロ´;)
	(ノ-_-)ノ~┻━┻
	(ノ-o-)ノ┫
挨拶	(^-^)/
	(^^)/
	(^^)d
	(^_^)/
	(^o^)/
	＼(^-^)／
	＼(^^)／
	＼(^_^)／
	＼(^o^)／
	(-_-)/~~~
	(/- -)/
	(^_^)/~~
	(^o^)／~~
	(^∧^)
	(^人^)
	(⌒O⌒)／~~
	(￣O￣)/
	(　￣—￣)ノ
	(*^—°)ノ
	(@＾＾@)／
	(⌒∇⌒)ノ"
	(・∀・)ノ
| ＾▽＾)ノ
	(; _ ;)/~~
	(@＾＾)／~~~
	(　‘—　‘)/~~
	(><*)ノ~~~~~
	(o・・o)/~
	ヾ(・◇・)ノ
	♪Ю—(^▽^o) ♪

カテゴリ	内　容
挨拶	(・ω・`=)ゞ
	(*・x・)ノ~~~♪
	(⌒∇⌒)ノ""
	♪(o・ω・)ノ))
	ヾ(*T▽T*)
	(^—°)ノ
	(*° —°)ゞ⌒☆
	(｡・x・)ゞ♪
	(`—´ゞ-☆
	(￣—￣ゞ−☆
	(° ◇°)ゞ
	(｡・ω・｡)ゞ
	！(￣-￣)ゞ
	(ロ_ロ)ゞ
	(@＾▽° @)ゞ
	(`◇´)ゞ
	(　*・ω・)ノ
	＼(^_^)(^_^)／
焦り	^^;
	^_^;
	(^-^;
	(^^;
	(^_^;)
	(^o^;)
	(-o-;)
	(汗)
	f(^^;
	f(^_^;
	(((^^;)
	(((^_^;)
	(^^;)))
	(((・・;)
	(((((((・・;)
	(;´д`)
	(・_・;

カテゴリ	内　容
焦り	(^-^ゞ
	(^^ゞ
	(^_^;)))
	(^_^ゞ
	(^o^ゞ
	(──;)
	(￣▽￣;)
	_(^^;)ゞ
	f(^─^;
	σ(^_^;)?
	┐('～`;)┌
	o(T△T=T△T)o
	(´▽`;)ゞ
	(/´△`＼)
	(;￣ー￣A
	(;>_<;)
	(◎-◎;)
	((((;゜Д゜)))
驚き	(*_*)
	(・・;)
	:-O
	(((・・;)
	(゜o゜)＼(-_-)
	(゜゜;)＼(- -;)
	(゜ロ゜)
	(゜ロ゜;
	(・・;)))
	(￣O￣;
	(゜O゜;

カテゴリ	内　容
驚き	ヾ(゜0゜*)ノ?
	！！(゜ロ゜ノ)ノ
	(@￣□￣@;)！！
	(￣□||||！！
	Σ(-∀-;)！
	Σ(￣□￣;)
	！Σ(×_×;)!
	(||゜Д゜)
	Σ(￣ロ￣lll)
	(￣□￣;)!!
	(〃▽〃)
	(☆o☆)
	(☆∀☆)
	(／▽＼)♪
	ヘ(≧▽≦ヘ)♪
	三(゜∀゜)
	(゜O゜;)
	(゜O゜;)?????
	(;゜∇゜)
	(ノ゜ο゜)ノ
	＼(>_<)／
	＼(◎o◎)／
	＼(゜o゜;)/
	((((;゜Д゜)))
その他	(..)
	(__)
	(照)
	(眠)
	m(__)m

カテゴリ	内　容
その他	(-.-)Zzz・・・・
	(-.-)y-~
	(-.-)ノ⌒-~
	(-。-)y-~
	(>.<)y-~
	(^3^)/
	(^з^)-☆
	(^。^)y-~
	φ(..)
	φ(゜゜)ノ゜
	φ(. .)
	(。_。)φ
	ゞ(`')、
	ヘ(^_^)
	＼(__)
	(;´д`)ゞ!
	(*ov.v)o
	(*v.v)。。。
	(^__ー)≡★
	(ゝω・´★)
	ヘ(・。・。)
	(*^▽^)/★*☆♪
	(*^3(*^o^*)
	(*^3^)/～☆
	(*⌒3⌒*)
	(〃▽〃)
	(*^)(*^-^*)ゞ
	(☆∀☆)
	(／▽＼)♪

カテゴリ	内　容
その他	ヘ(≧▽≦ヘ)♪
	(￣▽￣=￣▽￣)
	(・д・=・д・)
	ヘ(・o・三・o・)ヘ
	(>ω<)/。・゜゜・
	(￣▽￣)b
	d(⌒ー⌒)!
	(゜∇^d)!!
	(o^-')b！
	((￣_ |
	(;¬_¬)
	l(-_-)l
	(ヾ(´・ω・`)
	(´・ω・`)?
	(´。`)・・
	ヘ(×_×;)ヘ
	(*´ー`*)
	(/-＼*)
	(゜Д゜≡゜Д゜)?
	(∋_∈)
	(／0￣)
	(´д⊂)・・
	(￣q￣)ｚｚｚ
	o(____*)Ｚｚｚ
	(*￣∇￣)ノ
	(・д・)ノ
	ヾ(´▽`*)ゝ
	(*^-^)ヘ__/
	(￣。￣)

カテゴリ	内　容
その他	(*￣。￣*)
	(〃∇〃)
	(〃ω〃)
	(///∇///)
	┐(-。ー;)┌
	((o(^∇^)o))
	☆≡(>。<)
	ヘ(^^ヘ)
	(*^o^)／＼(^-^*)
	(^_^)/□☆□＼(^_^)
	(^_^)∠※
	orz
	‖WC‖ヽ(^^ゞ。。。。
	>゜)))彡
	⌒(ë)⌒
	☆ミ
	○o。.
	U^ェ^U
	(-)_(-)
	(=`ェ´=)
	(≡・x・≡)
	~>゜)───
	￣(=˙.˙=)￣
	⊂(^(工)^)⊃
	l:3ミ

※入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。
●登録されている顔文字は編集できます。

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	晳	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝

1~3桁目	4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

■ お詫びと訂正 ■

このたびは、IS03をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書詳細版の記載に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに以下お知らせさせていただきます。

【取扱説明書詳細版】

● 65ページ「電話がかかってきた場合の表示について」のmemo欄

（誤）

◎着信中に［◄］／［►］／［⏻/🔒］を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。［⏻/🔒］を押した場合は、バックライトも消灯します。

▶（正）

◎着信中に［◄］／［►］を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。

● 100ページ「メールサーバの設定を行う」の2

（誤）

ユーザー名	必要な項目を入力します。
パスワード	
POP3サーバー／IMAPサーバー／Exchange Server	
ポート	

▶（正）

ユーザー名	必要な項目を入力します。 ※POP3サーバーで設定を行う場合、ご利用のプロバイダによってはIS03本体内に保存されたメールが消える場合があります。Gmail、au one メールをPCメールで設定する場合はIMAPサーバーで設定を行ってください。
パスワード	
POP3サーバー／IMAPサーバー／Exchange Server	
ポート	

● 106ページ「au one メールをブラウザで利用する」

（誤）

• au one メールの「設定」の「メール転送とPOP/IMAP」で「すべてのメールでPOPを有効にする」／「今後受信するメールでPOPを有効にする」に設定する

▶（正）

• au one メールの「設定」の「メール転送とPOP/IMAP」で必ず「IMAPを有効にする」に設定する

※POPダウンロードの設定を有効にして「PCメール」でPOP3サーバーでの設定を行うとIS03本体内に保存されたメールが消える場合があります。

● 112ページ「データ通信サービスを利用する」

（誤）

※IS03は、「CDMA 1Xエリア（受信最大通信速度が144Kbpsのエリア）」では「パケット通信」および「Cメール送信」をご利用することができません。なお、ご利用可否は、3G アイコン表示にて確認いただくことができます。

▶（正）

※2011年6月のケータイアップデートによって、記載内容を訂正いたします。
2011年6月のケータイアップデートを行うことで、「CDMA 1Xエリア（受信最大速度が144kbpsのエリア）」で「パケット通信」および「Cメール送信」をご利用になれます。
メインメニューで［設定］→［端末情報］と操作して表示される「ビルド番号」が「01.00.03」以前の場合はケータイアップデートを行ってください。

→次ページもお読みください。

● 113ページ「サイトを表示する」の❶

（誤）

au one ホームページが表示されます。

▶

（正）

お買い上げ時は、Android向けのau one ホームページが表示されます。ここでは、画面下部の「PC版」をタップして表示されるパソコン向けのau one ホームページを例に説明しています。

● 113ページ「サイトを表示する」の《ブラウザ画面》URL表示欄

（誤）

http://auone.jp/

▶

（正）

http://auone.jp/?pc=1

● 113ページ「サイトを表示する」のmemo欄

（誤）

（ウェブページによっては操作できない場合があります）。

▶

（正）

※ウェブページによっては一部のタッチパネル操作ができない場合があります。

● 182ページ「■返金を請求する」

（誤）

購入後24時間以内であれば返金を請求することができます。

▶

（正）

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。

● 252ページ「割込通話サービスを利用する（標準サービス）」のmemo欄

（誤）

◎ IS03はデータ通信を頻繁に行うため、割込通話サービスを停止していると着信を受けられない場合があります。

◎ ブラウザをご利用の際（特に有料データをダウンロード中）などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

▶

（正）

記載削除

● 253ページ「割込通話サービスを停止する」のmemo欄

（誤）

◎ 割込通話サービスを「停止」に設定しても、ブラウザ起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。

◎ 「最大3.1Mbpsエリア」でパケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

▶

（正）

◎ 割込通話サービスを「停止」に設定すると、パケット通信中も着信を受けられません。

→次ページもお読みください。

● 259ページ

（誤）

記載なし

（正）

データローミングを設定する

ローミング中にパケット通信を利用できるように設定します。

1 メインメニューで[設定]→[無線とネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[データローミング]

チェックボックスにチェックを入れ、「OK」を選択すると、データローミングが有効になります。



memo

◎データローミングを有効にするには、あらかじめ「エリア設定」（▶P.258）を「ローミング（海外）」に設定してください。

● 278ページ「編集できる画像の一覧」

（誤）

5M	横2,592×縦1,944	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○

（正）

5M	横2,592×縦1,944	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

● 304ページ

（誤）

Adobe、Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

（正）

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite®テクノロジーを搭載しています。

Adobe Flash Lite Copyright © 2003-2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Adobe、Flash、およびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

（誤）

記載なし

（正）



→次ページもお読みください。

● 305ページ

（誤）

記載なし

（正）

「jibe」はJibe Mobile株式会社が提供するソーシャルアプリです。
「jibe mobile」はJibe Mobile株式会社の商標です。

Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。

● 306ページ

（誤）

記載なし

（正）

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、メインメニューで[設定]→[端末情報]→[法的情報]→[オープンソースライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPLに基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
2012年9月

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。











ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号　auお客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合
下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）



この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています。



この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2012年9月第1.1版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社